Victor
"HIS MASTER'S VOICE"

取扱説明書

型名

DR-HD400/DR-HD250

HDD&DVDビデオレコーダー

2.操作編

操作に入る前に別冊の取扱説明書 1.接続・準備編 をご覧ください。

G-CODE® G-GUIDE®

DVD VIDEO/RW/R　COMPACT disc DIGITAL VIDEO　COMPACT disc DIGITAL AUDIO　HDMI™ HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

DOLBY DIGITAL STEREO CREATOR　SPATIALIZER® N-2-2™　dts DIGITAL OUT

110° CS DIGITAL　BS DIGITAL　地上 DIGITAL

このたびはビクター製品をお買い上げいただき、ありがとうございます

●ご使用の前に「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
特に別冊の取扱説明書 1.接続・準備編 の「安全上のご注意」（6～7ページ）は、必ずお読みいただき、安全にお使いください。そしてお読みになったあとは、後日役に立つこともありますので、保証書と一緒に大切に保管してください。

●ユーザー登録およびアンケートのご案内については、裏表紙をご覧ください。



LPT1110-002B

もくじ

はじめに

もくじ......2
本書の見かた......5
本機で受信できる放送......6
著作権とご注意......7
各部の名称......8
本機を使うための準備をしよう......12
スタートメニューを使おう......14
- スタートメニューのガイド表示とリモコンのボタン......14
- スタートメニューからできること......15
- スタートメニューの基本操作......16

ディスクの入れかた・取り出しかた......17
本体表示と画面表示について......18
テレビ画面の表示について......20

放送を楽しむ

チャンネルを選局しよう......22
- 本機を使ってデジタル放送を楽しもう......22
- 主音声と副音声を切り換える......26
- 字幕を切り換える......27
- 主映像と副映像を切り換える......27

デジタル放送を電子番組表(EPG)で選局しよう......28
- 電子番組表(EPG)画面について......28
- 電子番組表(EPG)で番組を選んでみよう......29

地上アナログ放送を電子番組表(Gガイド®)で選局しよう......32
- 電子番組表(Gガイド)を使う前に......32
- 電子番組表(Gガイド)画面について......32
- 電子番組表(Gガイド)で番組を選んでみよう......33

放送中の番組を時間をずらして見よう（追っかけ再生）......38

録画する

録画する前にお読みください......42
録画モードと録画時間......44
- マニュアル録画モード「MN○○」を設定する......46

いま見ている番組をHDD(ハードディスク)に録画しよう......48
- 録画中にチャプターマーク(しおり)を追加しよう......49

いま見ている番組をDVDディスクに録画しよう......50
自動的に録画を終了させよう......52

予約録画する

予約録画する前にお読みください......54
デジタル放送を電子番組表(EPG)で予約しよう......58
地上アナログ放送を電子番組表(Gガイド®)で予約しよう......61
電子番組表で連続ドラマなどの予約録画をしよう(ドラマ延長予約)......64
Gコード®システムで予約しよう......66
日時とチャンネルを指定して予約しよう......69
詳細な予約設定をしよう......72
予約設定をしたときに表示されるメッセージ......79
予約の確認・取り消し・休止・変更をしよう......80
予約録画のこんなときは......81
- HDD(ハードディスク)の容量が足りないとき(おすすめ消去リスト)......81
- 予約録画時に気をつけてほしいこと......81

再生する

再生する前にお読みください 84
録画リストから再生しよう 86
再生中にチャプターマーク（しおり）を追加しよう 87
グループ分けした番組を再生しよう 88
ファイナライズしたビデオモードの
DVD-RW/-Rディスクを再生しよう 90
市販のDVDビデオを再生しよう 91
ビデオCD ／音楽用CDを再生しよう 92
停止した場所からつづけて再生しよう
（つづき再生） 93
いろいろな再生をしよう 94
音声を切り換えよう 96
お好みの再生設定を選ぶ 97
繰り返し再生しよう（リピート再生）.............99
録画中の番組をはじめから見よう
（追っかけ再生） 100
録画中に他のタイトルやディスクを再生しよう....101
ディスクに保存されている写真データを
再生しよう（JPEG再生） 102
録画リストから機能メニューを使おう 104

ダビングする

ダビングする前にお読みください..............106
HDDとDVDのダビング.............................110
HDDとi.LINK（TS）機器のダビング 112
HDDからi.LINK（TS）機器にダビングする 112
本機を使っていないときにダビングしたい
（ダビング予約） 114

外部機器を接続する

i.LINK（TS）機器を接続する 118
i.LINK（TS）機器を使うための準備をする 119
本機のチューナーで受信した放送をD-VHSや
AV-HDDなどで録画する 124
D-VHSやAV-HDDなどに録画されている番組を
再生する 125
D-VHSやAV-HDDなどに録画されている番組を
本機のHDDに録画する..125
HDV機器をi.LINK（TS）接続して操作する 126
HDV機器に録画されているタイトルを本機の
HDDに録画する 127
デジタルビデオカメラを接続する..............128
DV機器を本機から操作できるように設定する
DV入力で録画するときの音声を設定する 129
デジタルビデオカメラから映像を取り込む..............130
アナログビデオを接続する 131
アナログ接続をして映像を取り込む 131

編集する

編集する前にお読みください 134
コマーシャルなどの不要なシーンを
削除しよう（シーン消去）............................136
画面リストに表示される画像を変えよう
（サムネイル変更）..138
タイトルを途中で区切ろう
（チャプター分割）..140
チャプターをつなごう（チャプター結合）...142
プレイリストを作る......................................144
プレイリストにタイトルを追加する
（シーン追加） 147
プレイリスト内にあるタイトルの順序を
入れ換える（タイトル移動）.........................151

ディスクを管理する

タイトル名を変える......154
タイトル(録画した番組)を誤って消したくない......156
ディスクを保護する......157
タイトル(録画した番組)やチャプターを消す......158
初期化とファイナライズについて......160
初期化をする......161
ファイナライズをする......162

設定する

スタートメニューの「各種設定」について...164
スタートメニューの「各種設定」で設定できること...164
各種設定の基本操作......165
録画機能設定......166
視聴・再生設定......167
設置調整......169
管理設定・かんたん設定......172
DVD暗証番号の設定......173
視聴制限とディスク優先言語の設定......174

こんなときは

お知らせを見る......176
お助けガイドを使ってみよう......180
故障かな?と思ったら......181
よくあるお問い合わせ......187
録画のこんなときは......192
録画予約のこんなときは......193
ダビングのこんなときは......194
HDD/DVDに関するメッセージ......195
保証とアフターサービス......199
サービス窓口案内......200
仕様......201
用語の解説......203
さくいん......206

本書の見かた

本書で使われているマークについて

HDD HD **HDD SD** **HDD VR** ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 説明している機能がHDD（ハードディスク）で働くことを表しています。

- ●HD/SD録画 ： 録画モード「AUTO」または「HD/SD」で録画したタイトルで働くことを表しています。
- ●VR録画 ： 録画モード「HD/SD」以外（XP･SP･LP･EP･MN（マニュアル））で録画したタイトルで働くことを表しています。

DVD-RW VR **DVD-RW ビデオ** **DVD-R VR** **DVD-R ビデオ** ・・・・・・・・・・・・ 説明している機能がDVD-RW/-Rディスクで働くことを表しています。

- ●VR ： VRモードで録画するとき、またはVRモードで録画されたディスクを再生するときに働くことを表します。
- ●ビデオ ： ビデオモードで録画するとき、またはビデオモードで録画されたディスクを再生するときに働くことを表します。

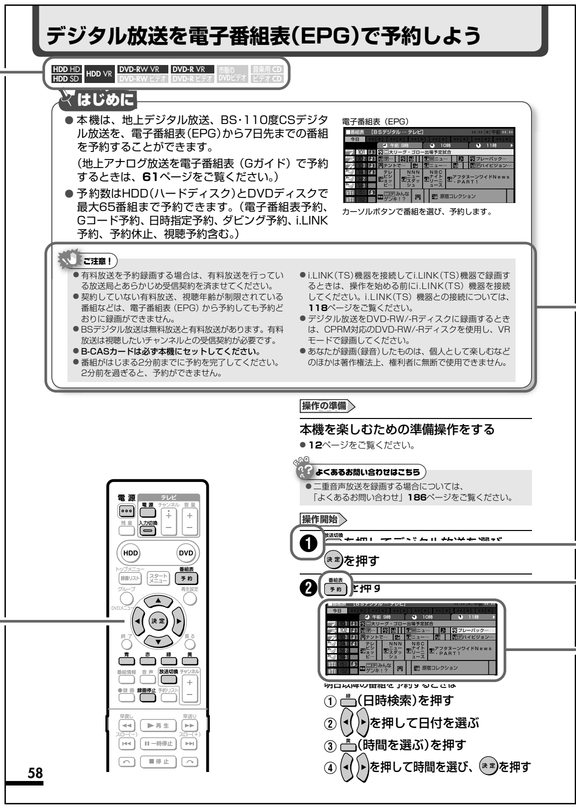
市販の DVDビデオ ・・・・・・・・・・・・・・・・ 説明している機能がDVDビデオディスクで働くことを表しています。

ビデオ CD ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 説明している機能がビデオCDで働くことを表しています。

音楽用 CD ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 説明している機能が音楽用CDで働くことを表しています。

本書内のイラストや説明文章について

- 本書内のイラストは、DR-HD400を例に記載しています。
- 画面表示やイラストは、説明のために簡略化しておりますので、実際とは多少異なる場合があります。



使用できるディスクです。

操作する前に知っておいていただきたいことを説明しています。

操作の手順番号です。

操作するボタンです。

使用するボタンです。

操作中の画面です。

ご注意！ ･･･正しくお使いいただくために重要な情報です。

ワンポイント ･･･知っていると便利な情報です。

メモ ･･････もう少し詳しい説明や、機能の制限事項です。

よくあるお問い合わせはこちら ･･･よくあるお問い合わせ情報です。

本機で受信できる放送

地上アナログ放送

従来の放送です。録画やダビングが自由にできます。

地上デジタル放送

テレビ放送　データ放送

BSデジタル放送

テレビ放送　ラジオ放送　データ放送

110度CSデジタル放送

テレビ放送　データ放送

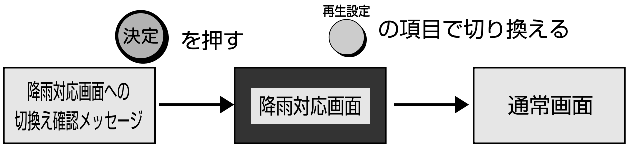
従来の放送よりも高画質・高音質な、デジタル放送です。デジタルハイビジョン番組を、HDD（ハードディスク）に高品位で録画できます。ただし、録画やダビングには制限があります。

デジタル放送の特徴

テレビ放送	従来のアナログ放送にくらべて、高画質・高音質なテレビ放送が楽しめます。
ラジオ放送	CD並みの高音質な音楽放送が楽しめます。
データ放送	静止画や文字によって、さまざまな情報を提供する放送です。
電子番組表（EPG）	デジタル放送から送られてくる番組表データを表示させて、選局や録画予約などができます。
HD／SD放送	デジタル放送にはハイビジョン放送（HD放送）と、スタンダード放送（SD放送…従来画質の放送）があります。
字 幕	映画などの番組では、字幕が放送されます。
双方向サービス	クイズ番組に参加したり、アンケートに答えたりすることができます。

BSデジタル放送の降雨対応放送について

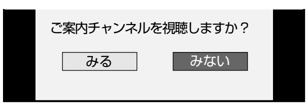
BSデジタル放送衛星から送られてくる電波が、激しい降雨によって弱められ、放送を受信できないことがあります。これに対応するため、送るデータを少なくすることで映像・音声を途切れなく提供するサービスが「降雨対応放送」です。



※ 降雨対応放送は、放送局側でサービスを行っているときのみ可能です。
※ 降雨等によって受信しにくくなった場合、自動的に録画が停止することがあります。
※ 通常画面に戻したいときは、（再生設定）の項目「アングル／映像切換」で切り換えます。

110度CSデジタル放送の専用サービス

■ご案内チャンネルの表示



お客様が未契約の有料放送事業者の放送番組を選局したとき、「視聴するには契約登録が必要」である旨の案内表示に加え、代替契約の視聴案内が表示されます。

■ブックマーク

コンテンツ画面にブックマークが表示されているときは、その情報を登録しておき、後でブックマークを一覧表示、選択して、関連チャンネルを呼び出したりすることができます。

■ボード（掲示板）

プラットフォーム（スカパー！ 110P[CS1]、スカパー！ 110S[CS2]）単位でいろいろなサービス情報の案内がボード（掲示板）に表示されます。詳しくは**178** ページをご覧ください。

デジタル放送の「コピー制御」について

デジタル放送で視聴・録画できる番組にはコピー制御信号が含まれており、録画やダビングに制限が加えられています。

コピー制御信号の種類

— **「録画禁止」の番組：**録画はできません。視聴のみ可能です。

— **「1回だけ録画可能」の番組：**録画できます。ただし、録画した番組は複製することができません。また、録画できるディスクに制限があります。2004年4月からは、地上デジタル放送とBSデジタル放送のほとんどの番組が「1回だけ録画可能」の番組になりました。110度CSデジタル放送の番組には「録画可能」の番組もあります。

— **「録画可能」の番組：**録画できます。ダビングに制限はありません。

デジタル放送を録画できるディスク

— HDD（ハードディスク）

— DVD-RW Ver.1.1**CPRM対応**／ Ver.1.2**CPRM対応**のディスク（VRモード）

— DVD-R Ver.2.0**CPRM対応**／ Ver.2.1**CPRM対応**のディスク（VRモード）

※「CPRM（Content Protection for Recordable Media）」とは、デジタルメディアに対する著作権保護技術です。

ダビングの制限

「1回だけ録画可能」の番組は、i.LINKケーブルなどを使ったデジタルコピーができません。「1回だけ録画可能」の番組をダビングすると、番組を複製するのではなくダビング元からダビング先へ移動（ムーブ）することになります。（ダビング元からは録画した番組は消去されます。）

著作権とご注意

商標・登録商標など

- Gガイド、G-GUIDEおよびGガイドロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.の日本国内における登録商標です。Gガイドは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.のライセンスに基づいて生産しております。
  米Gemstar-TV Guide Inernational, Inc.およびその関連会社は、Gガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、Gガイドに関連する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
- Gコード(またはG-CODE)は、ジェムスター社の登録商標です。Gコードシステムは、ジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。
- 本機はドルビーラボラトリーズからの実施権に基づいて製造されています。
- ドルビーデジタルステレオクリエイターによって、ドルビーデジタルの目の覚めるような音質でステレオ音声のDVDビデオを作成することができるようになります。この技術をPCM記録の代わりに用いることで記録容量を節約することが可能となり、その結果、より高い解像度(ビットレート)の映像、または、より長い記録時間を実現することが可能になります。
  ドルビーデジタルステレオクリエイターを用いてマスタリングしたDVDは全てのDVDビデオプレーヤーで再生することが可能です。
  注：使用した記録型DVDに対してプレーヤーが互換性を持っている場合。
- DOLBY DIGITAL、Dolby、ドルビーおよびダブルD記号は、ドルビーラボラトリーズ社の商標です。
- DTSおよびDTS Digital Out は、デジタルシアターシステムズ社の商標です。
- 「スペシャライザー」は、デスパー・プロダクツ社とのライセンス契約に基づき製造されています。Spatializer ® N-2-2™と ● は、デスパー・プロダクツ社の商標です。
- i. はソニー株式会社の商標です。
- HDMI、HDMIロゴおよび高品位マルチメディアインターフェイスは、HDMI Licensing, LLCの商標または登録商標です。

著作権について

- あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。
- この製品は、著作権保護技術を採用しており、米国と日本の特許技術と知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用には、マクロヴィジョン社の許可が必要です。また、その使用は、マクロヴィジョン社の特別な許可がない限り、家庭での使用とその他一部のペイパービューでの使用に制限されています。この製品を分解したり、改造することは禁じられています。
  著作権保護された番組をビデオデッキなどで録画する際、著作権保護のための機能が働き、正しく録画できません。また、この機能により、再生目的でもビデオデッキを介してモニター出力した場合には画質劣化する場合がありますが、機器の問題ではありません。著作権保護された番組を視聴する場合は本製品とモニターを直接接続してお楽しみください。

録画内容の補償について

- 大切な録画をしたディスクは定期的な(数年おき)バックアップをおすすめします。デジタル信号の劣化はありませんが、保存環境によりディスクの経年変化の影響で再生や録画ができなくなる場合があります。
- 本機の使用中に停電などが起こったときは、記録されているデータなどが損なわれることがあります。HDDに録画した番組は、早めにDVDディスクにダビングするなど、HDDの破損に備えることをおすすめします。
- DVDディスクやHDDが破損したときは、録画されていた番組やデータの修復はできません。

録画内容の補償に関する免責事項について

- 何らかの原因によって、正常に録画・再生できなかった場合の内容の補償および付随的な損害に関して、当社は一切の責任を負いません。また、本機を修理した場合においても同様です。あらかじめご了承ください。

使用するとき

本機は電源が「入」の状態では、常にHDDが高速で回転しています。このためご使用になるときは、特に次の点に注意してお使いください。

- **振動や衝撃をあたえない**
  無理な衝撃をあたえると、記録されているデータが損なわれるだけでなく、HDDそのものが破損する原因となります。
- **本機の動作中に電源プラグをコンセントから抜かない**
  HDD動作中にいきなり電源を切ると、データが損なわれるだけでなく、HDDそのものが破損する原因となります。必ず電源を切ってから電源プラグを抜いてください。

キャビネットのお手入れ

- キャビネットや操作パネルの汚れは、柔らかい布で軽く拭き取ってください。汚れのひどいときは、水で薄めた中性洗剤に浸した布をよく絞って拭き取り、かわいた布で仕上げてください。その際には洗剤の注意書きにしたがってください。
- シンナー、ベンジンなどは使わないでください。
- 殺虫剤などの揮発性のものをかけないでください。

長期間使わないとき

長期間使用しないと、機能に支障をきたすことがあります。ときどき電源を入れて動作させてください。

つゆつき(結露)

冷水を入れたコップの表面に水滴が付く現象のことを「つゆつき」(または結露)といいます。
つゆつきが発生すると、本機内部のレンズやディスクに水滴が付き、正常に動作しないことがあります。

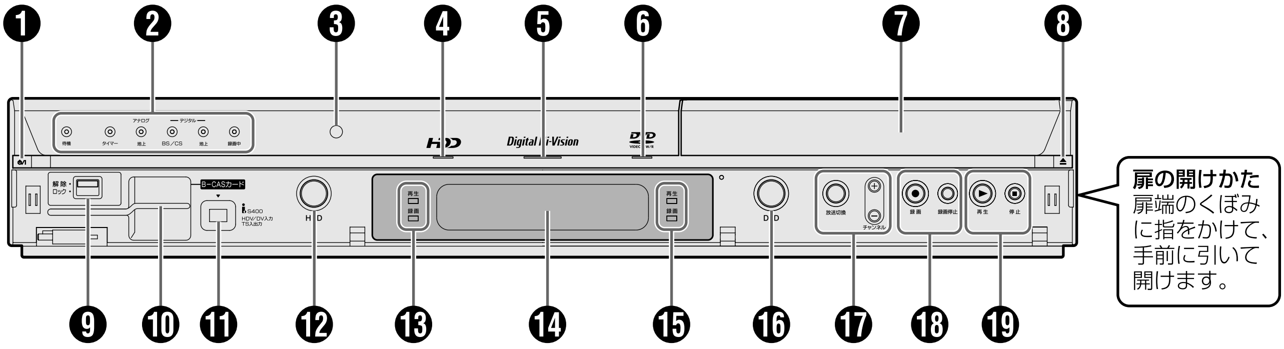
次のようなときは、つゆつきになりやすいのでご注意ください。

- 本機を寒いところから暖かい部屋へ移動したとき。
- 急に部屋を暖房したとき。
- エアコンなどの冷風が直接当たるところに置いたとき。
- 湿気の多いところに置いたとき。

- つゆつきになりそうなときは、ディスクを取り出してあらかじめ本機の電源を入ておくと、内部の熱で発生しにくくなります。
- 再生ができないなどの症状が出たら、つゆつきの可能性があります。本機の電源を入れて数時間待ってからご使用ください。もし、何時間たっても正常に動作しないときは、お買い上げの販売店、またはお近くのビクターサービス窓口にご相談ください。

各部の名称

スタートメニューのガイド表示とリモコンのボタン



❶ 電源ボタン(12 ページ)
- 電源を入 / 切します。(電源が「切」のときは、待機ランプが赤点灯します。)

リセットボタン(186 ページ)
- 本機が操作を受けつけなくなったときは、本体表示部に「RESET」と表示されるまで押し続けます。

❷ 待機ランプ(赤)(1.接続・準備編 41 ページ)
- 電源「切」のときに点灯します。
- 電源「入」のときと電源コードが接続されていないときは消灯します。

タイマーランプ(赤)(60 ページ)
- 録画予約中やダビング予約中に点灯します。

地上アナログランプ(緑)
- 地上アナログ放送を受信中に点灯します。

BS/CSデジタルランプ(緑)
- BS/110 度 CS デジタル放送を受信中に点灯します。

地上デジタルランプ(緑)
- 地上デジタル放送を受信中に点灯します。

録画中ランプ(赤)(49 ページ)
- 録画中/予約録画中に点灯します。

❸ リモコン受光部(1.接続・準備編 40 ページ)

❹ HDDランプ(青)(12 ページ)
- HDD モードに切り換えると点灯します。

❺ Digital Hi-Visionランプ(白)
- ハイビジョン番組を受信中/録画中に点灯します。
- 録画したハイビジョン番組を再生中に点灯します。

❻ DVDランプ(緑)(12 ページ)
- DVD モードに切り換えると点灯します。

❼ ディスクトレイ(17 ページ)

❽ トレイ開/閉(⏏)ボタン(17 ページ)
- ディスクトレイを開 / 閉します。

❾ ロックスイッチ(12・1.接続・準備編 72 ページ)
- B-CAS カードを挿入したり取り出したりするときは「解除」、挿入後は「ロック」の位置にします。

❿ B-CASカードスロット(12・1.接続・準備編 72 ページ)
- 付属の B-CAS カードを挿入します。

⓫ i.LINK S400(HDV/DV入力 TS入出力)端子(9 ページ ⓰)

⓬ HDDモード選択ボタン(13 ページ)
- HDD モードに切り換えます。

⓭ HDD再生ランプ(緑)
- HDD(ハードディスク)の再生中/追っかけ再生中に点灯します。

HDD録画ランプ(赤)(49 ページ)
- HDD(ハードディスク)への録画中に点灯します。

⓮ 本体表示部(18 ページ)

⓯ DVD再生ランプ(緑)
- DVD ディスクの再生中に点灯します。

DVD録画ランプ(赤)(51 ページ)
- DVD ディスクへの録画中に点灯します。

⓰ DVDモード選択ボタン(13 ページ)
- DVD モードに切り換えます。

⓱ 放送切換ボタン(22・48 ページ)
- 放送の種類を切り換えます。

チャンネルボタン(23 ページ)
- チャンネルを切り換えます。

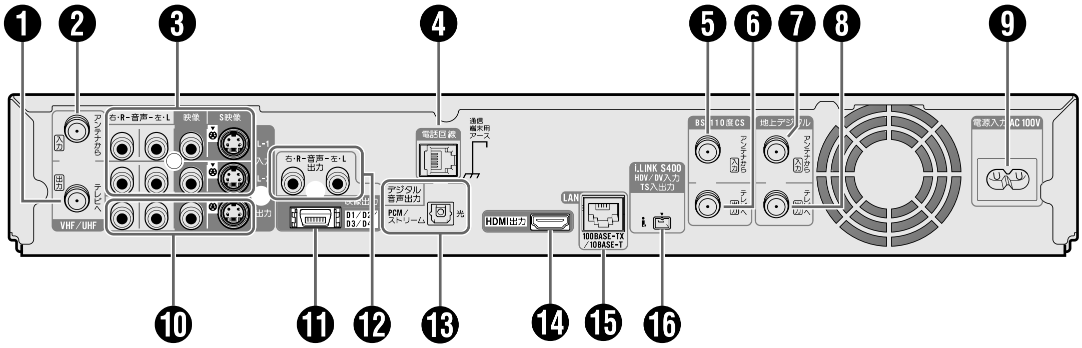
⓲ 録画ボタン(49・51・52 ページ)
- 視聴中の番組を、HDD(ハードディスク)や DVD ディスクに録画します。

録画停止ボタン(49・51 ページ)
- 録画を停止します。

⓳ 再生ボタン(39・84・91・92・93・94・102 ページ)
- HDD(ハードディスク)や DVD ディスクを再生します。

停止ボタン(39・87・88・91・92・93・100・102 ページ)
- 再生を停止します。
- 追っかけ再生中に押すと、現在放送中の場面に戻ります。

本体後面端子について詳しくは、1.接続・準備編 の12ページをご覧ください。



❶ **地上アナログ(VHF/UHF)テレビへ出力端子**
- アンテナケーブル（付属品）で、本機とテレビの VHF/UHF アンテナ入力端子を接続します。

❷ **地上アナログ(VHF/UHF)アンテナから入力端子**
- VHF/UHF アンテナから出ているアンテナ線を接続します。

❸ **音声入力L-1・L-2端子(左・L-白／右・R-赤)**
- BS/CS チューナー、CATV ボックス、ビデオデッキなどの音声出力端子と接続します。

映像入力L-1・L-2端子(黄)
- BS/CS チューナー、CATV ボックス、ビデオデッキなどの映像出力端子と接続します。

S映像入力L-1・L-2端子
- BS/CS チューナー、CATV ボックス、ビデオデッキなどの S 映像出力端子と接続します。

❹ **電話回線端子**
- 付属の電話線を接続します。

❺ **BS・110度CSアンテナから入力端子**
- BS・110 度 CS アンテナから出ているアンテナ線を接続します。

❻ **BS・110度CSテレビへ出力端子**
- アンテナケーブルで、本機と BS・110 度 CS 対応のチューナーやテレビの BS・110 度 CS アンテナ入力端子を接続します。

❼ **地上デジタルアンテナから入力端子**
- UHF アンテナから出ているアンテナ線を接続します。
- 地上デジタル放送が始まっていない地域では接続しません。

❽ **地上デジタルテレビへ出力端子**
- アンテナケーブルで、テレビの地上デジタルアンテナ入力端子と接続します。
- テレビが地上デジタルチューナーに対応していないときは、VHF/UHF アンテナ入力端子に接続します。

❾ **電源入力AC100V端子**
- 電源コードを接続します。

❿ **音声出力端子(左・L-白／右・R-赤)**
- テレビの音声入力端子と接続します。

映像出力端子(黄)
- テレビの映像入力端子と接続します。

S映像出力端子
- テレビの S 映像入力端子と接続します。

⓫ **D映像出力端子(D1/D2/D3/D4)**
- D 映像入力端子付きのテレビと接続します。

⓬ **音声出力端子(左・L-白／右・R-赤)**
- D 映像出力端子とテレビを接続したときに、テレビの音声入力端子と接続します。

⓭ **デジタル音声出力端子**
- 光デジタル入力端子付きのオーディオ機器などと接続します。

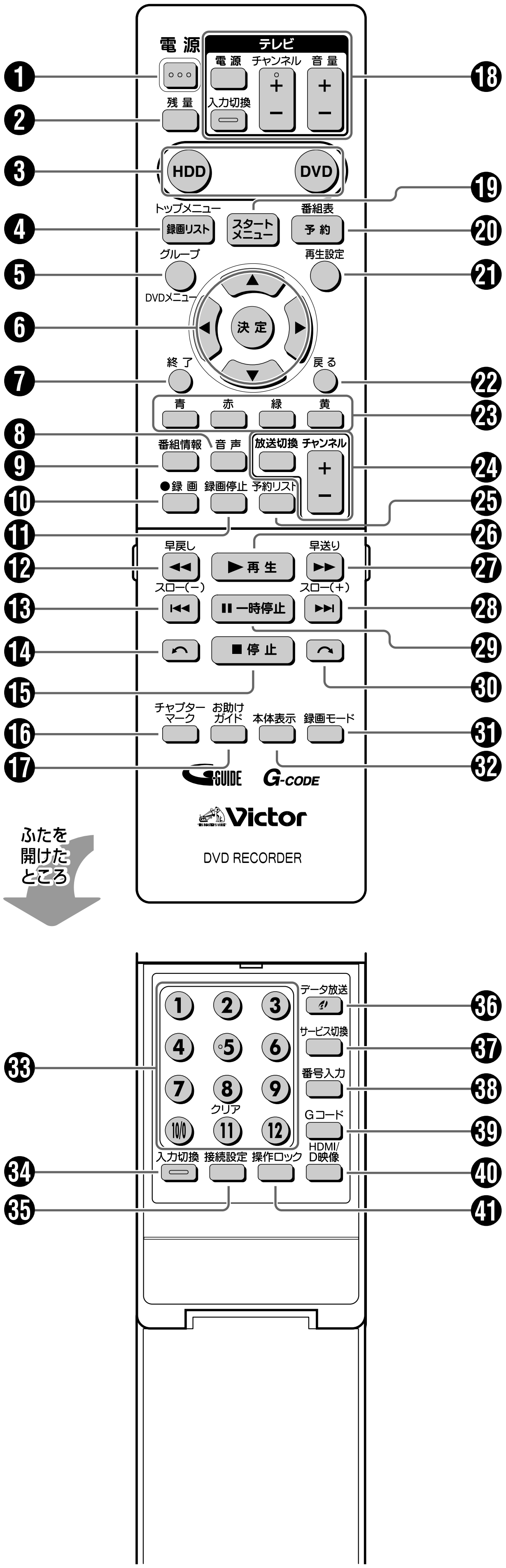
⓮ **HDMI出力端子**
- HDMI 入力端子付きのテレビと接続します。

⓯ **LAN端子**
- ネットワークに接続するための端子です。

⓰ **i.LINK S400(HDV/DV入力)端子(118 ページ)**
- HDV/DV 出力端子端子付きのデジタルビデオカメラと接続します。

i.LINK S400(TS入出力)端子
- D-VHS ビデオデッキなどと接続します。

各部の名称(つづき)



❶ 電源ボタン(12 ページ)
● 電源を入 / 切します。

❷ 残量ボタン(20•49•51•55 ページ)
● テレビ画面に表示される動作表示などの情報を切り換えるときに押します。

❸ HDDボタン(13 ページ)
● HDD(ハードディスク)の操作をするときに押します。

DVDボタン(13 ページ)
● DVD ディスクの操作をするときに押します。

❹ 録画リストボタン(84•86 ページ)
● 録画済みの番組を一覧表示するときに押します。

トップメニューボタン(90•91•102 ページ)
● DVD ビデオをセットしているときに押すと、DVD ビデオに記録されているトップメニューが表示されます。

❺ グループボタン(84•88 ページ)
● 録画したタイトルを仕分けるグループリストを表示します。

DVDメニューボタン(91 ページ)
● DVD ビデオをセットしているときに押すと、DVD ビデオディスクに記録されているメニューを表示します。

❻ カーソルボタン/決定ボタン(14•16 ページ)
● メニューや項目を選ぶときに押します。

❼ 終了ボタン(14•16 ページ)
● メニュー画面や表示されたメッセージなどを終了させるときに押します。

❽ 音声ボタン(26•96 ページ)
● 主音声/副音声を切り換えるときに押します。
● DVD ビデオを再生中、複数の音声が記録されている場合は音声を切り換えることができます。
● 音楽用 CD を再生中、L/R を切り換えるときに押します。

❾ 番組情報ボタン(20•24 ページ)
● 視聴中の放送の詳細な情報を表示します。

❿ 録画ボタン(49•51•52 ページ)
● 視聴中の番組を、HDD(ハードディスク)や DVD ディスクに録画します。

⓫ 録画停止ボタン(49•51 ページ)
● 録画を停止します。

⓬ 早戻しボタン(39•40•94•100 ページ)
● 再生中に押すと早戻しします。

⓭ スロー(ー)ボタン(39•92•94•100•102 ページ)
● 前のチャプター(章)やトラックにジャンプします。
● 静止画再生中は、コマ戻しボタンとして働きます。
● ビデオ CD で PBC(プレイバックコントロール)再生をしているときは、「前へ」ボタンとして働きます。
● 静止画再生中に 2 秒以上押すと、逆スロー再生ができます。

⑭ (チョット見バック)ボタン(38•95•139 ページ)
- 再生中、少し前の映像に戻したいときに押します。
  1 回押すと約 10 秒前の映像に戻ります。

⑮ 停止ボタン(39•40•87•88•91•92•93•100•102 ページ)
- 再生を停止します。
- 追っかけ再生中に押すと、現在放送中の画面に戻ります。

⑯ チャプターマークボタン(49•87 ページ)
- 再生中や録画中、チャプターマークを付けるときに押します。

⑰ お助けガイドボタン(180 ページ)
- スタートメニューの項目説明や、こんなときは、用語集などを表示します。

⑱ テレビ操作ボタン(1.接続・準備編 106 ページ)
- テレビの電源入 / 切、音量調整やチャンネル選局、外部入力の切り換えの操作をします。

⑲ スタートメニューボタン(16 ページ)
- スタートメニューを表示させるときに押します。

⑳ 番組表(予約)ボタン(29•33•58•61 ページ)
- デジタル放送の電子番組表（EPG）や地上アナログ放送の電子番組表（G ガイド）を表示します。

㉑ 再生設定ボタン(26•92•97 ページ)
- 視聴／再生中に押すと、タイトル（録画した番組）の指定や音声・字幕などの切り換えができます。DVD ディスク再生中は、映像や音声の調整などができます。

㉒ 戻るボタン(14•16 ページ)
- 予約やスタートメニューなどの操作中、一つ前の画面に戻りたいときに押します。

㉓ カラーボタン:青､赤､緑､黄(14•28•32•85•154 ページ)
- メニュー画面や予約画面、録画リスト（録画番組一覧）などで、画面に表示されている機能を直接選択するときに押します。

㉔ 放送切換ボタン(22•48 ページ)
- 放送の種類を切り換えます。何回か押して地上アナログ放送→地上デジタル放送→ BS デジタル放送→ 110 度 CS デジタル放送、と切り換え、決定ボタンを押します。

チャンネルボタン(23 ページ)
- 本機のチャンネルを切り換えます。

㉕ 予約リストボタン(80 ページ)
- 予約リスト画面を表示します。

㉖ 再生ボタン(39•84•91•92•93•94•102 ページ)
- 再生を開始します。

㉗ 早送りボタン(38•40•94•100 ページ)
- 再生中に押すと、早送りします。

㉘ スロー（+)ボタン(92•94•95•102 ページ)
- 次のトラックやチャプターにジャンプします。
- 静止画再生中は、コマ送りボタンとして働きます。
- ビデオ CD で PBC（プレイバックコントロール）再生をしているときは、「次へ」ボタンとして働きます。
- 静止画再生中に 2 秒以上押すと､スロー再生ができます。

㉙ 一時停止ボタン(39•95 ページ)
- 静止画再生をします。
- 音楽用 CD を再生しているときは、一時停止をします。

㉚ (CMカット)ボタン(38•95•135 ページ)
- 再生中、映像を飛ばしたいときに押すと 30 秒先へスキップします。

㉛ 録画モードボタン(49•51•128 ページ)
- 録画モードを選択するときに押します。

㉜ 本体表示ボタン(19 ページ)
- カウンター表示、チャンネル表示、残時間表示などを切り換えます。

㉝ 数字ボタン(23•49•51•66•98 ページ)
- 各ネットワーク（地上 A・地上 D・BS・CS1/2）の、各メディア（テレビ・ラジオ・データ）ごとのチャンネル選局をします。
- G コード予約の数字入力にも使用します。
- 文字入力画面表示中に クリア ⑪ を押すと、タイトル入力欄の文字を一度に消去します。（151 ページ）

㉞ 入力切換ボタン(49•51•120•132 ページ)
- 外部入力に切り換えるときに押します。

㉟ 接続設定ボタン(1.接続・準備編 48 ページ)
- 停止中に 5 秒以上押すと、映像出力がリセットされ、かんたん設定画面が表示されます。

㊱ データ放送ボタン(24 ページ)
- デジタル放送のテレビ番組に連動したデータ放送を呼び出します。

㊲ サービス切換ボタン(22•29 ページ)
- デジタル放送のメディア（放送の種類）を切り換えるときに押します。

㊳ 番号入力ボタン(23 ページ)
- デジタル放送視聴中に 3 桁チャンネル番号を入力して選局するときに押します。

㊴ Gコードボタン(66 ページ)
- G コードシステムを使って録画予約するときに押します。

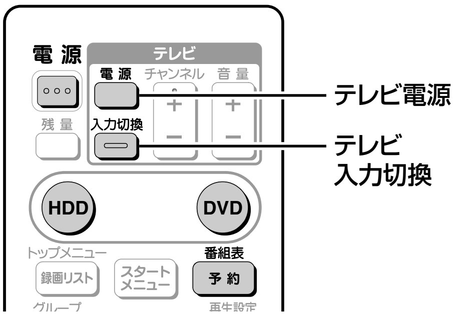
㊵ HDMI/D映像ボタン(1.接続・準備編 42 ページ)
- 市販の HDMI ケーブルを使ってテレビと接続したときに、映像出力を HDMI に切り換えます。

㊶ 操作ロックボタン(43 ページ)
- 操作をロックするときに押します。
- 2 秒以上押すと「操作ロック：入」となります。

本機を使うための準備をしよう

はじめに

- 本機を操作をするときは、テレビ側の準備と、本機の準備をしてください。
- クイック起動の設定をすると、電源「切」の状態から、すぐに本機を使えるようになります。



● 本機を楽しむための準備操作をする

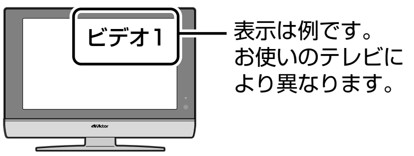
操作開始

❶ リモコンのテレビ［電源］を押して、テレビの電源を入れる

❷ テレビの入力を本機を接続した入力に切り換える

（例）テレビの外部入力（ビデオ 1）端子に本機を接続した場合

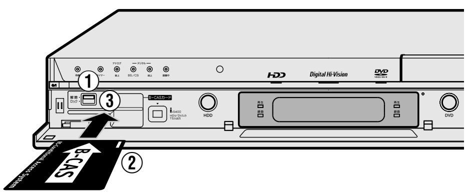
リモコンのテレビ［入力切換］を押して、テレビの入力を「ビデオ1」に切り換える



❸ B-CASカードをセットする

- B-CAS カードをセットしないと、デジタル放送が視聴できません。（セットのしかたは 1.接続・準備編 **72** ページ）

① 本機前面扉内のロックスイッチを「解除」側にする。



② B-CAS カードをセットする。

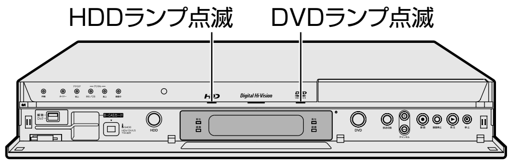
③ ロックスイッチを「ロック」側にする。

メモ

- 本機のリモコンでテレビを操作するときは、あらかじめ「メーカー指定」を行ってください。（設定のしかたは 1.接続・準備編 **106** ページ）

❹ リモコンの［電源］を押して、本機の電源を入れる

- 電源を入れると本体の HDD ランプと DVD ランプが点滅します。点滅中は操作のための準備を行っていますので、HDD ランプが点灯に変わるまでお待ちください。



● クイック起動について

- クイック起動とは、電源が切れている状態からすぐに電子番組表（EPG/G ガイド）や予約リストを表示させたり、録画や再生の操作がすぐにできるようにする機能です。

例 ：クイック起動待機中に［番組表 予約］を押すと自動で電源が入り、電子番組表(EPG/Gガイド)が表示されます。
※録画や再生は、電源を入れてから操作します。

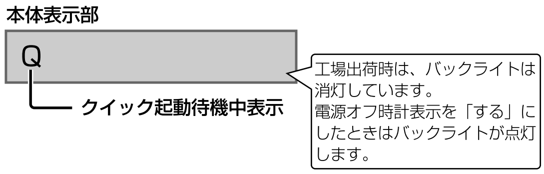
- クイック起動は、「スタートメニュー」－「各種設定」－「管理設定」－「クイック起動設定」で設定します。（**172** ページ）

設定内容

[する(常に有効)]：
電源が切れている状態から「電源を入れる」「電子番組表（EPG/Gガイド）を表示させる」「予約リストを表示させる」「スタートメニューを表示させる」などの操作がすぐに行えます。また電源が入ったあと、「録画」「再生」の操作がすぐにできる設定です。

[する(2時間のみ有効)]：
電源を切ったあとの2時間は、上記の[する(常に有効)]と同じ操作ができます。2時間後は、「電源を入れる」、「電子番組表(EPG・Gガイド)を表示させる」、「予約リストを表示させる」、「スタートメニューを表示させる」の操作がすぐに行えます。
※録画や再生の操作は、HDD（ハードディスク）の準備が完了すると行えます。

クイック起動待機中の本体表示について



メモ

- クイック起動待機中は、通常の電源「切」の状態よりも消費電力が増加します。（クイック起動は「する（2時間のみ有効）」に設定しておくと、「する（常に有効）」に比べ電源を切ったあと2時間以降消費電力が抑えられます。）
- クイック起動待機中は本体内部の回路が働いているため、本体後面の冷却ファンが回転します。

● HDD/DVDを切り換える

● 本機には 2 つの操作･動作モード「HDD モード」と「DVD モード」があります。

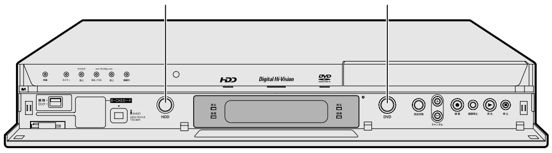
HDD モード

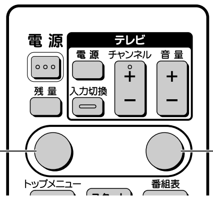
● HDD（ハードディスク）に番組を録画したり、録画した番組を再生できます。

DVD モード

● DVD ディスクに番組を録画したり、録画した番組を再生できます。CD も再生できます。

HDD モード 選択ボタン　DVD モード 選択ボタン





HDD モード 選択ボタン　DVD モード 選択ボタン

● モード選択ボタンを押して、モードを切り換えます。
● 選択したモードのランプが点灯します。

ご注意！

● HDD(ハードディスク)とDVDディスクの同時録画はできません。
● HDD(ハードディスク) とDVDディスクの同時再生はできません。
● HDDに2番組同時録画はできません。

ワンポイント

誤操作を防ぎたいときは

● [操作ロック]を2秒以上押すと、操作ロック状態となります。
● 操作ロック中に操作をすると、本体表示部に「操作ロック」が点滅表示され、操作ロックされていることをお知らせします。
● 操作ロックを解除するときには、もう一度[操作ロック]を2秒以上押します。

操作の準備

① リモコンのテレビ[電源]を押して、テレビの電源を入れる

② リモコンのテレビ[入力切換]を押し、テレビの入力を本機を接続した入力に切り換える

③ リモコンの[電源]を押し、本機の電源を入れる

● 本体のHDDランプが点灯に変わるまでしばらくお待ちください。

操作開始

❶ 操作したいモードを選ぶ

HDDモードを選ぶ場合

● 本体の HDD モード選択ボタンを押して選びます。
● リモコンの[HDD]を押しても選べます。
● HDD（ハードディスク）の操作をするときは必ず HDD モードにしてください。

DVDモードを選ぶ場合

● 本体の DVD モード選択ボタンを押して選びます。
● リモコンの[DVD]を押しても選べます。
● DVD ディスクの操作をするときは必ず DVD モードにしてください。

ワンポイント

● 本機の状態や操作のしかたによっては、自動的にHDDモードに切り換わります。

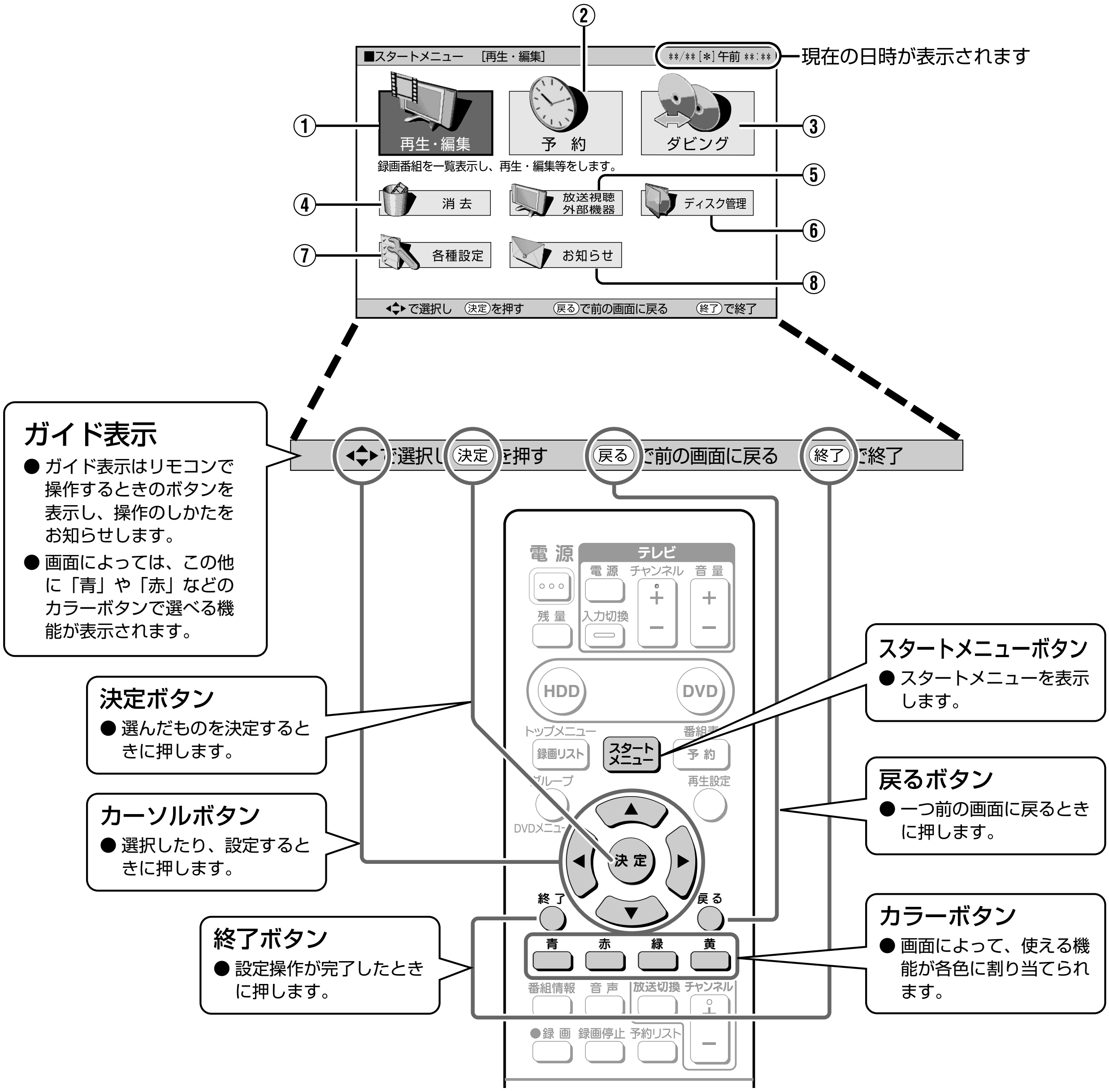
スタートメニューを使おう

はじめに

- ここでは、スタートメニューの役割と操作について説明します。
- 本機では録画･編集･各種の機能設定を、スタートメニューから選んで操作･設定します。
- スタートメニューは、リモコンの［スタートメニュー］で表示します。

スタートメニューのガイド表示とリモコンのボタン

- 各項目の内容と設定のしかたについては、それぞれの説明ページをご覧ください。



スタートメニューからできること

①再生・編集

「録画リスト」で録画済みの番組を一覧表示します。タイトル（録画した番組）を選んで再生できます。
録画リストから「機能メニュー」を呼び出し、タイトル（録画した番組）やチャプターの編集などを行うことができます。

- タイトル名リスト／画面リスト..............**85** ページ
- チャプター単位.......**85** ページ（画面リスト表示時）
- プレイリスト...........**85** ページ
- 機能メニュー........**104** ページ
- 並べ換え ....**85** ページ（タイトル名リスト表示時）

②予約

録画予約の設定や、予約内容の確認ができます。

- 予約リスト..............**80** ページ
- 番組表予約.....**58・61** ページ
- 日時指定予約...........**69** ページ
- G コード予約...........**66** ページ

③ダビング

HDD（ハードディスク）←→DVDディスクのダビングができます。
HDD（ハードディスク）からi.LINK（TS）機器、あるいはデジタルビデオカメラからHDDやDVDへのダビングもできます。

- HDD → DVD ......**110** ページ
- DVD → HDD ......**110** ページ
- HDD → i.LINK ....**112** ページ
- デジタルビデオカメラ → HDD/DVD...**128** ページ

④消去

録画した番組の中から選択したタイトルだけを消去したり、録画した番組のタイトルをすべて消去することができます。

- タイトル選択消去...**159** ページ
- タイトル全消去....**158** ページ

⑤放送視聴/外部機器

放送の種類を選んだり、外部入力に切り換えたりすることができます。

- 地上アナログ...........**22** ページ
- 地上デジタル...........**22** ページ
- BS デジタル............**22** ページ
- CS デジタル（CS1）....**22** ページ
- CS デジタル（CS2）....**22** ページ
- i.LINK（TS）........**120** ページ
- 外部入力 1...........**132** ページ
- 外部入力 2...........**132** ページ
- DV 入力................**130** ページ

⑥ディスク管理

録画済みDVDディスクの保護やファイナライズ、DVDディスクとHDD（ハードディスク）の初期化ができます。

- DVD ディスク保護...**157** ページ
- DVD ファイナライズ...**162** ページ
- ディスク初期化....**161** ページ（DVD やHDD を初期化します。）

⑦各種設定

放送視聴や録画、その他本機を使うための各種設定ができます。

- 録画機能設定........**166** ページ
- 視聴・再生設定....**167** ページ
- 設置調整 ....**169** ページ
- 管理設定 ....**172** ページ
- かんたん設定........**172** ページ
  1.接続・準備編 **47** ページ

⑧お知らせ

放送局から送られてくるメッセージや、B-CASカード・有料放送に関する情報などを見ることができます。

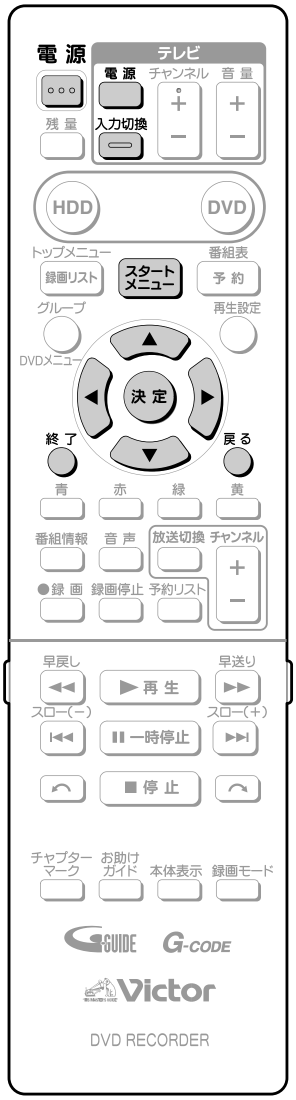
- 受信メッセージ一覧...**176** ページ
- ボード ....**178** ページ
- 受信機レポート....**178** ページ
- B-CAS カード番号表示 ....**179** ページ
- PPV 購入履歴......**179** ページ

次ページへつづく

スタートメニューの基本操作

はじめに

- 以下は、スタートメニューの基本的な操作です。操作をするときは、画面下のガイドに従って操作をしてください。



操作の準備

① リモコンのテレビ［電源］を押して、テレビの電源を入れる

② リモコンのテレビ［入力切換］を押し、テレビの入力を本機を接続した入力に切り換える

③ リモコンの［電源］を押し、本機の電源を入れる

- 本体のHDDランプが点灯に変わるまでしばらくお待ちください。

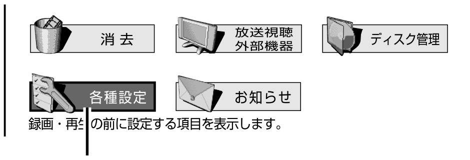
操作開始

❶ ［スタートメニュー］を押して、スタートメニューを表示する



❷ ［▲］［▼］［◀］［▶］で項目を選び、［決定］を押す

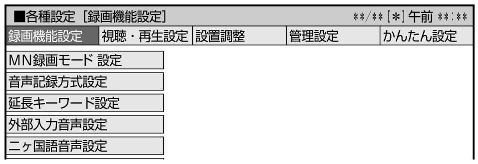
- ［例］「各種設定」を選んだとき



選んでいる項目は黄色で表示されます。

- 選んだ項目の画面になります。

❸ ［▲］［▼］［◀］［▶］で項目を選び、［決定］を押す



- 選んだ項目の設定画面になります。
- ［▲］［▼］［◀］［▶］と［決定］で操作します。

❹ ［終了］を押して、スタートメニューを終了する

- スタートメニュー画面が終了し、テレビの画面に戻ります。

FAQ よくあるお問い合わせはこちら

- スタートメニューが表示できない場合には、「よくあるお問い合わせ」（**191** ページ）をご覧ください。

ワンポイント

操作を誤ったときや、やりなおしたいときは

- ［戻る］を押すと、1つ前の画面に戻ることができます。

メモ

- 何も操作しないと、スタートメニュー画面は約1分後に消えます。

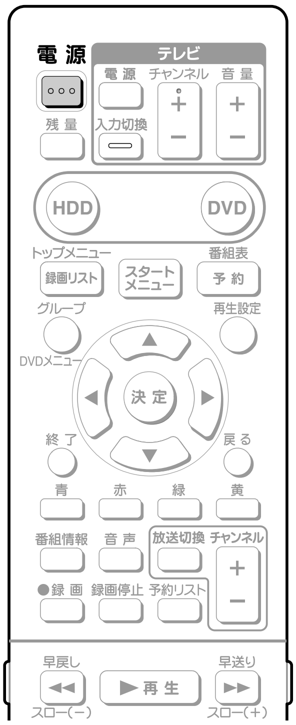
ディスクの入れかた・取り出しかた

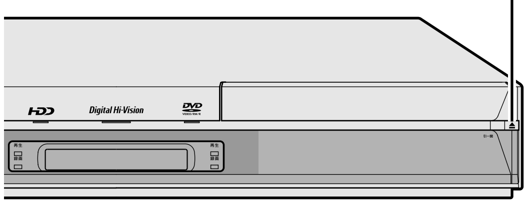
はじめに

● ここでは、DVDディスクなどの入れかたと出しかたの操作について説明します。

ご注意！

● 本機にディスクを入れる前に、**1.接続・準備編**「本機で使えるディスクについて」をご覧ください。
● 新品のDVD-RWディスクをセットしたときは、自動的にVRモードで初期化が始まります。初期化が完了したら、録画可能になります。
● 新品のDVD-RディスクをVRモードでご使用になる場合は、ディスクの読み込みが終わってから、VRモードで初期化をしてください。（**161**ページ）
DVD-RディスクをVRモードで初期化したあとは、ビデオモードで初期化し直すことはできません。



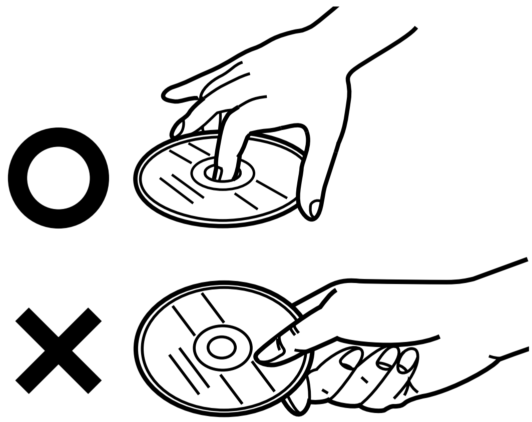


ワンポイント

● 電源が切れているときに本体の⏏を押した場合、電源が入り、ディスクトレイが開きます。

● ディスクの持ちかた

● 光っている面に手を触れないように持ってください。指紋などがつくと、録画や再生ができなくなる場合があります。



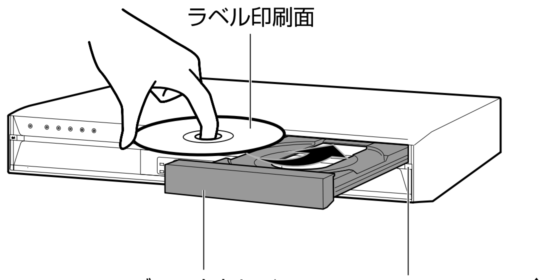
● ディスクの入れかた

操作開始

❶ 電源を押し、本機の電源を入れる

❷ 本体の⏏を押し、ディスクトレイを開ける

❸ ディスクトレイにディスクを置く



● ラベル印刷面を上にして置きます。
● 両面記録のディスクは、録画または再生したい面を下にして置きます。

❹ 本体の⏏を押し、ディスクトレイを閉める

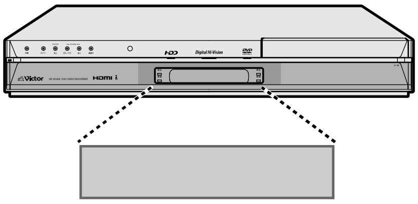
● ディスクを取り出すときは

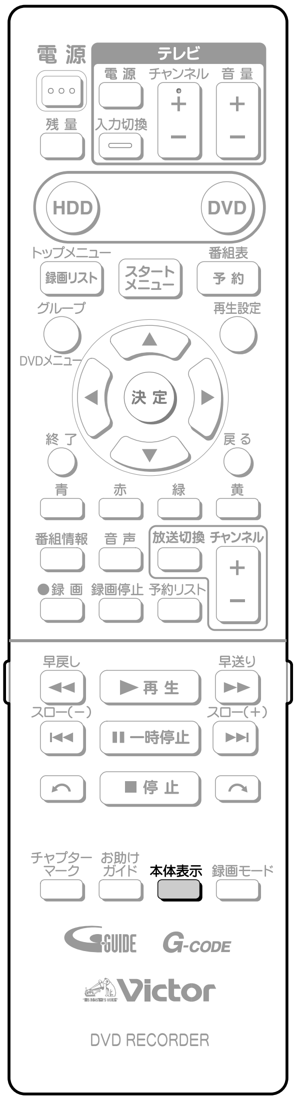
❶ ディスクを取り出すときは、本体の⏏を押し、「ディスクの入れかた」の手順❸で取り出す

本体表示と画面表示について

はじめに

● 本体表示部は、操作の選択モードや受信チャンネルなど、さまざまな情報を表示します。
● 再生や録画の経過時間・残り時間、録画モードやディスクの空き時間など、ディスクの情報を確認できます。


本体表示部

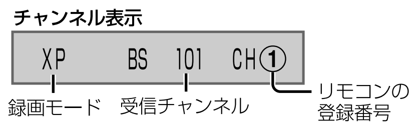


本体表示について

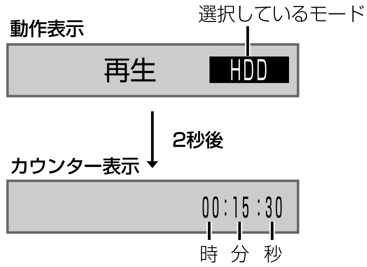
●本体表示部の表示の切り換わりについて

● 本機を操作したとき、本体表示が自動で次のように切り換わります。

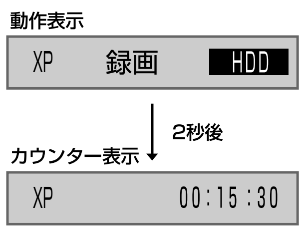
■ 選局時（停止中）



■ 再生時



■ 録画時



メモ

● HDD（ハードディスク）の残時間が「HD」で3時間未満の場合、電源を入れると本体表示部に残時間をお知らせ表示します。

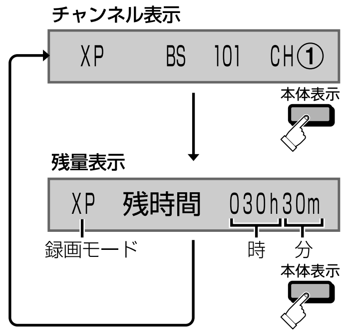
● 本体表示ボタンで切り換えたとき

操作開始

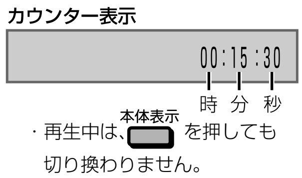
❶ リモコンの本体表示を押す

● 押すたびに、次のように切り換わります。

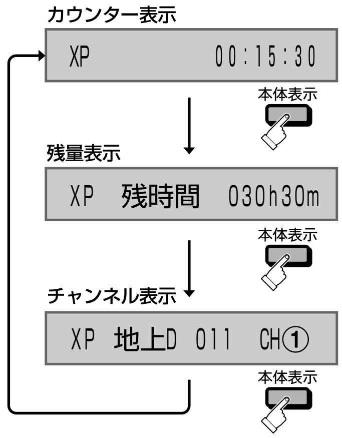
停止中



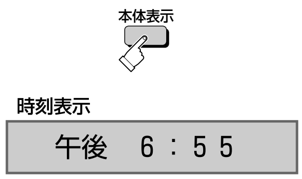
再生しているとき



録画しているとき



電源が切れているとき



・時刻を表示します。
・約1分後に消灯します。

ワンポイント

● 電源が切れているときに時刻表示を出しておくこともできます。時刻表示を出しておきたい場合は、「各種設定」－「管理設定」－「電源オフ時計表示設定」で「する」に設定します。

●本体表示部のバックライトを消したいとき

● 電源「入」時に本体表示部のバックライトを消灯することができます。

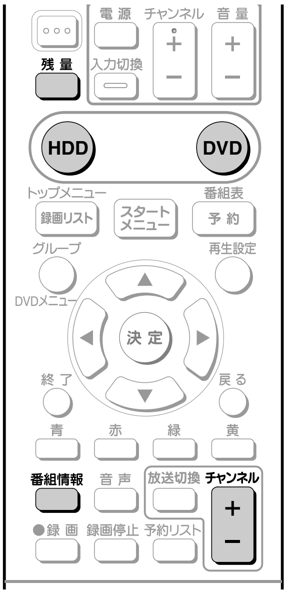
操作開始

❶ スタートメニューで「各種設定」を選び、決定する

❷ 「管理設定」の「液晶設定」で「消灯」を選び、決定する

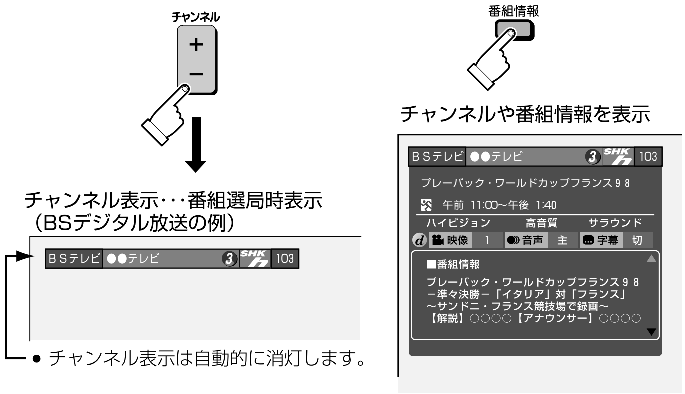
● 詳しくは **172** ページをご覧ください。

テレビ画面の表示について



● 放送視聴中の表示

放送視聴中は、チャンネルを選局するとテレビ画面にチャンネル表示が出ます。番組情報を押すと、見ているチャンネルや番組の情報が表示されます。



● ディスクの残り時間やカウンターなどを見る

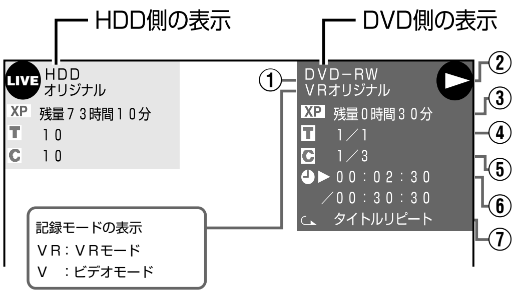
操作開始

❶ 残量を押す

- ディスクの残り時間やカウンター表示などを確認することができます。表示は約 1 分後に自動的に消えます。

HDDまたはDVDを押したときにも表示されます。

DVD操作中の例



❷ もう一度残量を押す

- 再生中や録画中はカウンター表示になります。
- 放送視聴中に押したときは、表示が消えます。
- カウンター表示は自動的に消えません。



❸ 再生中や録画中はもう一度残量を押して、表示を消す。

① ディスクの種類／記録モードを表示

オリジナルタイトルを再生するかプレイリストを再生するかを表示
DVD ディスクを再生するときは、記録モードを表示

② 動作表示

- 再生中（青いマークを表示）
- 再生停止時（青いマークを表示）
- 録画開始時（赤いマークを表示）
- 録画停止時（赤いマークを表示）
- 録画中（赤いマークを表示）
- 停止中（青いマークを表示）

③ 選択されている録画モードと、その録画モードでの残時間(録画可能時間)を表示

ファイナライズしたビデオモードの DVD-RW/-R ディスクや VR モードの DVD-R ディスクをセットしたときは「ファイナライズ済」を表示

④ 再生中または録画中のタイトル番号／そのタイトル数を表示

⑤ 再生中または録画中のチャプター番号／そのタイトルの総チャプター数を表示

停止中はディスク内の総チャプター数を表示

⑥ カウンター／再生中のタイトルの総時間を表示

⑦ リピート再生をしているときに表示

メモ

- ディスク残量表示は、ディスク空き容量の目安です。録画終了時点でディスク空き容量が残る場合があります。（録画中の残量表示と録画を停止した時点での残量表示は一致しないこともあります。）
- HDD（ハードディスク）の残時間が選択されている録画モードで3時間を切ったときは、画面左下に「」のマークが表示されます。

放送を楽しむ

チャンネルを選局しよう 22
デジタル放送を電子番組表（EPG）で
選局しよう 28
地上アナログ放送を電子番組表
（Gガイド®）で選局しよう 32
放送中の番組を時間をずらして見よう 38

チャンネルを選局しよう

本機を使ってデジタル放送を楽しもう

はじめに

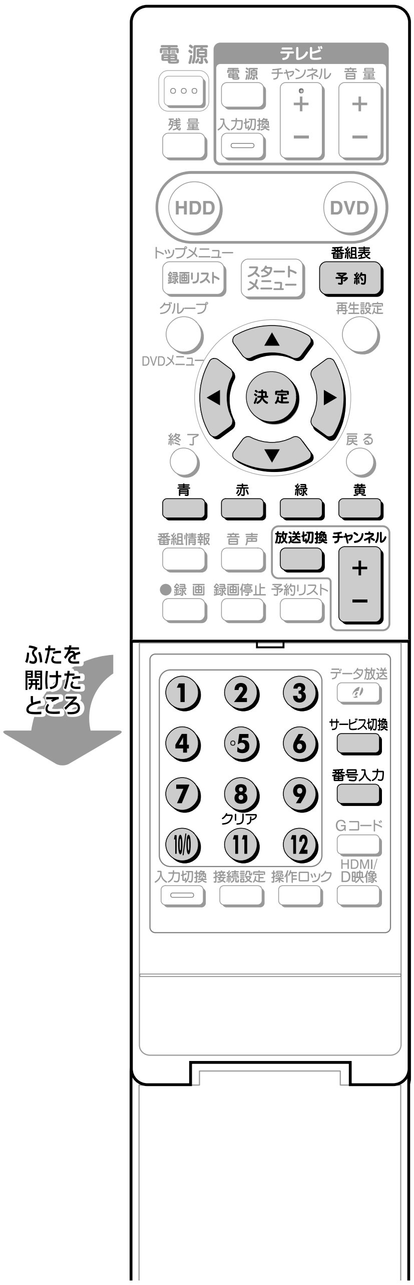
● 本機に搭載のデジタルチューナーで、地上デジタル放送・BS・110度CSデジタル放送を楽しめます。

ご注意！

● BSデジタル放送は無料放送と有料放送があり、有料放送にはあらかじめ契約して視聴する番組と、番組単位で購入して視聴する番組(PPV)があります。
● 110度CSデジタル放送は有料放送です。事業者との受信契約が必要です。その他に、番組単位で購入して視聴する番組(PPV)があります。
● 放送局との契約については、別冊の 1.接続・準備編 **71** ページをご覧ください。
● **付属のB-CASカードは、必ずセットしてください。B-CASカードをセットしないと、デジタル放送がご覧になれません。**



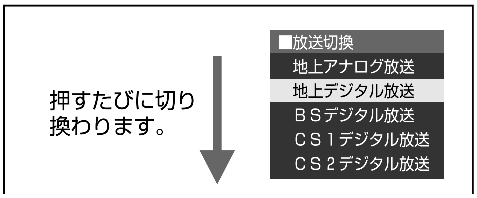
● 録画中は、選局の操作ができません。
● 放送番組によっては、上下に黒い帯や上下左右に黒い帯が付いて見える場合があります。（放送局の送信データによるもので、本機の故障ではありません。）



● 選局の流れ

操作開始

❶ 放送切換 を何回か押して放送を選び、決定 を押す



● 放送切換 を押したあと ▲ ▼ で選ぶこともできます。
● 放送を選んだあと 決定 を押さなかった場合は、約 2 秒後に選んだ放送に切り換わります。

❷ サービス切換 を何回か押して、テレビ放送、ラジオ放送、データ放送を選ぶ

→テレビ→ラジオ→データ─┐ （3桁入力でチャンネルを選ぶときは、この手順は必要ありません。）

● **テレビ放送**
● **ラジオ放送**（BS デジタル放送）
● **データ放送**（BS デジタル放送 110 度 CS デジタル放送）

● データ放送の視聴のしかたは、各放送局の番組の作りかたによって異なります。基本的にはカーソルボタンとカラーボタンを使って操作します。

❸ チャンネルを選ぶ

● **数字ボタンで選ぶ**
● **チャンネルボタンで選ぶ**
● **チャンネル番号を入力して選ぶ**
● **電子番組表（EPG）で選ぶ**
● チャンネルボタンに登録されているチャンネルの確認や変更のしかたは、 1.接続・準備編 **86 ～ 91** ページをご覧ください。

電子番組表（EPG）を使って番組を選ぶこともできます。

● 放送を視聴中に 番組表 予約 を押すと、テレビ画面に電子番組表（EPG）が表示されます。
● デジタル放送の電子番組表（EPG）の機能、操作方法については、**28 ～ 31** ページをご覧ください。
● 地上アナログ放送の電子番組表（Gガイド）の機能、操作方法については、**32 ～ 37** ページをご覧ください。

● チャンネル（＋、－）ボタンで選局する

● チャンネル（＋、－）ボタンを押すと、1チャンネルずつ選局できます。

操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

● **12** ページをご覧ください。

操作開始

1 放送切換 を何回か押してBSデジタル放送を選び、決定 を押す

● ラジオ放送やデータ放送を視聴するときは、サービス切換 を押してラジオ放送やデータ放送に切り換えます。押すたびに次のように切り換わります。

→ テレビ → ラジオ → データ ─┐

2 見たい番組になるまで、チャンネル ＋／－ を何回か押す

● ①～⑫で選局する
（BSデジタル放送を視聴するときの例）

● チャンネルボタンにはおもな放送局が登録されているので、ワンタッチで選局できます。

操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

● **12** ページをご覧ください。

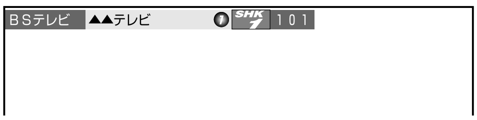
操作開始

1 放送切換 を何回か押してBSデジタル放送を選び、決定 を押す

● ラジオ放送やデータ放送を視聴するときは、サービス切換 を押してラジオ放送やデータ放送に切り換えます。押すたびに次のように切り換わります。

→ テレビ → ラジオ → データ ─┐

2 ①～⑫を押す



● デジタル放送のチャンネル番号を入力して選局する
（BSデジタル放送を視聴するときの例）

● チャンネルボタンに登録されていない放送局は3桁のチャンネル番号を入力して選局します。

● 特別編成の番組を見たいときなども、チャンネル番号を入力すると選局できます。

操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

● **12** ページをご覧ください。

操作開始

1 放送切換 を何回か押してBSデジタル放送を選び、決定 を押す

2 番号入力 を押す

● 画面左上にチャンネル番号の入力欄が表示されます。



3 ①～⑩を押して入力する

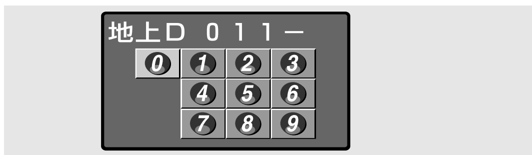


● 番号を間違えたときは、もう一度 番号入力 を押してから、チャンネル番号を入力し直してください。

● 地上デジタルチャンネルの枝番を選んで選局する

地上デジタル放送の「枝番選択」について

● 3桁のチャンネル番号が重複している放送局がある場合は、3桁のチャンネル番号を入力すると4桁目の番号（枝番）を入力する画面が表示されます。数字ボタンで4桁目の番号を入力して選局してください。
チャンネル番号の3桁目を入力すると、つぎのような画面になります



①～⑩を押して4桁目を入力し、選局する

ワンポイント

チャンネル表示設定の変更

● チャンネルを選んだときに画面に表示されるチャンネル表示の出しかたは、「スタートメニュー」－「各種設定」－「視聴・再生設定」－「チャンネル表示設定」で設定できます。（**168**ページ）

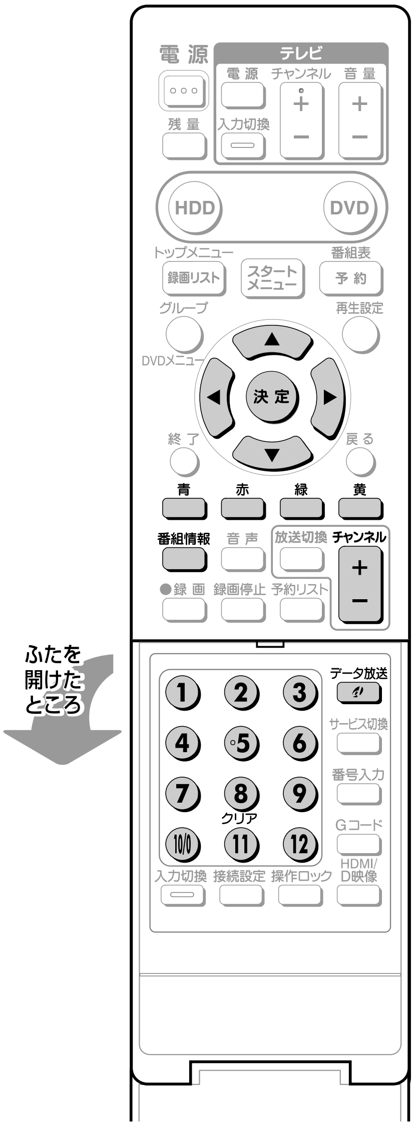
メモ

選局について

● データ放送の視聴のしかたは、各放送局の番組の作り方によって異なります。基本的には ▲ ▼ ◀ ▶ 決定 青 赤 緑 黄 などで操作します。

● 数字ボタン（①～⑫）に登録されているチャンネルの確認や変更のしかたは、**1.接続・準備編** **86 ～ 91**ページをご覧ください。

● 録画中は、チャンネル選局はできません。



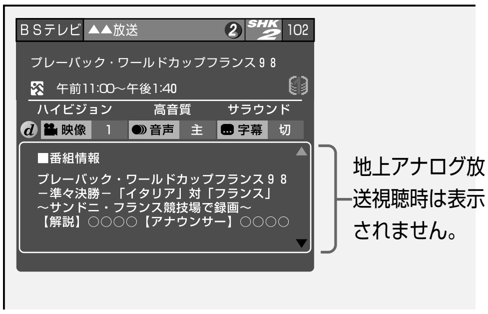
● 番組情報を見る(録画した番組の情報を見る)

● 番組視聴中に[番組情報]を押すと、画面に番組情報が表示されます。

操作開始

❶ [番組情報]を押し、番組情報を表示する

(番組情報の画面例)

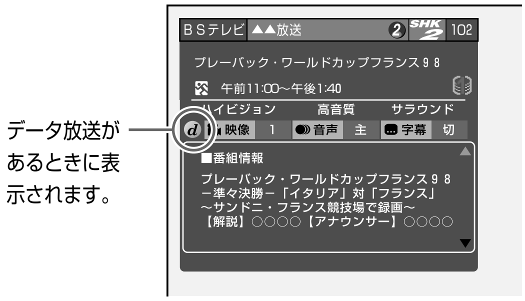


● 表示内右側に▲▼マークがある場合は、[▲][▼]で情報内容の送り／戻しができます。

● 番組情報を消すときは、もう一度[番組情報]を押します。

● データ放送を楽しむ(録画したデータ放送を見る)

❷ *d*表示があるときに、[データ放送]を押す



● データ放送を視聴中は、次のボタンなどで操作します。[青][赤][緑][黄][▲][▼][◀][▶][決定]
画面に従って操作してください。

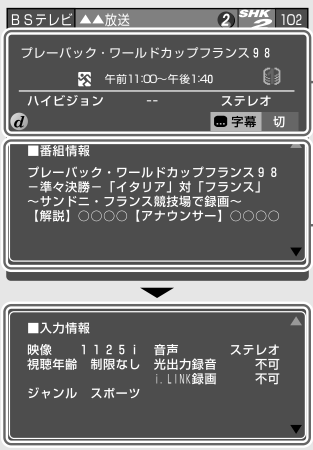
ワンポイント

再生時の番組情報について

● HDD(ハードディスク)に録画モード「HD/SD」で録画した番組を再生したときも、[番組情報]を押すと録画した番組の番組情報を表示して確認することができます。

※ HDD(ハードディスク)に「HD/SD」以外の録画モードで録画したタイトル(録画した番組)やDVDディスクに録画したタイトル(録画した番組)は、番組情報表示画面は表示されません。

番組情報表示画面



HDD(ハードディスク)のタイトル名表示欄
※HDD(ハードディスク)に「HD/SD」で録画したタイトルは番組名が表示されます。

番組情報/入力情報表示欄
※HDD(ハードディスク)に「HD/SD」で録画したタイトルは放送と同じ番組情報が表示されます。

データ放送の録画について

● テレビ放送と同時に送られてくるデータ放送は、録画モード(**44** ページ)を「AUTO」(予約録画時は「HD/SD」)に設定してHDD(ハードディスク)に録画すると、テレビ放送と共に録画(記録)されます。
録画(記録)したデータ放送は、放送視聴時と同じ操作で再生することができます。
(再生時の制限を行っている放送局もあります。)

●工場出荷時に設定されているチャンネル一覧

リモコン扉内にある数字ボタンを押して選局できる放送局です。

関東の東京で受信できるチャンネルです。

BS（BSデジタル放送）チャンネル

数字ボタン	テレビ放送を選んだとき	
	放送局名	チャンネル番号
1	NHK BS1	101
2	NHK BS2	102
3	NHK ハイビジョン	103
4	BS 日テレ	141
5	BS 朝日	151
6	BS-i	161
7	BS ジャパン	171
8	BS フジ	181
9	WOWOW	191
10/0	スターチャンネル	200
クリア 11	—	—
12	—	—

地上デジタルチャンネル

数字ボタン	放送局名	チャンネル番号
1	NHK 総合・東京	011
2	NHK 教育・東京	021
3	—	—
4	日本テレビ	041
5	テレビ朝日	051
6	TBS	061
7	テレビ東京	071
8	フジテレビジョン	081
9	東京 MX テレビ	091
10/0	—	—
クリア 11	—	—
12	放送大学	121

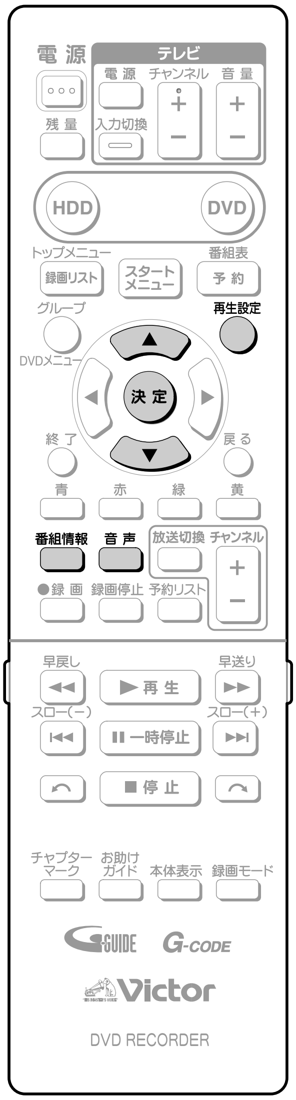
- BSデジタル放送のラジオ放送やデータ放送は設定されていません。
- 110度CSデジタル放送は設定されていません。電子番組表（EPG）または チャンネル ＋／－ で放送局を選んでください。

  リモコンの1～12で選局したいときは、チャンネル設定を行ってください。（登録のしかたは1.接続・準備編 87 ページをご覧ください。）

※ スカパー！ 110P（CS1）、スカパー！ 110S（CS2）のラジオ放送は、現在放送予定がありません。
※ チャンネルプランは2005年10月現在のもので、変更されることもあります。

主音声と副音声を切り換える

- 主音声と副音声(最大7つ)がある番組をご覧のとき、主･副の音声を切り換えて楽しむことができます。
- 主･副音声のある番組をご覧のとき、番組情報を押すと、チャンネル表示の中に「◉音声」が表示されます。

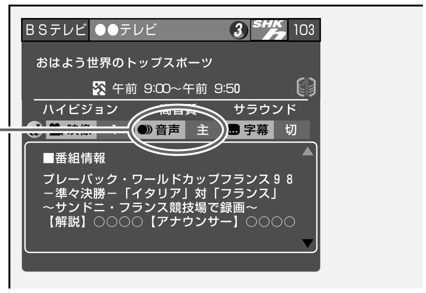


● リモコンの音声ボタンで切り換える

操作開始

❶ 主･副音声のある番組を視聴中に音声を押す

「◉音声」表示



- ボタンを押すたびに音声が切り換わります。



- **二重音声番組のとき**：主→副→主／副→主
- **マルチ音声番組のとき**：音声１→音声２･･･音声８※→音声１

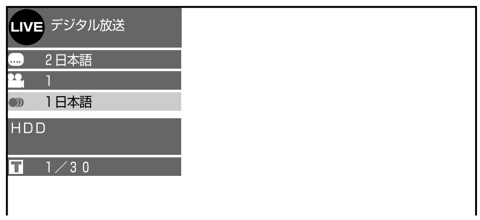
※番組によって音声の数は異なります。

● 再生設定メニューで切り換える

操作開始

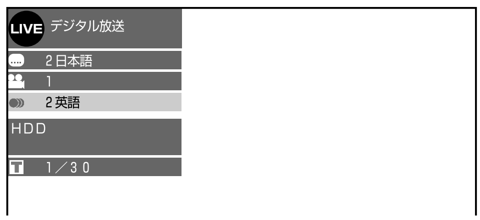
❶ 主･副音声のある番組を視聴中に再生設定を押す

❷ ▲▼で「◉」を選び、決定を押す



❸ ▲で音声を選び、決定を押す

- 地上アナログ放送視聴中は、▼で選ぶこともできます。



よくあるお問い合わせはこちら

- 二重音声放送を録画する場合について、「よくあるお問い合わせ」**191** ページをご覧ください。

メモ

音声切換えについて

- マルチ音声番組を受信したときは、前回の選択に関わらず「音声1」が選択されます。
- 二重音声番組を受信したときは、前回選択されていた音声が選択されます。
- 二重音声やマルチ音声のときの言語表記は、放送からの情報による表示であり、必ずしも表記通りでないことがあります。

字幕を切り換える

- 字幕のある番組をご覧のとき、字幕を表示して(切り換えて)楽しむことができます。
- 字幕のある番組をご覧のとき、(番組情報)を押すと、チャンネル表示の中に「… 字幕」が表示されます。

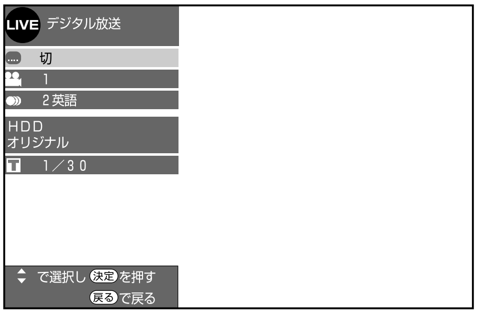
操作開始

❶ 字幕のある番組を視聴中に(再生設定)を押す

「…字幕」表示

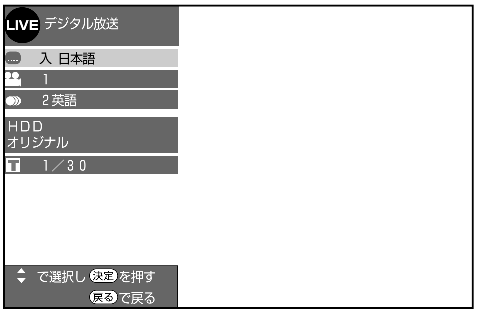


❷ (▲)(▼)で「…」を選び、(決定)を押す



❸ (▲)で字幕を選び、(決定)を押す

- 字幕を消したいときは「切」を選びます。



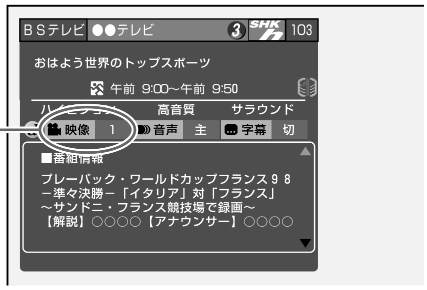
主映像と副映像を切り換える

- 主映像と副映像(最大3つ)がある番組をご覧のとき、主·副の映像を切り換えて楽しむことができます。
- 主·副映像のある番組をご覧のとき、(番組情報)を押すと、チャンネル表示の中に「映像」が表示されます。

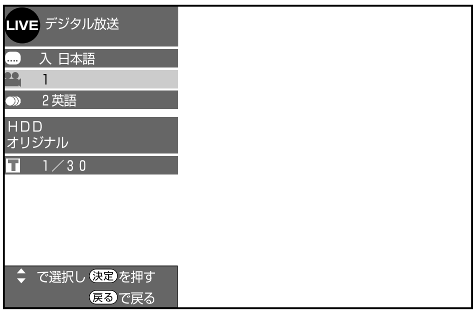
操作開始

❶ 主·副映像のある番組を視聴中に(再生設定)を押す

「映像」表示

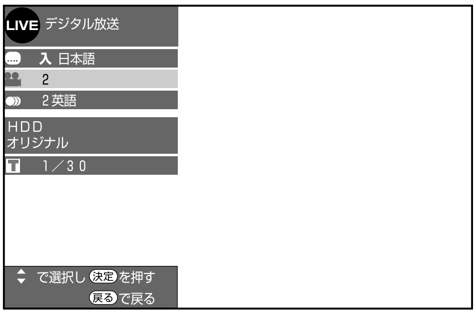


❷ (▲)(▼)で「」を選び、(決定)を押す



❸ (▲)で映像を選び、(決定)を押す

- 番組によって映像の数は異なります。



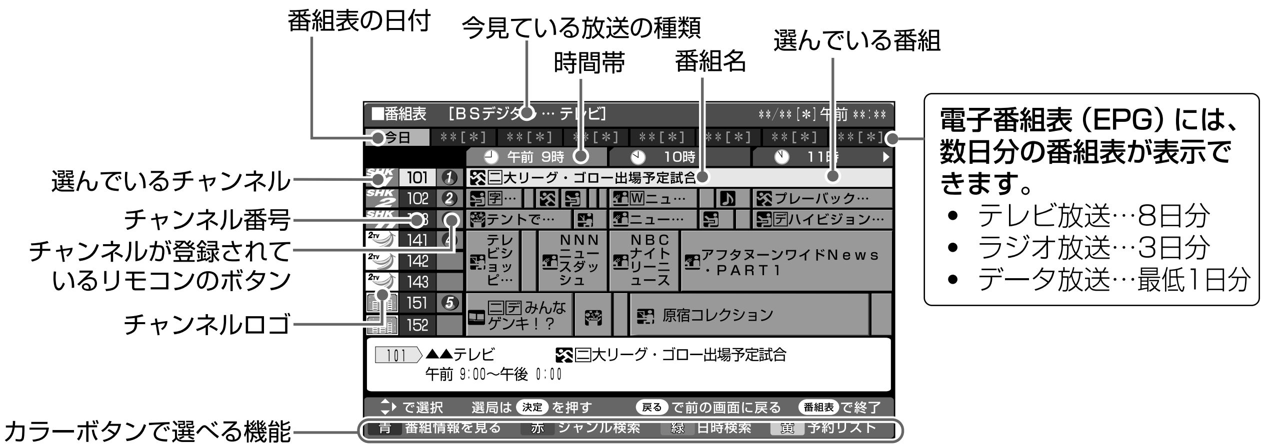
デジタル放送を電子番組表(EPG)で選局しよう

はじめに

- ここでは、デジタル放送を電子番組表(EPG)で選局する方法について説明します。
  (地上アナログ放送の電子番組表(Gガイド)については、**32** ページをご覧ください。)
- 「クイック起動設定」を「する」に設定しているときは、[番組表 予約]を押すだけで電源が入り、電子番組表(EPG)を表示できます。(**12** ページ)

電子番組表(EPG)画面について

※下の放送局名や番組名は架空のものです。



カラーボタンのおもな働き

[青](番組情報を見る)
番組情報が表示されます。(**31** ページ)

[赤](ジャンル検索)
ニュース・報道・映画・音楽・バラエティーなど、番組をジャンル別に探すことができます。(**30** ページ)

[緑](日時検索)
日時を指定して番組表が表示できます。(**31** ページ)

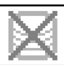
[黄](予約リスト)
録画・視聴予約した番組を一覧表示できます。予約リストは予約の確認や取り消し、変更に使います。(**80** ページ 手順❹)

地上デジタル放送の電子番組表(EPG)について

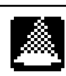
- 地上デジタル放送の電子番組表（EPG）の情報は、送信している各放送チャンネルから取得する必要があります。そのため、電子番組表（EPG）情報が取得できていないチャンネルは電子番組表（EPG）を表示させたとき番組表内が何もない状態となります。
- 地上デジタル放送の電子番組表（EPG）情報の取得のしかたは **1.接続・準備編** **84** ページをご覧ください。
- 受信状態によっては、電子番組表（EPG）情報が取得できない場合があります。
- 電源を入れてすぐに電子番組表（EPG）を表示させたときや、本機が番組予約の情報を取得する動作をしているときは、電子番組表（EPG）が表示されるまでに時間がかかることがあります。

番組名に表示されるマークについて

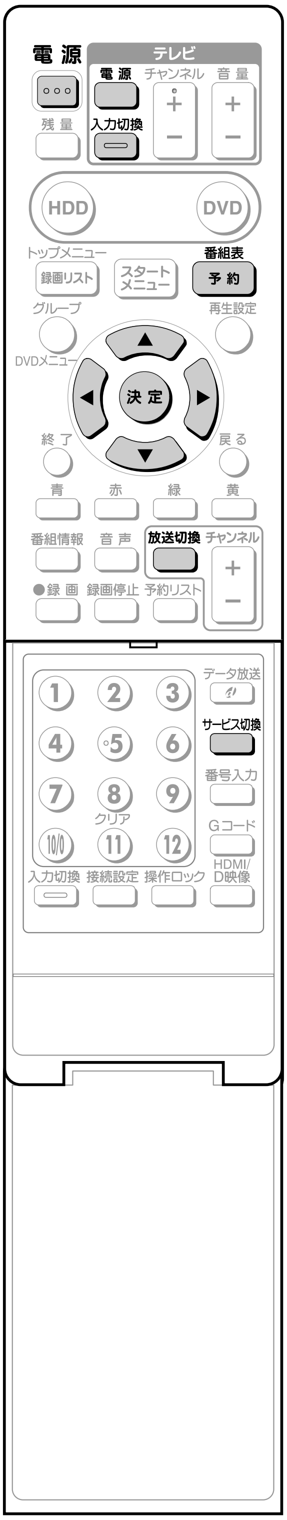
番組情報を示すマーク

マーク	内　容
	視聴予約している番組
	録画予約(本体(HDD)している番組)
	録画予約(i.LINK予約)している番組
	録画予約(DVD-RW/-R)している番組
	有料放送、またはPPV(ペイパービュー)番組
	録画できない番組
	1回のみ録画可能な番組

ジャンルを示すマーク

マーク	ジャンル	マーク	ジャンル
	ニュース・報道		映画
	スポーツ		アニメ・特撮
	情報・ワイドショー		教養・ドキュメンタリー
	ドラマ		劇場・講演
	音楽		趣味・教育
	バラエティー		福祉

電子番組表（EPG）で番組を選んでみよう



ふたを開けたところ

●番組を選ぶ

●テレビ画面に電子番組表（EPG）を表示させて、番組が選べます。

操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

● **12** ページをご覧ください。

●「クイック起動設定」が「する」に設定されているときは、番組表 予約を押すだけで電源が入り、電子番組表を表示できます。（電源を切ったときに見ていた放送の電子番組表が表示されます。電子番組表が表示されたあとに放送切換を押して放送を切り換えることもできます。）

操作開始

1 放送切換を何回か押してデジタル放送を選び、決定を押す

2 ラジオ放送やデータ放送を視聴するときは、サービス切換を押してラジオ放送やデータ放送に切り換える

● サービス切換を押すたびに次のように切り換わります。

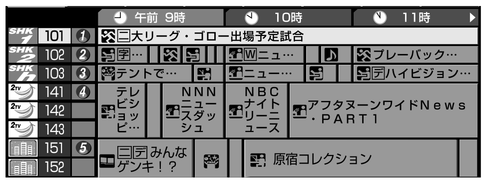
→ テレビ → ラジオ → データ ─┐（最初に戻る）

3 番組表 予約を押し、電子番組表（EPG）を表示する

● もう一度押すと、電子番組表（EPG）が消えます。

● 電子番組表（EPG）を表示中に放送切換を押して放送を切り換えることもできます。

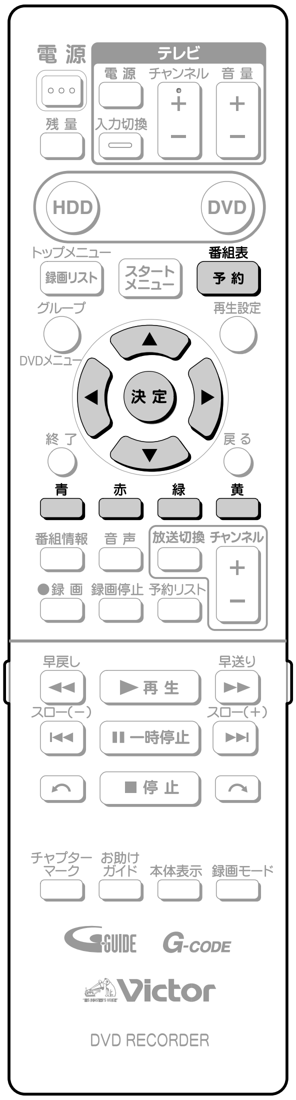
4 見たい番組を▲▼◀▶で選び、決定を押す



● 放送中の番組を選んだとき
→選んだ番組が視聴できます。

● 未放送の番組を選んだとき
→予約の設定画面になります。（**59** ページ）

デジタル放送を電子番組表(EPG)で選局しよう(つづき)



● ジャンルで番組を探すとき

● 番組をジャンル別に表示させて、見たい番組を選ぶ方法です。

操作作開始

❶ ① 番組表 予約 を押し、電子番組表(EPG)を表示する



② 赤 (ジャンル検索)を押す

❷ ◀ ▶ を押して見たいジャンルを選ぶ



❸ ▲ ▼ を押して見たい番組を選び、決定を押す

● 黄 （次の 3 時間）を押すと、時間帯を 3 時間先に送ることができます。前の時間帯に戻るときは、緑 （前の 3 時間）を押します。



● 放送中の番組を選んだとき
→選んだ番組が視聴できます。

● 未放送の番組を選んだとき
→予約の設定画面になります。(**59** ページ)

メモ

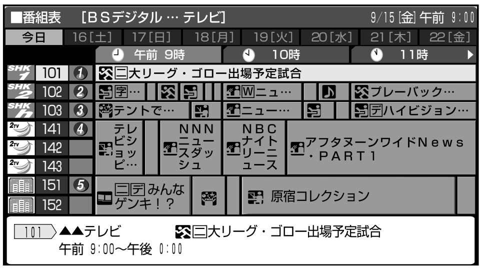
● 電子番組表(EPG)で検索できる番組は、選んでいる放送の番組です。他の放送の番組は検索されません。
例) BSデジタル放送の電子番組表(EPG)で番組を検索したときは、BSデジタル放送の番組が検索結果として表示されます。地上デジタル放送や110度CSデジタル放送の番組は検索されません。

● 日時を指定して番組を探すとき

● 指定した日時の電子番組表（EPG）を表示できます。

操作開始

1 ① [番組表 予約]を押し、電子番組表（EPG）を表示する



② [緑]（日時検索）を押す

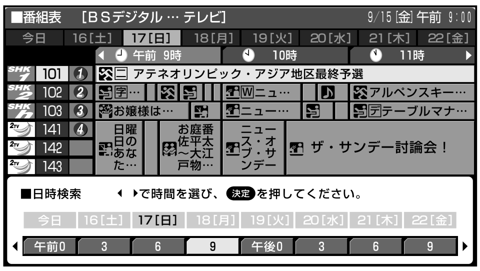
2 [◀][▶]を押して日付を選ぶ



● 日付を選んだ後に[決定]または[赤]（実行）を押すと、選んだ日付の電子番組表（EPG）が表示されます。

3 [黄]（時間を選ぶ）を押す

4 [◀][▶]を押して時間を選び、[決定]を押す



● 指定された日時の電子番組表（EPG）が表示されます。

● 番組情報を見る

● 選んだ番組の内容を表示できます。

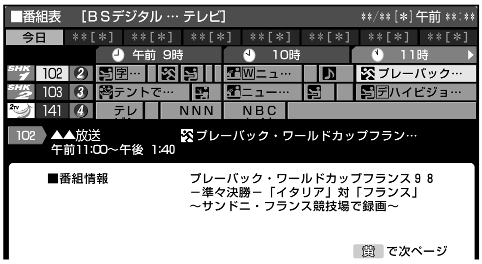
操作開始

1 電子番組表（EPG）で番組を選ぶ

2 [青]（番組情報を見る）を押す



3 [緑][黄][▲][▼][◀][▶]を使い、見たい情報を選ぶ



● 番組情報が２ページ以上あるときは、[緑]（前ページ）や[黄]（次ページ）を押してページを切り換えられます。

4 [青]（番組表に戻る）を押して、番組表に戻る

地上アナログ放送を電子番組表(Gガイド®)で選局しよう

はじめに

- ここでは、地上アナログ放送の電子番組表（Gガイド）を使う前に必要な操作や、地上アナログ放送を電子番組表(Gガイド)で選局する方法について説明します。
- 電子番組表(Gガイド)とは
  番組データを配信する放送局(ホスト局)から送信される番組表データを取得し、テレビ画面に番組表を表示し、予約することのできるシステムです。1回の受信(更新)で7日先の番組表を受信(更新)します。
- 本機では、電子番組表の表示機能にGガイドを採用しています。
  当社では、Gガイドを利用した電子番組表のサービス内容には関与していません。
- 電子番組表(Gガイド)は、決められた時刻に番組表データの更新を行います。そのため、放送局の都合により番組内容が変更された場合、データ更新のタイミングによっては、電子番組表（Gガイド）と、実際に放送される番組の内容が異なる場合があります。

電子番組表(Gガイド)を使う前に

- ご購入時の状態では、電子番組表(Gガイド)は表示されません。
  電子番組表(Gガイド)を使うには､以下の準備が必要です。

① 本機の時計を合わせる

本機の時計を合わせ直したい場合は
1.接続・準備編 **53** ページをご覧ください。
- デジタル放送を受信できるときは、デジタル放送を受信することで時計を合わせられます。

② チャンネルを設定する

「かんたん設定」を行ったときは、自動的にチャンネルが設定されています。
- チャンネルを設定し直したい場合は1.接続・準備編 **55** ページをご覧ください。

③ 電子番組表(Gガイド)データの送信時刻を確認する

1.接続・準備編 **118** ページをご覧ください。

④ データの取得準備をする

確認した送信時刻の 10 分以上前に本機の電源を切ってください。

データの取得開始

送信時刻になるとデータを自動的に受信します。

本体表示部

地上A番組表取得中

工場出荷時の設定ではバックライトを消灯しています。電源オフ時計表示を「する」にしたときはバックライトをライトが点灯します。

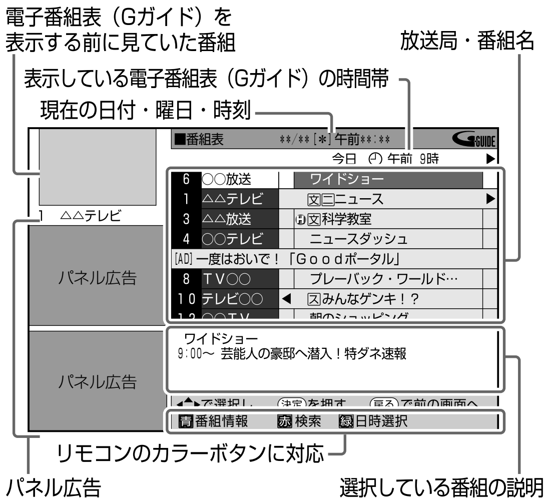
データの取得完了

本体表示部の「地上 A 番組表取得中」表示が消えたら、電子番組表（G ガイド）をお使いになれます。

- 電子番組表（G ガイド）データが送られてくる時刻に TBS 系列の放送局を受信していても電子番組表（G ガイド）データは取得できます。ただし、画面表示、スタートメニュー画面の表示などの操作をすると、電子番組表（G ガイド）データの取得が解除されます。

電子番組表(Gガイド)画面について

※下の放送局名や番組名は架空のものです。



リモコンのカラーボタンの働き

青（番組情報）	番組情報が表示されます。(**33** ページ)
赤（検索）	映画・音楽など、番組をジャンル別に探せます。(**35** ページ) また、キーワードを登録して番組を探すこともできます。(**37** ページ)
緑（日時選択）	日時を指定して番組表が表示できるので、番組を早く探せます。(**34** ページ)

番組表に表示されるマークについて

マーク	内容
H	HDD（ハードディスク）に予約している番組
D	DVD ディスクに予約している番組
▰	視聴予約している番組

FAQ **よくあるお問い合わせはこちら**

- 電子番組表(Gガイド)が表示されない場合について、「よくあるお問い合わせ」の**188** ページをご覧ください。

メモ

- 電子番組表(Gガイド)に表示される放送局名は、地域番号一覧表（1.接続・準備編 **64 ～ 68** ページ）で選んだ地域に記載されている放送局名です。

電子番組表(Gガイド)で番組を選んでみよう



メモ

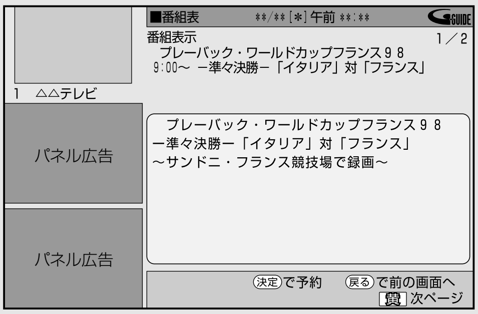
次のようなときは電子番組表(G ガイド)が表示されません。

- 地上アナログチャンネル設定を行っていない（1.接続・準備編 **52**または**55** ページ）
- 地上アナログ設定で「地上アナログ番組表（Gガイド）を使用しない」に設定した（1.接続・準備編 **52** ページ）
- 「地上アナログ番組表設定」で「番組表を使用しない」に設定した（**171** ページ）
- 現在日時が設定されていない

ワンポイント

選んだ番組の詳細表示を見たいときは、

① 番組を選んで青(番組情報)を押す
- 選んだ番組の情報が表示されます。



- 番組情報が2ページ以上あるときは、緑(前ページ)や黄(次ページ)を押してページを切り換えられます。

② 番組表に戻したいときは戻るを押す

左のパネル広告の内容を見たいときは、

- 現在時刻の番組内容を表示中に◀を押す

● 番組を選ぶ

- テレビ画面に電子番組表(Gガイド)を表示させて、番組を選べます。

操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

- **12** ページをご覧ください。
- 「クイック起動設定」が「する」に設定されているときは、番組表 予約を押すだけで電源が入り、電子番組表を表示できます。(電源を切ったときに見ていた放送の電子番組表が表示されます。電子番組表が表示されたあとに放送切換を押して放送を切り換えることもできます。)

操作開始

❶ 放送切換を何回か押して地上アナログ放送を選び、決定を押す

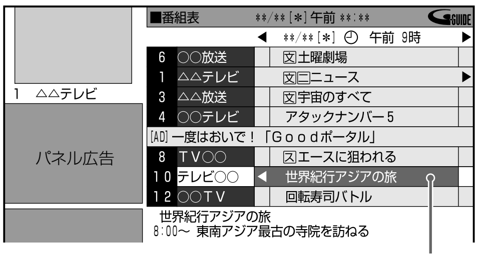
❷ 番組表 予約を押し、電子番組表(Gガイド)を表示する

- もう一度押すと、電子番組表(Gガイド)が消えます。



❸ ① ▲ ▼で放送局を選ぶ

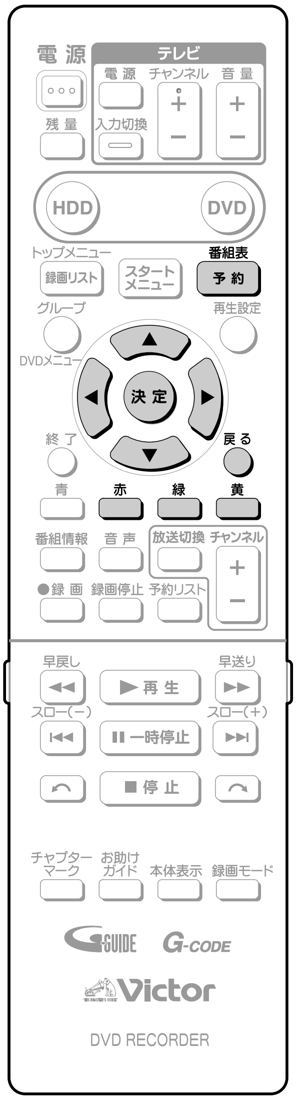
② ◀ ▶で番組を選ぶ



選んでいる番組は、黄色で表示されます。

❹ 決定を押す

- 放送中の番組を選んだとき
  →選んだ番組が選局されます。
- 未放送の番組を選んだとき
  →予約設定画面になります。(**62** ページ)



● 日時を指定して番組を探すとき

● 指定した日時の電子番組表(Gガイド)を表示できます。

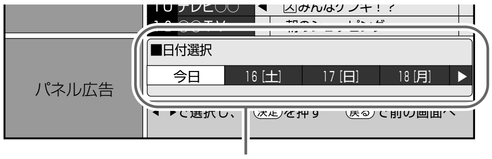
操作開始

1 ① 番組表/予約 を押し、電子番組表(Gガイド)を表示する



② 緑(日時選択)を押す

2 ◀ ▶で日付を選び、決定を押す



日付を選びます。

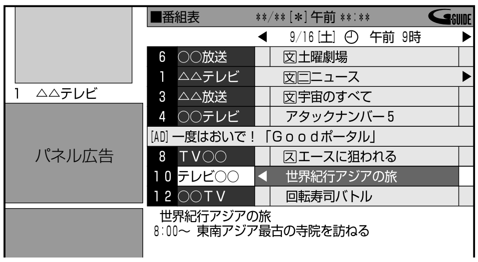
3 ◀ ▶で時間を選び、決定を押す



時間を選びます。

● 指定された日時の番組表が表示されます。

4 ▲ ▼で番組を選び、決定を押す



● 放送中の番組を選んだとき
→選んだ番組が選局されます。

● 未放送の番組を選んだとき
→予約設定画面になります。(**62** ページ)

メモ

● 地上アナログ放送の電子番組表(Gガイド)から「日時選択」したり「ジャンル検索」や「キーワード検索」を行って検索できる番組は、地上アナログ放送の番組です。デジタル放送の番組は検索できません。

● ジャンルで番組を探すとき

● 番組をジャンル別に表示させて、見たい番組を選ぶ方法です。

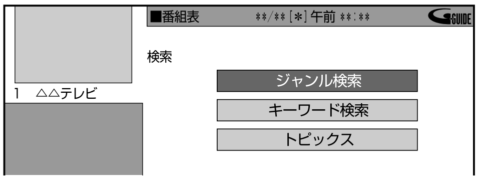
操作開始

❶ ① 番組表/予約 を押し、電子番組表（Gガイド）を表示する



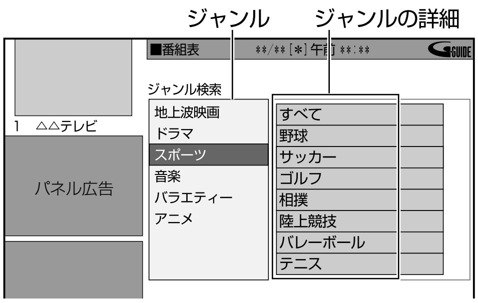
② 赤（検索）を押す

❷ ▲ ▼ で「ジャンル検索」を選び、決定 を押す



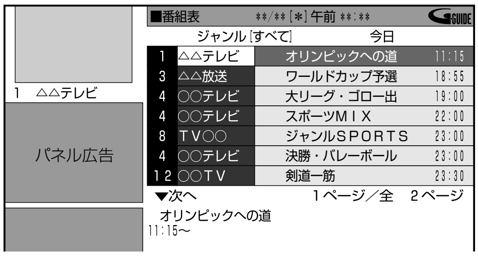
❸ ① ▲ ▼ で見たいジャンルを選び、決定 を押す

② ▲ ▼ でジャンルの詳細を選び、決定 を押す



● 表示順、内容は一例です。

❹ ▲ ▼ で見たい番組を選び、決定 を押す



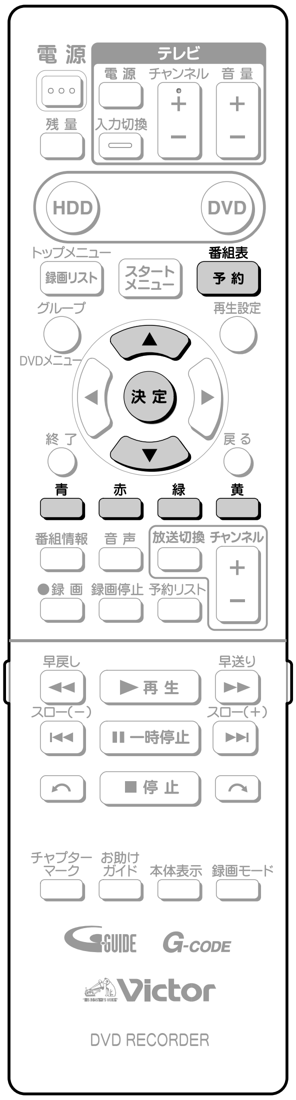
● 検索結果が 2 ページ以上ある場合は、緑（前ページ）黄（次ページ）で見たいページを選びます。

● 放送中の番組を選んだとき
→選んだ番組が選局されます。

● 未放送の番組を選んだとき
→予約設定画面になります。（**62** ページ）

ワンポイント

● 選んだジャンルに該当する番組がないときは、メッセージが表示されます。戻る を押したあと、ジャンルを選び直してください。



● トピックスを選んで情報を見るとき

● トピックスを選んで、エンターテイメントやショッピングなどの最新情報を視聴できます。

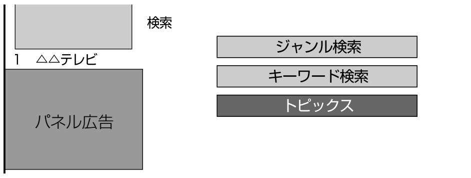
操作開始

1 ① 番組表 予約 を押し、電子番組表(Gガイド)を表示する

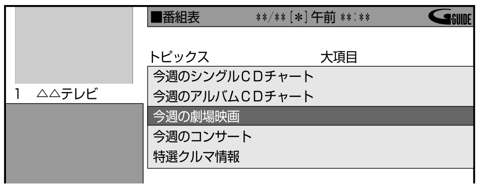


② 赤(検索)を押す

2 ▲ ▼ で「トピックス」を選び、決定を押す

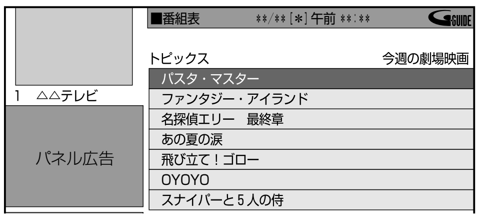


3 ▲ ▼ で見たいトピックスを選び、決定を押す



● さらにトピックスを選べる場合は、ガイドに従って操作をしてください。

4 ▲ ▼ で見たい番組を選び、決定を押す



● トピックスの内容が２ページ以上ある場合は、緑（前ページ）黄（次ページ）で見たいページを選べます。

● キーワードで番組を探すとき

● キーワードを登録して、楽しみたい番組をかんたんに探せます。
● キーワードは8件まで登録できます。

キーワードを登録する手順

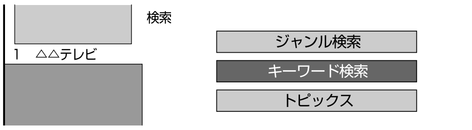
操作開始

❶ ① 番組表[予約]を押し、電子番組表(Gガイド)を表示する

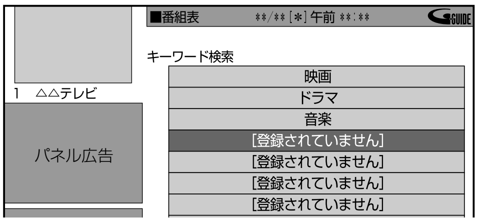


② [赤](検索)を押す

❷ [▲][▼]で「キーワード検索」を選び、[決定]を押す

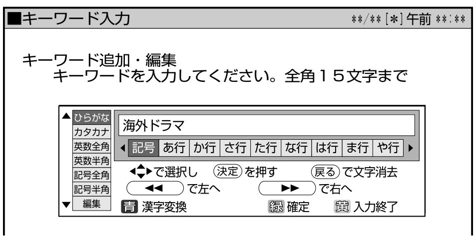


❸ [▲][▼]で「[登録されていません]」を選び、[決定]を押す



❹ 文字入力画面でキーワードを入力し、[黄](入力終了)を押す

● 文字入力のしかたは、**154** ページまたは **1.接続・準備編** **94** ページをご覧ください。
● 入力できるキーワードの文字数は全角で 15 文字までです。



● 1 件目のキーワード入力が終わり、さらにキーワードを追加するときは、「[登録されていません]」を選んで[決定]を押し、続けてキーワードを入力してください。

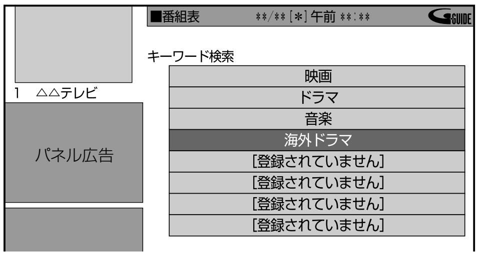
❺ 終了するときは、番組表[予約]を押す

キーワードで検索する手順

操作開始

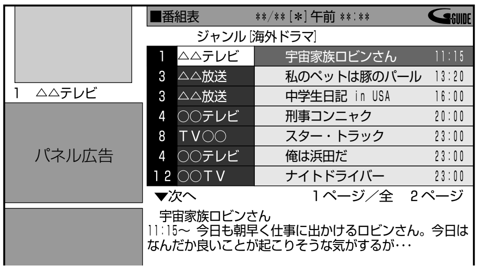
❶ 「キーワードを登録する」の手順❶～❷を行う

❷ [▲][▼]でキーワードを選び、[決定]を押す



● キーワードを削除する場合は、[赤](削除)を押します。
● キーワードを修正する場合は、[青](修正)を押して「キーワードを登録する手順」の手順❹を行います。

❸ 検索結果の中から[▲][▼]で番組を選び、[決定]を押す



● 検索結果が 2 ページ以上ある場合は、[黄](次ページ)[緑](前ページ)で見たいページを選びます。
● 放送中の番組を選んだとき
→選んだ番組が選局されます。
● 未放送の番組を選んだとき
→予約設定画面になります。(**62** ページ)

放送中の番組を時間をずらして見よう(追っかけ再生)

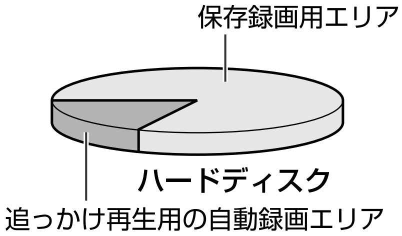
HDD HD / HDD SD　HDD VR　DVD-RW VR / DVD-RW ビデオ　DVD-R VR / DVD-R ビデオ　市販の DVDビデオ　音楽用 CD / ビデオ CD

はじめに

● 追っかけ再生

「追っかけ再生」とは、HDDモードで放送を視聴しているとき、視聴中の番組を一時停止することのできる機能です。ビデオを見ているときのように、一時停止や早送り、早戻しなどができます。

本機のHDD(ハードディスク)には追っかけ再生用のエリアがあり、このエリアに放送中の番組を常に自動録画しています。



● 「追っかけ再生」をするために

- 初期設定で追っかけ再生を「しない」に設定したときは、「各種設定」(**168** ページ)で「追っかけ再生設定」を行ってください。
  ここで設定した時間ぶん、視聴中の番組をさかのぼって見ることができます。(30分／60分／90分。)映像のデータ量に関わらず、設定した時間で追っかけ再生できます。
- リモコンの HDD を押して、HDDモードにしてください。

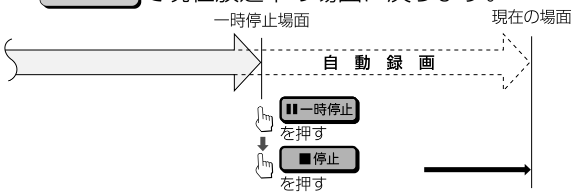
ご注意!

- 追っかけ再生をするためには、「各種設定」－「視聴・再生設定」－「追っかけ再生設定」で、追っかけ再生する時間を設定してください。
  「初期設定」(別冊の **1.接続・準備編** **45** ページ)で設定済みの場合は、再設定の必要はありません。
- 追っかけ再生中に早送りをして放送に追いついたときは、現在の放送に戻ります。
- デジタル放送視聴中は、視聴中の放送を常に録画しており、設定した時間分さかのぼることができます。
- 地上アナログ放送視聴中は、視聴開始から12時間経つと追っかけ再生用の録画が終了し、さかのぼることができなくなります。また、HDD(ハードディスク)の容量がなくなったときも、さかのぼることができなくなります。
- アナログ放送受信状態および外部入力状態にてプレイリストモードに設定した場合には、追っかけ再生はできません。

● 追っかけ再生の種類

● ちょっと待って視聴

見ている場面を一時停止してメモを取りたいときなどに ⏸一時停止 を押します。メモを取ったら ■停止 で現在放送中の場面に戻ります。



● 早送り・早戻し再生

追っかけ再生中に 早送り ▶▶ や 早戻し ◀◀ を押して、早送り／早戻しをすることができます。

● チョット見バック

「今のシーンをもう一度見たい」というときに、 で場面を10秒前に戻ることができます。

● CMカット

「コマーシャルなど不要なシーンを飛ばしたい」というときは、 で場面を30秒先に飛ばすことができます。

ご注意!

追っかけ再生をするときの画質について

- デジタル放送視聴時は、放送画質「HD/SD」となります。
- 地上アナログ放送視聴時は、録画モード「XP」の画質となります。



●追っかけ再生をする

操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

● **12** ページをご覧ください。

操作開始

❶ HDD を押し、HDDモードにする

❷ 放送切換 を何回か押して、放送の種類を選び、決定 を押す

❸ チャンネル +/− で選局する

● リモコンふた内の①〜⑫でも選局できます。

❹ 放送を視聴中に ❚❚一時停止 を押す

● 画面が止まります。

● ↶、早戻し ◀◀ や スロー(−) ❘◀◀ を押しても追っかけ再生になります。

● 放送中の映像に戻すときは、■停止 を押します。

一時停止のマーク
追っかけ再生中は四角のマーク表示となります。
（マークはしばらくすると自動的に消えます。）



❺ ▶再生 を押す

● 一時停止して再生を止めていた時間ぶんを追いかけて再生します。

再生のマーク



よくあるお問い合わせはこちら

● 追っかけ再生ができない場合について、「よくあるお問い合わせ」（**191** ページ)をご覧ください。

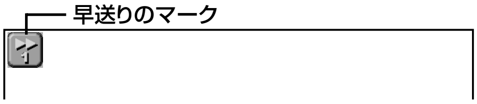
メモ

● 追っかけ再生中に録画予約がスタートすると、追っかけ再生が停止し、録画されるチャンネルの放送画面になります。
● i.LINK入力中、ラジオ放送／データ放送は追っかけ再生はできません。
● 録画禁止の番組など、放送によっては追っかけ再生ができない場合があります。
● デジタル放送を、「HD/SD」以外の録画モードに設定して録画しているときは、追っかけ再生ができません。
● 著作権保護上、番組によっては追っかけ再生ができない場合もあります。
● DVDモードにしているときは、追っかけ再生ができません。

次ページの手順❻へつづく

❻ 追っかけ再生中に、［早送り ►►］または［早戻し ◄◄］を押す

● 追っかけ再生中の番組を早送り・早戻しできます。



● ボタンを押すたびに次のように切り換わります。（早戻し／早送り再生）

デジタル放送視聴時

→（約2倍速）→（約10倍速）→（約30倍速）

地上アナログ放送視聴時

→（約1.5倍速）→（約8倍速）→（約32倍速）
└早見・早聞き視聴ができます。
（早戻し中は早見・早聞き視聴ができません。）

● 現在放送されている番組の手前になると現在の放送に戻ります。

● ［► 再生］を押すと、通常再生になります。

❼ 追っかけ再生を終了するときは、［■停止］を押す

録画する

録画する前にお読みください 42
録画モードと録画時間 44
いま見ている番組をHDD(ハード
ディスク)に録画しよう 48
いま見ている番組をDVDディスクに
録画しよう 50
自動的に録画を終了させよう 52

録画する前にお読みください

ハイビジョン放送をそのままの画質で録画したいときは

録画できるディスク ➡ **HDD(ハードディスク)に録画できます。**
(DVD-RW/-Rディスクにはハイビジョン放送をそのままの画質で録画することはできません。)



HDD への録画
(**48**ページ)

必要な設定 ➡ **録画モードを「AUTO」に設定します。**
放送に合わせてハイビジョン画質(HD)や標準画質(SD)で録画されます。**(地上アナログ放送は、録画モード「XP(高画質)」で録画されます。)**

ワンポイント

デジタル放送を HDD(ハードディスク)に録画するには、次の二つの方法があります。

デジタル放送をそのままの画質で HDD(ハードディスク)に録画する「HD/SD 録画」

- デジタル放送の信号をそのままHDD(ハードディスク)に記録する方法です。ハイビジョン画質や5.1ch音声·番組連動データをそのまま記録できます。また、録画した番組をi.LINK機器へダビングできます。
- 見ている放送を録画するときは、録画モードを「AUTO」に設定して録画すると、「HD/SD録画」となります。
予約録画をするときは、録画モードを「HD/SD」に設定して予約すると、「HD/SD録画」となります。
※HD/SD録画した番組はプレイリスト編集ができないなど、編集機能にやや制限があります。

デジタル放送を任意の録画モードで HDD(ハードディスク)に録画する「VR 録画」

- お好みの録画モードを選んで録画する方式です。長時間録画したり、録画した番組を編集して楽しむことができます。
- 見ている放送を録画するとき、または予約録画をするときに、録画モードを「XP(高画質)」「SP(標準画質)」「LP(2倍長時間)」「EP(3倍長時間)」「MN○○(マニュアル)」に設定して録画すると、「VR録画」となります。
※VR録画では、ハイビジョン画質での録画や5.1ch音声・番組連動データの記録ができません。また、i.LINK機器へ録画したタイトルをダビングすることはできません。

DVD-RW/-Rディスクにデジタル放送を録画したいときは

録画できるディスク ➡ **デジタル放送は、CPRM対応のDVD-RW/-Rディスク(VRモード)に録画できます。**(CPRMに対応していないDVD-RW/-Rディスクには録画できません。)
※「CPRM」とは、デジタルメディアに対する著作権保護のための技術です。



DVD への録画 (**50** ページ)

必要な設定 ➡ **デジタル放送を録画するときは、CPRM対応のDVD-RW/-Rディスクを「VRモード」で初期化します。**
※「初期化」とは、録画をするための準備です。
※初期化のしかたについては**161** ページの「初期化をする」をご覧ください。

地上アナログ放送(VHF/UHF放送)を録画したいときは

録画できるディスク ➡ **録画(ハードディスク)、DVD-RW/-R ディスクのどれでも録画できます。**

HDD への録画
(**48** ページ)



DVD への録画
(**50** ページ)



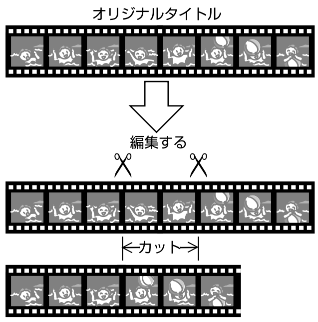
必要な設定 ➡ ――――――――――(必要な設定は特にありません。)

デジタル放送を録画するときのご注意

● デジタル放送のコピー制御信号について

- デジタル放送にはコピー制御信号が含まれています。コピー制御信号には、「録画可能」「1回だけ録画可能」「録画禁止」の3種類があります。
- 「録画禁止」の番組は、録画できません。（視聴のみお楽しみいただけます。）
- 「録画可能」の番組は、制限なしに録画やダビングができます。
- 「1回だけ録画可能」の番組は、録画できます。HDD（ハードディスク）からDVDディスクへダビングをしたときは「ムーブ（移動）」となります。
- デジタル放送をDVD-RW/-Rディスクに録画するときは、CPRM対応のDVD-RW/-Rディスクを使用し、VRモードで録画してください。ビデオモードのDVD-RW/-Rディスクには録画できません。

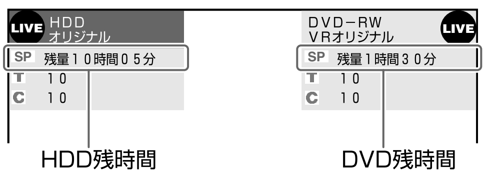
録画した番組を編集したいときは



- DVD-RW/-Rディスクなどで不要なシーンをカットするなどの編集をしたいときは、VRモードで初期化（**161** ページ）したDVD-RW/-Rディスクに録画してください。
  ビデオモードのDVD-RW/-Rディスクに録画した映像は編集できません。

残時間を確認したいとき

- [残量]を押します。
  テレビ画面に残時間が表示されます。



よくあるお問い合わせはこちら

- 録画や再生の時間表示について、「よくあるお問い合わせ」（**191** ページ）をご覧ください。

操作ロック

- 録画中や予約録画中に誤って本機を操作しないようにするなど、操作をロックすることができます。
- リモコンの[操作ロック]を2秒以上押すと、操作ロックの状態になります。

本体表示部

操作ロック表示

操作ロック：入

- 操作ロックを解除するときは、もう一度[操作ロック]を2秒以上押します。

本機で録画したDVDディスクを他のDVDプレーヤーやDVDレコーダーで見たいときは

- ビデオモードのDVD-RW/-Rディスクに録画してください。
  録画が終わったら、他のDVDプレーヤーやDVDレコーダーで見る前に、本機でファイナライズ（**162** ページ）をしてください。
- VRモードのDVD-RW/-R※ディスクに録画した場合は、「DVD-RW COMPATIBLE」と表示されているDVDプレーヤーやDVDレコーダー、およびDVD-RW（VRモード）対応の機器で再生することができます。
  VRモードのDVD-RW/-Rディスクに「1回だけ録画可能」の番組を録画したときは、上記の表示がされていてCPRMに対応しているDVDプレーヤーやDVDレコーダーで再生することができます。
  ※DVD-R（VRモード）に対応していない機器では再生できません。

録画中や予約録画中に本体表示部のバックライトを消す

- 録画中や予約録画中に本体表示部のバックライトを消すことができます。
- 「スタートメニュー」－「各種設定」－「管理設定」－「液晶設定」で「消灯」を設定します。
- 電源「切」の状態から予約録画が始まったときに本体表示部を消灯させた状態にしたいときは、「予約実行時のみ消灯」を設定します。

二重音声放送を録画するときは

- 二重音声放送を録画するとき主音声と副音声を記録し、音声を切り換えることができるのはハードディスクに録画した番組とVRモードのDVDに録画した番組です。
- DVDディスクに二重音声放送を録画するとき、ビデオモードのディスクを使用したときは、「録画機能設定」の「二ヶ国語音声設定」で設定されている主音声または副音声が記録されます。
- 「録画機能設定」の「音声記録方式設定」を「リニアPCM」音声に設定し、HDD（ハードディスク）やVRモードのディスクに録画モード「XP」で録画したときは、「二ヶ国語音声設定」で設定されている音声が記録されます。
- 「高速ダビング設定」を設定して二重音声放送の番組を録画したときは、「二ヶ国語音声設定」（**166** ページ）で選択されている音声（主または副）のどちらかが記録されます。
  ※二重音声の両方を記録することはできません。

録画モードと録画時間

● HDD(ハードディスク)の録画モードと録画時間

録画方法

HDD(ハードディスク)にデジタル放送を録画するには、次の2つの方法があります。

- 「AUTO」に設定すると　：デジタル放送の画質を劣化させることなく録画することができます。
- 「AUTO」以外に設定すると　：デジタル放送を任意の録画モードで録画することができます。設定できる録画モードは、「XP(高画質)・SP(標準画質)・LP(2倍長時間)・EP(3倍長時間)・MN○○(マニュアル)」です。
「MN○○」の録画モードは、「マニュアル録画モード「MN○○」を設定する」(**46** ページ)で設定されている録画モードです。

録画モードと録画時間

「AUTO」で録画するときの録画モードと録画時間

放送	録画モードと録画時間			
	DR-HD400		DR-HD250	
デジタル放送の「HD放送」(ハイビジョン放送)	HD録画	約35時間	HD録画	約22時間
デジタル放送の「SD放送」(スタンダード放送)	SD録画	約106時間	SD録画	約66時間20分
地上アナログ放送	XP	約95時間40分	XP	約59時間50分
デジタル放送の「ラジオ放送」	ー	約772時間40分	ー	約483時間

※ラジオ放送は、録画モードの設定に関わらず放送に合わせて録画されます。

「AUTO」以外で録画するときの録画モードと録画時間

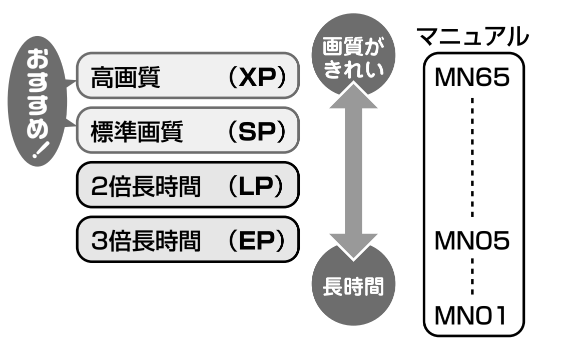
● 地上アナログ放送を録画する場合　● デジタル放送をVR 録画する場合　● 外部入力で録画する場合

録画モード	録画時間	
	DR-HD400	DR-HD250
XP(高画質)	約96時間50分	約59時間50分
SP(標準画質)	約170時間50分	約105時間50分
LP(2 倍長時間)	約341時間40分	約211時間40分
EP(3 倍長時間)	約512時間50分	約317時間40分

録画モードとは

- 録画モードは、録画の画質や録画できる時間を決める設定値のことです。
- 本機の録画モードは、6つの録画モードがあります。「AUTO」、「XP(高画質)」、「SP(標準画質)」、「LP(2倍長時間)」、「EP(3倍長時間)」と「MN○○(マニュアル)」画質です。
- MN(マニュアル)では、65段階の値を選べます。値が大きいほどきれいな画質で録画できます。
- きれいな画質で録画するには、HDD(ハードディスク)やDVDディスクにたくさんの空きが必要になります。つまり、きれいな画質で録画するほど、録画できる時間は短くなります。

録画モード



メモ

録画時間は目安です

- 上記の録画時間は、追っかけ再生を「切」にしたときの録画時間の目安です。追っかけ再生を「入(30分・60分・90分)」に設定したときは録画時間が短くなります。
- テレビ画面に表示される「残時間」は、きめ細かいシーンの多い映像や動きの多い映像など(ビットレートの高い映像)が録画できる時間の目安です。
実際の録画可能時間は、放送内容によってはテレビ画面に表示される「残時間」よりも長く録画することができます。
- 録画した時間と空き時間の合計は、本書に記載の録画可能時間とは一致しないことがあります。

● HDD(ハードディスク)の録画モードと録画時間

● HDD(ハードディスク)の録画時間は目安です。

DR-HD400

録画モード	録画時間
MN01	683時間30分
MN02	641時間
MN03	598時間10分
MN04	555時間40分
MN05 (EP)	512時間50分
MN06	491時間30分
MN07	470時間10分
MN08	448時間40分
MN09	427時間10分
MN10	406時間
MN11	384時間30分
MN12	363時間10分
MN13 (LP)	341時間40分
MN14	327時間30分
MN15	313時間20分
MN16	299時間
MN17	284時間50分
MN18	270時間40分
MN19	263時間30分
MN20	256時間20分
MN21	249時間10分
MN22	242時間10分
MN23	235時間
MN24	227時間50分
MN25	222時間10分
MN26	217時間50分
MN27	213時間30分
MN28	207時間50分
MN29	203時間40分
MN30	199時間20分
MN31	193時間40分
MN32	189時間20分
MN33	185時間10分
MN34	180時間50分
MN35	176時間30分
MN36	173時間40分
MN37 (SP)	170時間50分
MN38	166時間30分
MN39	163時間40分
MN40	159時間30分
MN41	156時間30分
MN42	153時間40分
MN43	150時間50分
MN44	149時間30分
MN45	146時間40分
MN46	143時間50分
MN47	142時間20分
MN48	139時間30分
MN49	136時間40分
MN50	135時間10分
MN51	132時間20分
MN52	131時間
MN53	128時間10分
MN54	125時間10分
MN55	123時間50分
MN56	121時間
MN57	118時間10分
MN58	116時間40分
MN59	113時間50分
MN60	111時間
MN61	108時間10分
MN62	105時間20分
MN63	102時間30分
MN64	99時間40分
MN65 (XP)	96時間50分

DR-HD250

録画モード	録画時間
MN01	423時間30分
MN02	397時間10分
MN03	370時間30分
MN04	344時間10分
MN05 (EP)	317時間40分
MN06	304時間30分
MN07	291時間10分
MN08	278時間
MN09	264時間40分
MN10	251時間30分
MN11	238時間10分
MN12	225時間
MN13 (LP)	211時間40分
MN14	202時間50分
MN15	194時間
MN16	185時間10分
MN17	176時間20分
MN18	167時間40分
MN19	163時間10分
MN20	158時間40分
MN21	154時間20分
MN22	150時間
MN23	145時間30分
MN24	141時間10分
MN25	137時間40分
MN26	135時間
MN27	132時間20分
MN28	128時間50分
MN29	126時間10分
MN30	123時間30分
MN31	119時間50分
MN32	117時間20分
MN33	114時間40分
MN34	112時間
MN35	109時間20分
MN36	107時間30分
MN37 (SP)	105時間50分
MN38	103時間10分
MN39	101時間20分
MN40	98時間40分
MN41	97時間
MN42	95時間10分
MN43	93時間30分
MN44	92時間30分
MN45	90時間50分
MN46	89時間
MN47	88時間10分
MN48	86時間20分
MN49	84時間40分
MN50	83時間40分
MN51	82時間
MN52	81時間10分
MN53	79時間20分
MN54	77時間30分
MN55	76時間40分
MN56	74時間50分
MN57	73時間10分
MN58	72時間20分
MN59	70時間30分
MN60	68時間40分
MN61	67時間
MN62	65時間10分
MN63	63時間30分
MN64	61時間40分
MN65 (XP)	59時間50分

● DVD-RW/-Rディスクの録画モードと録画時間

● DVDディスクの録画時間は4.7GBのディスクを使用したときの録画時間の目安です。

DVD-RW/-R(VRモード)

録画モード	録画時間
MN01	約480分
MN02	約450分
MN03	約420分
MN04	約390分
MN05 (EP)	約360分
MN06	約345分
MN07	約330分
MN08	約315分
MN09	約300分
MN10	約285分
MN11	約270分
MN12	約255分
MN13 (LP)	約240分
MN14	約230分
MN15	約220分
MN16	約210分
MN17	約200分
MN18	約190分
MN19	約185分
MN20	約180分
MN21	約175分
MN22	約170分
MN23	約165分
MN24	約160分
MN25	約156分
MN26	約153分
MN27	約150分
MN28	約146分
MN29	約143分
MN30	約140分
MN31	約136分
MN32	約133分
MN33	約130分
MN34	約127分
MN35	約124分
MN36	約122分
MN37 (SP)	約120分
MN38	約117分
MN39	約115分
MN40	約112分
MN41	約110分
MN42	約108分
MN43	約106分
MN44	約105分
MN45	約103分
MN46	約101分
MN47	約100分
MN48	約98分
MN49	約96分
MN50	約95分
MN51	約93分
MN52	約92分
MN53	約90分
MN54	約88分
MN55	約87分
MN56	約85分
MN57	約83分
MN58	約82分
MN59	約80分
MN60	約78分
MN61	約76分
MN62	約74分
MN63	約72分
MN64	約70分
MN65 (XP)	約60分

DVD-RW/-R(ビデオモード)

録画モード	録画時間
MN01	約480分
MN02	約450分
MN03	約420分
MN04	約390分
MN05 (EP)	約360分
MN06	約345分
MN07	約330分
MN08	約315分
MN09	約300分
MN10	約285分
MN11	約270分
MN12	約255分
MN13 (LP)	約240分
MN14	約230分
MN15	約220分
MN16	約210分
MN17	約200分
MN18	約190分
MN19	約185分
MN20	約180分
MN21	約175分
MN22	約170分
MN23	約165分
MN24	約160分
MN25	約156分
MN26	約153分
MN27	約150分
MN28	約146分
MN29	約143分
MN30	約140分
MN31	約136分
MN32	約133分
MN33	約130分
MN34	約127分
MN35	約124分
MN36	約122分
MN37 (SP)	約120分
MN38	約117分
MN39	約115分
MN40	約112分
MN41	約110分
MN42	約108分
MN43	約106分
MN44	約105分
MN45	約103分
MN46	約101分
MN47	約100分
MN48	約98分
MN49	約96分
MN50	約95分
MN51	約93分
MN52	約92分
MN53	約90分
MN54	約88分
MN55	約87分
MN56	約85分
MN57	約83分
MN58	約82分
MN59	約80分
MN60	約78分
MN61	約76分
MN62	約74分
MN63	約72分
MN64	約70分
MN65 (XP)	約60分

メモ

- 録画時間はその性能を保証するものではなく、実際の録画では入力映像の画質、その他の条件により表記の時間を下回る場合があります。
- 録画モードの数値が大きいほど高画質で録画でき、数値が小さいほど録画時間が長くなります。
- 上の表では、画質が大きく変わる録画モードを太線で示しています。HDD(ハードディスク)※、VRモードのDVD-RW/-RディスクとビデオモードのDVD-RW/-Rディスクでは、画質が大きく変わる録画モードが異なります。
  ※ 高速ダビング設定を「しない」に設定して録画したとき。
- 録画モードMN01 ～ MN04は、本機で録画･再生するための長時間録画モードです。他の機器では再生できない場合があります。

HDD HD / HDD SD | HDD VR | DVD-RW VR / DVD-RW ビデオ | DVD-R VR / DVD-R ビデオ | 市販の DVDビデオ | 音楽用 CD / ビデオ CD

マニュアル録画モード「MN○○」を設定する

はじめに

- マニュアル録画モード（リモコンの[録画モード]を押して「MN○○」を選んだとき）の設定値を設定します。

  [録画モード]を押したときの切り換わりかた

  AUTO → XP → SP → LP → EP → MN○○

  ここに切り換えたときの設定値の設定です。

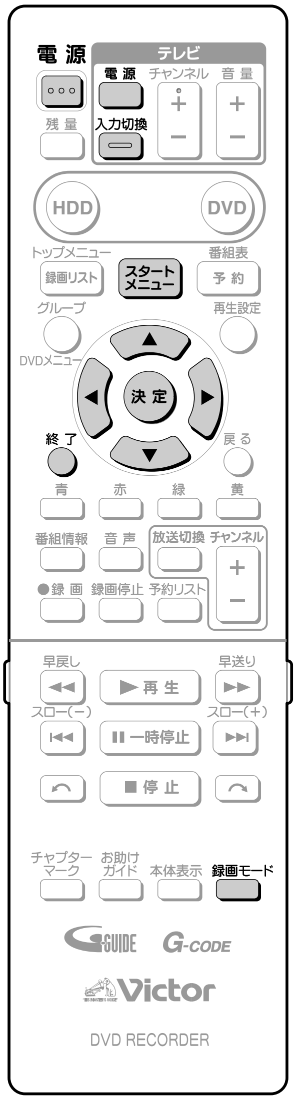
- 「MN01」～「MN65」までの65段階の設定ができます。
  DVDの録画可能時間（空き時間）を最大限に使って、できるだけ高画質で録画したい場合や、お好みの画質と録画時間の組み合わせを使いたい場合などに便利です。

ご注意！

- 録画モード「MN01」～「MN04」は、本機で長時間録画し、再生して楽しむための録画モードです。
  「MN01」～「MN04」で録画したディスクは、他のDVDレコーダーやDVDプレーヤーで再生できない場合があります。

本機で録画したビデオモードのDVD-RW/-RディスクをDVDプレーヤーで再生するとき

- 本機のマニュアル録画モードで録画したディスクをDVDプレーヤーで再生したとき、機種によっては正常に再生できない（ある特定の画質だけが再生できない）場合があります。



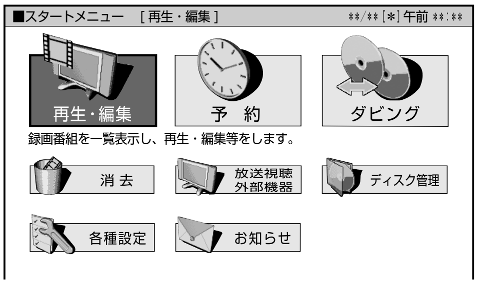
操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

- **12** ページをご覧ください。

操作開始

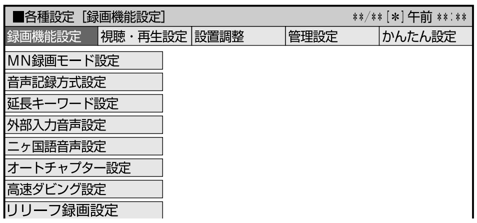
1 [スタートメニュー]を押し、スタートメニュー画面にする



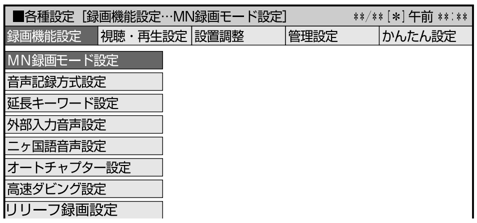
2 [▲][▼][◀][▶]で「各種設定」を選び、[決定]を押す



❸ ◀ ▶ で「録画機能設定」を選ぶ

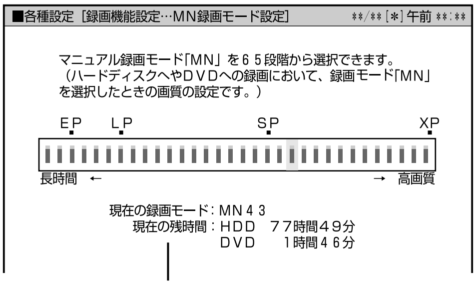


❹ ▲ ▼ で「MN録画モード設定」を選び、決定を押す



❺ ◀ ▶ で録画モードを選び、決定を押す

- 録画モードと録画できる時間については、**45** ページをご覧ください。



選択した録画モードで録画できる、ＨＤＤ（ハードディスク）やＤＶＤディスクの録画可能時間が確認できます。

❻ 終了 を押して終了する

いま見ている番組をHDD(ハードディスク)に録画しよう

HDD HD / HDD SD　HDD VR　DVD-RW VR / DVD-RW ビデオ　DVD-R VR / DVD-R ビデオ　市販の DVDビデオ　音楽用 CD / ビデオ CD

はじめに

- 視聴中の番組をリアルタイムで録画します。
- デジタル放送では、１つのチャンネルでいくつもの音声や映像などが送られてきます。デジタル放送を「AUTO」で録画したときは、放送をそのまま録画できるため、録画した後もデジタル放送の様々な機能が楽しめます。

ご注意！

HDD（ハードディスク）に録画するときは

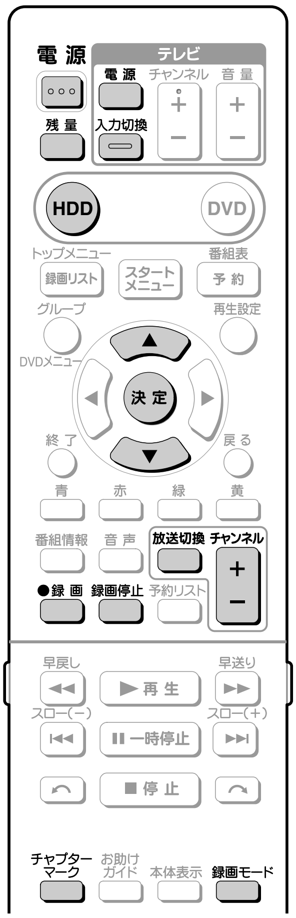
- HDD(ハードディスク)は一時的な保存場所です。大切な映像や残しておきたい映像は、こまめにDVD-RW/-Rディスクにダビングして保存してください。
- HDD(ハードディスク)へ録画した後、ビデオモードのDVD-RW/-Rディスクにダビングする場合に、画質を劣化させずにダビング(コピー)したいときは、「高速ダビング設定」を「する」に設定しておきます。（**166** ページ）
- 高速ダビング設定は、「HD/SD」以外の録画モードで録画する番組に対して働く機能です。

最長録画時間について

- 1回の録画でHDD(ハードディスク)に録画できるのは、最長12時間です。12時間を過ぎると、録画は停止します。

録画できる番組数について

- HDD(ハードディスク)に録画(保存)できる番組数は、録画モード「AUTO(HD/SD)」で999番組、HD/SD以外の録画モードで999番組、合計1998番組です。
- チャプター数は、録画モード「HD/SD」で録画したタイトルで4000チャプター、「HD/SD」以外の録画モードで録画したタイトルで4000チャプター、合計8000チャプターです。(録画モード「HD/SD」で録画したタイトルは1タイトルあたり最大99チャプター、「HD/SD」以外の録画モードで録画したタイトルは1タイトルあたり999チャプターです。)



操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

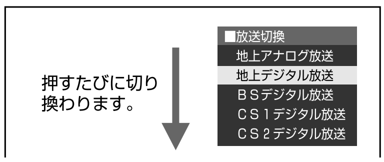
- **12** ページをご覧ください。

操作開始

❶ HDD を押す

- 本体の HDD ランプが点灯します。
- HDD（ハードディスク）の操作をするときは必ず HDD モードにしてください。

❷ 放送切換 を何回か押して、放送の種類を選び、決定 を押す



- テレビ画面のチャンネル表示が切り換わります。
- ラジオ放送などを録画（録音）するときは、リモコンふた内の サービス切換 を押して放送を切り換えます。

3 チャンネル +/− または①～⑫を押して、録画したいチャンネルを選ぶ

- チャンネルの選びかた→ **22** ページ
- ケーブルテレビ（CATV）など外部機器から録画するときは、リモコンふた内の入力切換を押し、外部機器を接続した外部入力を選びます。

→「放送受信」→「L1(入力1)」→「L2(入力2)」→「DV」→「i.LINK」

4 録画モードを押す

5 ▲ ▼を押して録画モードを選び、決定を押す

- 録画モードは次のように切り換わります。

AUTO ↔ XP ↔ SP ↔ LP ↔ EP ↔ MN○○

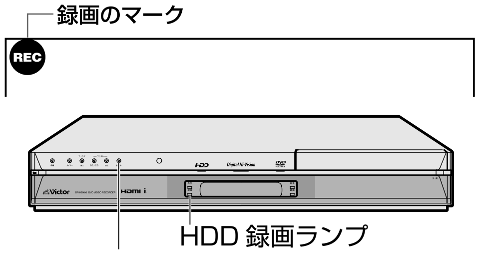
- 「MN ○○」を選んだときに設定される録画モードは、「各種設定」−「録画機能設定」−「MN 録画モード設定」で設定されている録画モードです。（**46** ページ）

録画モードを設定します。
現在の録画モード AUTO
ハードディスク録画可能時間：10時間00分

- 「AUTO」を選んだとき、デジタル放送は「HD/SD（放送画質）」で録画され、地上アナログ放送は「XP（高画質）」で録画されます。

6 ●録画を押す

- 録画が始まります。
- 録画中は、本体前面の録画中ランプと HDD 録画ランプが赤色に点灯します。



7 録画を停止するときは、録画停止を押す

録画中にできること
- 録画終了の時刻を設定できます。（**52** ページ）

残量を確認したいときは
- 録画中または放送視聴中に、残量を押します。

LIVE HDD オリジナル	DVD−RW VRオリジナル LIVE
SP 残量10時間05分	SP 残量1時間30分
T 10	T 10
C 10	C 10

- もう一度残量を押すとカウンター表示のみになり、さらに押すと表示が消えます。

メモ
- デジタル放送を録画モード「AUTO（HD/SD）」以外で録画する場合は、いま見ている映像と音声が記録されます。録画モード「AUTO（HD/SD）」で録画したとき、放送されるすべての映像と音声が記録されます。
- 録画中に停電になったときや誤って電源プラグを抜いたときは、その番組は保存されません。

録画できない番組について
- 録画が禁止されている映像は録画できません。
- 独立データ放送は録画できません。

録画一時停止はできません
- 不用なシーンをカットしたいときは、「編集」（**136** ページ）の操作を行って不要なシーンをカットしてください。

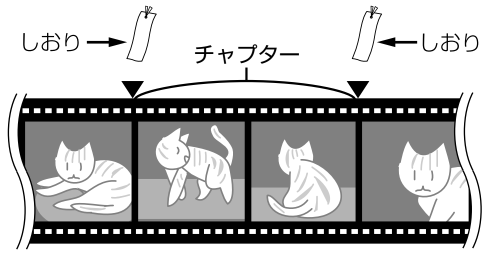
次のときは、自動的に録画が停止、または一時停止します
- 録画禁止の番組が始まったとき。
- デジタル放送の電波状態が悪くなった場合など、何らかの原因で録画ができなくなったとき。
- 録画中に予約録画の開始時刻になったときは、録画が停止し、予約録画が実行されます。

録画中にチャプターマーク（しおり）を追加しよう

HDD HD / HDD SD / HDD VR / DVD-RW VR / DVD-R VR / DVD-RW ビデオ / DVD-R ビデオ / 市販のDVDビデオ / 音楽用 CD / ビデオ CD

- あとで編集するときのために、録画中のタイトル（録画した番組）にチャプターマーク（しおり）を記録できます。
- チャプターマークとは、映像の区切りのことをいいます。（映像を本にたとえると、チャプターマークはしおりのようなものです。）チャプターマークをお好みの場所に追加しておくと、再生時の頭出しや編集をするときに便利です。

チャプターマーク（しおり）を追加



- チャプターマークとチャプターマークの間が、チャプターになります。

操作開始

1 録画中に、お好みの場所でチャプターマークを押す

- 「チャプターマークを記録しました。」の表示が出て、チャプターマークが記録されます。

チャプターマークを記録しました。

メモ
- 同時録画再生中（**101** ページ）、ラジオ放送は、チャプターマークの追加ができません。
- 同時録画再生中は再生側にチャプターマークが追加されます。

いま見ている番組をDVDディスクに録画しよう

HDD HD / HDD SD | HDD VR | **DVD-RW VR / DVD-RW ビデオ** | **DVD-R VR / DVD-R ビデオ** | 市販のDVDビデオ | 音楽用 CD / ビデオ CD

はじめに

● DVD-RW/-Rディスクには2つの記録モードがあります。後で編集して楽しみたいときは、「VRモード」で録画してください。後で他のDVDプレーヤーでも見るときは、「ビデオモード」で録画してください。

ご注意！

● デジタル放送をDVDディスクに録画するときは、CPRM対応のDVD-RW/-RディスクをVRモードで初期化してお使いください。
● DVD-RAMディスクに録画はできません。
● 録画中に停電などで録画が中断したときは、中断した地点より前の部分の録画内容が数分間ぶん損なわれることがあります。

二重音声放送をビデオモードで録画するときは

● 二ヶ国語放送を録画するとき、主音声を記録するか副音声を記録するかを選びます。（「二ヶ国語音声設定」（**166** ページ））
● VRモードのDVDディスクでもリニアPCM設定で「XP」録画時は「二ヶ国語音声設定」で設定されている音声が記録されます。

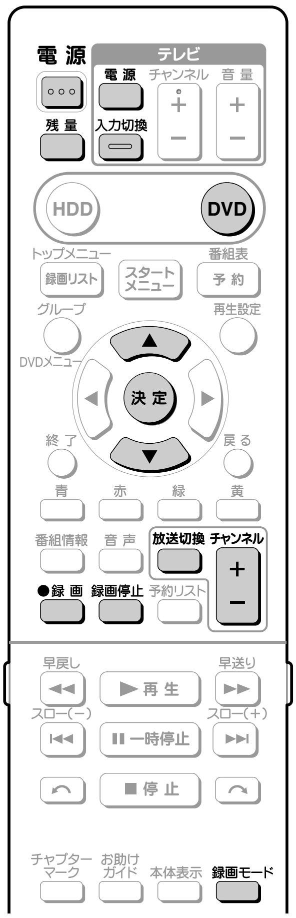
最長録画時間について

● 1回の録画でDVDに記録できるのは約8時間です（録画モードMN01）。

録画できる番組数は

● 最大99番組まで録画できます。
● チャプター数は、最大999です。

記録モードについて	
DVD-RW	**VRモード** 新品のDVD-RWディスクをセットしたときは、自動的にVRモードで初期化されます。（工場出荷時の設定）
	ビデオモード ビデオモードで録画したいときは、ビデオモードで初期化します。（**161** ページ）
DVD-R	**VR モード** VRモードで録画したいときは、VRモードで初期化します。（**161** ページ）
	ビデオモード 新品のDVD-Rディスクをセットしたときは、そのままビデオモードで録画できます。



操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

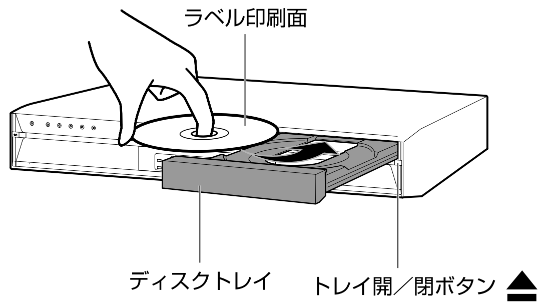
● **12** ページをご覧ください。

操作開始

❶ DVD を押す

● 本体の DVD ランプが点灯します。
● DVD ディスクの操作をするときは必ず DVD モードにしてください。

❷ 本体の⏏を押してディスクトレイを開け、ディスクをセットする

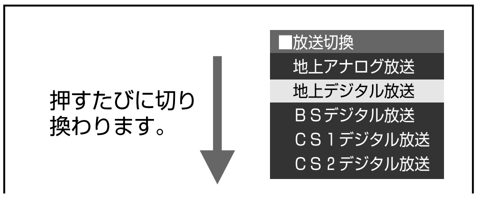


本体の⏏を押してディスクトレイを閉める

● 新品の DVD-RW ディスクをセットしたときは、自動的に「初期化」（**161** ページ）という動作がはじまります。DVD ランプの点滅が点灯に変わると、録画ができるようになります。
● DVD-R ディスクをセットしたときは、そのままビデオモードで録画できます。
● 新品の DVD-R ディスクを VR モードでご使用になる場合は、ディスクの読み込みが終わってから、VR モードで初期化してください。（**161** ページ）

❸ 放送切換 を何回か押して、放送の種類を選び、決定を押す

● 決定を押さない場合は､約２秒後に放送が切り換わります。



● テレビ画面のチャンネル表示が切り換わります。

❹ チャンネル＋－ または①～⑫を押して、録画したいチャンネルを選ぶ

● チャンネルの選びかた→ **22** ページ
● ケーブルテレビ（CATV）など外部機器から録画するときはリモコンふた内の入力切換を押し、外部機器を接続した外部入力を選びます。

→｢放送受信｣→｢L1(入力1)｣→｢L2(入力2)｣→｢DV｣→｢i.LINK｣

❺ 録画モード を押す

❻ ▲ ▼ を押して録画モードを選び、決定を押す

● 録画モードは次のように切り換わります。

→AUTO↔XP↔SP↔LP↔EP↔MN○○←

●｢MN ○○｣を選んだときに設定される録画モードは、｢各種設定｣－｢録画機能設定｣－｢MN 録画モード設定｣で設定されている録画モードです。（**46** ページ）



●｢AUTO｣を選んだとき、デジタル放送も地上アナログ放送も｢XP（高画質）｣で録画されます。

❼ ●録画 を押す

● 録画が始まります。
● 録画中は、本体前面の録画中ランプと DVD 録画ランプが赤色に点灯します。



❽ 録画を停止するときは 録画停止 を押す

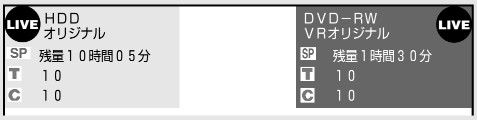
● テレビ画面に｢ディスクに情報を記録しています。｣と表示され、録画が停止します。ディスクに情報を記録しているときは、本体前面の録画中ランプが点滅します。

ワンポイント

他の DVD プレーヤーでも再生したいときは
● 録画終了後、ファイナライズをしてください。ファイナライズのしかたは **162** ページをご覧ください。
● DVD-RW(VRモード) で録画したディスクを再生できるのは、DVD-RW(VRモード)に対応したプレーヤーです。
● DVD-R（VRモード）で録画したディスクを再生できるのは、DVD-R(VRモード)に対応したプレーヤーです。
● １回だけ録画可能の番組を録画したディスクは、CPRM対応のプレーヤーで再生してください。
● **録画中にチャプターマークを追加したいときは49 ページの操作を行ってください。**
● ビデオモードのDVD-RW/-Rディスクは、録画中にチャプターマークを記録できません。

録画中にできること
● 録画終了の時刻を設定できます。（**52** ページ）
● 録画をしながら頭出しに便利なチャプターを入れることができます。（**49** ページ）

残量を確認したいときは
● 録画中または放送視聴中に、残量を押します。



● 録画中や再生中は、もう一度残量を押すとカウンター表示のみになり、さらに押すと表示が消えます。

メモ

録画できない番組について
● 録画が禁止されている番組は録画できません。
● DVDディスクへはラジオ放送やデータ放送は録画できません。

次のようなときは、録画が自動的に停止、または一時停止します。
● 録画禁止の番組が始まったとき
● デジタル放送の電波状態が悪くなった場合など、何らかの原因で録画ができなくなったとき
● 録画中に録画予約の開始時刻になったときは、録画が停止し、予約した録画がはじまります。

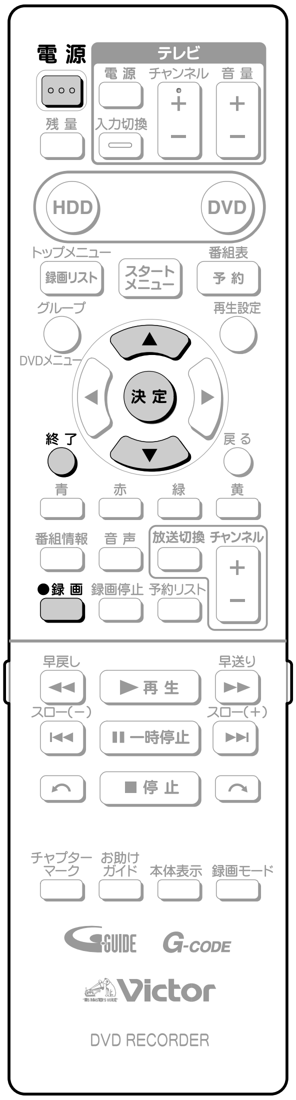
他の DVD レコーダーで編集したディスクには、録画できないことがあります。
● 他のDVDレコーダーで編集したディスクにチャプターが999以上あるときは、本機で録画や編集ができません。
● 他のDVDレコーダーでシーンの追加やシーンの消去を1タイトルあたり51回以上行ったディスクでは、録画や編集ができないことがあります。
● ディスク保護が設定されているディスクは、本機では録画や編集ができません。

自動的に録画を終了させよう

HDD HD / HDD SD　HDD VR　DVD-RW VR / DVD-RW ビデオ　DVD-R VR / DVD-R ビデオ　市販の DVDビデオ　音楽用 CD / ビデオ CD

はじめに

- 録画中に外出したり、お休みになるときは、録画の終了する時刻を設定できます。
  録画の終了時刻は、現在までの録画時間と合わせて最長12時間先まで設定できます。
  （予約録画では、この録画終了時刻の設定はできません。）

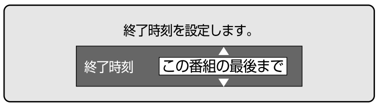


● 録画終了時刻を設定する

操作開始

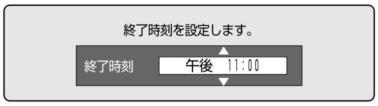
❶ 録画中に（●録画）を押す

- 「この番組の最後まで」と表示されます。



- 番組情報が取得できていないときは、「この番組の最後まで」は設定できません。

❷ （▲）（▼）を押して終了時刻を選ぶ



- 15 分単位で選べます。
- 設定を途中でやめるときは、（終了）を押します。
- 設定を解除するときは、録画中に（●録画）を押してから（▲）（▼）を押して「設定しない（解除）」を選びます。

❸ （決定）を押す

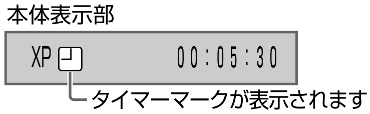
「この番組の最後まで」を設定したとき

- 設定した時点での番組表情報に従い、番組終了時刻が設定されます。
- 実際の放送が延長されても、延長部分は録画されません。

録画終了時刻を設定したとき

- 録画終了時刻が設定されます。設定した時刻になると、自動的に録画が停止します。

本体表示部



- **録画停止後に電源が切れるようにしたいときは、**
  終了時刻を設定した後に（電源）を 1 回押します。

予約録画する

予約録画する前にお読みください.................54
デジタル放送を電子番組表(EPG)で
予約しよう...58
地上アナログ放送を電子番組表
(Gガイド®)で予約しよう..............................61
電子番組表で連続ドラマなどの
予約録画をしよう(ドラマ延長予約)............64
Gコード®システムで予約しよう 66
日時とチャンネルを指定して予約しよう.....69
詳細な予約設定をしよう...............................72
予約設定をしたときに表示される
メッセージ...79
予約の確認･取り消し･休止･変更をしよう...80
予約録画のこんなときは...............................81

予約録画する前にお読みください

1.予約録画の種類について知ろう

電子番組表を使った予約

- デジタル放送(EPG)　**58** ページ
- 地上アナログ放送(Gガイド)　**61** ページ
- テレビ画面に表示される番組表を見ながら予約録画が行えます。
- 7日先までの番組を予約できます。

日時指定予約

- 日付や時刻を入力して録画予約が行えます。
- 1年先までの番組を予約できます。

Gコード予約

- 地上アナログ放送は、新聞や雑誌などのテレビ欄に掲載されているGコード番号を入力して録画予約ができます。
- 1カ月先までの番組を予約できます。

予約件数について

- 予約できる番組数は、「電子番組表を使った予約」「Gコード予約」「日時指定予約」を含めて(休止中の予約を含めて)、最大65番組までです。

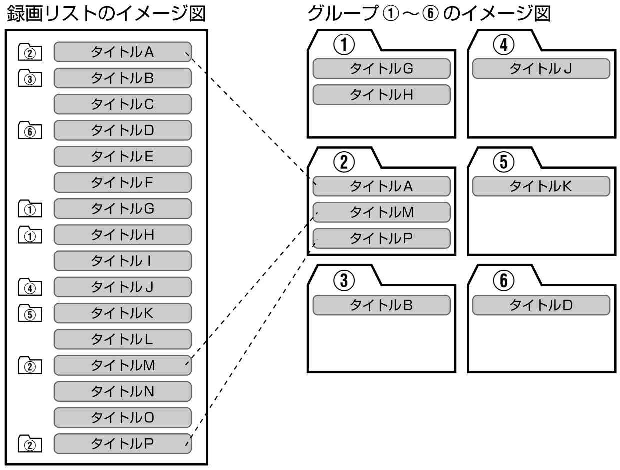
予約録画時の詳細設定について

- 予約する番組の予約名を変えたり、くり返し録画(毎週･毎日録画)する際の保存方法を設定するなど、さまざまな設定が行えます。

2.詳細な予約設定をする

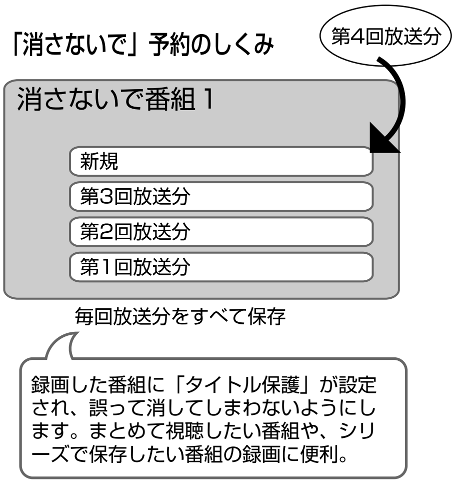
グループ設定ーHDD(ハードディスク)への録画で働く機能ー

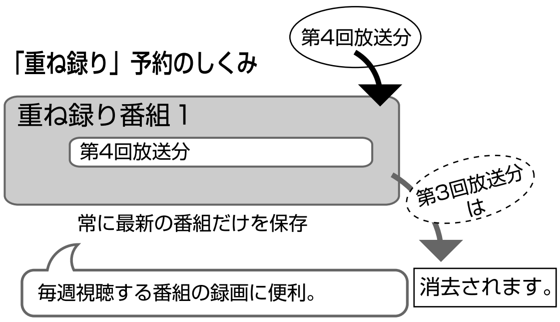
- 録画する番組をグループごとに仕分けることができます。再生するときに、録画リストに表示されるタイトルをグループごとに仕分けて表示できるようになります。見たい番組の検索が便利になります。
- グループ設定は、予約画面の「詳細設定」で行います。



保存設定ーHDD(ハードディスク)への録画で働く機能ー

- 予約録画した番組を消えないようにする「消さないで」(タイトル保護設定)を設定したり、前回録画した番組を消去して上書き録画する「重ね録り」を設定することができます。
- 保存設定は、予約画面の「詳細設定」で行います。





ジャスト録画ー DVDディスクへの録画で働く機能ー

- 予約設定した番組が設定されている録画モードでは録画できないときに、録画モードを変更して録画します。
- ジャスト録画の設定は、予約画面の「詳細設定」で行います。

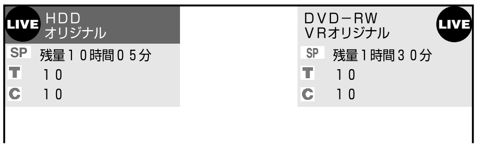
3.その他の便利な機能

リリーフ録画ー DVDディスクへの録画で働く機能ー

- DVDディスクへの予約録画を設定したとき、ディスクを入れ忘れてもHDD（ハードディスク）が代わりに録画する機能です。
- 予約開始の時点で予約時間に対してDVDディスクの残量が少ないときも、録画先をHDD（ハードディスク）に切り換え、番組を最後まで録画します。
- リリーフ録画の設定は、スタートメニューの「各種設定」ー「録画機能設定」で行います。

● ディスクの残量を確認したいときは

- 録画中または放送視聴中に、残量を押します。



- 録画中はもう一度残量を押すとカウンター表示のみになり、さらに押すと表示が消えます。

本体の液晶表示部について

電源を切った状態で予約録画待機状態にしているとき、予約した録画が始まると本体表示部が点灯します。本体表示部を消したいときは、「液晶設定」（**172** ページ）を「予約実行時のみ消灯」に設定します。

4.電子番組表(EPG・Gガイド)を使った延長予約

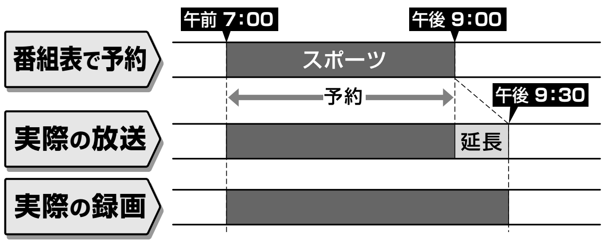
● 番組延長対応 HDD DVD

● スポーツ中継など終了時刻が延長される可能性のある番組を予約するときは、電子番組表(EPG・Gガイド)から予約設定を行うと、予約録画の終了時刻を延長させることができます。

デジタル放送の電子番組表(EPG)で予約録画をしたとき

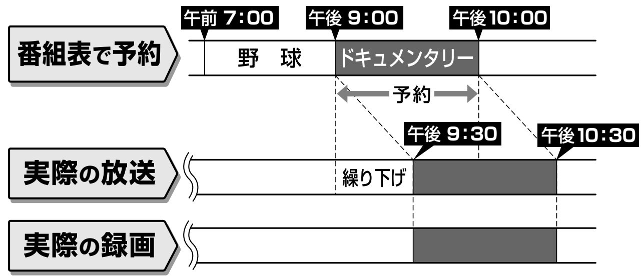
● デジタル放送の番組データから延長時間を検知して、録画の終了時刻が延長されます。スポーツ番組を予約録画している場合など、番組が延長されても番組の最後まで録画を行います。

スポーツ番組を延長「入」で予約録画したとき



● スポーツ番組の後に放送される番組を予約録画している場合など、前の番組が延長されて予約録画した番組が繰り下げられたときでも、予約録画した番組の最後まで録画します。

繰り下げの可能性がある番組を予約録画したとき
(延長する、しないにかかわらず働きます)



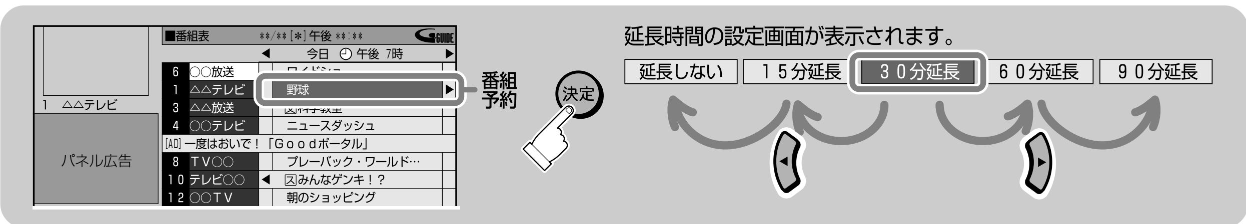
● 開始時刻、終了時刻を変更したときは、設定をし直した時刻で録画されます。

地上アナログ放送の電子番組表(Gガイド)で予約録画したとき

● 地上アナログ放送の電子番組表(Gガイド)に延長キーワードが含まれている場合、延長時間を設定する画面が表示され、かんたんに延長時間の設定ができます。

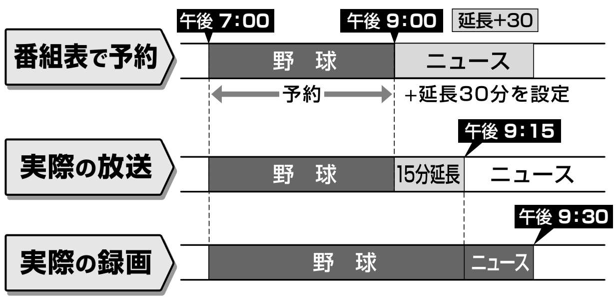
● 延長キーワードとして、「延長」、「野球」、「繰り下げ」が、工場出荷時に設定されています。

● 予約しようとしているチャンネルで、設定したキーワードにあてはまる番組が午後5:00 ～午後9:00までに開始されるときは、翌朝の午前5:0 0までの番組が繰り下げられる可能性があることから、延長時間設定画面が表示されます。



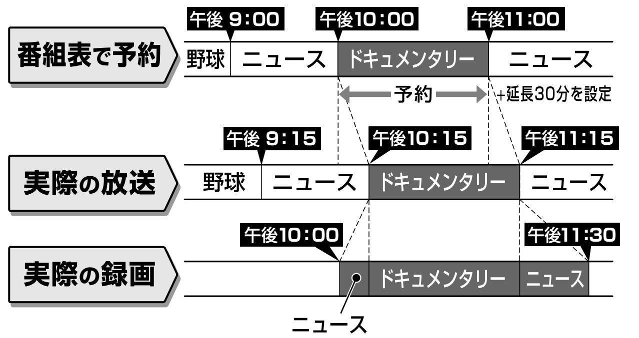
例)電子番組表(Gガイド)で午後7:00 ～午後9:00までの野球中継を予約録画したとき

延長時間を「30分」に設定した場合の録画



例)午後5:00から午後9:00までの間にスポーツなどの放送があったチャンネルの、午後10:00 ～午後11:00までのドキュメンタリーを予約したとき

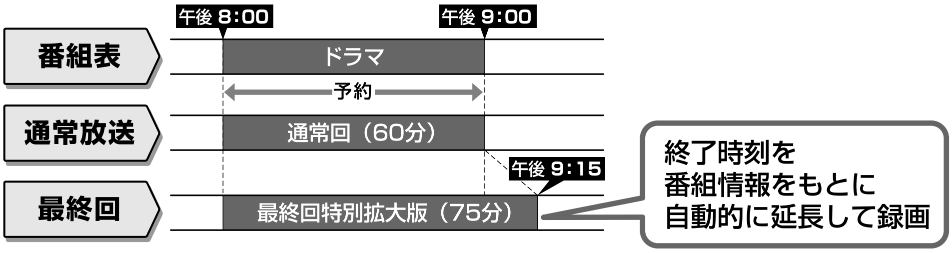
延長時間を「30分」に設定した場合の録画



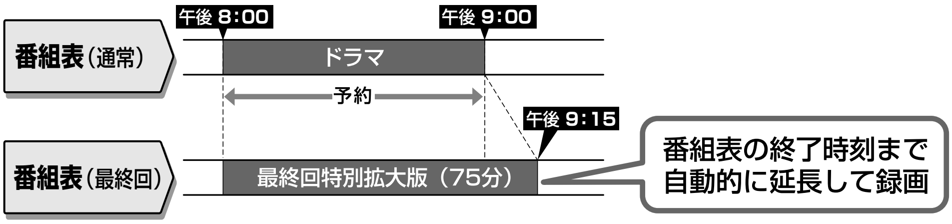
● ドラマ延長予約 HDD

● 毎週･毎日放送されるドラマなどを「毎週･毎日」予約設定したとき、ドラマの最終回が拡大（例：最終回特別拡大75分版）した場合など、録画終了時刻を自動で延長し、予約録画をすることができます。

デジタル放送の電子番組表（EPG）で「毎週・毎日」予約録画を「ドラマ」に設定したとき



地上アナログ放送の電子番組表（Gガイド）で「毎週・毎日」予約録画を「ドラマ」に設定したとき



メモ

● 毎週･毎日などの繰り返し予約は、開始時刻は変わりません。ドラマ延長は毎週･毎日予約ですので設定した開始時刻に違った番組が放送されていても録画されます。

デジタル放送を電子番組表(EPG)で予約しよう

HDD HD / HDD SD　HDD VR　DVD-RW VR　DVD-R VR　DVD-RW ビデオ　DVD-R ビデオ　市販の DVDビデオ　音楽用 CD　ビデオ CD

はじめに

- 本機は、地上デジタル放送、BS・110度CSデジタル放送を、電子番組表(EPG)から7日先までの番組を予約することができます。

  (地上アナログ放送を電子番組表(Gガイド)で予約するときは、**61**ページをご覧ください。)
- 予約数はHDD(ハードディスク)とDVDディスクで最大65番組まで予約できます。(電子番組表予約、Gコード予約、日時指定予約、ダビング予約、i.LINK予約、予約休止、視聴予約含む。)

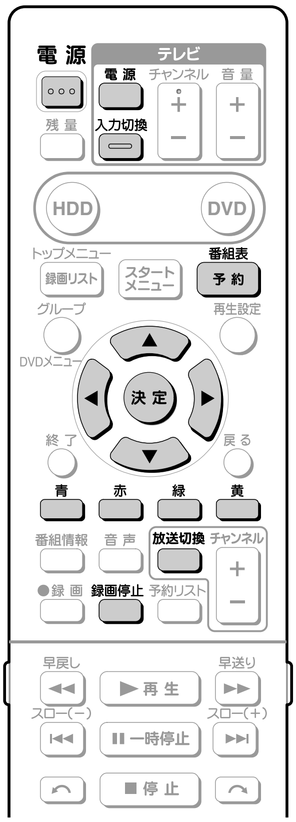
電子番組表(EPG)



カーソルボタンで番組を選び、予約します。

ご注意!

- 有料放送を予約録画する場合は、有料放送を行っている放送局とあらかじめ受信契約を済ませてください。
- 契約していない有料放送、視聴年齢が制限されている番組などは、電子番組表(EPG)から予約しても予約どおりに録画ができません。
- BSデジタル放送は無料放送と有料放送があります。有料放送は視聴したいチャンネルとの受信契約が必要です。
- **B-CASカードは必ず本機にセットしてください。**
- 番組がはじまる2分前までに予約を完了してください。2分前を過ぎると、予約ができません。
- i.LINK(TS)機器を接続してi.LINK(TS)機器で録画するときは、操作を始める前にi.LINK(TS)機器を接続してください。i.LINK(TS)機器との接続については、**118**ページをご覧ください。
- デジタル放送をDVD-RW/-Rディスクに録画するときは、CPRM対応のDVD-RW/-Rディスクを使用し、VRモードで録画してください。
- あなたが録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。



操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

- **12** ページをご覧ください。

よくあるお問い合わせはこちら

- 二重音声放送を録画する場合については、「よくあるお問い合わせ」**191** ページをご覧ください。

操作開始

1 放送切換 を押してデジタル放送を選び、決定 を押す

2 番組表 予約 を押す



明日以降の番組を予約するときは

① 緑(日時検索)を押す

② ◀ ▶を押して日付を選ぶ

③ 黄(時間を選ぶ)を押す

④ ◀ ▶を押して時間を選び、決定を押す

❸ ① ▲ ▼ ◀ ▶ で放送局と放送時間(番組)を選ぶ

- ▲ ▼ で放送局を選びます。
- ◀ ▶ で放送時間（番組）を選びます。

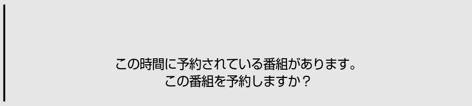


- 番組の選びかたは「日時検索」の他に、「ジャンル検索」があります。詳しくは **30**·**31** ページをご覧ください。

② 決定 を押す

ワンポイント

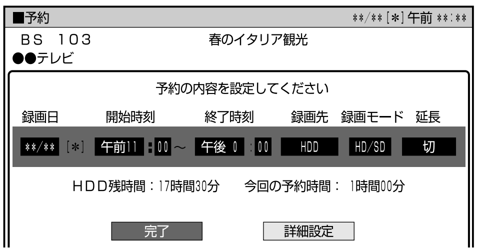
- 既存の予約と日時が重なったときは、決定 を押したあと次のような画面になります。



◀ ▶ で「重複予約を休止し予約する」または「予約しない」を選び、決定 を押します。「重複予約を休止し予約する」を選んだ場合、既存の予約は休止状態となり、新しい予約が実行されます。「休止」と「実行」は切り換えることができます。切り換えの操作については**80**ページをご覧ください。

❹ 設定された内容を確認する

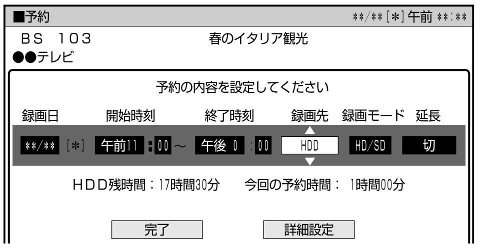
- 画面に表示されている内容でよければ、**60** ページの手順 ❽ に進みます。



❺ 録画先などを変更したいときは

① ◀ ▶ で「録画先」の項目を選ぶ

② ▲ ▼ で録画先を選ぶ



- 毎日予約を実行させたいときは：
  青 を押して、「毎日」または曜日を選択します。
  毎　日 ⟶ 月　～　土 ⟶ 月　～　金
  毎週予約を実行させたいときは：
  赤 を押して、曜日を選択します。
  毎週日曜 ⟶ 毎週月曜 …… 毎週金曜 ⟶ 毎週土曜
- 日付予約に戻すときは、緑 (日付予約)を押します。
  - 録画先は次のように切り換わります。
    HDD ↔ DVD
    ↕　　↕
    視聴 ↔ i.LINK
  - 続けて他の項目を変更したいときは、変更したい項目を ◀ ▶ で選び、▲ ▼ で変更します。
    変更の操作について詳しくは、**70** ページの手順 ❺ をご覧ください。

❻ 終了時刻を延長したいときは

- スポーツ中継やドラマなど、番組の終了時刻が延長される可能性のある番組を予約するときは、番組に合わせて録画の終了時刻を延長することができます。

① ▶ で「延長」を選ぶ

② ▲ ▼ で「入」を選ぶ

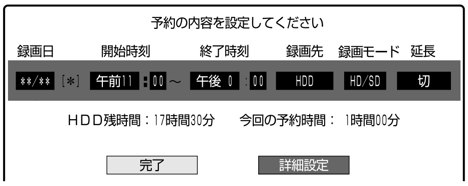
- 延長の項目は次のように切り換わります。
  切
  ↕
  入
- 録画先が「HDD」で録画日を「毎週」「毎日」にしたときは、「ドラマ」を選ぶことができます。(**64** ページ)
- 録画日／録画開始／終了時刻を変更したときは、延長の設定ができません。

設定が終わったら、次の手順に進む

❼ 変更した内容を確認し、決定 を押す

次ページの手順❽へつづく

8 予約設定の詳細を設定したいときは、▶を押して「詳細設定」を選び、決定を押す



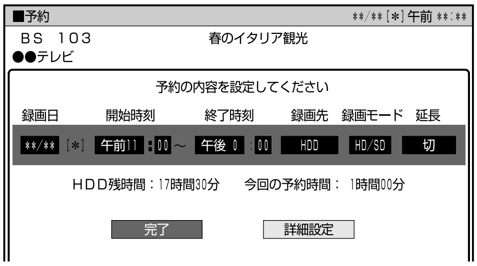
● 「詳細設定」では、次の設定ができます。

録画先HDD	録画先DVD
予約名設定･変更 グループ設定 保存設定 高速ダビング優先 番組詳細情報取得 追加購入グループ 映像設定 音声設定	予約名設定･変更 ジャスト録画 番組詳細情報取得 映像設定 音声設定

録画先を「i.LINK」にしたときは、「録画連動機器の選択」が設定できます。

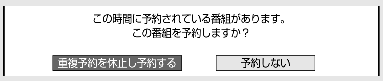
● 詳細設定の操作については **72** ～ **78** ページをご覧ください。
● 設定できる項目は、予約した放送や録画先（HDD、DVD など）によって異なります。

9 ◀ ▶で「完了」を選び、決定を押す



ワンポイント

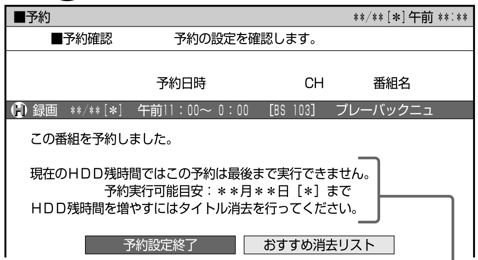
● 既存の予約と日時が重なったときは、決定を押したあと次のような画面になります。



◀ ▶で「重複予約を休止し予約する」または「予約しない」を選び、決定を押します。「重複予約を休止し予約する」を選んだ場合、既存の予約は休止状態となり、新しい予約が実行されます。「休止」と「実行」は切り換えることができます。切り換えの操作については、**80** ページをご覧ください。

10 予約した番組を確認し、「予約設定終了」で決定を押す

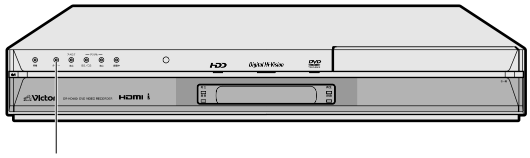
● 決定を押すと予約が完了します。



ワンポイント

「おすすめ消去リスト」について
● HDD(ハードディスク)に録画予約した番組がHDD(ハードディスク）残時間が足りないために録画できないときは、上記のメッセージが表示されます。このようなときは、見終わったタイトルを「おすすめ消去リスト」で消去し、HDD(ハードディスク）残時間を増やすことができます。(**81** ページ)

● 予約が完了すると本体前面のタイマーランプが点灯し、電子番組表(EPG)の画面に戻ります。


タイマーランプ

● 電子番組表(EPG)を消すときは、番組表 予約を押します。
● 電源を切っても予約録画は働きます。

録画予約終了後に、自動的に電源を切りたいときは 電源

● 予約を設定した後に電源を切るか、録画予約実行中に ○○○ を1回押してください。予約録画が終了すると、自動的に電源が切れます。

予約録画実行中に、録画を停止するときは

● 録画停止をつづけて 2 回押します。

予約設定後、予約の確認・取り消し・休止・変更をするときは

● **80** ページ「予約の確認･取り消し･休止･変更をしよう」をご覧ください。

追っかけ再生／同時録画再生をしたいときは

● **100・101** ページをご覧ください。

メモ

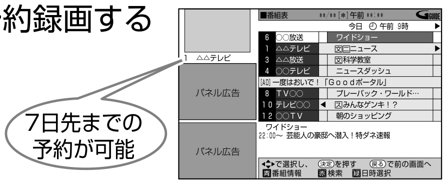
PPV（有料）番組を予約した場合
● 予約時に、番組の購入予約を行ってください。購入予約は「詳細設定」で番組の購入手続きを行ってください。(**79** ページ)

予約した録画の開始／終了時刻について
● 連続した予約の設定をしている場合、次番組の先頭から録画を開始するため、前番組予約の終了時刻よりも早く録画が終了します。
● 前の番組が延長して、次の予約録画の開始時刻が重なったときなどは、前の録画が終了してから次の録画を開始します。
● 電子番組表（EPG）から録画予約したとき、番組の開始時刻が変更になると、録画予約が実行されないことがあります。(このようなときは、受信機レポート（**178** ページ）にメッセージが出ます。)
● HDD(ハードディスク)の編集中(**134** ページ)に予約録画開始時刻になると、編集を中断し、予約録画が実行されます。

地上アナログ放送を電子番組表(Gガイド®)で予約しよう

HDD HD / HDD SD / **HDD VR** / **DVD-RW VR** / **DVD-RW ビデオ** / **DVD-R VR** / **DVD-R ビデオ** / 市販の DVDビデオ / 音楽用 CD / ビデオ CD

はじめに



- ここでは、地上アナログ放送を電子番組表（Gガイド）で予約録画する操作について説明します。
- 電子番組表（Gガイド）で番組を選び、7日先までの予約録画ができます。
- 予約数はHDD（ハードディスク）とDVDディスクで最大65番組まで予約できます。（電子番組表予約、Gコード予約、日時指定予約、ダビング予約、i.LINK予約、予約休止、視聴予約含む。）
- スポーツ中継やドラマの最終回など、終了時刻を延長して放送する番組を検知して予約時にお知らせする、「延長予約機能」があります。

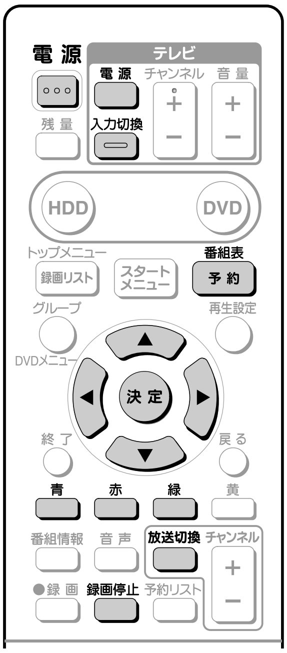
ご注意！

電子番組表（G ガイド）データの取得について

- ご購入時の状態では、電子番組表（Gガイド）は表示されません。
  詳しくは、**32** ページの「地上アナログ放送を電子番組表（Gガイド）で選局しよう」をご覧ください。
- 本機では、電子番組表の表示機能にGガイドを採用しています。
  当社では、Gガイドを利用した電子番組表のサービス内容について保証するものではありません。
- 電子番組表（Gガイド）は、決められた時刻に番組表データの更新を行います。そのため、放送局の都合により番組内容が変更された場合、データ更新のタイミングによっては、電子番組表（Gガイド）と、実際に放送される番組の内容が異なる場合があります。

予約を始める前に

- 時計合わせをしてください。（1.接続・準備編 **53** ページ）
- 地域番号を使ったチャンネル設定をしてください。（1.接続・準備編 **55** ページ）



メモ

- 電子番組表（Gガイド）に表示される放送局名は、地域番号一覧表（1.接続・準備編 **64** ～ **68** ページ）で選んだ地域に記載されている放送局名です。
- 午後5時～午後9時までの間に放送される番組の内容に、設定されているキーワードを含む場合、放送時間が延長される可能性のある番組として検出され、同じチャンネルの翌朝午前5時までの番組を繰り下げの対象として、予約操作ごとに延長時間設定画面を表示します。

- 電子番組表予約から設定を行う延長録画機能は、設定されているキーワードを検索し、放送時間が延長される可能性のある番組に対して延長時間設定画面を表示してお知らせする当社独自の機能です。Gガイドの機能ではありません。

操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

- **12** ページをご覧ください。

FAQ よくあるお問い合わせはこちら

- 二重音声放送を録画する場合については、「よくあるお問い合わせ」**191** ページをご覧ください。

操作開始

❶ 放送切換 を押して「地上アナログ放送」を選び、決定 を押す

❷ 番組表 予約 を押す

- 現在時刻の電子番組表（G ガイド）が表示されます。
- 「スタートメニュー」－「予約」－「番組表予約」を選んでも電子番組表（G ガイド）を表示できます。



当日以外の番組を予約するときは

① 緑（日時選択）を押す

② ◀ ▶ で日付を選び、決定 を押す

③ ◀ ▶ で時間を選び、決定 を押す

- 詳しくは、**34** ページの「日時を指定して番組を探すとき」をご覧ください。

次ページの手順❸へつづく

❸ ① ▲ ▼ ◀ ▶ で放送局と放送時間(番組)を選ぶ

- ▲ ▼ で放送局を選びます。
- ◀ ▶ で放送時間（番組）を選びます。



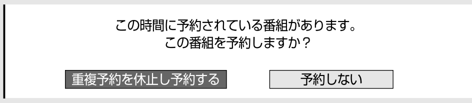
選んでいる番組は、黄色で表示されます。

- 番組の選びかたは「日時選択」の他に、「ジャンル検索」や「キーワード検索」があります。詳しくは **35** ～ **37** ページをご覧ください。

② 決定 を押す

ワンポイント

- 既存の予約と日時が重なったときは、決定 を押したあと次のような画面になります。

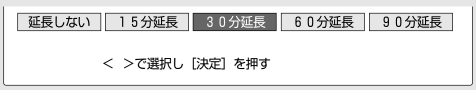


◀ ▶ で「重複予約を休止し予約する」または「予約しない」を選び、決定 を押します。「重複予約を休止し予約する」を選んだ場合、既存の予約は休止状態となり、新しい予約が実行されます。「休止」と「実行」は切り換えることができます。切り換えの操作については、**80** ページをご覧ください。

ワンポイント

予約延長機能ついて

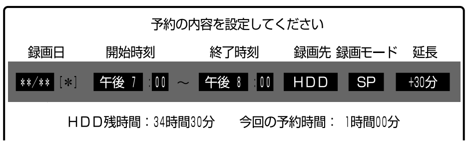
- 電子番組表(Gガイド)の情報から延長情報(「延長」「野球」「繰り下げ」などの延長に関する言葉（キーワード))を検出すると、次の画面が表示されます。



- キーワードは、「各種設定」－「録画機能設定」－「延長キーワード設定」で追加、変更できます。（**166** ページ）

❹ 設定された内容を確認する

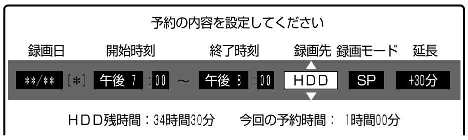
- 画面に表示されている内容でよければ、**63** ページの手順 ❽ に進みます。



❺ 録画先などを変更したいときは

① ◀ (または ▶)で「録画先」の項目を選ぶ

② ▲ ▼ を押して録画先(HDDまたはDVD)を選ぶ

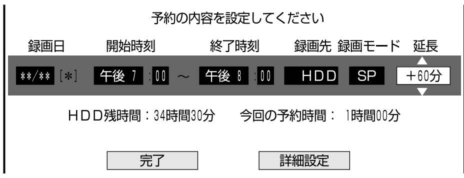


- 毎日予約を実行させたいときは：
  青 を押して、「毎日」または曜日を選択します。
  毎　日 → 月　～　土 → 月　～　金
- 毎週予約を実行させたいときは：
  赤 を押して、曜日を選択します。
  毎週日曜 → 毎週月曜 …… 毎週金曜 → 毎週土曜
- 日付予約に戻すときは、緑 (日付予約)を押します。
- 録画先は、次のように切り換わります。
  HDD ↔ DVD ↔ 視聴
- 続けて他の項目を変更したいときは、変更したい項目を ◀ ▶ で選び、▲ ▼ で変更します。
  変更の操作について詳しくは、**70** ページの手順 ❺ をご覧ください。

❻ 延長設定を変更したいときは

① ▶ で「延長」を選ぶ

② ▲ ▼ で延長時間を選び、決定 を押す



- 延長時間は、次のように切り換わります。
  切 ↔ +15分 ↔ +30分 ↔ +60分 ↔ +90分
- 録画先が「HDD」で「毎週」、「毎日」予約したときは「ドラマ」を選ぶことができます。(**64** ページ)

❼ 予約設定の詳細を設定したいときは、▶を押して「詳細設定」を選び、決定を押す

予約の内容を設定してください

録画日	開始時刻		終了時刻	録画先	録画モード	延長
/[*]	午後 7 : 00	～	午後 8 : 00	HDD	SP	+60分

HDD残時間：34時間30分　今回の予約時間：1時間00分

完了　詳細設定

- 「詳細設定」では、次の設定ができます。

録画先HDD	録画先DVD
予約名設定･変更 グループ設定 保存設定 高速ダビング優先 ステレオチャプター	予約名設定･変更 ジャスト録画

- 詳細設定の操作については、**72**～**78**ページをご覧ください。
- 設定できる項目は、予約した放送や録画先（HDDやDVDなど）によって異なります。
- 詳細設定をしない場合は、手順❽に進みます。

❽ 「完了」で決定を押す

予約の内容を設定してください

録画日	開始時刻		終了時刻	録画先	録画モード	延長
/ [*]	午後 7 : 00	～	午後 8 : 00	HDD	SP	+60分

HDD残時間：34時間30分　今回の予約時間：1時間00分

完了　詳細設定

ワンポイント

- 既存の予約と日時が重なったときは、決定を押したあと次のような画面になります。

この時間に予約されている番組があります。
この番組を予約しますか？

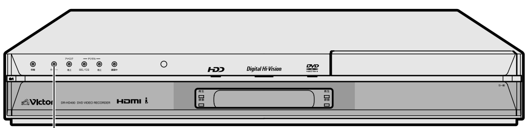
重複予約を休止し予約する　予約しない

◀▶で「重複予約を休止し予約する」または「予約しない」を選び、決定を押します。「重複予約を休止し予約する」を選んだ場合、既存の予約は休止状態となり、新しい予約が実行されます。「休止」と「実行」は切り換えることができます。切り換えの操作については、**80**ページをご覧ください。

❾ 予約内容を確認し、「予約設定終了」で決定を押す

予約設定終了　おすすめ消去リスト

- HDD（ハードディスク）に録画予約した番組がHDD（ハードディスク）容量が足りないために録画できないときは、画面にメッセージが表示されます。このようなときは、見終わったタイトルを「おすすめ消去リスト」で消去し、HDD（ハードディスク）容量を増やすことができます。「おすすめ消去リスト」については、**81**ページをご覧ください。
- 本体前面のタイマーランプが点灯し、予約が完了します。



タイマーランプ

❿ 番組表 予約を押して、予約操作を終了する

- この後、本機を使用しないときは、電源を押して本機の電源を切ってください。電源を切っても、予約録画は働きます。

予約録画実行中に、録画を停止するときは

- 録画停止をつづけて 2 回押します。

予約設定後、予約の確認・取り消し・休止・変更をするときは

- **80** ページ「予約の確認･取り消し･休止･変更をしよう」をご覧ください。

予約録画終了後に、自動的に電源を切りたいときは

- 予約を設定した後に電源を切るか、予約録画実行中に電源を 1 回押してください。

追っかけ再生／同時録画再生をしたいときは

- **100**・**101** ページをご覧ください。

メモ

- 連続した予約の設定をしている場合、次番組の先頭から録画を開始するため、前番組予約の終了時刻よりも早く録画が終了します。

DVD ディスク再生中の予約動作や HDD（ハードディスク）/DVD ディスク編集中の予約動作について

- **DVDディスクの再生中**
  - DVDディスクの再生中にDVDディスクへの予約録画開始時刻が近づいたときは、テレビ画面にメッセージが表示されます。再生を停止して、必要であれば録画用のディスクに入れ換えてください。
    「リリーフ録画設定」（**166** ページ）が設定されている場合は、DVDディスクの再生中でも録画先を自動的にHDD(ハードディスク) へ切り換えて、DVDディスクの代わりにHDD(ハードディスク)へ録画します。
- **HDD(ハードディスク)の編集中**
  - HDD(ハードディスク)の編集中に予約録画開始時刻になると、編集を中断し、予約した録画が実行されます。
- **DVDディスクの編集中**
  - DVDディスクの編集中にDVDディスクへの予約録画開始時刻が近づいたときは、テレビ画面にメッセージが表示されます。編集を中止(動作を停止)して、必要であれば録画用のディスクに入れ換えてください。

よくあるお問い合わせはこちら

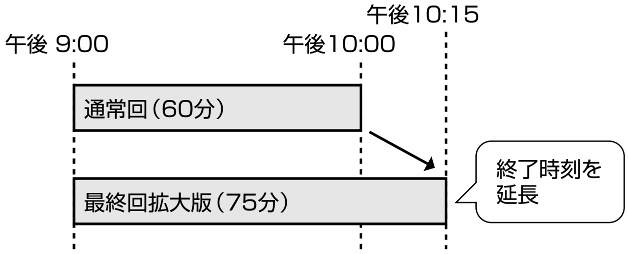
- 予約録画設定の補足事項については、「予約録画でよくあるお問い合わせ」**187** ページをご覧ください。
- 予約録画に失敗したときは、**193** ページをご覧ください。

電子番組表で連続ドラマなどの予約録画をしよう(ドラマ延長予約)

HDD HD / HDD SD / HDD VR / DVD-RW VR / DVD-RW ビデオ / DVD-R VR / DVD-R ビデオ / 市販の DVDビデオ / 音楽用 CD / ビデオ CD

はじめに

- ドラマ延長予約は、連続ドラマなど毎週(または毎日)放送されている番組で、ドラマの最終回が通常の放送時間(60分など)より長いとき(75分拡大版など)に、デジタル放送の番組情報や地上アナログ放送の電子番組表(Gガイド)情報をもとに、録画終了時刻を延長する機能です。
- ハードディスクにHD/SD録画できるのはデジタル放送です。



ご注意!

電子番組表(G ガイド)データの取得について

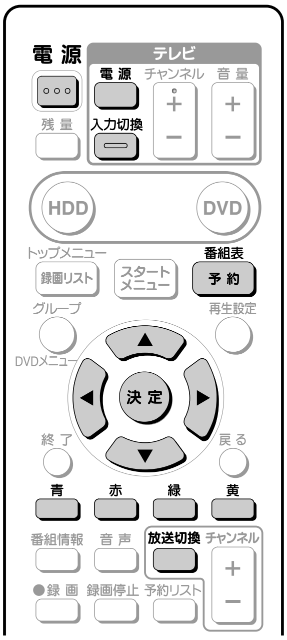
- ご購入時の状態では、電子番組表(Gガイド)は表示されません。詳しくは、**32** ページの「地上アナログ放送を電子番組表(Gガイド)で選局しよう」をご覧ください。

予約を始める前に

- 時計合わせをしてください。(1.接続・準備編 **53** ページ)
- 地域番号を使ったチャンネル設定をしてください。(1.接続・準備編 **55** ページ)

ドラマ延長予約について

- ドラマ延長予約は、電子番組表(EPG/Gガイド)からHDD(ハードディスク)に毎週予約または毎日予約するときだけ設定できます。
- 電子番組表(Gガイド)で録画開始時刻が変更されたときや、前の番組が延長されて録画開始時刻が変更された場合は、その番組を正しく録画できませんのでご注意ください。



よくあるお問い合わせはこちら

- 予約録画設定の補足事項については、「予約録画でよくあるお問い合わせ」**187** ページをご覧ください。
- 予約録画に失敗したときは、**193** ページをご覧ください。

メモ

- 電子番組表(Gガイド)に表示される放送局名は、地域番号一覧表(1.接続・準備編 **64** ～ **68** ページ)で選んだ地域に記載されている放送局名です。

- 電子番組表予約から設定を行う延長録画機能は、設定されているキーワードを検索し、放送時間が延長される可能性のある番組に対して延長時間設定画面を表示してお知らせする当社独自の機能です。Gガイドの機能ではありません。

操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

- **12** ページをご覧ください。

よくあるお問い合わせはこちら

- 二重音声放送を録画する場合については、「よくあるお問い合わせ」**191** ページをご覧ください。

操作開始

1 放送切換 を押して放送を選び、決定 を押す

2 番組表 予約 を押す

- 現在時刻の電子番組表(EPG／Gガイド)が表示されます。
- 「スタートメニュー」－「予約」－「番組表予約」を選んでも電子番組表(EPG／Gガイド)を表示できます。

地上アナログ放送の例



当日以外の番組を予約するときは

① 緑(日時選択)を押す

- デジタル放送の場合は 緑(日時検索)を押します。

② ◀ ▶ で日付を選び、決定 を押す

- デジタル放送の場合は 決定 を押したあと、黄(時間を選ぶ)を押します。

③ ◀ ▶ で時間を選び、決定 を押す

- 詳しくは、**31**・**34** ページの「日時を指定して番組を探すとき」をご覧ください。

❸ ① ▲ ▼ ◀ ▶で放送局と放送時間(番組)を選ぶ

- ▲ ▼で放送局を選びます。
- ◀ ▶で放送時間（番組）を選びます。



- 番組の選びかたは「日時検索」の他に、「ジャンル検索」があります。詳しくは **30**・**31** ページをご覧ください。

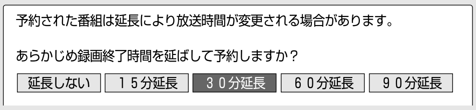
② 決定を押す

- 既存の予約と日時が重なったときは、メッセージが表示されます。(**62**ページ)画面に従って操作してください。

ワンポイント

予約延長機能ついて

- 地上アナログ放送の番組を予約するとき、電子番組表（Gガイド）の情報から延長情報（「延長」「野球」「繰り下げ」などの延長に関する言葉（キーワード））を検出すると、次の画面が表示されます。



- ドラマ延長は、手順 ❼ で設定しますので決定を押します。
- デジタル放送の場合は、上記の画面は表示されません。

❹ 毎週予約を実行させたいときは赤を押して曜日を選択する

毎週日曜 → 毎週月曜 … 毎週金曜 → 毎週土曜

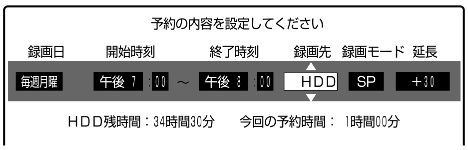
毎日予約を実行させたいときは青を押して曜日を選択する

毎　日 → 月～土 → 月～金

❺ 録画先などを「HDD」にする

① ◀ ▶で「録画先」の項目を選ぶ

② ▲ ▼を押して録画先を「HDD」にする



- 録画先は、次のように切り換わります。

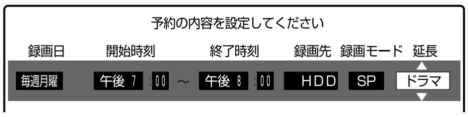
HDD ↔ DVD
↕　　　↕
視聴 ↔ i.LINK

③ ▶を押し、「録画モード」に移動する

❻ ▲ ▼を押して録画モードを選び、決定を押す

- 録画モードの切り換わりについては **70** ページの手順 ❺ をご覧ください。

❼ ▲ ▼を押して「ドラマ」を選び、決定を押す



- 地上アナログ放送を予約する場合、次のように切り換わります。

切 ↔ ドラマ ↔ +15分 ↔ +30分 ↔ +60分 ↔ +90分

- デジタル放送を予約する場合、次のように切り換わります。

切 ↔ ドラマ

❽ 予約設定の詳細を設定したいときは、▶を押して「詳細設定」を選び、決定を押す

- 「詳細設定」で設定できる項目と詳細設定の操作については、**72**～**78** ページをご覧ください。
- 設定できる項目は、予約した放送によって異なります。
- 詳細設定をしない場合は、手順 ❾ に進みます。

❾ 「完了」で決定を押す

- 予約の確認画面が表示されます。

❿ 予約内容を確認し、「予約設定終了」で決定を押す

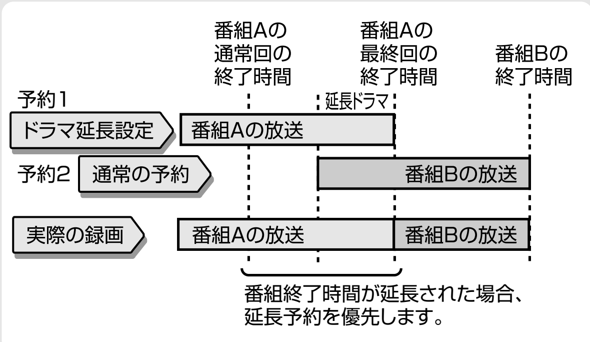
- 本体前面の予約ランプが点灯し、予約が完了します。

⓫ 番組表 予約を押して、予約操作を終了する

- この後、本機を使用しないときは、電源を押して本機の電源を切ってください。電源を切っても、予約録画は働きます。

メモ

- 地上アナログ放送の場合、電子番組表（Gガイド)のデータと実際の放送が合っていないと、録画が延長されません。
- 「ドラマ」を設定した番組の放送時間に他の番組(スペシャル番組など)が放送されたときは、その番組が録画されます。
- 延長機能が働いて、その後の予約と重複したときは、「ドラマ」が設定されている番組の予約が優先され、あとの番組は途中から録画されます。



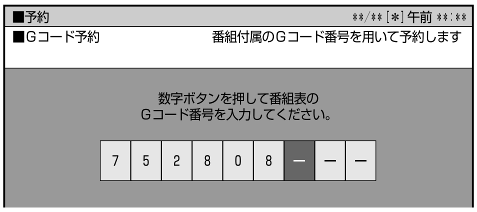
- 録画したときに付くタイトル名は、録画開始時に送られている電子番組表の番組名になります。

Gコード®システムで予約しよう

HDD HD / HDD SD | HDD VR | DVD-RW VR / DVD-RW ビデオ | DVD-R VR / DVD-R ビデオ | 市販の DVDビデオ | 音楽用 CD / ビデオ CD

はじめに

- 新聞や雑誌などのテレビ欄に載っている9桁までのGコード番号を入力して予約します。
- Gコード予約は、1カ月先までの予約ができます。
- 予約数はHDD(ハードディスク) とDVDディスクで最大65番組まで予約できます。(電子番組表予約、Gコード予約、日時指定予約、ダビング予約、i.LINK予約、予約休止、視聴予約含む。)



数字ボタンでG コード番号を入力し、予約します。

G-CODE®

- Gコード(またはG-code)は、ジェムスター社の登録商標です。
- Gコードシステムは、ジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。

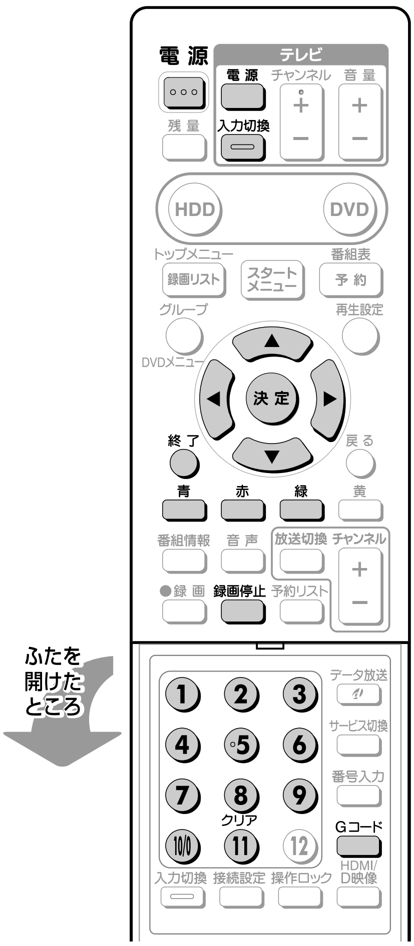
メモ

- デジタル放送にはGコード番号はありません。BSアナログ放送や地上アナログ放送と同じ番組がデジタル放送で放送されているときは、アナログ放送のGコード番号を利用した予約が行えます。(手順❹で予約するチャンネルをデジタル放送のチャンネルに設定し直してください。)

ご注意!

G コードシステムで録画予約をするために

- 時計合わせをしてください。時計合わせについては別冊の 1.接続・準備編 **53** ページをご覧ください。
- チャンネル設定をしてください。チャンネル設定については別冊の 1.接続・準備編 **55** ページをご覧ください。
- **ケーブルテレビ(CATV)など、外部機器からの映像を録画するときは、外部機器の電源を入れてください。**



操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

- **12** ページをご覧ください。

よくあるお問い合わせはこちら

- 二重音声放送を録画する場合については、「よくあるお問い合わせ」**191** ページをご覧ください。

操作開始

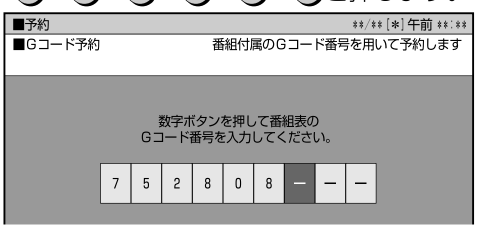
❶ [Gコード]を押す

- G コード入力画面になります。
- スタートメニューの「予約」を選んでも G コード予約ができます。

❷ 数字ボタンを押して、番組表のGコード番号を入力する

例 G コード番号「752808」を入力するとき

- ⑦→⑤→②→⑧→⑩/0→⑧と押します。



- G コード番号を間違えたときは[クリア ⑪]を押します。

  または、[◀][▶]を押して「入力修正」を選び、[決定]を押します。

  [決定]を押すたびに、入力した数字が 1 桁ずつ消えます。
- すべての番号を取り消したいときは、[Gコード]を押します。
- 現在時刻が録画開始時刻の 3 分前を切った番組は、正しく予約することができません。手順❹で、録画開始時刻を3分以上ずらして設定し直してください。

❸ 決定を押す

- 予約した内容（日付・開始時刻・終了時刻・チャンネル）が表示されます。

❹ 録画先などを変更したいときは

① ◀ ▶で「録画先」の項目を選ぶ

② ▲ ▼を押して録画先を選ぶ

予約の内容を設定してください

録画日	開始時刻	終了時刻	チャンネル	録画先	録画モード
/ [*]	午前11：00～	午後12：00	地上A 6	HDD	SP

HDD残時間：34時間30分　今回の予約時間： 1時間00分

完了　詳細設定

- 毎日予約を実行させたいときは：
  青を押して、「毎日」または曜日を選択します。
  毎 日 → 月 ～ 土 → 月 ～ 金
- 毎週予約を実行させたいときは：
  赤を押して、曜日を選択します。
  毎週日曜 → 毎週月曜……毎週金曜 → 毎週土曜
- 日付予約に戻すときは、緑（日付予約）を押します。
- 録画先は、次のように切り換わります。
  HDD ⟷ DVD ⟷ 視聴
- 続けて他の項目を変更したいときは、変更したい項目を◀ ▶で選び、▲ ▼で変更します。
  変更の操作について詳しくは、**70** ページの手順❺をご覧ください。

③ 変更が終わったら決定を押す

❺ 予約設定の詳細を設定したいときは、▶を押して「詳細設定」を選び、決定を押す

予約の内容を設定してください

録画日	開始時刻	終了時刻	チャンネル	録画先	録画モード
/ [*]	午前11：00～	午後12：00	地上A 6	HDD	SP

HDD残時間：34時間30分　今回の予約時間： 1時間00分

完了　詳細設定

- 「詳細設定」では、次の設定ができます。

録画先HDD	録画先DVD
予約名設定·変更	予約名設定·変更
グループ設定	ジャスト録画
保存設定	
高速ダビング優先	
ステレオチャプター	

- 詳細設定の操作については、**72** ～ **78** ページをご覧ください。
- 放送や録画モードによって、「詳細設定」で設定できる項目は異なります。

❻ ◀ ▶で「完了」を選び、決定を押す

予約の内容を設定してください

録画日	開始時刻	終了時刻	チャンネル	録画先	録画モード
/ [*]	午前11：00～	午後12：00	地上A 6	HDD	SP

HDD残時間：34時間30分　今回の予約時間： 1時間00分

完了　詳細設定

ワンポイント

- 既存の予約と日時が重なったときは、決定を押したあと次のような画面になります。

この時間に予約されている番組があります。
この番組を予約しますか？

重複予約を休止し予約する　予約しない

◀ ▶で「重複予約を休止し予約する」または「予約しない」を選び、決定を押します。「重複予約を休止し予約する」を選んだ場合、既存の予約は休止状態となり、新しい予約が実行されます。「休止」と「実行」は切り換えることができます。切り換えの操作については、**80** ページをご覧ください。

❼ 予約内容を確認し、「予約設定終了」で決定を押す

■予約　**/** [*] 午前 **：**

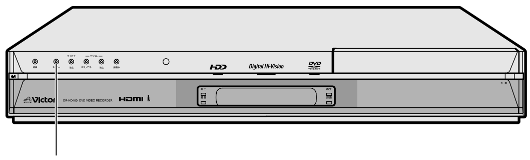
■予約確認　予約の設定を確認します。

	予約日時	CH	番組名
Ⓗ 録画	**/** [*] 午後 4：00～ 6：00	[地A 6]	

この番組を予約しました。

予約設定終了　おすすめ消去リスト

- 本体前面のタイマーランプが点灯し、予約が完了します。



タイマーランプ

- スタートメニューの「予約」で G コード予約をしたときは、終了を押して終了します。
- HDD（ハードディスク）に録画予約した番組が HDD（ハードディスク）容量が足りないために録画できないときは、画面にメッセージが表示されます。このようなときは、見終わったタイトルを「おすすめ消去リスト」で消去し、HDD（ハードディスク）容量を増やすことができます。「おすすめ消去リスト」については、**81** ページをご覧ください。
- 電源を切っても、録画予約は働きます。

次ページへつづく

Gコード®システムで予約しよう(つづき)

予約録画実行中に、録画を停止するときは

● 録画停止 をつづけて 2 回押します。

予約設定後、予約の確認・取り消し・休止・変更をするときは

● **80** ページ「予約の確認･取り消し･休止･変更をしよう」をご覧ください。

予約録画終了後に、自動的に電源を切りたいときは

● 予約を設定した後に電源を切るか、予約録画実行中に 電源 を 1 回押してください。

追っかけ再生／同時録画再生をしたいときは

● **100** · **101** ページをご覧ください。

ワンポイント

チャンネルを選び直すことができます。

●「個別チャンネル設定」で1局ずつ個別にチャンネルを設定している場合などは、チャンネル表示が「−−」や違うチャンネルになります。このようなときは、手順❹で ▲ ▼ を押して正しいチャンネル（個別チャンネル設定をしたときの表示チャンネル）を選び、決定 を押します。
一度設定すると、次回からは正しいチャンネルが表示されます。

ケーブルテレビ（CATV）など、外部機器を予約するときは

● 手順❹で ◀ を押して「地上A」を選び、▲ ▼ を押して「地上A」を「外部」にした後、チャンネル表示を「L1」「L2」など外部機器を接続しているチャンネルに合わせ、決定 を押します。

地上デジタル放送を G コード予約するときは

● 手順❹で ◀ を押して「地上A」を選び、▲ ▼ を押して「地上A」を「地上D」にした後、チャンネルを選びます。

メモ

お知らせメッセージが表示されたら

● 画面にエラーメッセージが表示されたときは、もう一度Gコード番号を確認し、正しい番号を入力し直してください。

よくあるお問い合わせはこちら

● 予約録画設定の補足事項については、「予約録画でよくあるお問い合わせ」**187** ページをご覧ください。

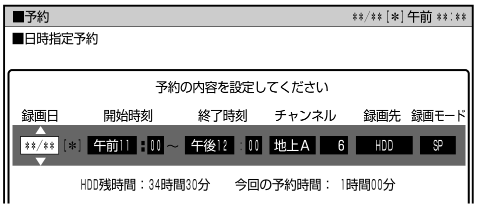
● 予約録画に失敗したときは、**193** ページをご覧ください。

日時とチャンネルを指定して予約しよう

HDD HD / HDD SD / HDD VR / DVD-RW VR / DVD-RW ビデオ / DVD-R VR / DVD-R ビデオ / 市販の DVDビデオ / 音楽用 CD / ビデオ CD

はじめに

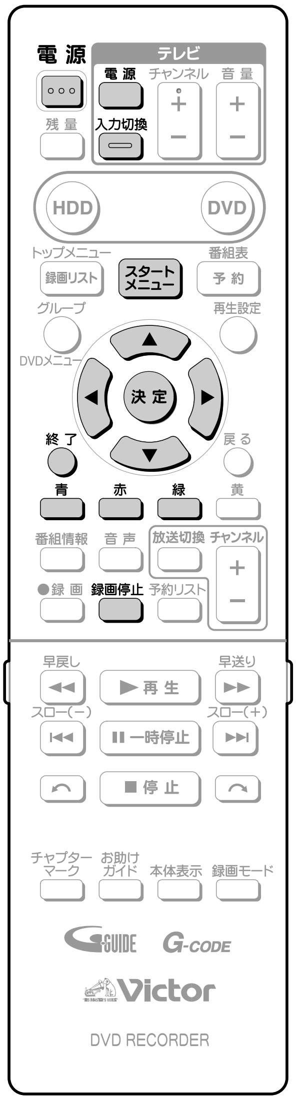
- 番組が放送される日時とチャンネルを入力して予約します。1年先までの予約ができます。
- 予約数はHDD(ハードディスク)とDVDディスクで最大65番組まで予約できます。(電子番組表予約、Gコード予約、日時指定予約、ダビング予約、i.LINK予約、予約休止、視聴予約含む。)
- ハードディスクにHD/SD録画できるのはデジタル放送です。



カーソルボタンで日時を入力し、予約します。

ご注意！

日時指定予約をするために
- 時計合わせをしてください。時計合わせについては別冊の 1.接続・準備編 **53** ページをご覧ください。
- チャンネル設定をしてください。チャンネル設定については別冊の 1.接続・準備編 **55** ページをご覧ください。
- **ケーブルテレビ(CATV)など、外部機器からの映像を録画するときは、外部機器の電源を入れてください。**



操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

- **12** ページをご覧ください。

よくあるお問い合わせはこちら

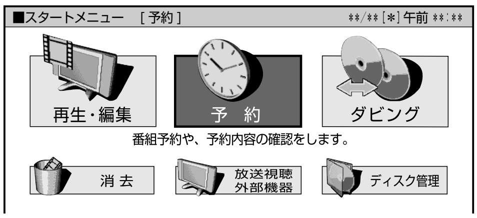
- 二重音声放送を録画する場合については、「よくあるお問い合わせ」**191** ページをご覧ください。

操作開始

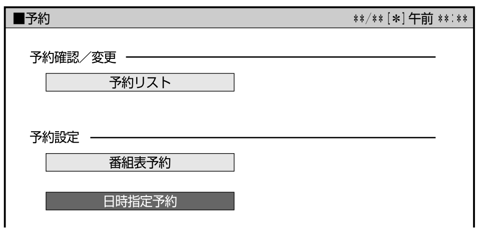
❶ スタートメニューを押す

- スタートメニューが表示されます。

❷ ▲▼◀▶を押して「予約」を選び、決定を押す



❸ ▲▼を押して「日時指定予約」を選び、決定を押す

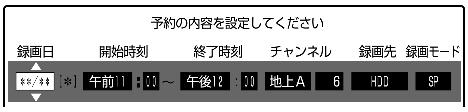


次ページの手順❹へつづく

❹ 予約したい月日を▲▼を押して選び、▶または決定を押す

● ▲▼を押すたびに、次のように切り換わります。

今日の日付 ←→ 明日の日付 …… 1年後の前日の日付
毎週日曜 … 毎週土曜 ←→ 毎日 ←→ 月～土 ←→ 月～金



● 毎日予約を実行させたいときは：
青を押して、「毎日」または曜日を選択します。

毎 日 → 月 ～ 土 → 月 ～ 金

● 毎週予約を実行させたいときは：
赤を押して、曜日を選択します。

毎週日曜 → 毎週月曜 …… 毎週金曜 → 毎週土曜

● 日付を入力し直すときは、緑（日付予約）を押します。

❺ 同様の操作で、「録画開始時間」「録画終了時間」「放送の種類」「チャンネル」「録画先」「録画モード」を設定する（開始時刻は、現在時刻から3分後の時刻が表示されます。）

① 録画開始／終了時間：▲▼を押して選択します。

（時） 午前0 ←→ 午前1 …… 午後10 ←→ 午後11

（分） 00 ←→ 01 ←→ 02 ←→ 03 … 57 ←→ 58 ←→ 59

② 放送の種類：▲▼を押して選択します。

地上A（地上アナログ） ←→ 地上D（地上デジタル） ←→ BS
外 部 ←→ CS2 ←→ CS1

③ チャンネル：▲▼を押して選択します。

④ 録画先：▲▼を押して選択します。

HDD ←→ DVD ←→ i.LINK
視聴

※「i.LINK」はデジタル放送を予約するときに選択できます。

⑤ 録画モード：▲▼を押して選択します。

デジタル放送を予約するとき

HD/SD ←→ XP ←→ SP ←→ LP ←→ EP
MN01 ←→ MN02 …… MN64 ←→ MN65

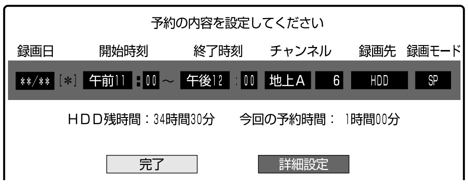
地上アナログ放送・外部入力チャンネルを予約するとき

XP ←→ SP ←→ LP ←→ EP
MN01 ←→ MN02 …… MN64 ←→ MN65

● 録画開始時刻の 3 分前をきったときは、「予約可能時間を超過しました。予約できません。」の表示が出ます。予約開始時刻を現在時刻より 3 分以上あけて設定しなおしてください。

❻ 変更した内容を確認し、決定を押す

❼ 予約設定の詳細を設定したいときは、▶を押して「詳細設定」を選び、決定を押す



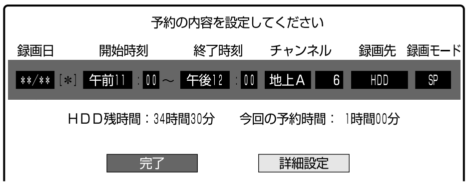
●「詳細設定」では、次の設定ができます。

録画先HDD	録画先DVD
予約名設定･変更 グループ設定 保存設定 高速ダビング優先 ステレオチャプター	予約名設定･変更 ジャスト録画

● 詳細設定の操作については **72** ～ **78** ページをご覧ください。

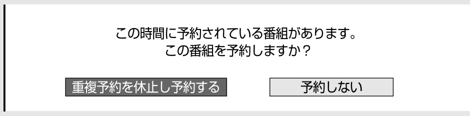
● 設定できる項目は、予約した放送や録画先（HDD、DVD など）によって異なります。

❽ ◀▶で「完了」を選び、決定を押す



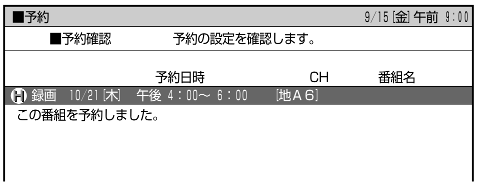
ワンポイント

● 既存の予約と日時が重なったときは、決定を押したあと次のような画面になります。



◀▶で「重複予約を休止し予約する」または「予約しない」を選び、決定を押します。「重複予約を休止し予約する」を選んだ場合、既存の予約は休止状態となり、新しい予約が実行されます。「休止」と「実行」は切り換えることができます。切り換えの操作については、**80** ページをご覧ください。

❾ 予約した番組を確認し、「予約設定終了」で(決定)を押す



- HDD（ハードディスク）に録画予約した番組がHDD（ハードディスク）容量が足りないために録画できないときは、画面にメッセージが表示されます。このようなときは、見終わったタイトルを「おすすめ消去リスト」で消去し、HDD（ハードディスク）容量を増やすことができます。「おすすめ消去リスト」については、**81** ページをご覧ください。
- 予約が完了し、本体前面の予約ランプが点灯します。

❿ (終了)を押して、日時指定予約を終了する

- 電源を切っても、設定した時刻になると録画が始まります。

予約録画実行中に、録画を停止するときは

- (録画停止)をつづけて 2 回押します。

予約設定後、予約の確認・取り消し・休止・変更をするときは

- **80** ページ「予約の確認・取り消し・休止・変更をしよう」をご覧ください。

予約録画終了後に、自動的に電源を切りたいときは

- 予約を設定した後に電源を切るか、予約録画実行中に(電源)を 1 回押してください。

追っかけ再生／同時録画再生をしたいときは

- **100** · **101** ページをご覧ください。

ワンポイント

ケーブルテレビ（CATV）など、外部機器を予約するときは

- 手順❺で(◀)(▶)を押して「地上A」を選び、(▲)(▼)を押して「地上A」を「外部」にした後、チャンネル表示を「L1」「L2」など外部機器を接続しているチャンネルに合わせ、(決定)を押します。

メモ

お知らせメッセージが表示されたら

- 既存の予約と日時が重なっているときは、メッセージが表示されます。既存の予約と重ならないよう、設定し直してください。
- すでに65件の予約があるときは、手順❸の画面で「日時指定予約」を選んだときにメッセージが表示されます。予約リストで不要な予約を取り消してください。

FAQ よくあるお問い合わせはこちら

- 予約録画設定の補足事項については、「予約録画でよくあるお問い合わせ」**187** ページをご覧ください。
- 予約録画に失敗したときは、**193** ページをご覧ください。

次ページの手順❸へつづく

詳細な予約設定をしよう

HDD HD / HDD SD	HDD VR	DVD-RW VR / DVD-RW ビデオ	DVD-R VR / DVD-R ビデオ	市販のDVDビデオ	音楽用 CD / ビデオ CD

はじめに

● 録画予約をするとき、次のような設定ができます。

● **予約名設定・変更（73 ページ）**
番組のタイトルなどを自由に変更／入力することができます。

● **グループ設定（74 ページ）**
HDD(ハードディスク）への予約録画で設定できる機能です。
録画予約する番組を6つのグループに分けて分類･整理できます。
※ DVDディスク･i.LINK機器で録画するときは、設定できません。

● **保存設定（74 ページ）**
録画した番組の保存方法を設定できます。
消さないで：
予約録画した番組を誤って消去しないように設定します。
重ね録り：
毎日･毎週予約録画をするとき、古い番組を消去して新しい番組を上書き録画するように設定できる機能です。
※ DVDディスク･i.LINK機器で録画するときは、設定できません。

● **高速ダビング優先（75 ページ）**
HDD(ハードディスク）録画した番組をビデオモードのDVDディスクに高速ダビングすることを前提に録画する場合に設定します。画質の劣化がないダビングができます。
※ デジタル放送を録画モード「HD ／ SD」で録画予約したとき、DVDディスクへ予約録画するとき、i.LINK機器で予約録画するときは、設定できません。

● **ジャスト録画（75 ページ）**
DVDディスクの録画残量が少なく録画しきれない場合、録画モードを自動的に変更し、録画を行います。
※ HDD(ハードディスク）へ録画するとき、i.LINK(TS)機器で録画するときは、設定できません。

● **録画連動機器の選択（76 ページ）**
本機にi.LINK(TS）機器を接続して録画予約をすることができます。
i.LINK(TS）機器を接続して録画予約をする場合、接続した機器を確認することができます。また、i.LINK(TS）機器を複数接続している場合は、録画先として使用するi.LINK(TS)機器を指定することができます。
※ HDD(ハードディスク）･DVDディスクへ録画するときは、設定できません。

● **ステレオチャプター（76 ページ）**
地上アナログ放送をHDD(ハードディスク）に予約録画したときに設定できる機能です。
CMなどステレオ音声の放送の前後にチャプターマークを記録する設定です。二ヶ国語音声やモノラル音声の番組を録画するときに便利です。
※ DVDディスク･i.LINK機器で録画するときは、設定できません。
※ デジタル放送を録画するときは、設定できません。
※ オートチャプター（166 ページ）の設定は無効となります。

● **番組詳細情報取得（77 ページ）**
※ 番組の詳細情報を取得すると、予約時にPPV(有料）番組の購入手続きができます。また、複数の映像や音声のある番組の場合、それらを選択することができます。（録画モード「HD ／ SD」で録画するときは全て記録するので不要）
※ 地上アナログ放送を予約するときは、設定できません。
※ 番組詳細情報の取得には数分かかることがあります。

● **追加購入グループ（77 ページ）**
「追加購入グループ」とは、映像･音声･字幕などの種類の組み合わせで、この中からお好みのグループを選んで購入することができるものです。
予約する番組に複数の映像･音声･字幕などが含まれている場合、その情報が「追加購入グループ」として表示されます。
HDD(ハードディスク）へHD/SDで録画するときやi.LINK(TS)機器で録画するときに設定できます。
※ DVDディスクへ録画するときは、設定できません。

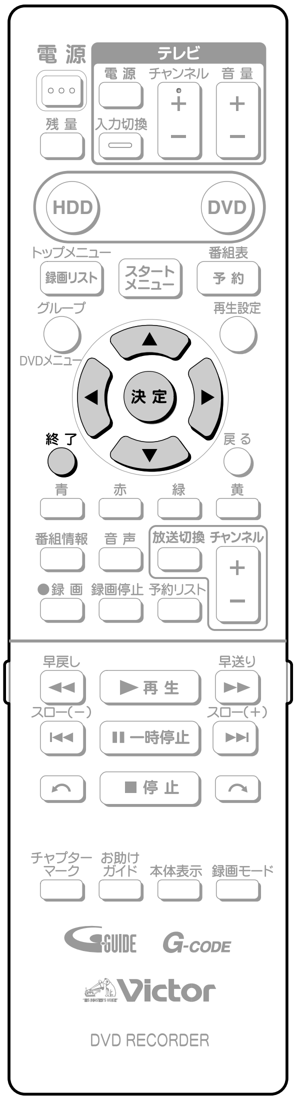
● **映像設定（78 ページ）**
デジタル放送を録画モード「HD ／ SD」以外で予約録画するとき、またはDVDディスクに予約録画するとき、複数映像のある番組の場合、映像を選択することができます。
※ HDD(ハードディスク）へ録画モード「HD ／ SD」で録画するとき、i.LINK(TS）機器で録画するときは、この設定は不要です。

● **音声設定（78 ページ）**
デジタル放送を録画モード「HD ／ SD」以外で予約録画するとき、またはDVDディスクに予約録画するとき、複数音声のある番組の場合、音声を選択することができます。
※ HDD(ハードディスク）へ録画モード「HD ／ SD」で録画するとき、i.LINK(TS）機器で録画するときは、この設定は不要です。

● **予約設定完了（73 ページ）**
予約の詳細設定を完了させ、予約確認画面に進みます。(HDD(ハードディスク）に録画予約したときは、おすすめ消去リスト画面でHDD(ハードディスク）に録画したタイトルを消去することができます。

ご注意！

● 録画先によって、設定できる項目が異なります。
● デジタル放送を予約するときとアナログ放送を予約するときでは、設定できる項目が異なります。
● 「電子番組表（EPG）」から予約設定をしたときと「Gコード予約」などで予約設定をしたときでは、設定できる項目が異なります。
● 録画モードにより設定できる項目が異なります。



● 予約名を変更する

● 下の手順は、録画予約に引き続き操作ができます。予約完了後は、予約変更(**80** ページ)の操作の後に操作してください。

操作開始

❶ 録画予約の設定を行い、「詳細設定」を選んで（決定）を押す

● 「電子番組表（EPG）予約」のとき
58 ページの「手順 ❶」～ **60** ページの「手順 ❽」を行います。

● 「電子番組表（G ガイド）予約」のとき
61 ページの「手順 ❶」～ **63** ページの「手順 ❼」を行います。

● 「G コード予約」のとき
66 ページの「手順 ❶」～ **67** ページの「手順 ❺」を行います。

● 「日時指定予約」のとき
69 ページの「手順 ❶」～ **70** ページの「手順 ❼」を行います。

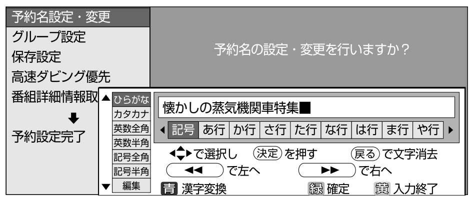
● 「予約設定変更」のとき
80 ページの「手順 ❶」～「手順 ❹」を行います。

❷ （▲）（▼）を押して「予約名設定・変更」を選び、（決定）を押す

❸ （◀）（▶）を押して「する」を選び、（決定）を押す

❹ 文字を入力し、確定する

● 文字入力のしかたについては、**154** ページまたは **1.接続・準備編** **94** ページをご覧ください。



❺ （▲）（▼）を押して「予約設定完了」を選び、（決定）を押す

❻ 予約した番組を確認し、「予約設定終了」で（決定）を押す

❼ （終了）を押して予約の設定を終了する

メモ

● 予約名を変更した場合、録画した番組のタイトル名は変更した予約名になります。
● 電子番組表(Gガイド)予約時は、番組名の最後にGGのマークが付きます。
● 予約名を変更しない場合は、予約録画開始時の番組名が録画したタイトルの番組名になります。

● 録画する番組を分類・整理する

● 下の手順は、録画予約に引き続き操作ができます。予約完了後は、予約変更（**80** ページ）の操作の後に操作してください。

操作開始

❶ 録画予約の設定を行い、「詳細設定」を選んで、決定を押す

● 「電子番組表（EPG）予約」のとき
58 ページの「手順 ❶」～ **60** ページの「手順 ❽」を行います。

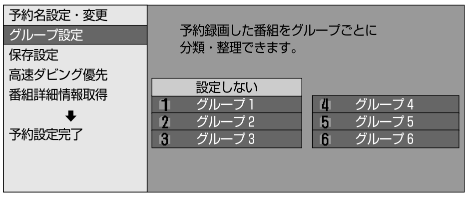
● 「電子番組表（G ガイド）予約」のとき
61 ページの「手順 ❶」～ **63** ページの「手順 ❼」を行います。

● 「G コード予約」のとき
66 ページの「手順 ❶」～ **67** ページの「手順 ❺」を行います。

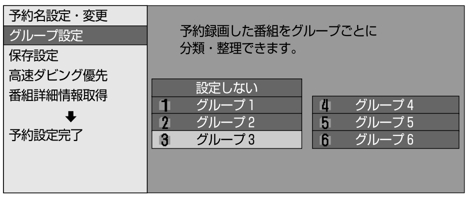
● 「日時指定予約」のとき
69 ページの「手順 ❶」～ **70** ページの「手順 ❼」を行います。

● 「予約設定変更」のとき
80 ページの「手順 ❶」～「手順 ❹」を行います。

❷ ▲▼を押して「グループ設定」を選び、決定を押す



❸ ▲▼◀▶を押してグループ 1 ～ 6を選び、決定を押す



❹ ▲▼を押して「予約設定完了」を選び、決定を押す

❺ 予約した番組を確認し、「予約設定終了」で決定を押す

❻ 終了を押して予約の設定を終了する

● 録画した番組を消さないようにする／重ね録りする

● 下の手順は、録画予約に引き続き操作ができます。予約完了後は、予約変更（**80** ページ）の操作の後に操作してください。

操作開始

❶ 録画予約の設定を行い、「詳細設定」を選んで、決定を押す

● 「電子番組表（EPG）予約」のとき
58 ページの「手順 ❶」～ **60** ページの「手順 ❽」を行います。

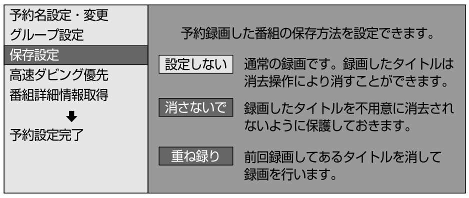
● 「電子番組表（G ガイド）予約」のとき
61 ページの「手順 ❶」～ **63** ページの「手順 ❼」を行います。

● 「G コード予約」のとき
66 ページの「手順 ❶」～ **67** ページの「手順 ❺」を行います。

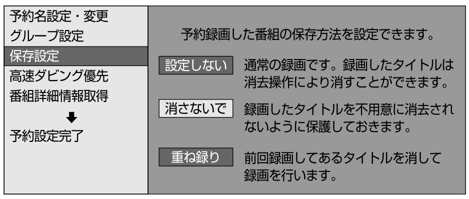
● 「日時指定予約」のとき
69 ページの「手順 ❶」～ **70** ページの「手順 ❼」を行います。

● 「予約設定変更」のとき
80 ページの「手順 ❶」～「手順 ❹」を行います。

❷ ▲▼を押して「保存設定」を選び、決定を押す



❸ ▲▼を押して「消さないで」または「重ね録り」を選び、決定を押す



❹ ▲▼を押して「予約設定完了」を選び、決定を押す

❺ 予約した番組を確認し、「予約設定終了」で決定を押す

❻ 終了を押して予約の設定を終了する

メモ

● 「消さないで」…予約録画した番組に「タイトル保護」を設定し、誤って消してしまうことがないようにします。
● 「重ね録り」…予約時に「毎週」「毎日」などの設定をしたとき、前回録画した番組を消去して新しい番組を録画します。

●「高速ダビング優先」

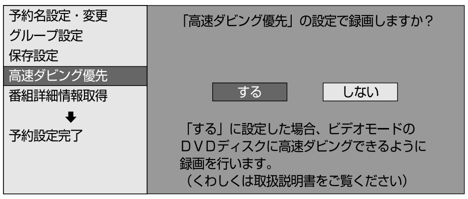
● 下の手順は、録画予約に引き続き操作ができます。予約完了後は、予約変更(**80** ページ)の操作の後に操作してください。

操作開始

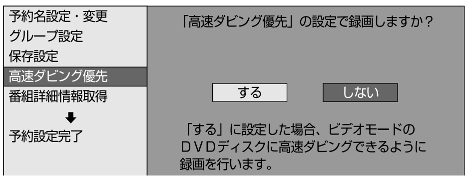
❶ 録画予約の設定を行い、「詳細設定」を選んで、(決定)を押す

- **●「電子番組表(EPG)予約」のとき**
  58 ページの「手順 ❶」～ **60** ページの「手順 ❽」を行います。
- **●「電子番組表(G ガイド)予約」のとき**
  61 ページの「手順 ❶」～ **63** ページの「手順 ❼」を行います。
- **●「G コード予約」のとき**
  66 ページの「手順 ❶」～ **67** ページの「手順 ❺」を行います。
- **●「日時指定予約」のとき**
  69 ページの「手順 ❶」～ **70** ページの「手順 ❼」を行います。
- **●「予約設定変更」のとき**
  80 ページの「手順 ❶」～「手順 ❹」を行います。

❷ (▲)(▼)を押して「高速ダビング優先」を選び、(決定)を押す



❸ (◀)(▶)を押して「する」を選び、(決定)を押す



❹ (▲)(▼)を押して「予約設定完了」を選び、(決定)を押す

❺ 予約した番組を確認し、「予約設定終了」で(決定)を押す

❻ (終了)を押して予約の設定を終了する

●「ジャスト録画」

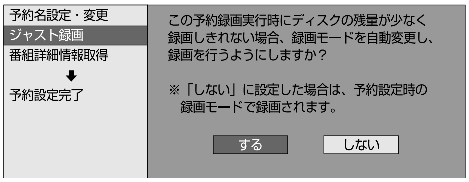
● 下の手順は、録画予約に引き続き操作ができます。予約完了後は、予約変更(**80** ページ)の操作の後に操作してください。

操作開始

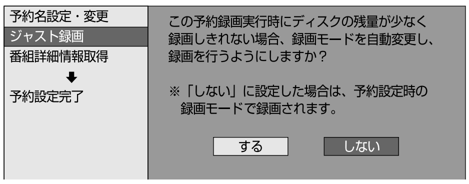
❶ 録画予約の設定を行い、「詳細設定」を選んで、(決定)を押す

- **●「電子番組表(EPG)予約」のとき**
  58 ページの「手順 ❶」～ **60** ページの「手順 ❽」を行います。
- **●「電子番組表(G ガイド)予約」のとき**
  61 ページの「手順 ❶」～ **63** ページの「手順 ❼」を行います。
- **●「G コード予約」のとき**
  66 ページの「手順 ❶」～ **67** ページの「手順 ❺」を行います。
- **●「日時指定予約」のとき**
  69 ページの「手順 ❶」～ **70** ページの「手順 ❼」を行います。
- **●「予約設定変更」のとき**
  80 ページの「手順 ❶」～「手順 ❹」を行います。

❷ (▲)(▼)を押して「ジャスト録画」を選び、(決定)を押す



❸ (◀)(▶)を押して「する」を選び、(決定)を押す



❹ (▲)(▼)を押して「予約設定完了」を選び、(決定)を押す

❺ 予約した番組を確認し、「予約設定終了」で(決定)を押す

❻ (終了)を押して予約の設定を終了する

●「録画連動機器の選択」

● 下の手順は、録画予約に引き続き操作ができます。予約完了後は、予約変更（**80** ページ）の操作の後に操作してください。

操作開始

❶ **録画予約の設定を行い、「詳細設定」を選んで、（決定）を押す**

●「電子番組表（EPG）予約」のとき
58 ページの「手順❶」～ **60** ページの「手順❽」を行います。

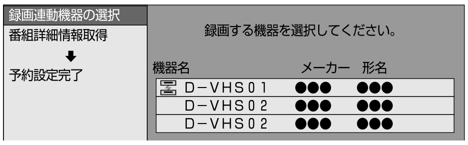
●「電子番組表（G ガイド）予約」のとき
61 ページの「手順❶」～ **63** ページの「手順❼」を行います。

●「G コード予約」のとき
66 ページの「手順❶」～ **67** ページの「手順❺」を行います。

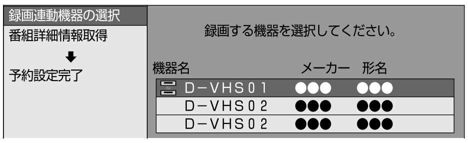
●「日時指定予約」のとき
69 ページの「手順❶」～ **70** ページの「手順❼」を行います。

●「予約設定変更」のとき
80 ページの「手順❶」～「手順❹」を行います。

❷ **（▲）（▼）を押して「録画連動機器の選択」を選び、（決定）を押す**



❸ **（▲）（▼）を押して接続している i.LINK（TS）機器を選び、（決定）を押す**



❹ **（▲）（▼）を押して「予約設定完了」を選び、（決定）を押す**

❺ **予約した番組を確認し、「予約設定終了」で（決定）を押す**

❻ **（終了）を押して予約の設定を終了する**

● コマーシャルなどの前後にチャプターマークをつける

● 下の手順は、録画予約に引き続き操作ができます。予約完了後は、予約変更（**80** ページ）の操作の後に操作してください。

操作開始

❶ **録画予約の設定を行い、「詳細設定」を選んで、（決定）を押す**

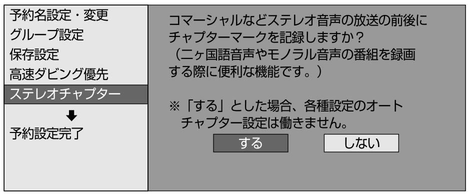
●「電子番組表（G ガイド）予約」のとき
61 ページの「手順❶」～ **63** ページの「手順❼」を行います。

●「G コード予約」のとき
66 ページの「手順❶」～ **67** ページの「手順❺」を行います。

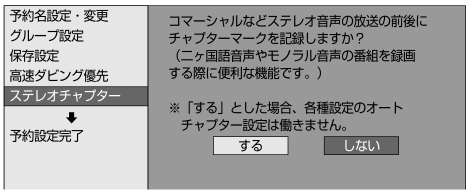
●「日時指定予約」のとき
69 ページの「手順❶」～ **70** ページの「手順❼」を行います。

●「予約設定変更」のとき
80 ページの「手順❶」～「手順❹」を行います。

❷ **（▲）（▼）を押して「ステレオチャプター」を選び、（決定）を押す**



❸ **（◀）（▶）を押して「する」または「しない」を選び、（決定）を押す**



❹ **（▲）（▼）を押して「予約設定完了」を選び、（決定）を押す**

❺ **予約した番組を確認し、「予約設定終了」で（決定）を押す**

❻ **（終了）を押して予約の設定を終了する**

メモ

●「ステレオチャプター」は、地上アナログ放送を予約録画するときに働きます。モノラル放送の番組の途中にステレオ放送のコマーシャルが入ったとき、モノラルからステレオに変わった部分にチャプターマーク（しおり）が記録されます。

● デジタル放送の番組詳細情報を取得する

● 下の手順は、録画予約に引き続き操作ができます。予約完了後は、予約変更(**80** ページ)の操作の後に操作してください。

操作開始

❶ 録画予約の設定を行い、「詳細設定」を選んで、(決定)を押す

● 「電子番組表（EPG）予約」のとき
58 ページの「手順 ❶」～ **60** ページの「手順 ❽」を行います。

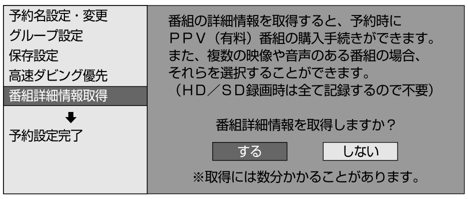
● 「電子番組表（G ガイド）予約」のとき
61 ページの「手順 ❶」～ **63** ページの「手順 ❼」を行います。

● 「G コード予約」のとき
66 ページの「手順 ❶」～ **67** ページの「手順 ❺」を行います。

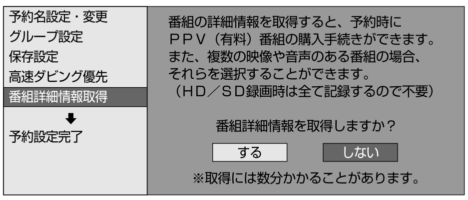
● 「日時指定予約」のとき
69 ページの「手順 ❶」～ **70** ページの「手順 ❼」を行います。

● 「予約設定変更」のとき
80 ページの「手順 ❶」～「手順 ❹」を行います。

❷ (▲)(▼)を押して「番組詳細情報取得」を選び、(決定)を押す



❸ (◀)(▶)を押して「する」または「しない」を選び、(決定)を押す



❹ 引き続き、「追加購入グループ」（77 ページ）や「映像設定」（78ページ）、「音声設定」（78ページ）を行う

●「追加購入グループ」

● 下の手順は、録画予約に引き続き操作ができます。予約完了後は、予約変更(**80** ページ)の操作の後に操作してください。

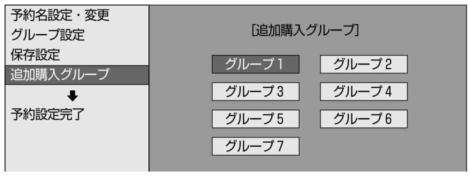
● 番組の詳細情報を取得しないと設定できません。

操作開始

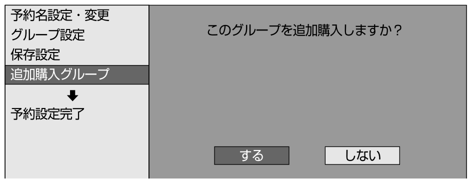
❶ 「デジタル放送の番組情報を取得する」の手順2・3を行う

❷ (▲)(▼)を押して「追加購入グループ」を選び、(決定)を押す

❸ (▲)(▼)(◀)(▶)を押して購入するグループを選び、(決定)を押す



❹ (◀)(▶)を押して「する」を選び、(決定)を押す



❺ (▲)(▼)を押して「予約設定完了」を選び、(決定)を押す

❻ 予約した番組を確認し、「予約設定終了」で(決定)を押す

❼ (終了)を押して予約の設定を終了する

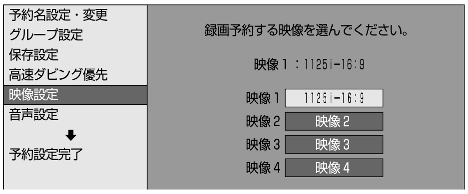
●「映像設定」

- 下の手順は、録画予約に引き続き操作ができます。予約完了後は、予約変更（**80** ページ）の操作の後に操作してください。
- 番組の詳細情報を取得しないと設定できません。

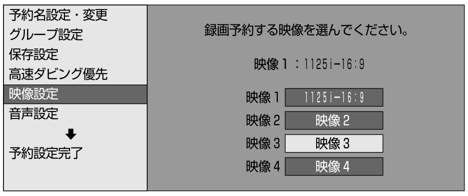
操作開始

❶ 「デジタル放送の番組情報を取得する」の手順❷・❸を行う

❷ ▲ ▼ を押して「映像設定」を選び、決定を押す



❸ ▲ ▼ を押して映像の種類を選び、決定を押す



❹ ▲ ▼ を押して「予約設定完了」を選び、決定を押す

❺ 予約した番組を確認し、「予約設定終了」で決定を押す

❻ 終了を押して予約の設定を終了する

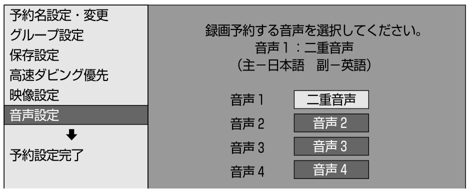
●「音声設定」

- 下の手順は、録画予約に引き続き操作ができます。予約完了後は、予約変更（**80** ページ）の操作の後に操作してください。
- 番組の詳細情報を取得しないと設定できません。

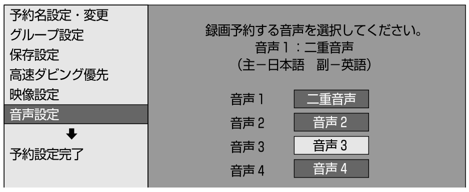
操作開始

❶ 「デジタル放送の番組情報を取得する」の手順❷・❸を行う

❷ ▲ ▼ を押して「音声設定」を選び、決定を押す



❸ ▲ ▼ を押して音声の種類を選び、決定を押す



❹ ▲ ▼ を押して「予約設定完了」を選び、決定を押す

❺ 予約した番組を確認し、「予約設定終了」で決定を押す

❻ 終了を押して予約の設定を終了する

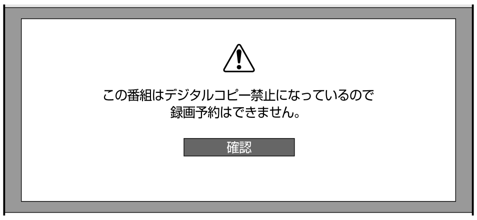
予約設定をしたときに表示されるメッセージ

はじめに

● 電子番組表(EPG)でデジタル放送を予約するとき、「番組詳細情報取得」を行うと、予約する番組の詳細情報を取得〜自動判定して、テレビ画面にメッセージが表示されることがあります。必要に応じて、次の設定を行ってください。(予約した番組によっては、詳細情報の取得には時間がかかることがあります。)

● デジタル録画禁止の番組を予約したとき

- 「この番組はデジタルコピー禁止になっているので録画予約はできません。」のメッセージが表示されます。
- 「確認」で 決定 を押してください。



● B-CASカード未挿入で有料番組を予約したとき

- 「カードの挿入を確認してください。予約の設定はできません。」のメッセージが表示されます。
- 「確認」で 決定 を押してください。



● 非契約の有料番組を予約したとき

番組単位で購入契約が必要な有料番組です。画面上で購入手続きを行うことにより視聴できるようになります。
録画料金と視聴料金とで異なる場合がありますのでご注意ください。

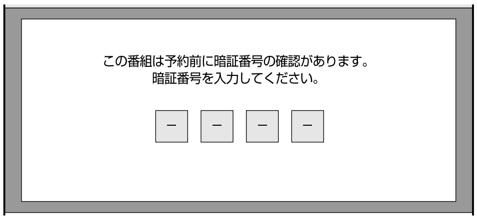
- 「非契約の有料番組です。予約の設定はできません。」のメッセージが表示されます。
- 「確認」で 決定 を押してください。



● PPV(有料番組)を予約したとき

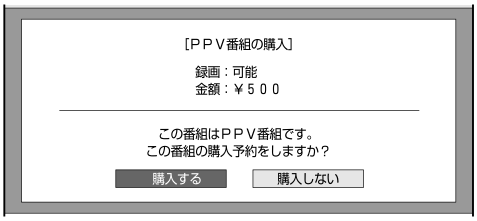
■PPV判定制限

- 「この番組は予約前に暗証番号の確認があります。暗証番号を入力してください。」のメッセージが表示されます。
- 数字ボタンで暗証番号を入力してください。
  ※暗証番号の設定については、**167**･**173** ページをご覧ください。



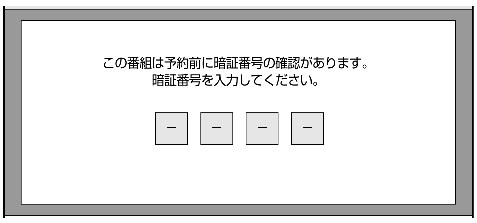
■PPV(有料番組)の購入予約

- ◀ ▶ で「購入する」を選び、決定 を押してください。
- 「購入しない」を選んだときは、予約の設定はできません。



■PPV(有料番組)購入金額判定

- 「この番組は予約前に暗証番号の確認があります。暗証番号を入力してください。」のメッセージが表示されます。
- 数字ボタンで暗証番号を入力してください。



予約の確認・取り消し・休止・変更をしよう

HDD HD / HDD SD　HDD VR　DVD-RW VR / DVD-RW ビデオ　DVD-R VR / DVD-R ビデオ　市販の DVDビデオ　音楽用 CD / ビデオ CD

はじめに

- 予約した内容を確認、取り消し、休止、変更することができます。
- 予約した番組を一覧表示し、選んで操作します。

予約リストに表示されるマークについて

	予約録画の詳細設定で保護設定の「消さないで」を設定した予約
	予約録画の詳細設定で保護設定の「重ね録り」を設定した予約
1	予約録画の詳細設定で「グループ設定」した予約

操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

● **12** ページをご覧ください。

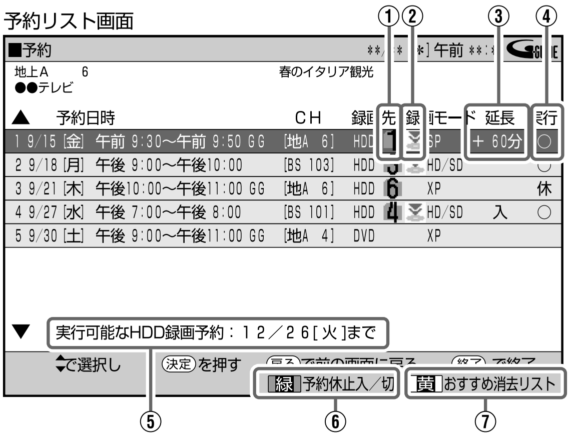
操作開始

❶ 予約リストを押す

- 予約リストが表示されます。
- スタートメニューの「予約」で予約リストを表示させることもできます。

❷ 確認する

予約リスト画面



① 録画先として指定されたグループ

② 保存設定表示

　：消さないで予約

　：重ね録り予約

③ 予約録画延長設定表示／ドラマ延長設定表示

④ 予約実行可能表示

○：HDD の残時間を判定し、録画可能であることを表します。

×：HDD（ハードディスク）の残時間が不足しているため予約録画が実行できません。

空白（表示なし）：録画先が「ダビング予約」「DVD」「i.LINK」「視聴予約」のときは何も表示されません。残時間の判定は行いません。

休：予約休止状態になっています。

※毎日・毎週予約の実行可能表示は、予約録画の始まる当日の表示です。

⑤ HDD（ハードディスク）に予約録画ができる日付のめやす

⑥ 録画予約を休止状態にしたり、休止状態になっている予約を、予約実行可能状態にします。（同じ日時に設定された予約がある場合は、その予約が休止状態になります。）

※ 休止した予約は録画開始時刻を過ぎると取り消されます。

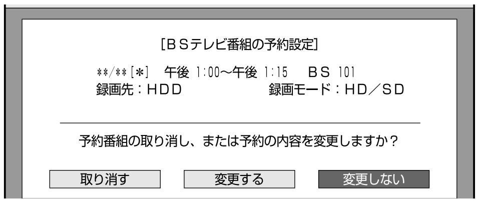
⑦ おすすめ消去リストを表示して、不要なタイトル（録画した番組）を消せます。

- 確認だけのときは終了を押して、確認を終了します。
- 地上アナログ放送の番組を電子番組表（G ガイド）で予約した場合は、予約日時の後ろに「GG」マークが付きます。
- 予約内容の詳細を確認する／予約内容を変更するときは、手順 ❸ に進みます。

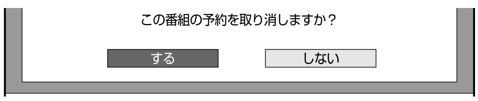
❸ ▲▼を押して詳細を確認したい番組、または予約内容を変更したい番組を選び、決定を押す

- **ダビング予約を選択したときは予約取り消し画面になります。**
- 休止状態の予約を実行できるようにしたいときは、休止状態の予約を選び、緑（予約休止入／切）を押します。同じ日時の他の予約が休止状態となり、選んだ予約が実行されるようになります。

❹ ◀▶を押して実行したい項目を選び、決定を押す



- 「取り消す」を選んだときは、取り消しの確認画面が表示されます。◀▶を押して「する」を選び、決定を押します。



- 「変更する」を選んだときは予約設定の画面に戻ります。予約の手順に従って予約設定を変更してください。
- 「変更しない」を選んだときは、手順 ❷ の画面になります。

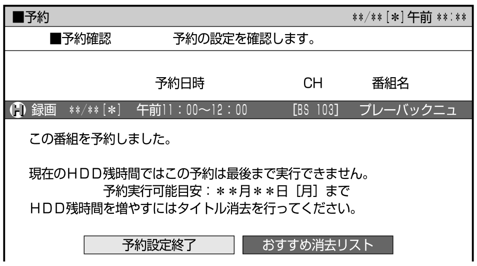
予約録画のこんなときは

HDD（ハードディスク）の容量が足りないとき（おすすめ消去リスト）

● HDD（ハードディスク）に予約したときHDD（ハードディスク）の容量が不足していて予約録画が実行できないときは、「おすすめ消去リスト」で見終わった番組を消去することができます。

操作開始

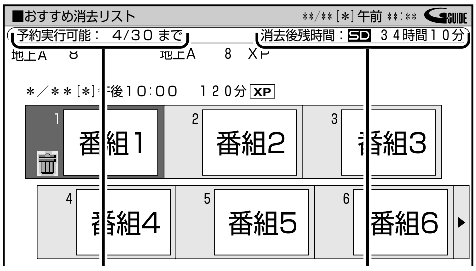
❶ 予約確認の画面で、◀ ▶で「おすすめ消去リスト」を選び（決定）を押す



● 予約リストの画面で（黄 おすすめ消去リスト）を押しても表示できます。

❷ ▲ ▼ ◀ ▶で消去したいタイトルを選び、（決定）を押す

● 選んだタイトルには「🗑」マークがつきます。



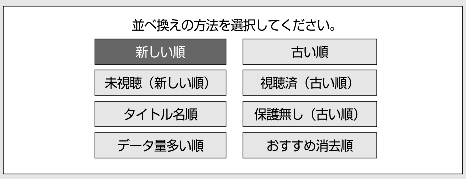
選んだタイトルを消去した後の予約可能日を表示します。　選んだタイトルを消去した後のハードディスク残時間です。

● （決定）を押すたびに「🗑」マークが有←→無となります。

● 他にも消したいタイトルがあるときは、▲ ▼ ◀ ▶で選び、（決定）を押します。

ワンポイント

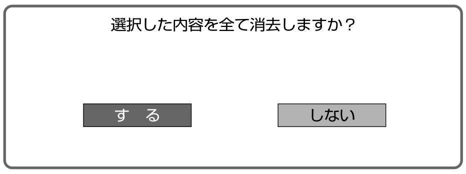
● タイトル名リストにしているときは、（赤）（並べ換え）を押すと次のように並び順を変更できます。



▲ ▼ ◀ ▶で並べ換えの方法を選び、（決定）を押します。（決定）を押すと、並べ換えた後のタイトル名リストの画面になります。

❸ （黄）（消去実行）を押す

❹ ◀ ▶で「する」を選び、（決定）を押す



● 消去が終了すると、消去の画面（手順❷）に戻ります。

● （終了）を押して終了します。

予約録画時に気をつけてほしいこと

● HDD（ハードディスク）とDVDディスクで同じ時間帯に録画予約はできません。

● 連続した予約の設定をしている場合、次番組の先頭から録画を開始するため、前番組予約の終了時刻よりも早く録画が終了します。

● 既存の予約と日時が重なっているときは、メッセージが表示されます。画面に従って操作してください。

● 録画予約の設定がすでに65件あるときは、予約設定画面で「完了」を押したときにメッセージが表示されます。予約リストで不要な予約の取り消しをしてください。

● 操作中に録画開始時刻が近づいてきたときの動作について

DVDディスクの再生中

● DVDディスクの再生中にDVDディスクへの録画予約開始時刻が近づいたときは、テレビ画面にメッセージが表示されます。再生を停止して、必要であれば録画用のディスクに入れ換えてください。
「リリーフ録画設定」（**166** ページ）が設定されている場合は、DVDディスクの再生中でも録画先を自動的にHDD（ハードディスク）へ切り換えて、DVDディスクの代わりにHDD（ハードディスク）へ録画します。

HDD（ハードディスク）の編集中

● HDD（ハードディスク）の編集中に録画開始時刻になると、編集を中断し、予約した録画が実行されます。

DVDディスクの編集中

● DVDディスクの編集中にDVDディスクへの録画予約開始時刻が近づいたときは、テレビ画面にメッセージが表示されます。編集を中止（動作を停止）して、必要であれば録画用のディスクに入れ換えてください。
DVDディスクの編集中は、「リリーフ録画設定」が働きません。

メモ

● ダビング中は予約録画が実行されません。録画開始時刻までにダビングの操作を終了してください。

● 予約録画実行中は、実行中の予約と重なる予約は設定できません。予約設定したいときは、予約録画を終了してから予約設定を行ってください。

● 時計合わせをしてください

● 正しく録画予約をするために、録画予約の前に必ず時計合わせを行ってください。
本機の時計が合っていないと、録画予約が正しく働きません。時計合わせのしかたは別冊の 1.接続・準備編 53 ページをご覧ください。

※ デジタル放送を視聴している場合は、時計合わせの必要はありません。

● 録画開始時刻について

● 連続した予約の設定をしている場合、次の番組の先頭から録画を開始するため、前の番組の予約終了時刻よりも早く録画が終了します。

● 録画予約の開始時刻は、番組の頭切れ防止のため、設定した時刻より数秒早く録画が始まります。

●「番組延長設定」をした前の番組予約が延長している場合など、次の予約と開始時刻が重なった場合は、前の録画予約が終了してから次の録画予約を開始します。

● 電子番組表(EPG)から録画予約したとき、番組の開始時刻が変更になった場合は、録画予約が実行されないことがあります。(このようなときは、受信機レポート(**178** ページ)にメッセージが出ます。)

● 電子番組表からの予約について

● 地上デジタル放送の電子番組表(EPG)が受信できていないチャンネルは、電子番組表(EPG)からの予約はできません。

● 地上アナログ放送の電子番組表(Gガイド)のデータが受信できていないときは、電子番組表(Gガイド)からの予約はできません。

● デジタル放送の予約について

● デジタル放送を一度も受信していない状態で日時指定予約を行うと、デジタル放送は一部のチャンネルしか予約できません。予約したいチャンネルを受信すると、予約できるようになります。

再生する

再生する前にお読みください........................84
録画リストから再生しよう............................86
グループ分けした番組を再生しよう.............88
ファイナライズしたビデオモードの
DVD-RW/-Rディスクを再生しよう.............90
市販のDVDビデオを再生しよう...................91
ビデオCD ／音楽用CDを再生しよう...........92
停止した場所からつづけて再生しよう
（つづき再生）..93
いろいろな再生をしよう...............................94
音声を切り換えよう.......................................96
お好みの再生設定を選ぶ...............................97
繰り返し再生しよう（リピート再生）.............99
録画中の番組をはじめから見よう
（追っかけ再生）...100
録画中に他のタイトルやディスクを
再生しよう...101
ディスクに保存されている写真データを
再生しよう（JPEG再生）.............................102
録画リストから機能メニューを使おう......104

はじめに

● 再生する(**86 ～ 93** ページ)
- HDD(ハードディスク)やDVD-RW/-Rディスクのほか、市販のDVDビデオや音楽用CDなどを再生することができます。
- 前回停止したところからつづけて再生することができます。

● いろいろな再生(**94・95** ページ)
- サーチやスロー再生、スキップなどさまざまな再生が楽しめます。

● 音声を切り換える・字幕を切り換える・映像／アングルを切り換える(**96 ～ 98** ページ)
- HDD(ハードディスク)に録画モード「HD/SD」で録画したデジタル放送やDVDビデオなどを再生したときに、切り換えることができます。

● 繰り返し再生する(リピート再生)(**99** ページ)
- リピート再生が楽しめます。

● 録画しながら再生する(同時録画再生)(**100・101** ページ)
- HDD(ハードディスク)へ録画中にHDD(ハードディスク)へ録画されている他の番組を見るなど、録画と再生が同時に行えます。

● 映像を見やすくする(**98** ページ)
- DVDディスク再生中は、デジタルスーパーピクチャー機能でノイズを軽減したり、輪郭を強調してくっきりさせるなど、見やすい映像を再現することができます。

● 臨場感のある音声を楽しむ(**97・98** ページ)
- DVDディスク再生中は、再生設定画面で「ドルビーバーチャルサラウンド」を設定して、より臨場感のある音声を楽しむことができます。

● 再生のしかたには、3つの方法があります。

「録画リスト」から再生する

→ **86**ページ

トップメニュー [録画リスト] を押すと、タイトル(録画した番組)の一覧を表示します。この一覧表示したものを「録画リスト」といいます。



録画リストから見たいタイトル(録画した番組)を選んで再生できます。
チャプターを選んで再生することもできます。(**85**ページ)

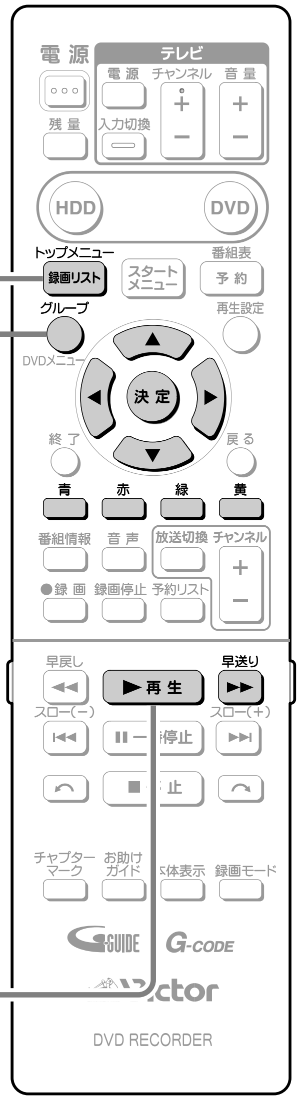
グループ分けした番組を再生する

→ **88**ページ

グループ [ ] を押すと、グループリストを表示します。このリストから、「グループ設定」をして録画したタイトル(録画した番組)を選んで再生できます。

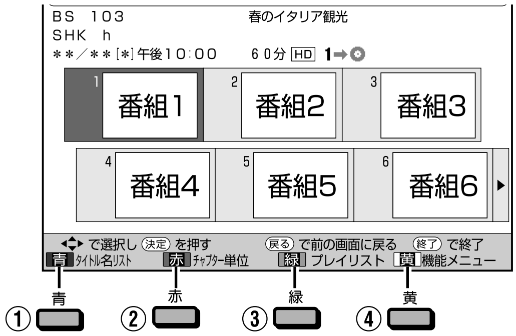
[▶再生] を押して再生する

最後に再生または録画したタイトル(録画した番組)が再生されます。



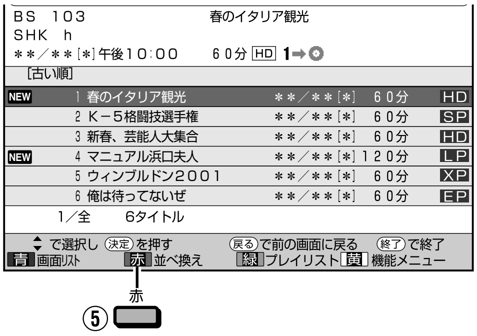
●録画リストのカラーボタンについて

● 録画リスト画面に表示されるカラーボタンで、次のように録画リストを切り換えることができます。



① 青(タイトル名リスト)を押すと

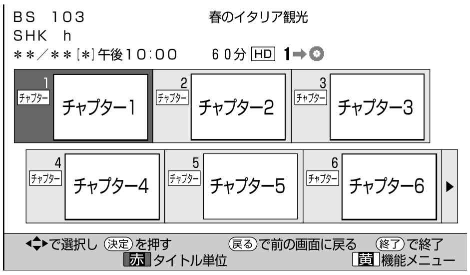
● タイトル名リストに切り換わります。押すたびに「タイトル名リスト」←→「画面リスト」と切り換わります。



② 赤(チャプター単位)を押すと

● 画面リスト表示時は、選んでいるタイトルのチャプターを表示できる「チャプター単位」の表示もできます。

切り換えるときは、赤（チャプター単位）を押します。



● チャプター単位で表示されるのは、選ばれているタイトル内のチャプターです。

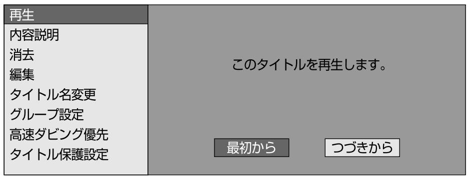
③ 緑(プレイリスト)を押すと

● プレイリスト画面に切り換わります。

● プレイリストについて→ **134** ページ

④ 黄(機能メニュー)を押すと

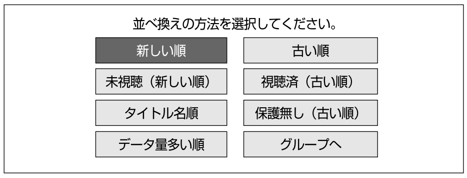
● 機能メニューが呼び出されます。



● 機能メニューについては **104** ページをご覧ください。

⑤ タイトル名リストの表示中に赤(並べ換え)を押すと

● タイトルが並び換わります。



● HDD モードでは、「グループへ」を選ぶと、グループリストが表示されます。

● DVD モードでは、項目が異なります。

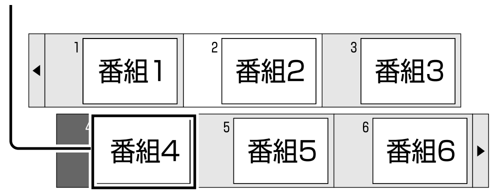
●録画リストで録画した内容を確認する

操作開始

❶ ▲▼◀▶で再生したいタイトルを選ぶ

● タイトル名リストのときは、青（画面リスト）を押し画面リストに切り換えます。

● 選んだタイトルが子画面のまま自動的に再生されます。



❷ 早送りしたいときは 早送り を押す

● 早送り を押すたびに子画面のままで「早送り再生」←→「再生」に切り換わります。

❸ 1画面で再生したい場合は、決定 または ►再生 を押す

● 詳しくは **86** ページをご覧ください。

メモ

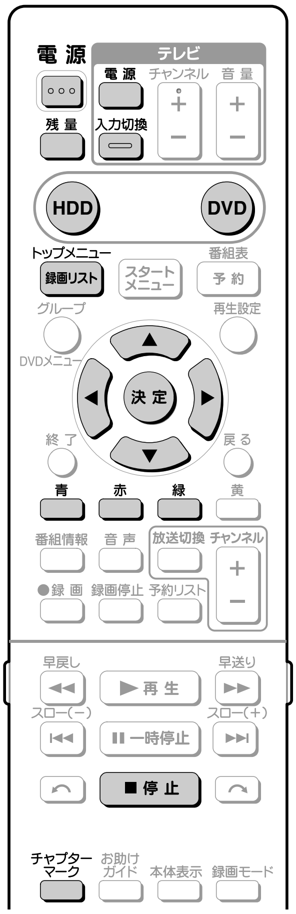
● 早戻し は行えません。

録画リストから再生しよう

HDD HD / HDD SD | HDD VR | DVD-RW VR / DVD-RW ビデオ | DVD-R VR / DVD-R ビデオ | 市販の DVDビデオ | 音楽用 CD / ビデオ CD

はじめに

● 録画した番組(タイトル)を再生します。ここでは、録画した番組を「録画リスト」(録画番組一覧)(**85** ページ)で選んで再生する方法を説明します。



操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

● **12** ページをご覧ください。

操作開始

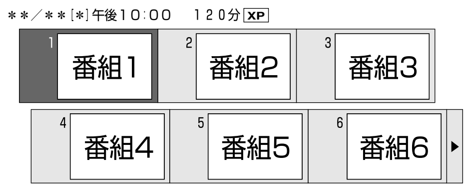
❶ HDD(ハードディスク)を再生する場合は(HDD)を押し、HDDモードにする

● DVD ディスクを再生するときは(DVD)を押して DVD モードにします。
● DVD ディスクを再生するときはディスクをセットしてください。

❷ トップメニュー(録画リスト)を押す

● 録画した番組(タイトル)が一覧表示されます。
● ファイナライズを行ったビデオモードの DVD-RW/-R ディスクの場合は、録画リストが表示されません。**90** ページの操作を行ってください。
● **プレイリスト(134 ページ)を作っている場合は、(緑)(プレイリスト)を押すとプレイリストのタイトル一覧になります。**

❸ 見たい番組(タイトル)を ▲ ▼ ◀ ▶ を押して選ぶ



● 画面リストにしているときは、選ばれているタイトルが子画面のまま再生されます。
● (青)を押すたびに「画面リスト」と「タイトル名リスト」が切り換わります。
● チャプターを選ぶときは、画面リストにしてから(赤)(チャプター単位)を押して、チャプターを選びます。

録画リストに表示されるマーク

NEW	まだ再生していない番組(タイトル)。 DVD-RW/-R ディスクの場合、録画した後で一度ディスクを取り出すと、NEWの表示が消えます。
	「タイトル保護」が設定されている番組。 予約録画時に詳細設定で「消さないで」を設定して録画した番組。
	「重ね録り番組」として録画された番組。 HDD のみ
1→	「1 回だけ録画可能」の番組。 HDD のみ
	「高速ダビング優先」または「高速ダビング設定」を設定して録画された番組。 HDD のみ
⚠	HDD(ハードディスク)に正常に録画されなかった番組(タイトル)。DVD-RW/-R ディスクの場合は表示されません。
1	選択したタイトルがグループ設定されているときに表示します。(グループ設定により、1~6が表示されます。)

❹ 決定を押す

- 選んだタイトル（またはチャプター）から再生が始まります。
- 選んだタイトルを一度再生していた場合は、「つづき再生」になります。「つづき再生」については、**93** ページをご覧ください。
- はじめから再生したい場合は、**93** ページをご覧ください。
- HDD（ハードディスク）は、タイトルの再生が終わると自動的に放送中の映像となります。
- DVD ディスクは、タイトルの再生が終わると次のタイトルを再生します。

❺ 再生を止めるときは ■停止 を押す

ワンポイント

カウンターなどを表示させたいときは

- 残量 を押します。（**20** ページ）

メモ

- 録画リストに表示されるタイトル名は、最大で32文字です。本機以外で録画したディスクなどで本機で表示できない記号や文字があったときは「＊」表示となります。（最大32文字分）
- 地上アナログ放送の電子番組表データが取得できているときは、地上アナログ放送を録画したタイトル名に「GG」マークが付きます。
- DVDでは、ディスクを一度トレイから取り出すと、録画リストに「XP」や「SP」などの録画モード表示が出なくなります。
- 録画したときの状態によっては、最後の数秒間が再生されないことがあります。
- 録画を停止した位置と再生する番組の終了位置は、多少ずれることがあります。

DVD ディスクを録画先に設定した録画予約があるとき

- DVDディスクを再生中に録画開始の5分前になると、テレビ画面にメッセージが表示されます。DVDディスクの再生を停止して、録画用のDVD-RW/-Rディスクに入れ換えてください。録画開始時に再生をつづけていると、録画予約が解除されます。
- HDD（ハードディスク）を再生していても、DVDディスクへの録画は実行されます（同時録画再生機能）。
- DVDディスクへの録画予約がデジタル放送の場合は録画が実行されますが、再生は停止します。
- HDD（ハードディスク）にデジタル放送をVR録画で録画予約したときは、録画は実行されますが再生は停止します。

ご注意！

- DVD-RAMディスクの再生はできません。

FAQ よくあるお問い合わせはこちら

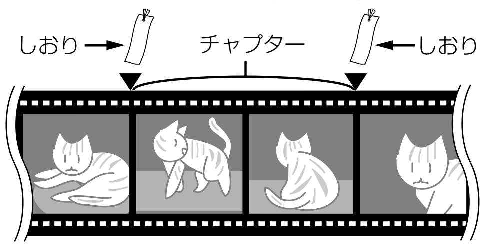
- 録画リストのタイトル名に「＊」が表示されるとき
- 録画先を「DVD」に設定した録画予約があるとき
- 他のDVDレコーダーで録画・編集したディスクを再生するとき
- 録画した最後の数秒間が再生されないときについて、「よくあるお問い合わせ」（**191** ページ）をご覧ください。

再生中にチャプターマーク（しおり）を追加しよう

HDD HD / HDD SD | HDD VR | DVD-RW VR / DVD-RW ビデオ | DVD-R VR / DVD-R ビデオ | 市販の DVDビデオ | 音楽用 CD / ビデオ CD

- あとで編集するときのために、再生中のタイトル（録画した番組）にチャプターマーク（しおり）を記録できます。
- チャプターマークとは、映像の区切りのことをいいます。（映像を本にたとえると、チャプターマークはしおりのようなものです。）チャプターマークをお好みの場所に追加しておくと、再生時の頭出しや編集をするときに便利です。

チャプターマーク（しおり）を追加



- チャプターマークの間が、チャプターになります。

操作開始

❶ 再生中にお好みの場所で チャプターマーク を押す

チャプターマークを記録しました。

- チャプターマークが記録されます。

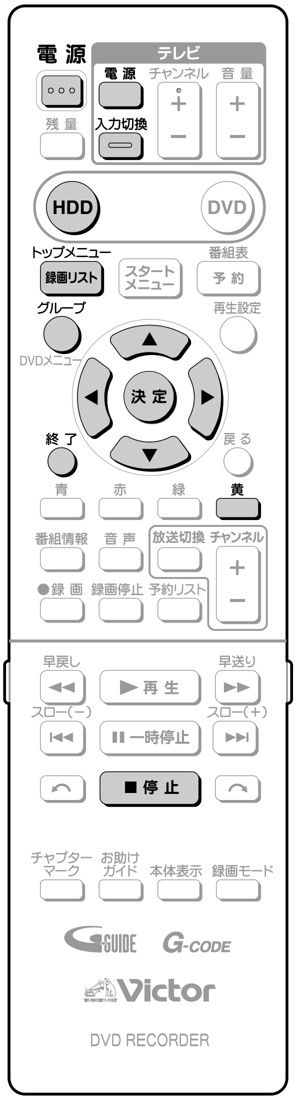
メモ

- 再生中にチャプターマークを記録できるのは、HDD（ハードディスク）またはVRモードのDVD-RW/-Rディスクに録画したタイトルです。
- ビデオモードのDVD-RW/-Rディスクに録画したタイトルにはチャプターマークを記録できません。

グループ分けした番組を再生しよう

はじめに

● 録画予約時にグループ分けを設定した番組の再生方法を説明します。
● 録画予約時に設定したグループから他のグループへ設定し直すこともできます。



HDD HD / HDD SD　HDD VR　DVD-RW VR / DVD-RW ビデオ　DVD-R VR / DVD-R ビデオ　市販の DVDビデオ　音楽用 CD / ビデオ CD

操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする
● **12** ページをご覧ください。

操作開始

1 HDD を押し、HDDモードにする

2 グループ（DVDメニュー）を押す
● グループリストが表示されます。

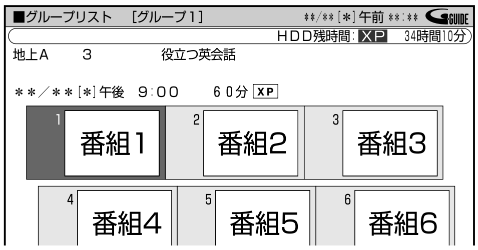
3 ① ▲ ▼ で、見たいタイトル（録画した番組）が設定されているグループを選ぶ



まだ視聴していない番組があるときに表示されます。

② 決定 を押す
● 選択したグループ内のタイトルが一覧表示されます。

4 ▲ ▼ で見たいタイトルを選ぶ
● 画面リストにしているときは、▲ ▼ ◀ ▶ で選びます。



5 決定 を押す
● 選んだタイトルから再生が始まります。
● 選んだタイトルを一度再生していた場合は、「つづき再生」（前回停止した地点より再生）になります。
● はじめから再生したい場合は、**93** ページをご覧ください。
● タイトルの再生が終わると自動的に放送中の映像となります。

6 再生を止めるときは、■停止 を押す

● グループの中のタイトルを別のグループに設定する

HDD HD / HDD SD / HDD VR / DVD-RW VR / DVD-RW ビデオ / DVD-R VR / DVD-R ビデオ / 市販の DVDビデオ / 音楽用 CD / ビデオ CD

● タイトル(録画した番組)を別のグループに設定することができます。また、グループ内のタイトルは個別にグループ設定を解除することができます。タイトルの整理に便利です。

操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

● **12** ページをご覧ください。

操作開始

1 HDD を押し、HDDモードにする

2 グループ/DVDメニュー を押す

● グループリストが表示されます。

3 ① ▲ ▼ で、見たいタイトルが設定されているグループを選ぶ

② 決定 を押す

● 選択したグループに設定されているタイトルが一覧表示されます。

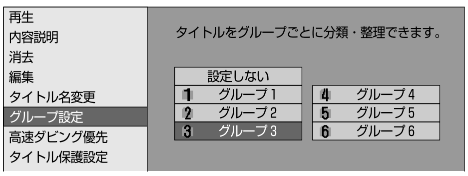
4 ① ▲ ▼ ◀ ▶ で設定したいタイトルを選ぶ

● タイトル名リスト表示にしているときは、▲ ▼ で選びます。

② 黄(機能メニュー)を押す

5 ▲ ▼ で「グループ設定」を選び、決定 を押す

6 ▲ ▼ ◀ ▶ で設定先のグループを選び、決定 を押す



● タイトルが選んだグループに移動します。

●「設定しない」を選んで 決定 を押したときは、グループ設定が解除され、設定元のグループにそのタイトルが表示されなくなります。(再生するときは、録画リストから選べます。)

7 終了するときは 終了 を押す

● グループ設定されていないタイトルをお好みのグループに設定する

操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

● **12** ページをご覧ください。

操作開始

1 HDD を押し、HDDモードにする

2 トップメニュー/録画リスト を押す

● 録画リストが表示されます。

3 ▲ ▼ ◀ ▶ で、設定したいタイトルを選ぶ

4 黄(機能メニュー)を押す

● 機能メニューが表示されます。

5 ▲ ▼ で、「グループ設定」を選び、決定 を押す

6 ① ▲ ▼ ◀ ▶ で、設定先のグループを選ぶ



機能メニュー

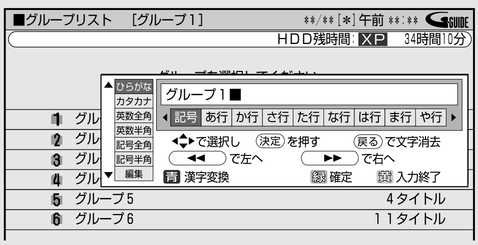
② 決定 を押す

● タイトルが選んだグループに設定されます。

7 終了するときは 終了 を押す

ワンポイント

● グループリスト画面で 黄(グループ名変更)を押すと、文字入力画面が表示され、グループ名(全角で8文字まで)を変更できます。文字入力のしかたは**154** ページまたは **1.接続・準備編** **94** ページをご覧ください。

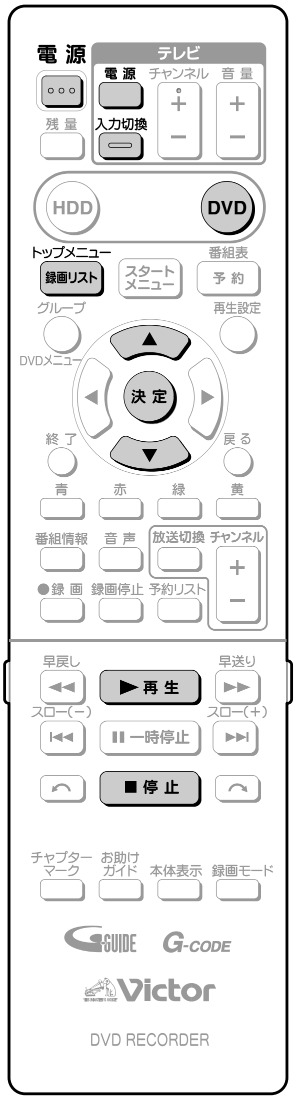


ファイナライズしたビデオモードのDVD-RW/-Rディスクを再生しよう

HDD HD / HDD SD　HDD VR　DVD-RW VR / **DVD-RW ビデオ**　DVD-R VR / **DVD-R ビデオ**　市販の DVDビデオ　音楽用 CD / ビデオ CD

はじめに

- ビデオモードで録画したディスクをファイナライズした場合の再生方法を説明します。
- 他機で録画し、ファイナライズされたディスクも本機で再生できます。
- ファイナライズについては、**160** ページをお読みください。



操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

- **12** ページをご覧ください。

操作開始

1 ① DVD を押す

② ディスクをセットする

2 再生する

■ ディスクの最初から再生するとき

▶再生 を押す

- 1 タイトル目から再生されます。

■ タイトルを選んで再生するとき

① 再生を停止し、トップメニュー 録画リスト を押す

- タイトルメニュー画面が表示されます。



- タイトルメニュー画面が表示されないときは、一度再生してから停止し、トップメニュー 録画リスト を押します。
- 他の DVD レコーダーで録画とファイナライズをしたディスクを再生したときは、上の画面とは異なった画面が表示されます。

② ▲ ▼ で再生したいタイトル名を選び、決定 を押す

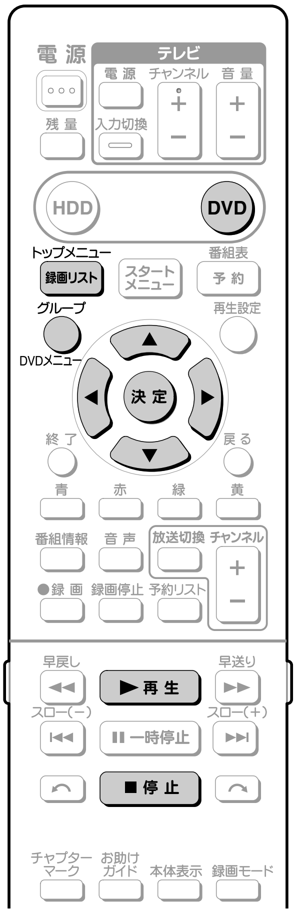
- 選んだタイトルから再生が始まります。

メモ

- ビデオモードで録画したディスクをファイナライズ(**160**･**162** ページ)すると、他のDVDプレーヤーでも再生できるメニュー画面が自動的に作成されます。そのため、ファイナライズ前とファイナライズ後ではメニュー画面が異なります。

市販のDVDビデオを再生しよう

HDD HD / HDD SD / HDD VR / DVD-RW VR / DVD-RW ビデオ / DVD-R VR / DVD-R ビデオ / **市販のDVDビデオ** / 音楽用 CD / ビデオ CD



操作開始

❶ DVD を押した後、DVDビデオをセットする

- DVD を押すと、本体前面の DVD ランプが点灯します。
- セットのしかたは **17** ページをご覧ください。
- ディスクによっては、セットすると自動的に再生が始まるものもあります。

❷ ▶再生 を押す

- 再生が始まります。
- ディスクによっては、はじめにメニュー画面が表示されるものもあります。画面表示に従って操作してください。
- 再生を止めるときは、■停止 を押します。

ワンポイント

- ディスクによってはトップメニューを「タイトル」と呼んでいるものもあります。「タイトルキー」と説明されているボタンは、本機の トップメニュー(録画リスト) で操作してください。
- トップメニューが記録されていないディスクでは、トップメニュー(録画リスト) を押してもトップメニューは表示されません。

● DVDビデオにメニューがあるとき

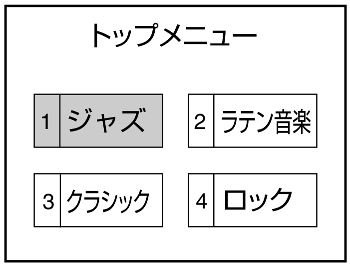
- ディスクによっては「トップメニュー」や「ディスクメニュー」が記録されているものもあります。ここで説明している手順は基本的な手順です。ディスクによっては手順が異なることがありますので、ディスクの取扱説明書や画面に表示される手順にしたがって操作してください。

操作開始

❶ トップメニュー(録画リスト) を押す

❷ ▲ ▼ ◀ ▶ を押してタイトルを選び、決定 を押す

- 選んだタイトルが再生されます。

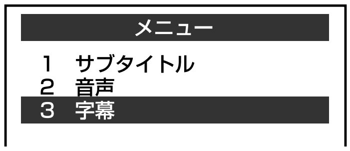


操作開始

❶ グループ(DVDメニュー) を押す

❷ ▲ ▼ を押して「字幕」や「音声」などを選び、決定 を押す

例：字幕を選んだ場合

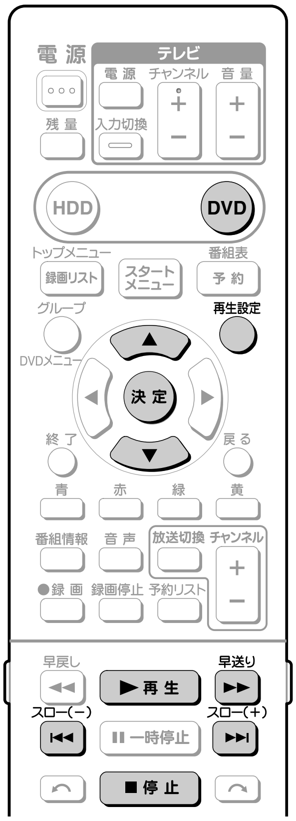


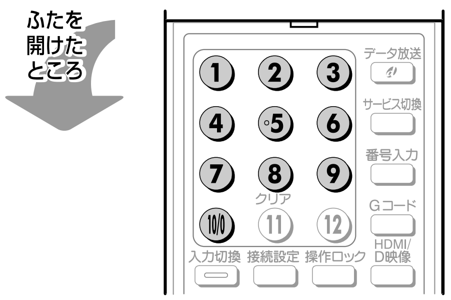
- 決定 を押すと、字幕言語を選ぶ画面になります。

❸ ▲ ▼ を押して言語を選び、決定 を押す

- 選んだ言語で字幕が表示されるようになります。

HDD HD / HDD SD | HDD VR | DVD-RW VR / DVD-RW ビデオ | DVD-R VR / DVD-R ビデオ | 市販の DVDビデオ | **音楽用 CD / ビデオ CD**





● 音楽用CDを再生する

■ディスクの最初から再生する手順

❶ DVD を押したあと、CDをセットする

● DVD を押すと、本体前面の DVD ランプが点灯します。

❷ ▶再生 を押す

● 1 曲目から再生がはじまります。
● 再生を止めるときは ■停止 を押します。

■曲を選んで再生する手順

❶ DVD を押したあと、CDをセットし、再生設定 を押す

❷ ▲ ▼ を押して「T」を選び、決定 を押す



❸ 再生したいトラック番号を数字ボタンを押して選び、決定 を押す（12曲目を選ぶときは、①→②と押す）

● 選んだトラックから再生されます。
● ▲ ▼ を押して選ぶこともできます。

❹ 再生を止めるときは ■停止 を押す

ビデオCDを再生するときは

● ビデオCDにはメニューに従って再生するプレイバックコントロール（PBC）機能つきのものがあります。

■PBC再生対応ディスク

ディスクをセットした後に ▶再生 を押すと、メニューが表示されます。メニューを使って再生操作をしているときは、

● スロー(+) ▶▶| は NEXT（次へ）ボタンになります。
● スロー(−) |◀◀ は PREVIOUS（前へ）ボタンになります。
メニューから数字ボタンで再生したいトラックを選び、再生します。

例）5番目のトラックを再生したいときは ⑩/0 → ⑤（05）と押します。
（ディスクによって操作が異なります。ディスクに付属の操作ガイドもご覧ください。）

■PBC対応のビデオCDでPBC機能を「切」にして再生したいとき

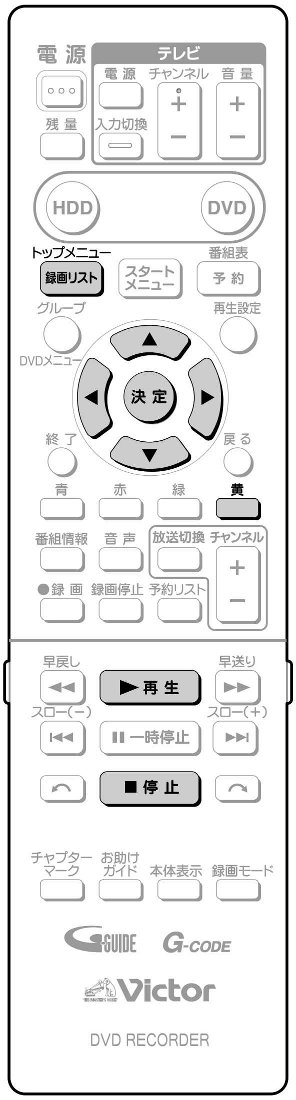
ディスクをセットした後、メニューが表示される前に 早送り ▶▶ を押すと、トラック 1 から再生が始まります。音楽用の CD と同じように、トラック順に再生することができます。

※ PBC を「切」にして再生しているとき、PBC を「入」にしたいときは ■停止 を 2 回押してから ▶再生 を押すとメニューが表示されます。

停止した場所からつづけて再生しよう(つづき再生)

はじめに

● 前回停止したところのつづきから見ることができます。



● ▶再生 を押してつづき再生をする

HDD HD / HDD SD　HDD VR　DVD-RW VR / DVD-RW ビデオ　DVD-R VR / DVD-R ビデオ　市販の DVDビデオ　音楽用 CD / ビデオ CD

1 再生を停止する

2 ▶再生 を押す

● 前回停止したところから再生が始まります。

● 録画リストからつづき再生をする

HDD HD / HDD SD　HDD VR　DVD-RW VR　DVD-R VR

1 トップメニュー 録画リスト を押し、録画リストを表示させる

2 ▲ ▼ ◀ ▶ を押して再生したいタイトルを選び、決定を押す

● 前回停止したところから再生が始まります。
● ビデオモードの DVD-RW/-R は、ファイナライズすると録画リストが表示されません。DVD ビデオと同じ操作をします。

● はじめから再生したいときは

HDD HD / HDD SD　HDD VR　DVD-RW VR　DVD-R VR

● ▶再生 を押すとつづき再生になる場合でも、「機能メニュー」を使って、はじめから再生できます。

1 録画リストで再生したいタイトルを選び、黄(機能メニュー)を押す

● 機能メニューが表示されます。

2 ▲ ▼ を押して「再生」を選び、決定を押す

3 ◀ ▶ を押して「最初から」を選び、決定を押す

● 選んだタイトルが最初から再生されます。

DVD-RW ビデオ　DVD-R ビデオ　市販の DVDビデオ　音楽用 CD / ビデオ CD

1 ■停止 を2回押す

2 ▶再生 を押す

メモ

● DVDビデオ、ファイナライズしたビデオモードのDVD-RW/-Rと音楽用CD、ビデオCDのつづき再生は、ディスクを取り出す、HDD/DVDの切り換え操作をする、電源を切る、などの操作を行うと働かなくなります。
● ディスクのつづき再生は、ディスクを取り出すと働かなくなります。
● その他、ディスクや再生状態によっては、つづき再生が働かない場合があります。

いろいろな再生をしよう

はじめに

● 再生中に次の操作ができます。
- 早送り／早戻しをする(サーチ)
- チャプターの頭出しをする(スキップ)
- スローで見る(スロー再生)
- 静止画面にする(静止画再生)
- コマ送り／コマ戻しをする(コマ送り再生)
- 少しだけ先に飛ぶ(CMカット)
- 少しだけ戻って見る(チョット見バック)



● 早送り／早戻しする(サーチ)

HDD HD / HDD SD　HDD VR　DVD-RW VR / DVD-RW ビデオ　DVD-R VR / DVD-R ビデオ　市販の DVDビデオ　音楽用 CD / ビデオ CD

● 再生中の映像を早送り／早戻しして見ることができます。
● HDD（ハードディスク）に「HD/SD」以外の録画モードで録画したタイトルや DVD-RW/-R ディスクの再生時に [1]（早送り 1）にすると、早見･早聞き視聴が楽しめます。

操作開始

❶ 再生中に [早送り ▶▶] または [早戻し ◀◀] を押す

● 押すたびに次のようにサーチの速さが変わります。

HDD（ハードディスク）に録画モード「HD/SD」で録画したタイトルを再生しているとき

→ [1](約2倍速) → [2](約10倍速) → [3](約30倍速) ─┐（繰り返し）

HDD（ハードディスク）に「HD/SD」以外の録画モードで録画した番組や DVD ディスクを再生しているとき

→ [1](約1.5倍速) → [2](約8倍速) → [3](約32倍速) ─┐（繰り返し）

└早見・早聞き視聴ができます。
（早戻し中は早見・早聞き視聴ができません。）

ビデオ CD ／音楽用 CD を再生しているとき

→ [1](約2倍速) → [2](約8倍速) ─┐（繰り返し）

● 音楽用 CD の早送り・早戻し中は、音声が出ます。ビデオ CD の場合は音声が出ません。

❷ サーチを解除するときは [▶再 生] を押す

● サーチが解除され、再生画面に戻ります。
● タイトルをまたぐサーチはできません。
● HDD（ハードディスク）の場合は、タイトルの最後までサーチすると、再生が停止します。

● チャプターの頭出しをする(スキップ)

HDD HD / HDD SD　HDD VR　DVD-RW VR / DVD-RW ビデオ　DVD-R VR / DVD-R ビデオ　市販の DVDビデオ　音楽用 CD / ビデオ CD

● チャプターの頭出しをする(スキップ)

操作開始

❶ 再生中に [スロー(−) ⏮] または [スロー(+) ⏭] を押す

● [スロー(+) ⏭] を押すと､次のチャプター(トラック)を頭出しします。
[スロー(−) ⏮] を押すと、いま見ているチャプター（トラック)の先頭に戻ります。2 回続けて押すと､前のチャプター（トラック）の先頭に戻ります。
● HDD（ハードディスク）の場合は、タイトルをまたぐ頭出しができません。
● 最後のチャプター（トラック）まで進むと、画面に [END] が表示され、静止画になり、放送視聴の画面に戻ります。

FAQ よくあるお問い合わせはこちら

● 早送り／早戻しがうまくいかないとき
● スキップ([スロー(−) ⏮] [スロー(+) ⏭])が働かないとき
● スロー再生がうまくいかないとき
● 静止画再生／コマ送り(戻し)再生がうまくいかないとき
「よくあるお問い合わせ」の **190** ページをご覧ください。

● 静止画にする(静止画再生)

HDD HD | HDD SD | HDD VR | DVD-RW VR | DVD-RW ビデオ | DVD-R VR | DVD-R ビデオ | 市販のDVDビデオ | 音楽用 CD | ビデオ CD

● 静止画再生ができます。

操作開始

❶ 再生中に[II一時停止]を押す

- 静止画再生になります。
- CD を再生しているときは、一時停止の状態になります。

❷ 静止画再生を解除するときは[▶再生]を押す

- 静止画再生が解除され、再生画面に戻ります。

● コマ送り／コマ戻しする(コマ送り再生)

HDD HD | HDD SD | HDD VR | DVD-RW VR | DVD-RW ビデオ | DVD-R VR | DVD-R ビデオ | 市販のDVDビデオ | 音楽用 CD | ビデオ CD

● コマ送り再生できます。

操作開始

❶ 静止画再生中に[スロー(+) ▶▶I]または[スロー(−) I◀◀]を押す

- [スロー(+) ▶▶I]を押して離すと、コマ送りされます。
- [スロー(−) I◀◀]を押して離すと、コマ戻しされます。
- コマ戻し再生は、ビデオ CD では働きません。

❷ コマ送り／コマ戻し再生を解除するときは[▶再生]を押す

- コマ送り／コマ戻し再生が解除され、再生画面に戻ります。

● スローモーションで見る(スロー再生／逆スロー再生)

HDD HD | HDD SD | HDD VR | DVD-RW VR | DVD-RW ビデオ | DVD-R VR | DVD-R ビデオ | 市販のDVDビデオ | 音楽用 CD | ビデオ CD

操作開始

❶ 静止画再生中に[スロー(−) I◀◀]または[スロー(+) ▶▶I]を2秒以上押し続ける

- HDD（ハードディスク）に録画モード「HD/SD」で録画したタイトルを逆スロー再生したときは約1/16 倍速の逆スロー再生となります。
- スロー再生は約 1/8 倍速のスロー再生となります。

❷ スロー再生を解除するときは[▶再生]を押す

- スロー再生が解除され、再生画面に戻ります。
- タイトルをまたぐスロー再生はできません。
- ビデオ CD は逆スロー再生ができません。

● 少し先に飛ぶ(CMカット)

HDD HD | HDD SD | HDD VR | DVD-RW VR | DVD-RW ビデオ | DVD-R VR | DVD-R ビデオ | 市販のDVDビデオ | 音楽用 CD | ビデオ CD

● 約30秒先に送ることができます。

● コマーシャルを飛ばして見たいときなどに便利です。

操作開始

❶ 再生中に[⌒]を押す

- 約30秒先にジャンプします。
- CMなどを飛ばして見るときに便利です。

● 少し前に戻る(チョット見バック)

HDD HD | HDD SD | HDD VR | DVD-RW VR | DVD-RW ビデオ | DVD-R VR | DVD-R ビデオ | 市販のDVDビデオ | 音楽用 CD | ビデオ CD

● 約10秒前に戻すことができます。

● ちょっと見のがしたところを見直すときなどに便利です。

操作開始

❶ 再生中に[⌒]を押す

- 約10秒前に戻って再生します。

メモ

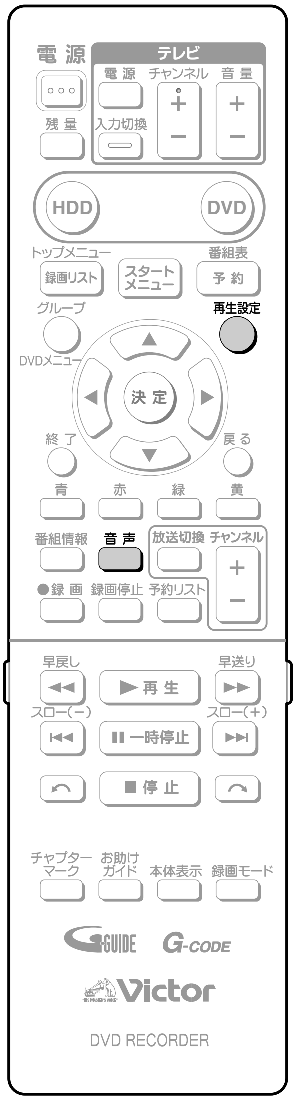
音楽用 CD の再生では、次の操作ができません。
- スロー再生･逆スロー再生･コマ送り／コマ戻し

早送り／早戻しについて
- 早送り／早戻し中は、字幕は再生されません。
- ディスクや再生しているシーンによっては、早送りをしたとき、本書に記載のスピードにならない場合があります。

スロー再生について
- タイトルの最後になると、スロー再生が解除されます。

静止画再生 / コマ送り再生について
- VRモードのDVD-RW/-R以外のディスクでコマ送り動作をしたときは映像がずれることがあります。
  ※ DVDビデオでは、ディスクによって静止画再生／コマ送りの操作が禁止されているものもあります。

音声を切り換えよう



HDD HD / HDD SD | HDD VR | DVD-RW VR / DVD-RW ビデオ | DVD-R VR / DVD-R ビデオ | 市販の DVDビデオ | 音楽用 CD / ビデオ CD

操作開始

❶ 再生中(または放送視聴中)に［音声］を押して、音声を選ぶ



● 押すたびに次のように切り換わります。

二ヶ国語（二重音声）放送を録画した場合：
「主」、「副」、または「主　副」表示となります。

「ステレオ放送」「モノラル放送」を録画した場合：
「ステレオ」表示となります。（音声切換はできません。）

DVD ビデオ：
現在再生されている音声番号が表示されます。

音楽用 CD ／ビデオ CD：
「L」→「R」→「L ＋ R」

ワンポイント

- 音声の表示は、約3秒後に消えます。
- ［再生設定］を押して音声を切り換えることもできます。詳しくは **98** ページをご覧ください。
- ディスクによって操作が異なります。ディスクの取扱説明書もご覧ください。

メモ

次のような場合は、二ヶ国語放送など二重音声の番組を録画しても、音声切換ができません。（DVD ディスクの場合、「録画機能設定」の「二ヶ国語音声設定」（162 ページ）で設定されている音声のみが記録されています。）

- ビデオモードのDVD-RW/-Rディスク
- PCM音声を記録したDVD-RW/-Rディスク
- HDD（ハードディスク）に高速ダビング設定を「する」に設定して録画した番組

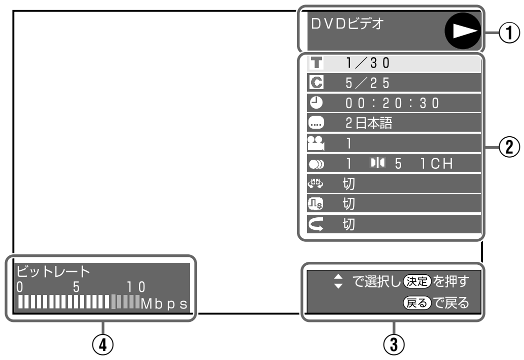
お好みの再生設定を選ぶ

HDD HD / HDD SD | HDD VR | DVD-RW VR / DVD-RW ビデオ | DVD-R VR / DVD-R ビデオ | 市販の DVDビデオ | 音楽用 CD / ビデオ CD

はじめに

● 字幕やアングルの設定、再生時のタイトル選択など、いろいろな設定をまとめて行うことができます。
おこのみに合わせ、映像の調整をしたり、より臨場感のある音声を楽しむことができます。

▼DVD再生時の例



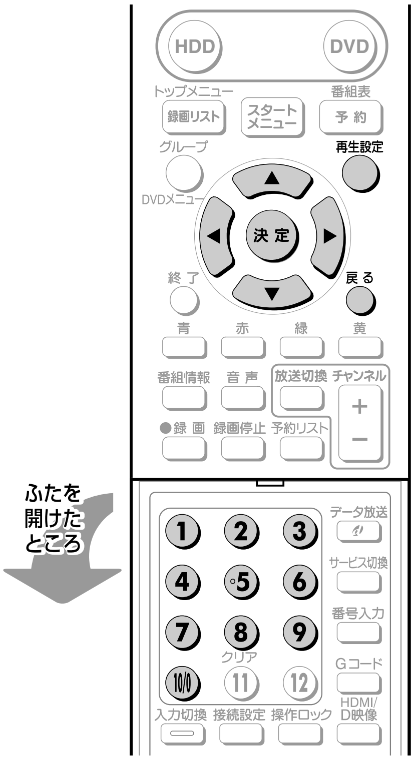
● 画面表示の説明

①再生状態表示
動作状態や、HDD モード／ DVD モード・ディスクの種類を表示します。

②設定項目
再生するタイトルやチャプターの選択、映像や音声の設定などを行います。
録画方式や再生するディスクによって、表示される項目は異なります。

③操作ガイド表示
リモコンボタンでの操作方法を案内します。

④ビットレート表示（HDD（ハードディスク）に「HD/SD」以外の録画モードで録画した番組やDVD再生時に表示）
再生映像のデータ量を表します。



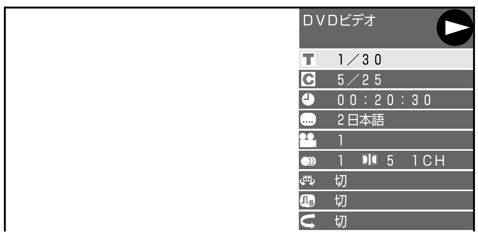
操作開始

❶ 再生中に（再生設定）を押す

● テレビ画面に再生設定メニュー画面が表示されます。

❷ 設定したい項目を（▲）（▼）を押して選び、（決定）を押す

● 各項目の内容については次ページをご覧ください。



❸ （▲）（▼）（◀）（▶）を押して設定し、（決定）を押す

● 選んだ項目によって操作が異なることがあります。
画面の操作ガイドに従って操作してください。

❹ 設定を終了するときは（戻る）または（再生設定）を押す

ワンポイント

● アングルや字幕などで「－－」と表示される場合は、そのディスクに選択できるアングルや字幕が記録されていません。
● DVDビデオの再生中に再生設定メニュー画面にすると、DVDビデオから指示される操作ができないことがあります。このようなときは、再生設定メニュー画面を解除してから操作し直してください。

次ページへつづく

■設定できる機能

好きなところから見る

タイトル番号

- 再生中のタイトル番号が表示されます。
  タイトルの頭出しができます。

チャプター番号

- 再生中のチャプター番号が表示されます。
  チャプターの頭出しができます。

再生経過時間

- ディスクのはじめから現在までの経過時間が表示されます。
  時間を指定して頭出しができます。
- ◀▶で「時」「分」「秒」の欄を移動させ、▲▼で時間を指定します。決定を押すと、その時間から再生が始まります。
- リモコンの数字ボタン（1〜10）で時間を指定することもできます。

字幕・映像・音声を切り換える

字幕言語

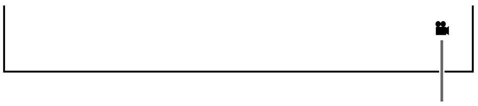
- 現在選ばれている字幕の種類が表示されます。
  他の言語でも字幕が収録されている場合は、お好みの言語に切り換えられます。

アングル番号／映像切換

- 現在選ばれているアングルの番号が表示されます。
  複数のアングルが収録されている映像の場合は、アングルを切り換えて楽しめます。

アングルマークについて

- アングルが記録されているシーンでアングルマークを表示させるように設定することができます。



- 設定は「スタートメニュー」－「各種設定」－「視聴・再生設定」－「DVD 再生設定」－「アングルマーク表示」で設定します。（**167** ページ）

音声表示

- 現在選ばれている音声の種類が表示されます。
  吹き替え音声や二重音声が収録されている場合は、音声を切り換えて楽しめます。

DVDの画質や音質を変える

ドルビーバーチャルサラウンド

- ステレオタイプ（2ch）のテレビやオーディオ機器とアナログ接続して、サラウンド音声を楽しむ機能です。
- デジタル接続をしていても、次のような場合にはドルビーバーチャルサラウンドが働きます。
  - DVD のリニア PCM 音声を再生したとき。
  - 「デジタル音声出力設定」（**169** ページ）を「PCM」に設定した状態で、ドルビーデジタル音声を再生したとき。
- ドルビーバーチャルサラウンドは下記の状態のときは働きません。
  - 「DVD 音声出力レベル」（**169** ページ）が「シフト」に設定してあるとき。
  - VR モードの DVD-RW/-R で二ヶ国語（二重音声）放送を録画したディスク。
  - カラオケディスクのマルチカラオケ音声や、96kHz/24 ビットリニア PCM 音声、DTS 音声。
- ドルビーバーチャルサラウンドを「入」の状態でモノラル記録した音声を再生すると、音声が小さくなるなど聞きにくい場合があります。そのようなときは、「切」にしてお楽しみください。
- ドルビーバーチャルサラウンドを「入」にして再生中、音声がおかしく聞こえる場合は「切」にしてください。

> 本機のドルビーバーチャルサラウンドは、スペシャライザー方式※を採用しています。
> ※「スペシャライザー」は、デスパー・プロダクツ社とのライセンス契約に基づき製造されています。Spatializer®N-2-2™と●は、デスパー・プロダクツ社の商標です。

デジタルスーパーピクチャー

- 映像の細かな部分や輪郭を強調してくっきりとさせることができます。
- ▲▼で「入」または「切」を選んだ後◀▶でレベルを設定し、決定を押します。
- 3 段階のレベルで設定できます。
- 細かい映像などで、よりくっきりした映像を楽しみたいときは、▶を押してシャープな映像に調整します。

繰り返し再生する

リピート再生

- 再生中のタイトル（チャプター）を繰り返し再生したり、部分的に繰り返し再生することができます。（**99** ページ）

メモ

次のような場合は、字幕のある番組を録画しても、字幕の切り換えはできません。

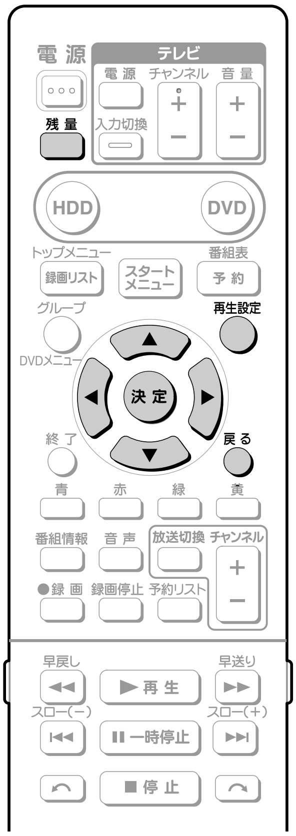
- HDD（ハードディスク）に「HD ／ SD」以外の録画モードで録画したとき。（HDD（ハードディスク）に録画したタイトルで字幕の切り換えができるのは、デジタル放送を録画モード「HD ／ SD」で録画したタイトルです。）

メモ

- ディスクによってはここに記載してある機能が選択できないものがあります。また、ディスクメニューを使って選ぶ場合があります。

繰り返し再生しよう（リピート再生）

HDD HD / HDD SD / HDD VR / DVD-RW VR / DVD-RW ビデオ / DVD-R VR / DVD-R ビデオ / 市販の DVDビデオ / 音楽用 CD / ビデオ CD



● タイトル（チャプター）を繰り返し見る

操作開始

1 繰り返し見たいタイトル（トラック）またはチャプターを選び、再生する

2 （再生設定）を押す

3 （▲）（▼）で「⊂」（リピート）を選び、（決定）を押す

4 （▲）（▼）で「入」を選び、（決定）を押す

5 （◀）（▶）を押して「再生中のタイトル」または「再生中のチャプター」を選ぶ

● ビデオ CD や音楽用 CD の場合は、「再生中のディスク」または「再生中のトラック」を選びます。

リピート再生の種類を選んでください。
再生中のタイトル　再生中のチャプター　部分を指定

6 （決定）を押す

● リピート再生が設定されます。

7 （戻る）または（再生設定）を押す

● 再生設定メニュー画面が消えます。

8 リピート再生を解除するときは手順❷～❹で「切」を選び、（決定）を押す

● 特定の部分を繰り返し見る

操作開始

1 「タイトル（チャプター）を繰り返し見る」の手順❶～❹を行う

2 （◀）（▶）を押して「部分を指定」を選び、（決定）を押す

リピート再生の種類を選んでください。
再生中のタイトル　再生中のチャプター　部分を指定
開始点指定

3 繰り返して見たい部分の開始点で（決定）を押す

4 繰り返して見たい部分の終了点で（決定）を押す

● 繰り返して再生する範囲が設定されます。

5 リピート再生を解除するときは「タイトル（チャプター）を繰り返し見る」の手順❹で「切」を選び、（決定）を押す

メモ

リピート再生について

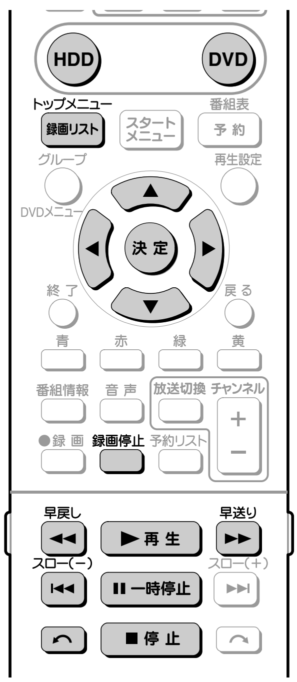
● 部分指定リピート再生は同じタイトルの中で行ってください。
● PBC（プレイバックコントロール）付きビデオCDのPBC再生ではリピート再生ができません。
● ディスクによっては、リピート再生が禁止されているものがあります。
● 部分指定リピートはマルチアングルの部分ではできません。
● リモコンの（残量）を押すとリピートの状況を確認することができます。

録画中の番組をはじめから見よう(追っかけ再生)

HDD HD / HDD SD / **HDD VR** / DVD-RW VR / DVD-RW ビデオ / DVD-R VR / DVD-R ビデオ / 市販の DVDビデオ / 音楽用 CD / ビデオ CD

はじめに

● HDD(ハードディスク)に録画中、録画中のタイトルをはじめから見ることができます(追っかけ再生)。



操作開始

❶ HDD録画中に [スロー(−) ⏮] を押す

● 録画中の番組が、はじめから再生されます。
● 録画内容から追っかけ再生開始までの間にチャプターがある場合は、[スロー(−) ⏮] を何回か押して先頭に戻ってください。

❷ 追っかけ再生中に [早戻し ◀◀] または [早送り ▶▶] を押す

● ボタンを押すたびに次のように早戻し／早送り再生ができます。

HDD（ハードディスク）に録画モード「HD/SD」で録画しているとき

→ 1(約2倍速) → 2(約10倍速) → 3(約30倍速) ─┐（繰り返し）

HDD（ハードディスク）に「HD/SD」以外の録画モードで録画しているとき

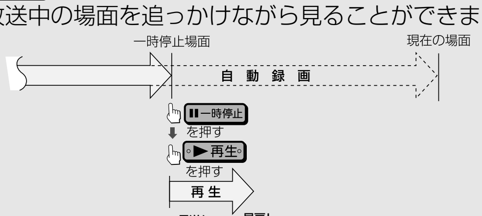
→ 1(約1.5倍速) → 2(約8倍速) → 3(約32倍速) ─┐（繰り返し）
└早見・早聞き視聴ができます。
（早戻し中は早見・早聞き視聴ができません。）

❸ 録画中の画面に戻すときは、[■停止] を押す

● 録画を停止するときは [録画停止] を押します。

ワンポイント

● 録画中に次のボタンを押しても追っかけ再生が楽しめます。
[Ⅱ一時停止] [⤺] [早戻し ◀◀]
● 追っかけ再生中に録画禁止の映像になったときや録画が12時間以上続いたときは、追っかけ再生が停止します。続きの映像を見るときは、録画リストから「つづき再生」(**93** ページ)をしてください。
● 追っかけ再生中に早送りサーチをしたとき、現在放送されている場面(録画中の画面)の手前になると、自動的に追っかけ再生が解除され、録画中の画面に戻ります。自動的に録画中の画面に戻るタイミングは、早送りサーチのスピードや録画モードにより異なります。
● ずらし･追っかけ再生：見ている場面を一時停止した後、[▶再生] を押すと一時停止した場面から番組が再開し、現在放送中の場面を追っかけながら見ることができます。



● 早送り･早戻し再生：[早送り ▶▶] や [早戻し ◀◀] を押して早送り／早戻しをすることができます。
● 追っかけ再生中の本体表示部は、再生中の場面と現在放送されている場面との時間差が表示されます。

メモ

次のようなときは、追っかけ再生ができません。
● HDD(ハードディスク)にデジタル放送を「HD/SD」以外の録画モードで録画しているとき
● DVDディスクに録画しているとき

録画中に他のタイトルやディスクを再生しよう

HDD HD / HDD SD / HDD VR / DVD-RW VR / DVD-RW ビデオ / DVD-R VR / DVD-R ビデオ / 市販の DVDビデオ / 音楽用 CD / ビデオ CD

はじめに

- HDD(ハードディスク)に録画しながら他のタイトルを再生したり、DVDディスクやCDを再生することができます。
- 他のタイトルを再生していても、HDD(ハードディスク)への録画は継続されます。
- DVDディスクに録画しながら、HDD(ハードディスク)のタイトルを再生することができます。

● HDD(ハードディスク)録画中に、HDDの他のタイトルを再生する(同時録画再生)

操作開始

1 HDD(ハードディスク)録画中に トップメニュー 録画リスト を押す

- HDD に録画済みのタイトルが一覧表示されます。

2 見たいタイトルを ▲ ▼ ◀ ▶ を押して選び、決定 を押す

- HDD(ハードディスク)への録画を継続しながら、HDD(ハードディスク)の他のタイトルが視聴できます。
- 録画リストの使いかたについては **86** ページもご覧ください。

3 録画中の画面に戻すときは ■停止 を押す

- 録画を停止するときは 録画停止 を押します。

● HDD(ハードディスク)録画中に、DVDディスク／CDを再生する(同時録画再生)

操作開始

1 DVDディスク・CDをセットする

2 HDD(ハードディスク)録画中に DVD を押す

- 本体前面の DVD ランプが点灯します。

3 トップメニュー 録画リスト を押す

- DVD ディスクに録画したタイトルが一覧表示されます。
- DVD ビデオソフトや CD を再生する場合は ▶再生 を押すと再生が始まります。
- DVD ビデオソフトはディスクをセットすると自動で再生が始まるディスクがあります。

4 見たいタイトルを ▲ ▼ ◀ ▶ を押して選び、決定 を押す

- 録画リストの使いかたについては **86** ページもご覧ください。

5 録画中の画面に戻すときは ■停止 を押す

- 録画を停止するときは 録画停止 を押します。

● DVDディスク録画中に、HDD(ハードディスク)のタイトルを再生する(同時録画再生)

操作開始

1 DVDディスク録画中に HDD を押す

- 本体前面の HDD ランプが点灯します。

2 トップメニュー 録画リスト を押す

- HDD(ハードディスク)に録画したタイトルが一覧表示されます。

3 見たいタイトルを ▲ ▼ ◀ ▶ を押して選び、決定 を押す

- 録画リストの使いかたについては **86** ページもご覧ください。

4 録画中の画面に戻すときは ■停止 を押す

- 録画を停止するときは 録画停止 を押します。

メモ

- 同時録画再生をするときは、録画の状態によっては再生に影響が出る場合がありますが、録画は正常に行われます。

ご注意！

- DVDディスク録画中にDVDディスクの再生はできません。
- デジタル放送をDVDディスクに録画しているときは、同時録画再生はできません。
- HDD(ハードディスク)にデジタル放送を「HD/SD」以外の録画モードで録画しているときは、同時録画再生は働きません。
- 再生中に録画を開始することはできません。

ディスクに保存されている写真データを再生しよう(JPEG再生)

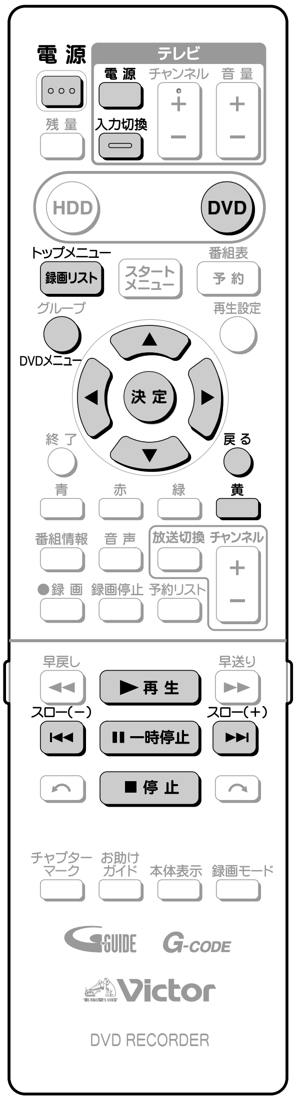
HDD HD / HDD SD / HDD VR / DVD-RW VR / DVD-RW ビデオ / DVD-R VR / DVD-R ビデオ / 市販のDVDビデオ / 音楽用 CD / ビデオ CD

はじめに

- 本機は、CD-R/-RWに記録した写真データ(JPEG)を再生できます。
- 再生できる写真データ(JPEG)については、「写真データ(JPEG)について」(**103** ページ)をご覧ください。

- 通常の再生　：写真データ(JPEG)を1枚ずつ再生します。
- スライドショー：写真データ(JPEG)を自動で切り換えて再生します。

ご注意！
- 本機で写真データを記録することはできません。
- 再生した写真データを本機のHDD(ハードディスク)にコピーすることはできません。



● 写真データを順番に再生する

操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする
- **12** ページをご覧ください。

操作開始

❶ [DVD]を押す

❷ 写真データ(JPEG)の記録されたディスクをセットし、[▶再生]を押す
- 1 枚目の写真データ（JPEG）がテレビ画面に表示されます。
- [スロー(−) ⏮]または[スロー(+) ⏭]を押すと、写真データ（JPEG）が切り換わります。

❸ 写真データ(JPEG)の再生を止めるときは[■停止]を押す

● フォルダを選んで再生する

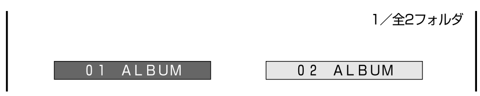
操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする
- **12** ページをご覧ください。

操作開始

❶ [DVD]を押す

❷ 写真データ(JPEG)が記録されたディスクをセットし、[DVDメニュー]または[トップメニュー 録画リスト]を押す
- フォルダ選択画面が表示されます。



3 再生したいフォルダを▲ ▼ ◀ ▶を押して選び、決定を押す
- 選んだフォルダ内の写真データ（JPEG）がテレビ画面に表示されます。
- 戻るを押すと、フォルダ選択画面に戻ります。

4 写真データ（JPEG）の再生を止めるときは■停止を押す

● スライドショー再生をする

操作開始

1「フォルダを選んで再生する」の手順❶～❷を行う

2 再生したいフォルダを▲ ▼ ◀ ▶で選び、黄（スライドショー）を押す
- フォルダ内の写真データ（JPEG）がスライドショー再生されます。

3 一時停止するときは‖一時停止を押す
- ▶再生を押すと一時停止が解除されます。
- 別のフォルダをスライドショーで見たいときは、戻るを押します。

4 スライドショーを止めるときは■停止を押す
- 放送視聴の画面に戻ります。

メモ

再生できないファイル形式について
- JPEG以外の静止画（TIFFなど）は再生できません。
- JPEG形式でもファイルによっては再生できない場合があります。
- プログレッシブJPEGは再生できません。
- 動画ファイルや音声ファイル、またＪＰＥＧファイルであってもMOTION JPEGは再生できません。

その他、再生できないファイルについて
- ファイルサイズが2MBを超えたJPEGファイルは再生できません。
- ファイル名が8文字を超えた場合、ファイルとして認識できないため再生できません。
- お手持ちのコンピュータで作成や修正、コピー等、編集された静止画は一部再生できない場合があります。

再生するとき、次のようなことがあります。
- フォルダ数やファイル数、データの容量によっては、再生に時間がかかることがあります。
- Exif情報は表示されません。
- 画像サイズが720×480の静止画とその整数倍以外の静止画は、画像の周りに黒いふちが見えることがあります。

● 写真データ（JPEGファイル）について

本機では、CD-RW/-Rに記録されているJPEG形式の写真データファイルが再生できます。（最大2MBまで。目安：解像度300万画素相当）
- 解像度が300万画素を超えたファイルでも、容量が2MB以内であれば再生が可能です。
- JPEGファイルとは、写真データファイル（写真やイラストなど）を保存するファイル形式のひとつです。
- 本機が再生できるCD-RW/-RのJPEGファイルは「DCF」*準拠のファイルです。

＊「DCF」とは、（社）電子情報技術産業協会（JEITA）の規格「Design rule for Camera File system」の略称です。主としてデジタルカメラの画像ファイルを関連機器間で簡便に利用しあうことを目的として制定された規格です。ただし、「DCF」規格は機器間の完全な互換性を保証するものではありません。

本ロゴマークは、（社）電子情報技術産業協会の「Design rule for Camera File system」の規格を表す団体商標です。

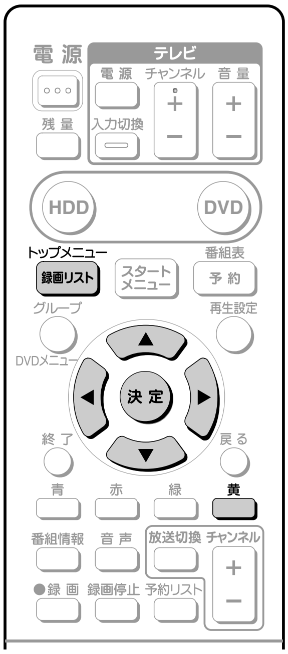
- 「DCF」準拠のJPEGファイルには、「.JPG」という拡張子が付いています

■写真データが保存（記録）されているCD-RW/-Rを本機で再生するとき
- 音楽や映画などと写真データ（JPEG）が混在したディスクは写真データ（JPEG）しか再生することができません。
  ディスクによっては再生できない場合があります。
- 本機が認識できるフォルダ数は、最大8階層・256個までです。また、認識できるファイル数は、最大4096枚です。
- マルチセッションディスクは再生できません。
- 画像加工ソフトで加工（回転や上書き保存）した写真データ（JPEG）やインターネット、メールなどから取り込んだ写真データ（JPEG）は、再生できない場合があります。
- ファイル名が8文字以内でも、半角英数以外の文字や一部の記号を使ったファイル名にするとファイル名が「＊」や「スペース」表示となったり、再生できない場合があります。

録画リストから機能メニューを使おう

はじめに

- 録画リストから各種機能を呼び出して、タイトルやチャプターの編集などができます。（機能メニュー）
- 先にタイトルを選んでから編集などをしたい場合に便利です。
- 操作のしかたはそれぞれの参照ページをご覧ください。



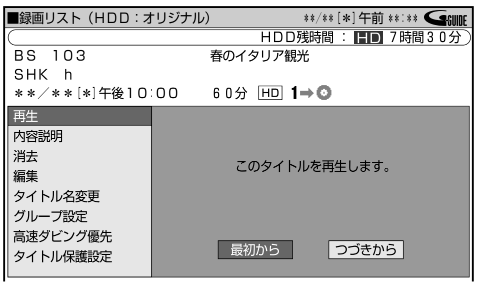
操作開始

❶ 録画リスト（86ページ）で、再生したいタイトルを選ぶ

- 機能メニューを表示する前に、タイトル（チャプター）を選んでください。

❷ 黄（機能メニュー）を押す

- 録画リストでの切り換え（タイトルリスト／チャプターリスト、オリジナル／プレイリスト）によって、表示される機能は異なります。



- 選んだ項目の設定をしてください。
- 操作については、それぞれの参照ページをご覧ください。

機能メニューでは、次のような機能を呼び出すことができます。操作について詳しくは、それぞれの参照ページをご覧ください。

■再生（86 ページ）
録画リストで選んだタイトル（チャプター）を再生します。
一度再生し、途中で停止したタイトルをはじめから見たいときに選択します。

■内容説明
録画モード「AUTO（HD/SD）」で録画したデジタル放送番組の内容を表示します。
（「AUTO（HD/SD）」以外の録画モードで録画した番組や地上アナログ放送を録画したときは、内容説明の表示は出ますが空欄となります。）

■消去（159 ページ）
録画リストで選んだタイトル（チャプター）を消去できます。

■編集（134 ページ）
編集の操作でコマーシャルなどをカットしたり、プレイリストを作ったりします。

■タイトル名変更（154 ページ）
タイトル名を自由に変更することができます。番組名など、わかりやすいタイトルに変更しておくと再生するときに便利です。

■グループ設定（89 ページ）
録画リストで選んだタイトルを、グループに分けて分類・整理できます。

■高速ダビング優先（75 ページ）
HDD（ハードディスク）に録画したタイトルを選択している場合に、そのタイトルの「高速ダビング優先」の設定を解除できます。

■タイトル保護設定（156 ページ）
タイトルを保護します。
誤って編集や消去をしないようにするときに設定します。

ダビングする

ダビングする前にお読みください.............. 106
HDDとDVDのダビング.............................. 110
HDDとi.LINK（TS）機器のダビング 112
本機を使っていないときにダビングしたい
（ダビング予約）.. 114

ダビングする前にお読みください

ダビングの種類と記録モードの組み合わせについて

- 本機でダビングできるディスクは、DVD-RWディスクとDVD-Rディスクです。
- DVD-RW/-RディスクからHDD(ハードディスク)へダビングできるのは、本機で録画したディスクです。本機以外で録画したディスクはダビングできません。

○ できる　✕ できない

ダビング元		ダビング先	
HDD	から	DVD（VRモード）	※1 高速ダビング ○ / お好みダビング ○
HDD	から	DVD（ビデオモード）	※1･2 高速ダビング ○ / お好みダビング ○
DVD（VRモード）	から	HDD	※3 高速ダビング ○ / お好みダビング ○
DVD（ビデオモード）	から	HDD	高速ダビング ✕ / お好みダビング ○
HDD	から	i.LINK機器	※4 高速ダビング ✕（録画画質はi.LINK機器側で設定します。）

※1 HDD（ハードディスク）から高速ダビングするとき、HDD（ハードディスク）に録画モード「HD/SD」で録画したタイトルは高速ダビングできません。

※2 HDD（ハードディスク）からビデオモードのDVDディスクにダビングするとき、高速ダビングできるのは「高速ダビング設定」を「する」に設定して録画したタイトルです。

※3 デジタル放送の「1回だけ録画可能」の番組は、HDD（ハードディスク）にダビングできません。

※4 HDD（ハードディスク）からi.LINK機器にダビングできるタイトルは、録画モード「HD/SD」で録画したタイトルです。（HD/SD以外で録画したタイトルはダビングできません。）

きれいな画質で残したい

「高速ダビング」

- 高速ダビングは、ダビング元の録画モードを落とさずにダビングできます。（録画モードの選択やぴったりダビングの設定はできません。）

高速ダビング

ダビング元 ➡ ダビング先

元の映像よりも短い時間でダビングできます。

画質を落とさずにダビングできます

高速ダビングの所要時間

録画するときに設定した録画モードや番組の長さによって異なります。

例）1時間番組をHDD（ハードディスク）からDVD-Rへ高速ダビングしたときのめやす

録画モード / ダビングの種類（ダビングスピード）	XP（高画質）	SP（標準画質）	LP（2倍長時間）	EP（3倍長時間）	MN01（4倍長時間）
高速ダビング（最大約65倍速）	約8倍速 約8分	約16倍速 約3分50秒	約32倍速 約2分	約48倍速 約1分20秒	約65倍速 約55秒
高速ダビング（最大約16倍速）	約2倍速 約30分	約4倍速 約15分	約8倍速 約7分30秒	約12倍速 約5分	約16倍速 約3分45秒

※ 高速ダビング（最大約65倍速）のダビング速度は録画モード「XP」で約8倍速、「MN01」で約65倍速となります。

※ DVD-R(16倍速)ディスクを使用しても、ダビング速度は録画モード「XP」で約8倍速、「MN01」で約65倍速となります。

※ 高速ダビング中は、ダビング中の映像は見られません。（放送中の映像になります。）

記録時間を優先してダビングしたい

「お好みダビング」

- 録画モードを変えてダビングできます。（ダビング元の映像より高画質にはなりません。）
- 長時間の番組などを1枚のディスクに入れたいときにおすすめです。どの録画モードを選んだらいいかわからないときは、**「ぴったりダビング」**をしてください。

お好みダビング

ダビング元 ➡ ダビング先

元の映像と同じ時間かかります。

画質を落として長時間の番組などを1枚のディスクに入れたいときにおすすめです

ご注意

- HDD(ハードディスク)からビデオモードのDVD-RW/-Rディスクに16：9(ワイド)の番組をダビングすると、映像が縦長に見えることがあります。このようなときは、再生をするときにテレビ側の設定を変更してください。設定のしかたはテレビに付属の取扱説明書をご覧ください。
- 「ドルビーバーチャルサラウンド」（**98** ページ）は「切」の状態でダビングされます。
「DVD音声出力レベル」（**169** ページ）は「ノーマル」の状態でダビングされます。
- ダビング元の番組とダビング先の番組は、チャプターマークの位置が少しずれることがあります。

便利な機能

ぴったりダビング（111 ページ）
「お好みダビング」をするとき、本機がディスク残量を検知して最適な録画モードを自動設定する機能です。DVDへダビングするときに働きます。

ダビング予約（114 ページ）
録画予約と同じ要領で、深夜や外出中などにダビングすることができる機能です。「高速ダビング」でも「お好みダビング」でもダビング予約できます。

「1回だけ録画可能」の番組をダビングするとき

- HDD(ハードディスク)に録画した「1回だけ録画可能」の番組をDVDディスクにダビングするときは、次のディスクを使用してください。
  －VRモードのDVD-RW Ver.1.1/1.1以降(CPRM対応)
  －VRモードのDVD-R Ver.2.0/2.0以降(CPRM対応)
- 上記のディスクでも、「ビデオモード」では「1回だけ録画可能」の番組はダビングできません。

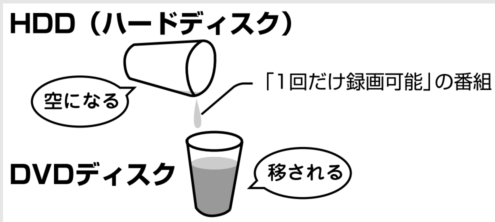


・一回だけ録画可能の番組はプレイリストからのダビングができません。

※1 高速ダビングできるのは、「HD/SD」以外の録画モードで録画した番組です。(録画モード「HD/SD」で録画した番組はお好みダビングのみ行えます。)

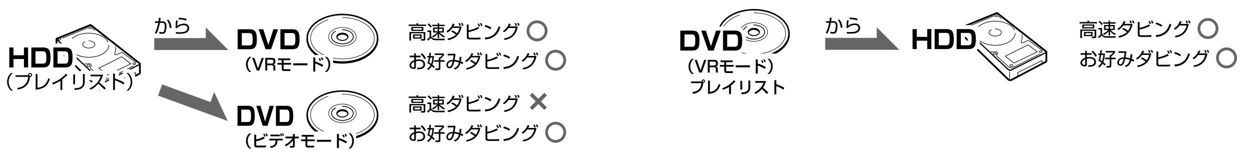
メモ

- 「1回だけ録画可能」の番組をHDD(ハードディスク)からDVDディスクやi.LINK機器にダビングしたとき、HDD(ハードディスク) のタイトルはDVDディスクやi.LINK機器への移動となり、HDD(ハードディスク) からは消去されます。



- DVD-RW/-Rディスクに録画した番組は、ダビング(ムーブ)することができません。
- 「1回だけ録画可能」の番組をダビングしているとき、ダビングを途中で停止(中断)したときは、停止したところまでがダビング元から消去されます。再度ダビングを始めたときは、残りの部分が別タイトルとしてダビングされます。(ただし、中断した地点と再度ダビングを始めた部分は、多少ずれることがあります。
- 「1回だけ録画可能」の番組を本機で録画·ダビングしたディスクは、CPRMに対応していないDVDプレーヤーでは再生できません。DVD-Rに録画·ダビングしたディスクを再生できるのは、DVD-R(VRモード)に対応したDVDプレーヤーです。

プレイリストからのダビングについて



メモ

- 「1回だけ録画可能」の番組は、プレイリストからのダビングはできません。
- HDD(ハードディスク) に録画モード「HD/SD」で録画したタイトルは、プレイリストが作成できませんのでプレイリストからのダビングはできません。

ダビングする前にお読みください(つづき)

ダビングについて

- HDD(ハードディスク)からDVDディスクに、またはDVDディスクからHDD(ハードディスク)にダビングしたとき、タイトル名やチャプターマークのダビングは次のようになります。(サムネイルはコピーされません。)

		タイトル名	チャプターマーク	サムネイル	録画リストに表示される※1タイトルの日時情報
お好みダビング	HDD←→DVD(VRモード)	○	○※2	×	ダビングした日時
	HDD→DVD(ビデオモード)	○	×※3	×	ダビングした日時
	DVD(ビデオモード)→HDD	○	×	×	ダビングした日時
高速ダビング	HDD→DVD(VRモード)	○	○	×	ダビングした日時
	HDD→DVD(ビデオモード)	○	○※4	×	ダビングした日時
	DVD(VRモード)→HDD	○	○※2	×	ダビングした日時

- 電子番組表(EPG/Gガイド)を使ってHDD(ハードディスク)に録画した番組をDVDディスクにダビングしたとき、[二][又][文]などの表示がタイトル名の欄に表示されませんが、故障ではありません。(「*」表示となります。)
- 編集などでサムネイルを変更しているタイトルをダビングしたとき、ダビング後のサムネイルは、変更前のサムネイルに戻ります。

※1 ダビングしたタイトル名欄に表示される録画日時情報は、ダビングを行ったときの日時が入ります。ダビング元の録画日時情報は、コピーされません。
※2 他機でチャプター間隔3秒以内となっているタイトルを記録したDVDディスクを、本機のHDD(ハードディスク)にダビングした場合、コピーされないチャプターがあります。
※3 ダビング元のチャプターマークはコピーされません。オートチャプター設定(**166** ページ)が「入(10分)(15分)(30分)」のときは、ダビング中に、設定された時間ごとにチャプターマークが記録されます。
※4 HDD(ハードディスク)からビデオモードのDVD-RW/-Rディスクに高速ダビングをしたとき、コピーされるチャプターマークは、1タイトルあたり最大99チャプターです。

HDDに録画したタイトルを何枚かのDVDディスクに分けてダビングするとき

- HDD(ハードディスク)に録画したタイトルを何枚かのDVDディスクに分けてダビングするときは
  - プレイリストを作成し、プレイリスト単位でダビングする(**144** ～ **146** ページ)か、または「チャプター分割」(**87**･**140** ページ)を行い、チャプター単位でダビングします。
  - 録画モードを設定してダビングしたいときは、ぴったりダビング以外の録画モードに設定してください。
- 「1回だけ録画可能」の番組は、録画モード「HD/SD」で録画したタイトルに限りチャプター単位でのダビングが行えます。
- VR録画した「1回だけ録画可能」の番組を何枚かのディスクに分けてダビングするときは、手動でダビングを停止してください。
- 「1回だけ録画可能」の番組は、ダビングされた部分までがHDD(ハードディスク)から自動的に消去されます。その後ディスクを入れ換えて、残りをダビングしてください。
- 「1回だけ録画可能」の番組は、プレイリストを作成してのダビングができません。

ダビング時の映像や音声について

- 二重音声放送が記録されているタイトルをお好みダビングしたときは、
  - ダビング中の音声は主音声と副音声が混ざって聞こえます。このとき、主音声と副音声の切り換えはできません。ダビングが終わると、主音声と副音声を切り換えられます。
  - ビデオモードのDVDディスクにお好みダビングしたときは、主音声または副音声のどちらか(「録画機能設定」の「二ヶ国語音声設定」で設定されている音声)がダビングされます。ダビング後は主音声と副音声の切り換えはできません。
- 高速ダビング中は、テレビ画面でダビング中の映像を見ることはできません。

「高速ダビング優先」について

- 「高速ダビング優先」とは、DVDディスクへのダビングを前提としてHDD(ハードディスク)に録画するときに設定する機能です。DVDディスクへビデオモードでもVRモードでも高速ダビングができます。
  ※「高速ダビング優先」を設定しないで録画した場合は、ビデオモードのDVD-RW/-Rディスクに高速ダビングをすることができません。
  ※ VRモードのDVD-RW/-Rディスクに高速ダビングをするときは、この設定は必要ありません。
- VRモードのDVD-RW/-RディスクからHDD(ハードディスク)へ高速ダビングしたタイトルには、「高速ダビング優先」が設定できません。そのため、ビデオモードのDVD-RW/-Rディスクへは高速ダビングできません。
- 「高速ダビング優先」を設定して録画したタイトルは、フレーム単位の編集ができません。「高速ダビング優先」の設定を解除すれば、フレーム単位の編集ができるようになります。
  ※ ただし、一度高速ダビング設定を解除したタイトルは、再度「高速ダビング優先」を設定することはできません。
- 1つのタイトル内に16:9(ワイド)と4:3(ノーマル)の映像を混在させることはできません。
  タイトルの途中で画面サイズが変わったときも、ダビング開始時の画面サイズでダビングが継続されます。
- 「高速ダビング優先」を設定して二重音声放送の番組を録画するとき、「二ヶ国語音声設定」(**166** ページ)で選択されている音声(主または副)のどちらかが記録されます。
  ※ 二重音声の両方を記録することはできません。

次のようなときはダビングできません

✕

- 録画中、または再生中は、ダビングができません。
- HDD(ハードディスク)に録画モード「HD/SD」で録画したタイトル、「HD/SD」以外の録画モードで録画したタイトルがそれぞれ999タイトル(または、それぞれに4000チャプター)が録画されている場合、HDD(ハードディスク)にはダビングできません。(録画モード「HD/SD」で録画したタイトルは、1タイトルあたり最大99チャプター、「HD/SD」以外で録画したタイトルは999チャプターまでとなります。)
- DVDディスクに99タイトル(または999チャプター)が録画されている場合、そのDVDディスクにはダビングできません。
- ディスク保護(**157** ページ)が設定されているDVDディスクにはダビングできません。
- 録画先に残量がない場合は、そのディスクにダビングできません。
- 他の機器で録画したディスクは、本機のHDD(ハードディスク)へダビングできません。
- デジタル放送の「ラジオ番組」はダビングできません。
- DVD-RWディスクに録画した「1回だけ録画可能」の映像をHDD(ハードディスク)にダビングすることはできません。
  - お好みダビングの場合は、「1回だけ録画可能」と「録画可能」が混在しているタイトル(プレイリスト)をHDD(ハードディスク)にダビングしたときは、「録画可能」の部分だけがHDD(ハードディスク)にダビングされます。
  - 高速ダビングの場合は、「1回だけ録画可能」の部分でダビングが停止します。
- 「HD/SD」以外の録画モードで録画した番組はi.LINK機器にダビングできません。

高速ダビングについて

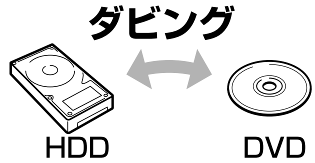
- パソコン上でのデータコピーのように、HDD(ハードディスク)に録画されたタイトルを画質を劣化させることなく、そのままの画質でDVDディスクにコピーします。
  - 未使用の2倍速以上のDVD-RWディスクを他のDVDレコーダーで初期化したときは、高速ダビングを選んだ場合でも1倍速のダビング速度となる場合があります。
  - ダビング予約(**114** ページ)で高速ダビングをするときのダビング時間は、最大ダビング元のタイトルと同じ時間が必要です。
  - ダビング予約の際は、高速ダビングの場合でもダビング元タイトルの時間ぶんの予約時間が必要です。その時間と重複した他の予約はできません。(例:ファイナライズ「しない」で2時間の高速ダビング予約を深夜の2時に設定すると、2時～ 4時が予約され、その時間と重複した他の予約はできません。)

HDDとDVDのダビング

HDD HD / HDD SD / HDD VR / DVD-RW VR / DVD-RW ビデオ / DVD-R VR / DVD-R ビデオ / 市販のDVDビデオ / 音楽用CD / ビデオCD

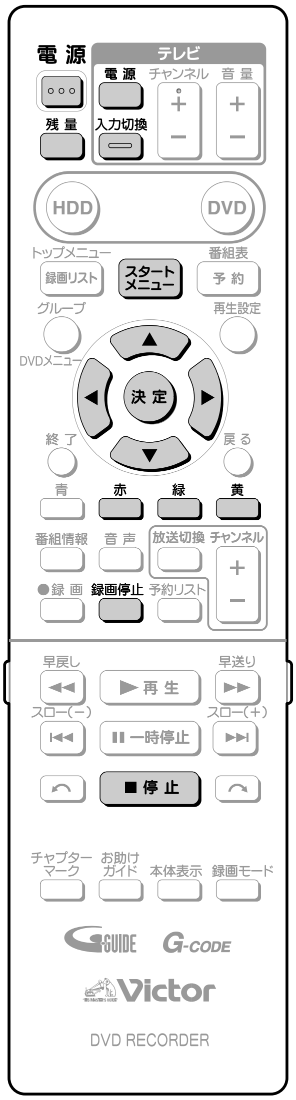
はじめに

● HDD(ハードディスク)からDVDディスクにダビングします。または、DVDディスクからHDD(ハードディスク)にダビングすることもできます。



ご注意!

- HDD(ハードディスク)からDVDディスクにダビングすると、5.1chサラウンドやマルチ音声などの番組は、2chの音声になります。(サラウンド音声はステレオ音声になります。)
- HDD(ハードディスク)からDVDディスクにダビングしたとき、映像信号とは別に放送されている字幕のある番組の場合、字幕はダビングされません。
- DVDディスクに録画した「1回だけ録画可能」の番組は、ダビングできません。
- HDD(ハードディスク)に録画モード「HD/SD」で録画したタイトルはDVDディスクに高速ダビングできません。
- 「1回だけ録画可能」のタイトルは、録画モード「HD/SD」で録画したタイトルに限りチャプター単位でダビングできます。
- ダビング中の画面表示を消したいときは、リモコンの[残量]を押します。



操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

● **12** ページをご覧ください。

操作開始

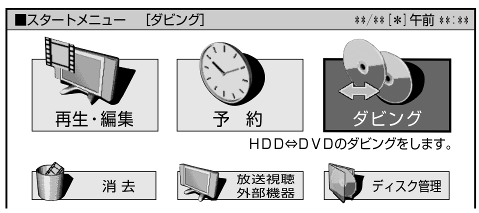
❶ 録画用のDVDディスクをセットする

● HDD(ハードディスク)にダビングするときは、ダビング元になるDVDディスクをセットします。

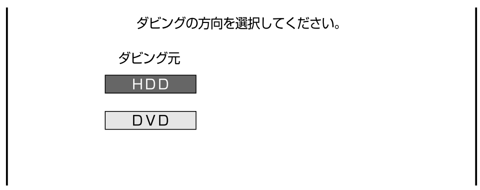
❷ [スタートメニュー]を押す

● スタートメニューが表示されます。

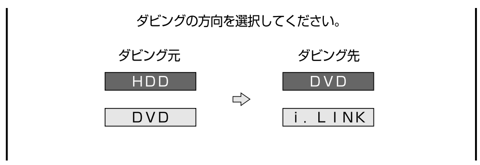
❸ [▲][▼][◀][▶]を押して「ダビング」を選び、[決定]を押す



❹ [▲][▼]でダビング元を選び、[決定]を押す



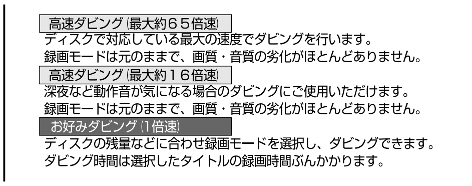
❺ [▲][▼]でダビング先を選び、[決定]を押す



❻ ▲▼でダビングの種類を選び、決定を押す

■ HDD（ハードディスク）からビデオモードのDVD-RW/-Rディスクにダビングするとき

- 高速ダビング設定を「しない」で録画したタイトルをダビングするときは「お好みダビング」を選んでください。



❼ ダビングする番組(タイトル)を▲▼◀▶で選び、決定を押す



選んだタイトルには、番号とダビングマークが付きます。

- 10タイトルまで選べます。選んだ順にダビングされます。
- 決定を押すたびにダビング←→ダビング解除となります。
- タイトル名リストにしているときは、▲▼を押してタイトルを選び、決定を押します。
- ファイナライズをしたビデオモードのDVD-RW/-Rディスクをダビング元としたときは、画面リストが表示されません。（タイトル番号表示になります。）
- チャプターを選んでダビングするときは、画面リストで赤（チャプター単位）を押します。タイトルを選ぶときと同じ操作でチャプターを選んでください。
- チャプターは、同一タイトル内のみ選べます。（他のタイトルのチャプターは選べません。）
- プレイリストからダビングするときは緑（プレイリスト）を押します。

グループからタイトルを選びダビングしたいとき

- グループ分けしたタイトルを選んでダビングするときは、タイトル名リストで赤（並べ換え）を押したあと、「グループへ」を選んで決定します。グループの一覧からダビングするタイトルのあるグループを選び決定したあと、タイトルを選びます。

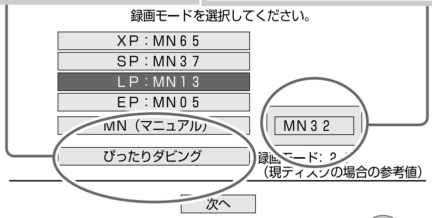
❽ 黄（選択終了）を押す

- 手順❻でお好みダビングを選んだときは手順❾へ進みます。
- 手順❻で高速ダビングを選んだときは手順⓫へ進みます。
（高速ダビングでは、録画モードは元のままなので、録画モードやぴったりダビングは選択できません。）

❾ ▲▼を押して録画モードを選び、決定を押す

DVDにぴったり入れたいときは、「ぴったりダビング」を選びます。

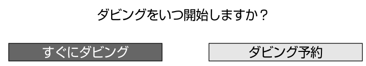
より詳細な録画モードを設定したいときは、「MN（マニュアル）」を選びます。



- 「MN（マニュアル）」を選んだときは、決定を押した後、▲▼で録画モードを選択し決定を押します。
- ぴったりダビングを選んだときは、DVDディスクの残時間に合わせ自動で録画モードが設定されます。

❿ 「次へ」で決定を押す

⓫ ◀▶を押して「すぐにダビング」を選び、決定を押す



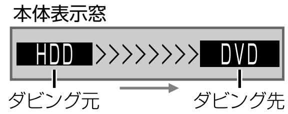
- 「ダビング予約」については、**114**ページをご覧ください。

⓬ 「確認」で決定を押す

- 決定を押すと、ダビングが始まります。

（動作表示例）

本体表示窓



・「>>>>>」の流れは、ダビングの方向を示しています。

ワンポイント

ダビング中にディスクがいっぱいになったときは

- ダビングしている途中でダビング先がいっぱいになったときは、ダビングが停止します。

ダビングを途中で止めるときは

- ■停止を2回押す、または録画停止2回押してください。

- HDD（ハードディスク）からDVDディスクにダビングするとき、「1回だけ録画可能」の番組は、ダビングされた部分がダビング元から消去されます。

メモ

DVDディスクからHDD（ハードディスク）へダビングするときのご注意

- 「1回だけ録画可能」の番組は、DVDディスクからHDD（ハードディスク）へはダビング（ムーブ）できません。
- 他機で録画したDVDディスクをHDDにダビングすることはできません。

HDDとi.LINK(TS)機器のダビング

HDDからi.LINK(TS)機器にダビングする

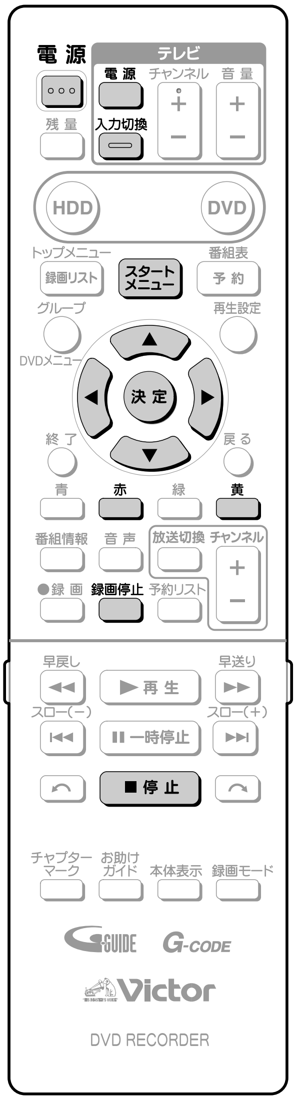
HDD HD　HDD SD　HDD VR　DVD-RW VR　DVD-RW ビデオ　DVD-R VR　DVD-R ビデオ　市販のDVDビデオ　音楽用 CD　ビデオ CD

はじめに

- HDD(ハードディスク)に録画した番組(タイトル)をD-VHSビデオなどのi.LINK(TS)機器にダビングできます。

ご注意！

- HDD(ハードディスク)に録画した「1回だけ録画可能」の番組（タイトル）をi.LINK(TS) 機器へダビングするとき、ディジーチェーン接続やツリー接続をしている場合は、ダビングする機器以外の電源は必ず切ってください。ダビングする機器以外の電源が入っていると、ダビングができないことがあります。
電源を切ってもダビングできないときは、本機とi.LINK(TS)機器を1対1の接続にしてください。



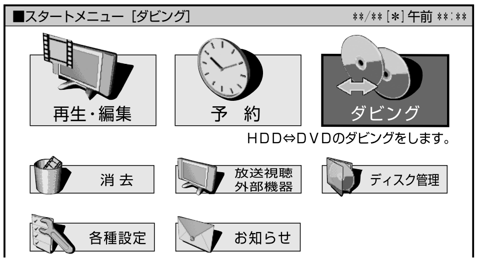
操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする
- **12** ページをご覧ください。

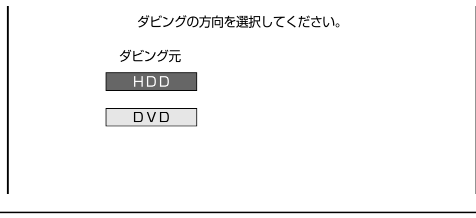
操作開始

❶ [スタートメニュー]を押す
- スタートメニューが表示されます。

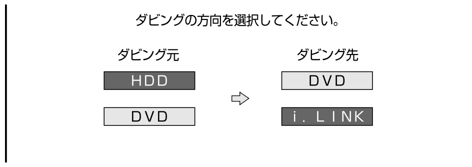
❷ [▲][▼][◀][▶]を押して「ダビング」を選び、[決定]を押す



❸ [▲][▼]で「HDD」を選び、[決定]を押す



❹ [▲][▼]で「i.LINK」を選び、[決定]を押す



❺ ダビングする番組（タイトル）を▲▼◀▶で選び、決定を押す



選んだタイトルには、番号とダビングマークが付きます。

- 10タイトルまで選べます。選んだ順にダビングされます。
- 決定を押すたびにダビング←→ダビング解除となります。
- タイトル名リストにしているときは、▲▼を押してタイトルを選び、決定を押します。
- チャプターを選んでダビングするときは、画面リストで赤（チャプター単位）を押すとチャプターを選ぶ画面になります。タイトルを選ぶときと同じ操作でチャプターを選んでください。
- チャプターは、同一タイトル内のみ選べます。（他のタイトルのチャプターは選べません。）

グループからタイトルを選びダビングしたいとき

- グループ分けしたタイトルを選んでダビングするときは、タイトル名リストで赤（並べ換え）を押したあと、「グループへ」を選んで決定します。グループの一覧からダビングするタイトルのあるグループを選び決定したあと、タイトルを選びます。

❻ 黄（選択終了）を押す

❼ ▲▼を押してダビング先の機器を選び、決定を押す

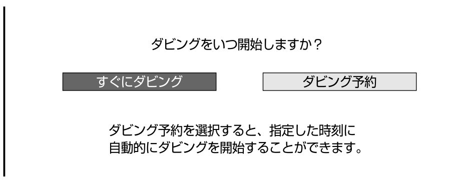
- 複数の機器を接続しているときは、複数の機器名（ダビング先）が表示されます。

録画する機器を選択してください。

▲前へ	機器名	メーカー	形名
	D−VHS01	●●●	●●●
	D−VHS02	●●●	●●●
	D−VHS03	●●●	●●●
	D−VHS04	●●●	●●●
	D−VHS05	●●●	●●●
	D−VHS06	●●●	●●●

▼次へ

❽ ◀▶を押して「すぐにダビング」を選び、決定を押す



- 「ダビング予約」については、**114** ページをご覧ください。

❾ 「確認」で決定を押す

- ダビングが始まります

よくあるお問い合わせはこちら

- i.LINK機器へのダビングについては、「ダビングに関することでよくあるお問い合わせ」**188** ページをご覧ください。

ワンポイント

ダビングを途中で止めるときは

- ■停止を2回押す、または録画停止を2回押してください。

メモ

- HDD（ハードディスク）に録画した「1回だけ録画可能」の番組（タイトル）をi.LINK（TS）機器にダビングすると、ダビングしたところまでがHDD（ハードディスク）から消去されます。

本機を使っていないときにダビングしたい(ダビング予約)

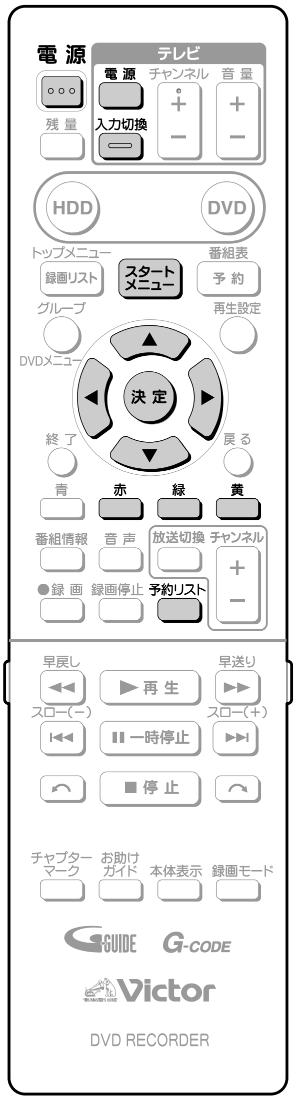
HDD HD / HDD SD | HDD VR | DVD-RW VR / DVD-RW ビデオ | DVD-R VR / DVD-R ビデオ | 市販の DVDビデオ | 音楽用 CD / ビデオ CD

はじめに

- 番組を録画予約するように、ダビングする時間を予約できます。本機を使用しない時間にダビングをしたいときなどに便利です。
- ダビング予約ができるのは1件だけです。
- ダビング予約できるのは、次の操作をしたときです。
  - HDD(ハードディスク)とDVDディスクのダビング(**110** ページ)
  - HDD(ハードディスク)からi.LINK(TS)機器にダビングする(**112** ページ)

ご注意!

- HDD(ハードディスク)に録画した「1回だけ録画可能」の番組(タイトル)をi.LINK(TS)機器へダビングするとき、ディジーチェーン接続やツリー接続をしている場合は、ダビングする機器以外の電源は必ず切ってください。ダビングする機器以外の電源が入っていると、ダビングができない場合があります。
電源を切ってもダビングできないときは、本機とi.LINK(TS)機器を1対1の接続にしてください。



操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

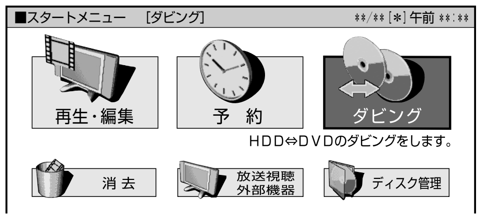
- **12** ページをご覧ください。

操作開始

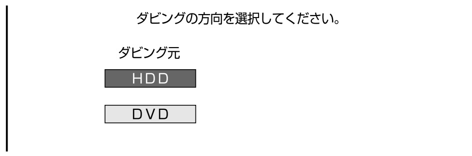
1 録画用のDVDディスクをセットする
- HDD(ハードディスク)にダビングするときは、ダビング元になるDVDディスクをセットします。

2 [スタートメニュー]を押す
- スタートメニューが表示されます。

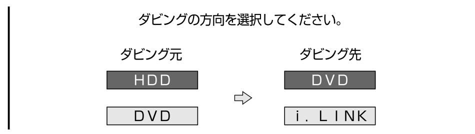
3 [▲][▼][◀][▶]を押して「ダビング」を選び、[決定]を押す



4 [▲][▼]でダビング元を選び、[決定]を押す



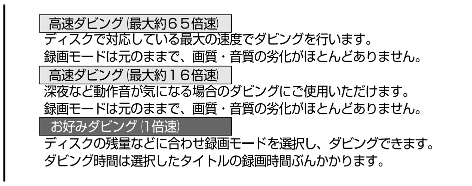
5 [▲][▼]でダビング先を選び、[決定]を押す



❻ ▲ ▼ でダビングの種類を選び、決定を押す

■ HDD（ハードディスク）からビデオモードの DVD-RW/-R ディスクにダビングするとき

- 高 速ダビング設定を「しない」で録画したタイトルをダビングするときは「お好みダビング」を選んでください。



❼ ダビングする番組（タイトル）を ▲ ▼ ◀ ▶ で選び、決定を押す



選んだタイトルには、番号とダビングマークが付きます。

- 10タイトルまで選べます。選んだ順にダビングされます。
- 決定を押すたびにダビング←→ダビング解除となります。
- タイトル名リストにしているときは、▲ ▼ を押してタイトルを選び、決定を押します。
- ファイナライズをしたビデオモードの DVD-RW/-R ディスクをダビング元としたときは、画面リストが表示されません。（タイトル番号表示になります。）
- チャプターを選んでダビングするときは、画面リストで 赤（チャプター単位）を押すとチャプターを選ぶ画面になります。タイトルを選ぶときと同じ操作でチャプターを選んでください。
- チャプターは、同一タイトル内のみ選べます。（他のタイトルのチャプターは選べません。）
- プレイリストからダビングするときは 緑（プレイリスト）を押します。

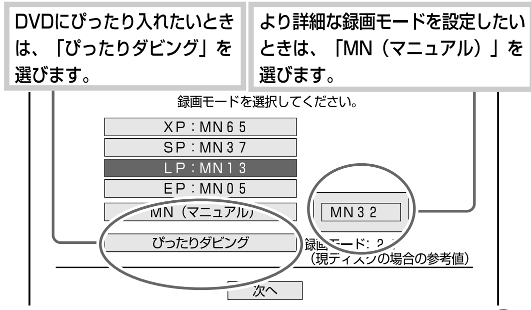
グループからタイトルを選びダビングしたいとき

- グループ分けしたタイトルを選んでダビングするときは、タイトル名リストで 赤（並べ換え）を押したあと、「グループへ」を選んで決定します。グループの一覧からダビングするタイトルのあるグループを選び決定したあと、タイトルを選びます。

❽ 黄（選択終了）を押す

- 手順 ❻ でお好みダビングを選んだときは手順 ❾ へ進みます。
- 手順 ❻ で高速ダビングを選んだときは手順 ⓫ へ進みます。
  （高速ダビングでは、録画モードは元のままなので、録画モードやぴったりダビングは選択できません。）
- 手順 ❺ で「ダビング先」を「i.LINK」機器に設定したときは i.LINK 機器を選択したあと手順 ⓫ に進みます。

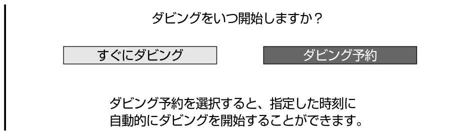
❾ ▲ ▼ を押して録画モードを選び、決定を押す



- 「MN（マニュアル）」を選んだときは、決定を押した後、▲ ▼ で画質を選択し決定を押します。
- ぴったりダビングを選んだときは、DVD ディスクの残時間に合わせ自動で録画モードが設定されます。

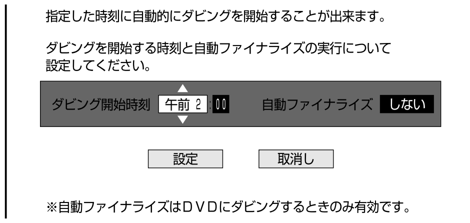
❿ 「次へ」で決定を押す

⓫ ◀ ▶ を押して「ダビング予約」を選び、決定を押す

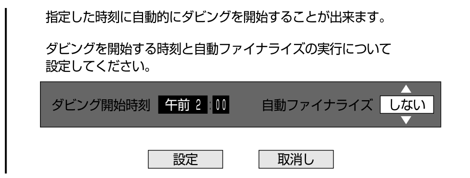


⓬ ▲ ▼ ◀ ▶ と決定を押して、ダビングを開始する時刻を入力する

- 設 定できる時刻は、現在時刻から 24 時間以内の時刻です。



⓭ ダビング先が「DVD」の場合は、▲ ▼ を押して「自動ファイナライズ」を「する」または「しない」にし、決定を押す



- 「ファイナライズ」（**162** ページ）とは、本機で録画した DVD-RW/-R ディスクを他のプレーヤーなどで再生するために必要な処理です。
- 「する」を選ぶと、ダビング終了後に自動的にファイナライズ処理が行われます。

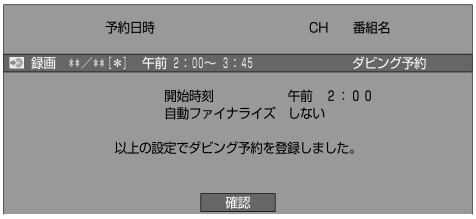
次ページの手順⓮へつづく

⑭ ◀▶を押して「設定」を選び、決定を押す

- 「取消し」を選ぶと、手順⑬の画面に戻ります。

⑮ 予約を確認し、「確認」で決定を押す

- ダビング予約が設定されます。



よくあるお問い合わせはこちら

- ダビング予約ができないなど、ダビングに関する「よくあるお問い合わせ」は、**188** ページをご覧ください。

ワンポイント

- ダビング予約の際は、「高速ダビング」を選んでもダビング元と同じ時間ぶんの設定時間となります。
- HDD（ハードディスク）からDVDディスクへのダビング予約をする場合「自動ファイナライズ」を「する」に設定すると、ダビングが終了後、数分から約1時間ファイナライズが行われます。
- ダビング予約を設定したタイトルは、編集の操作ができません。
- DVDディスクからHDD（ハードディスク）へのダビング予約を設定した後にディスクを取り出すと、ダビング予約は解除されます。
- ダビング予約を設定すると、予約したダビングが完了するまで他のダビングはできません。

ダビング予約終了後に、自動的に電源を切りたいときは

- ダビング予約を設定した後に電源を切るか、ダビング予約中に電源を1回押してください。

メモ

DVD ディスクから HDD（ハードディスク）へダビングするときのご注意

- 「1回だけ録画可能」の番組は、DVDディスクからHDD（ハードディスク）へはダビング（ムーブ）できません。
- 録画予約とダビング予約が重複しているときは、メッセージが表示されます。
  重複している録画予約を取り消してから、再度設定してください。
- 番組予約の合計が65（電子番組表予約、Gコード予約、日時指定予約含む）になっているときは、ダビング予約ができません。
  このようなときは、予約リストを押して予約リストを表示させ予約の取り消しを行ってください。（**80** ページ）
- ダビング予約を設定したあと（ダビング予約待機中）は、ダビング元の消去や初期化、編集操作ができません。
- 録画予約時に詳細設定で「重ね録り」を設定して録画した番組をダビング予約するとき、ダビング予約待機中に上書き番組のいずれかが録画されると、正しくダビングできない場合があります。

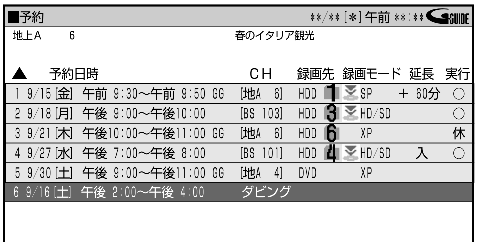
● ダビング予約を解除したいとき

- ダビング予約を解除するときは、予約リストから取り消してください。

操作開始

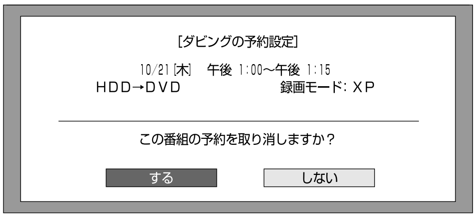
❶ 予約リストを押す

❷ ▲▼で解除したい予約を選び、決定を押す



❸ ◀▶で「する」を選び、決定を押す

- 緑（予約休止入／切）を押して休止させることもできます。
  （予約休止したときは、ダビング予約開始時刻を過ぎるとダビング予約が取り消されます。）



外部機器を接続する

i.LINK(TS)機器を接続する........................ 118
デジタルビデオカメラを接続する............. 128
アナログビデオを接続する 131

i.LINK(TS)機器を接続する

HDD HD / HDD SD　HDD VR　DVD-RW VR / DVD-RW ビデオ　DVD-R VR / DVD-R ビデオ　市販の DVDビデオ　音楽用 CD / ビデオ CD

はじめに

● i.LINK(TS) は、デジタルハイビジョンの品質と著作権の両方を守る優れた接続方法です。デジタルハイビジョン放送や、HDV(ハイビジョンデジタルカメラ)の映像と音声を劣化することなくやり取りすることができます。

● i.LINK(アイリンク)について

- i.LINKとは、i.LINK端子を持つ機器間で、デジタル映像やデジタル音声などのマルチメディア系のデータ転送や、接続した機器の操作ができるシリアル転送方式のインターフェースで、i.LINKケーブル1本で接続することができます。
  i.LINKは、IEEE1394の呼称で、IEEE(米国電子電気技術者協会)によって標準化された国際標準規格です。
  現在、100Mbps/200Mbps/400Mbpsの転送速度があり、それぞれS100/S200/S400と表示されます。本機では最大400Mbpsの転送速度が可能です。
- i.LINK(アイリンク)とi.LINKロゴは、ソニー株式会社の登録商標です。

● 本機にi.LINK(TS)接続できる機器について

- 本機にi.LINK(TS)接続できる機器は、D-VHSビデオデッキ、HDVハイビジョンムービー、AV-HDDがあります。
- 本機のＨＤＤに録画したタイトルは、ダビングの操作でi.LINK機器に出力することができます。出力できる機器は、D-VHSビデオデッキとAV-HDDです。
- 接続したi.LINK機器との相性により、正しく動作しない場合があります。これにより、万一録画・録音されなかった場合の内容の補償についてはご容赦ください。
- 本機に認識されていないD-VHSやAV-HDDなどi.LINK(TS)機器を接続するときは、本機とi.LINK(TS)機器を1対1で接続してください。複数のD-VHSやAV-HDDなどi.LINK(TS) 機器と同時に接続したときは認識できない場合があります。

● i.LINK(TS)接続でD-VHSやAV-HDDなどへ録画できる映像について

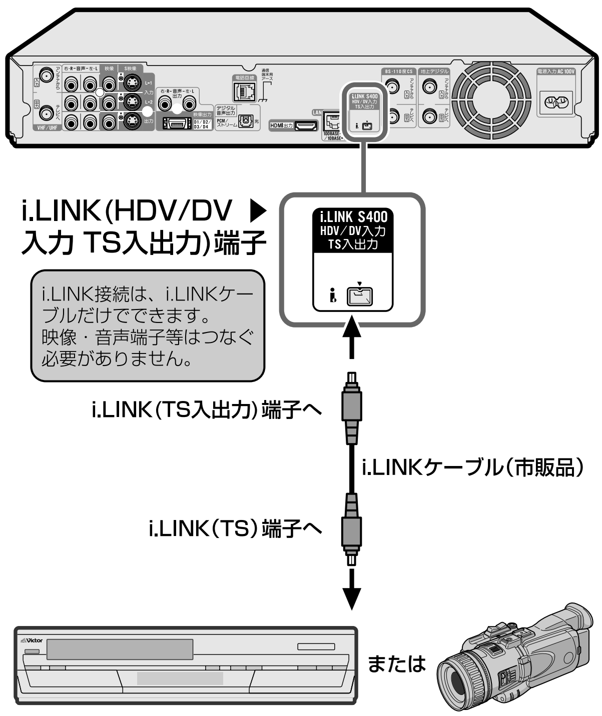
- 本機からi.LINK(TS)出力して録画できる映像は、次の通りです。
  ー デジタル放送の「1回だけ録画可能」のタイトル、「録画可能」のタイトル
- 本機に録画したタイトルは、「録画可能」のタイトルに限りi.LINK機器にダビングできます。
  「1回だけ録画可能」のタイトルは、本機からi.LINK機器への「移動※」(本機のHDDからは消去)となります。
  ※「1回だけ録画可能」のタイトルはダビング操作でのみi.LINK機器へ移動できます。
- 本機で編集したタイトルをｉ.LINK機器へダビングし、i.LINK機器側で再生させたときは、編集地点がみだれる可能性があります。
- 機器との相性や録画状態によっては、正常に動作しない場合があります。
- 「1回だけ録画可能」の番組は、D-VHSやAV-HDDなどにダビングすると「移動」(本機の映像は消去)されますので、あらかじめ「消しても良い」番組で正常に動作するか確かめてからダビングすることをおすすめします。
  D-VHS側にハイビジョン再生機能があるモデル(HM-DHX2/DHX1/DH35000/DH30000)では、D-VHSのD端子/HDMI出力にテレビの入力を切り換えると、正常にダビングしているか確認することができます。

● i.LINK(TS)接続でD-VHS、HDVデジタルハイビジョンムービー、AV-HDDなどから本機へ録画できる映像について

- i.LINK(TS)接続でD-VHS、HDV、AV-HDDなどから本機へ録画できる映像はTS出力される映像です。
  (TSとはトランスポートストリーム(Transport Stream)の略で、多重信号形式の1つです。映像や音声、データなどの個別のストリームを、アプリケーションや伝送路の種類によらずに共通の信号形式で扱い、1つのストリームとして伝送できるシステムのことです。)
- D-VHSやAV-HDDなどから本機にTS出力で録画できる映像は「録画可能」の番組です。
- D-VHSやAV-HDDなどに記録されている「1回だけ録画可能」「コピー禁止」「録画禁止」の映像は、本機で録画することができません。

i.LINK接続のしかた

本体後面

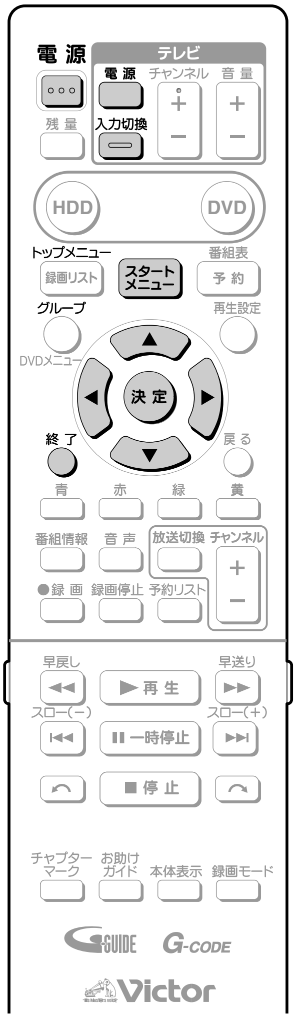


D-VHSビデオデッキ、HDVデジタルハイビジョンムービー、AV-HDDなど

i.LINK(TS)機器を使うための準備をする

● 本機のi.LINKカテゴリーを設定する

● i.LINK接続したときの本機のカテゴリーを設定します。ただし、本機をコントロールすることはできません。



ご注意！

複数の i.LINK 機器を接続したとき

● 本機の前面と後面両方のi.LINK（HDV/DV入力 TS入出力）端子にi.LINK機器(デジタルビデオカメラ·D-VHSビデオデッキ)を接続したときは、正しく動作しない場合があります。

— デジタルビデオカメラを使用したい場合
接続しているD-VHSビデオデッキの電源を「切」にしてください。そのあとi.LINK(TS)操作パネルの「機器選択」より、「機器使用解除」を選択してから、デジタルビデオカメラを操作してください。i.LINK機器の選択は、**122** ページをご覧ください。

— D-VHSビデオデッキを使用したい場合
接続しているデジタルビデオカメラの電源を「切」にしてからD-VHSビデオデッキを操作してください。

● 本機のi.LINK（HDV/DV入力 TS入出力）端子にディジーチェーン（連鎖）接続およびツリー接続したときに、正しく動作しない場合があります。そのような場合は、操作したい機器以外の電源を「切」にしてください。電源を切っても正しく動作しないときは、本機と操作したい機器を1対1で接続してください。

操作開始

1 テレビの電源を入れ、本機を接続している入力(ビデオ1、外部入力1など)に切り換える

2 本機の電源を入れる

3 スタートメニューを押す

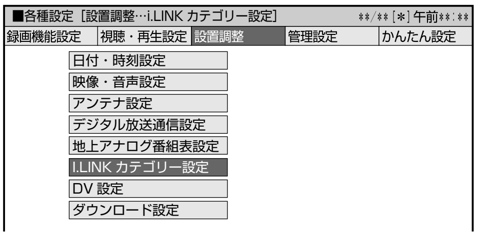
● スタートメニューが表示されます。

4 ▲▼◀▶を押して「各種設定」を選び、決定を押す

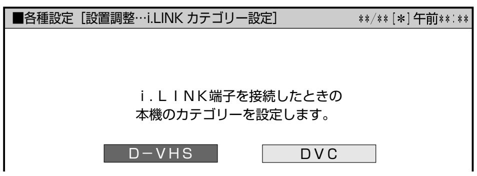


5 ◀▶を押して「設置調整」を選ぶ

6 ▲▼を押して「i.LINKカテゴリー設定」を選び、決定を押す



7 ◀▶を押して本機のカテゴリーを選び、決定を押す



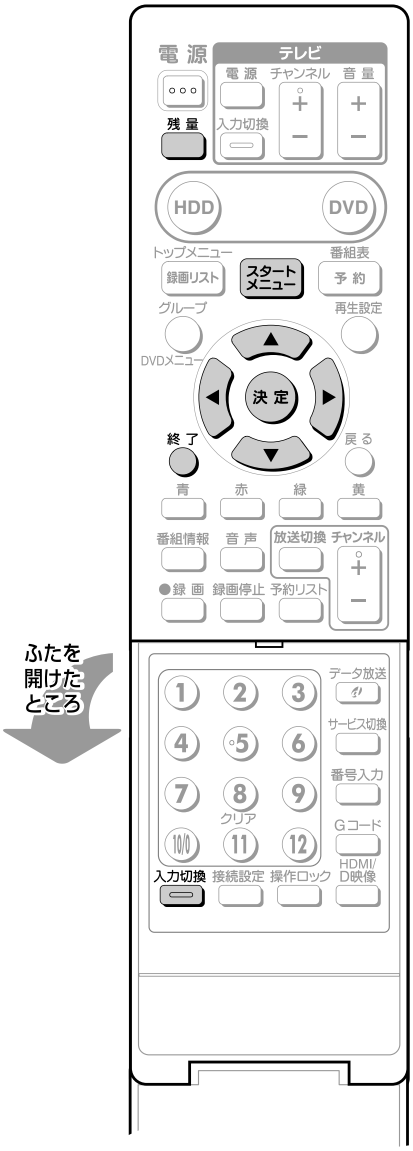
● 通常は、D-VHS に設定します

4 終了を押す

● 設定の操作を終了します。

● i.LINK操作パネルを表示させる

- i.LINK機器の操作は、i.LINK(TS)を選択し、テレビ画面にi.LINK操作パネルを表示させて行います。
- 接続した機器の取扱説明書をあらかじめご覧ください。



■リモコンの入力切換で表示させる

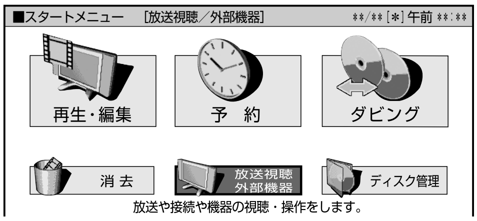
❶ i.LINK操作パネルが表示されるまで、リモコンの入力切換を何回か押す

- 押すたびに次のように切り換わります。
  「L1」→「L2」→「DV」→「i.LINK (TS)」→「放送受信」→「L1」…
- 本体表示部に「i.LINK」が表示されます。

■スタートメニューで表示させる

❶ スタートメニューを押す

❷ ▲▼◀▶で「放送視聴／外部機器」を選び、決定を押す



❸ ▲▼◀▶で「i.LINK(TS)」を選び、決定を押す



- i.LINK 操作パネルが表示されます。

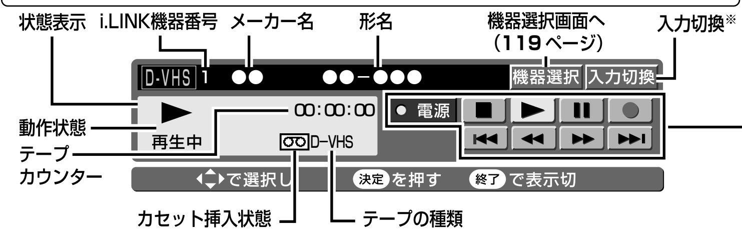


- 本体表示部に「i.LINK」が表示されます。
- i.LINK 操作パネルの表示を消したいときは終了を押します。
- 再度表示させたいときは、残量を押します。

● i.LINK操作パネルの使いかた

リモコンの▲▼◀▶で操作パネル上のボタンや「機器選択」「入力切換」を選び、決定を押す

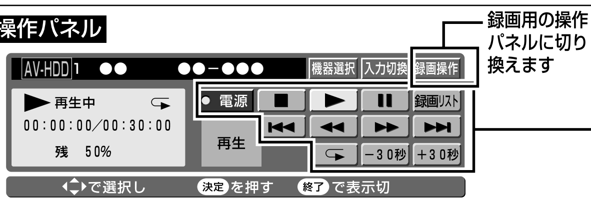
本機のリモコンでD-VHSを操作するときの操作パネル



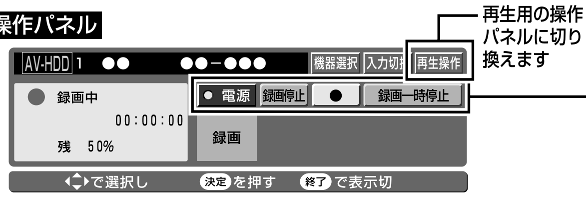
※入力切換ボタンについて
- i.LINK操作パネルの入力切換ボタンは、本機からi.LINK（TS）機器への出力と、i.LINK（TS）機器からの入力の切り換えを行います。（**122** ページでi.LINK（TS）を選ぶと、「出力」になります。）i.LINK（TS）選択時にi.LINK（TS）機器を再生すると、自動的にi.LINK入力となります。

本機に接続したAV-HDDなどの操作パネル

再生用の操作パネル



録画用の操作パネル



操作ボタンの機能

電源	電源の入／切	◀◀	巻戻し
■	停止	▶▶	早送り
▶	再生	◀◀❙	1つ前に戻って頭出し
❙❙	一時停止	▶▶❙	1つ先に進んで頭出し
●	録画開始	録画停止	接続した機器の録画を停止

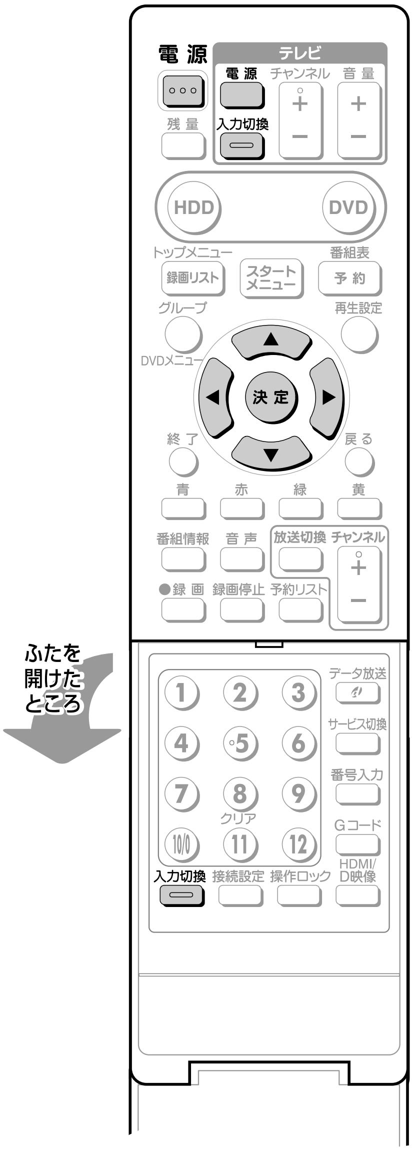
- 録画リスト：接続した機器に録画されているタイトルを一覧表示させ、タイトルを選び、再生することができます。
- （繰り返し）：繰り返し再生します。
- −30秒：30秒戻って再生します。
- +30秒：30秒先に飛んで再生します。
- 録画一時停止：接続した機器での録画を一時停止します。

メモ

- i.LINK接続したD-VHSビデオデッキやAV-HDDなどからTS出力された信号を本機で録画しているときは、i.LINK操作パネルがロックされます。このとき、i.LINK操作パネルは「表示」⟷「消し」以外の操作はできません。
- D-VHSビデオデッキやAV-HDDなどによっては、本機のi.LINK操作パネル上の操作ボタンで操作できない場合があります。
- 選択したD-VHSビデオデッキやAV-HDDなどでタイマー録画予約中は、i.LINK操作パネルでの操作ができません。
- i.LINK（TS）接続でi.LINK操作パネルからD-VHSやAV-HDDなどi.LINK（TS）機器を操作したとき、機種によっては操作に対して反応が遅れたり、再生映像が出るまでに多少時間がかかったり、サーチ中は一瞬映像が途切れる場合があります。
- 本機のi.LINK操作パネルの録画ボタンによる録画では、本機が受信しているデジタル放送の映像･音声がD-VHSビデオデッキやAV-HDDなどに記録されます。
- 本機で受信しているデジタル放送の映像･音声をD-VHSビデオデッキで録画するときは、D-VHSテープを使用してください。
  VHSテープやS-VHSテープでは記録することができません。
- i.LINK操作パネルと、電子番組表やメニュー画面などを同時に（重ねて）表示することはできません。
- 番組の内容によっては、D-VHSビデオデッキやAV-HDDなどで録画･録音ができない場合があります。
- 本機に接続したi.LINK（TS）機器（D-VHSビデオデッキやAV-HDDなど）で録画した内容を再生したとき、ビデオサーチ（早送り／巻戻し）すると、画面がモザイク状に見える場合があります。
- D-VHSやAV-HDDなどi.LINK（TS）機器を静止画再生など特殊再生状態にしたとき、黒画面となる場合があります。
- 本機のi.LINK（HDV/DV入力 TS入出力）端子に複数のD-VHSやAV-HDDなどのi.LINK（TS）機器を接続しているときに、操作したいi.LINK（TS）機器が正しく動作しない、または機器間の通信状態が不安定な状態となる場合があります。そのような場合は、操作したい機器以外の電源を「切」にしてください。電源を切っても操作できないときは本機と操作したい機器を1対1で接続してください。
- 著作権保護に対応したi.LINK対応機器には、デジタルデータのコピー・プロテクション技術が採用されています。この技術は、DTLA（The Digital Transmission Licensing Administrator）というデジタル伝送における著作権保護技術の管理運用団体から許可を受けているものです。このDTLAのコピー・プロテクション技術を搭載している機器間では、コピーが制限されている映像、音声、データにおいて、i.LINKでのデジタルコピーができない場合があります。また、DTLAのコピー・プロテクション技術を搭載している機器と搭載していない機器との間では、映像、音声、データのやりとりができない場合があります。

● 本機に接続したi.LINK(TS)機器を選択する

- 本機からi.LINK(TS)機器を操作するためには、使用するi.LINK(TS)機器を選択する必要があります。
- 現在接続されているi.LINK(TS)機器の中から使用する1台を選択します。(本機には、i.LINK(TS)機器を最大16台まで接続できます。)

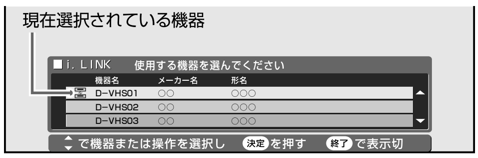


操作開始

1. **本機のi.LINK(HDV/DV入力 TS入出力)端子にi.LINK(TS)機器を接続し、i.LINK(TS)機器の電源を入れる**
2. **テレビの電源を入れ、本機を接続している入力(ビデオ1、外部入力1など)に切り換える**
3. **本機の電源を入れる**
4. **リモコンの[入力切換]を押して「i.LINK(TS)」を選ぶ**
   - [入力切換]を押すたびに、「L1」→「L2」→「DV」→「i.LINK(TS)」→「放送受信」と切り換わります。
5. **[▲][▼][◀][▶]を押して「機器選択」を選び、[決定]を押す**



6. **[▲][▼]で機器または操作を選び、[決定]を押す**
   - 接続されている機器が表示されます。(本機で使用できない機器は、接続しても表示されません。)

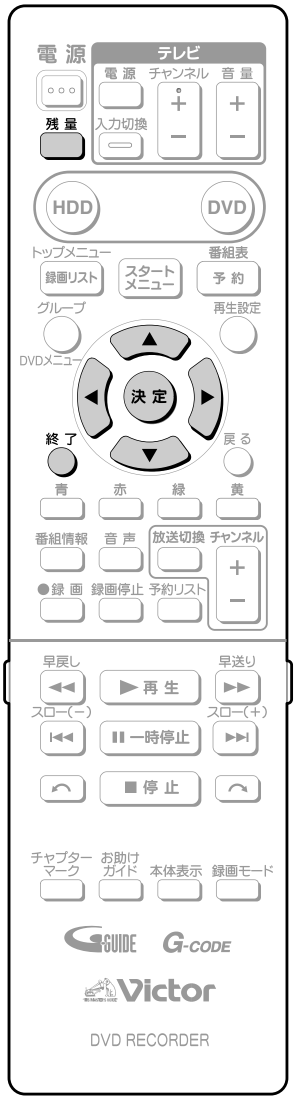


   - [決定]を押すと、選んだ機器の操作パネルが表示されます。
   - 本機に接続されていない機器を選んで[決定]を押したときは、機器削除画面が表示されます。削除したいときは、[◀][▶]で「削除する」を選び、[決定]を押します。

● i.LINK(TS)機器を操作する

● 本機からi.LINK(TS)機器へ映像･音声を出力し、i.LINK(TS)機器で録画できます。

● i.LINK(TS)機器から本機にi.LINK(TS)入力された再生映像を本機で見たり、録画したりすることができます。



操作開始

❶ i.LINK(TS)機器操作パネルでi.LINK(TS)機器を操作する

▼D-VHS の操作パネル



● リモコンの を押して操作パネル上のボタンを選び、を押します。選択されたボタンの機能が働きます。

● 操作パネルを消すときは、を押します。もう一度表示させるときは、を押します。

●「機器選択」（**122** ページ）で AV-HDD などを選択すると、選択した状態に応じて操作パネルが表示されます。各操作パネルについては、**121** ページをご覧ください。

● 操作パネルの機能ボタンを選んでも、機器によっては動作しないことがあります。

本機から i.LINK（TS）機器へ映像を出力するとき

● 本機のHDD(ハードディスク)に録画した番組をD-VHSビデオデッキやAV-HDDなどに録画したいときは、ダビング操作をしてください。ダビングできるのは、HDD(ハードディスク)に録画モード｢HD/SD｣で録画した番組です。i.LINK(TS)機器へのダビングは、**112** ページをご覧ください。

● 追っかけ再生中や再生中は、本機のi.LINK(HDV/DV入力 TS入出力)端子から信号は出力されません。

● HDモード(HSモード)に対応していないD-VHSビデオデッキやAV-HDDなどは、番組によって録画できないことがあります。

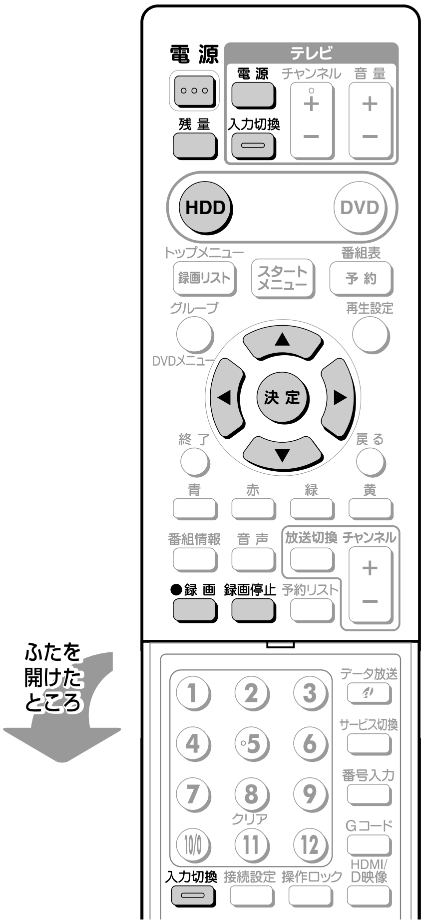
i.LINK（TS）機器から本機へ映像を入力するとき

● 機器の相性により、D-VHSビデオデッキやAV-HDDなどの機種によっては、本機から低いビットレートの映像をダビングした場合、本機のi.LINK(HDV/DV入力 TS入出力)端子経由での再生映像が乱れる場合があります。

本機のチューナーで受信した放送をD-VHSやAV-HDDなどで録画する

はじめに

- 本機のデジタルチューナーで受信した放送(地上デジタル、BS・110度CSデジタル)をD-VHSやAV-HDDなどのi.LINK(TS)機器で録画することができます。
- i.LINK(TS)機器の操作は、本機のリモコンで行います。
- 本機のHDD(ハードディスク) に録画したタイトルのダビングについては、**112** ページをご覧ください。



● 録画する

操作開始

1 ① テレビの電源を入れ、D-VHSやAV-HDDなどを接続している入力(ビデオ1、外部1など)に切り換える

② 本機の電源を入れる

2 D-VHSやAV-HDDなどの電源を入れ、D-VHSやAV-HDDなどで機器選択の操作を行い、本機を選択する

- D-VHS や AV-HDD に録画したいチャンネルを選局します。

3 テレビの入力を、本機を接続している入力(ビデオ2、外部2など)に切り換える

4 本機で地上デジタル放送、BS・110度CSデジタル放送を視聴する

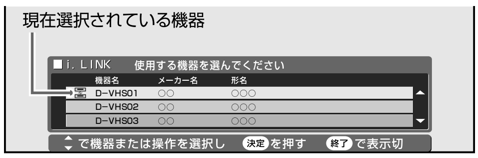
5 リモコンの[入力切換]を押して「i.LINK(TS)」を選ぶ

- [入力切換]を押すたびに、「L1」→「L2」→「DV」→「i.LINK(TS)」→「放送受信」と切り換わります。

6 [▲][▼][◀][▶]で「機器選択」を選び、[決定]を押す



7 [▲][▼]を押して録画先となるD-VHSやAV-HDDなどを選び、[決定]を押す



8 i.LINK操作パネルでD-VHSやAV-HDDなどを操作し、視聴中の番組を録画する

- [▲][▼][◀][▶]で、[●]を選び、[決定]を押します。



- [決定]を押すと、操作した D-VHS や AV-HDD 側で録画が始まります。

D-VHSやAV-HDDなどに録画されている番組を再生する

操作開始

❶ ① テレビの電源を入れ、D-VHSやAV-HDDなどを接続している入力(ビデオ1、外部1など)に切り換える
② 本機の電源を入れる

❷ D-VHSやAV-HDDなどの電源を入れ、D-VHSやAV-HDDなどで機器選択の操作を行い、本機を選択する

● 機器選択操作が不要な機種もあります。

❸ テレビの入力を、本機を接続している入力(ビデオ2、外部2など)に切り換える

❹ リモコンの〔入力切換〕を押して「i.LINK(TS)」を選ぶ

● 〔入力切換〕を押すたびに、「L1」→「L2」→「DV」→「i.LINK(TS)」→「放送受信」と切り換わります。

❺ i.LINK操作パネルで「機器選択」を選び、〔決定〕を押す

❻ 〔▲〕〔▼〕を押して再生するD-VHSやAV-HDDなどを選び、〔決定〕を押す

❼ i.LINK操作パネルでD-VHSやAV-HDDなどを操作し、録画した番組を再生する

● 〔▲〕〔▼〕〔◀〕〔▶〕で、▶を選び、〔決定〕を押します。
● 〔決定〕を押すと、D-VHS や AV-HDD 側の再生が始まります。

D-VHSやAV-HDDなどに録画されている番組を本機のHDDに録画する

● D-VHSやAV-HDDからi.LINK(TS)出力される映像を本機に入力し、本機で録画します。
● i.LINK(TS)機器の制御は、テレビ画面に表示させたi.LINK操作パネルで行います。

メモ

● i.LINK(TS)入力録画できるのは、HDD(ハードディスク)のみです。

i.LINK（TS）入力できない映像について

● D-VHSやAV-HDDに記録されている「1回だけ録画可能」、「コピー禁止」の番組や「録画禁止」が含まれている番組は録画できません。
● i.LINK(TS)入力録画では、録画予約できません。
● 独立データ放送は、i.LINK(TS)入力で録画することはできません。

操作開始

❶ ① テレビの電源を入れ、本機を接続している入力(ビデオ1、外部1など)に切り換える
② 本機の電源を入れる

❷ ① 本機のi.LINK(HDV/DV入力 TS入出力)端子にD-VHSやAV-HDDを接続する
② 〔HDD〕を押す

● 録画先を選んでください。

❸ リモコンの〔入力切換〕を押して「i.LINK(TS)」を選ぶ

● 〔入力切換〕を押すたびに、「L1」→「L2」→「DV」→「i.LINK(TS)」→「放送受信」と切り換わります。
● i.LINK 操作パネルが表示されます。



● 接続した D-VHS や AV-HDD の機種名が表示されないときは、**119** ページの「i.LINK（TS）機器を選択する」の操作を行い、機器の選択をしてください。

❹ D-VHSやAV-HDDを再生する

● 〔▲〕〔▼〕〔◀〕〔▶〕で操作パネル上のボタンを選び、〔決定〕を押します。
● 画面に表示されている操作パネルを消すときは、リモコンの〔終了〕を押します。もう一度操作パネルを表示させるときは、〔残量〕を押します。

❺ 録画したい場面で、〔●録画〕を押す

● 本機で録画がはじまります。
● 録画ボタンは、D-VHS や AV-HDD を５秒以上再生させてから押してください。「この番組は録画できません」と表示されたときは、もう一度録画ボタンを押してください。
● 録画中は操作パネルを使った操作ができません。(操作パネルの表示入／切のみ可能です。)

❻ 録画を終了するときは、〔録画停止〕を押す

メモ

取り込み中に下記のような状態になると、録画を停止します。また、異常な映像が記録されることがあります。

● 接続した機器が無録画部分を再生したとき
● 途中でi.LINKケーブルを抜いたり、D-VHSやAV-HDDの電源を切ったりしたとき
● D-VHSやAV-HDDの再生を一時停止、早送り／早戻しサーチしたとき
● D-VHSやAV-HDDの再生を中止したとき
● D-VHSやAV-HDDで再生している映像が乱れたとき
● D-VHSやAV-HDDで再生している番組によっては、番組の切り替わり地点で録画が停止する場合があります。
● 録画が開始されるまで、数秒かかります。

録画リストについて

● 本機の入力切換を「i.LINK(TS)」にしているとき(本体表示部に「i.LINK」と表示されているとき)は、録画リストを表示することはできません。通常の放送に切り換えてから操作してください。

HDV機器をi.LINK(TS)接続して操作する

- HDV(ハイビジョンビデオカメラなど)とi.LINK(TS)接続したときはHDV専用のi.LINK操作パネルが表示されます。
- HDV機器(ハイビジョンビデオカメラなど)とのi.LINK(TS)接続が可能となっております。
- HDV機器(ハイビジョンビデオカメラなど)とi.LINK(TS)接続して楽しめる機能は、HDV機器に録画されているタイトルの再生とダビングです。ハイビジョンビデオカメラの場合はカメラの映像を録画することが可能です。ハイビジョン映像をそのままの画質で、本機のハードディスクへダビングまたは録画が可能となります。(本機の映像をi.LINK(TS)接続でHDV機器(ハイビジョンビデオカメラなど)にダビング/ 録画することはできません。)

本機に接続したHDV機器の操作パネル(デジタルハイビジョンビデオカメラを接続した場合)

HDV機器をビデオモードにしたときの操作パネル



HDV機器をカメラモードにしたときの操作パネル



- 操作できるボタンは接続している機器により異なります。表示されていてもできない場合があります。

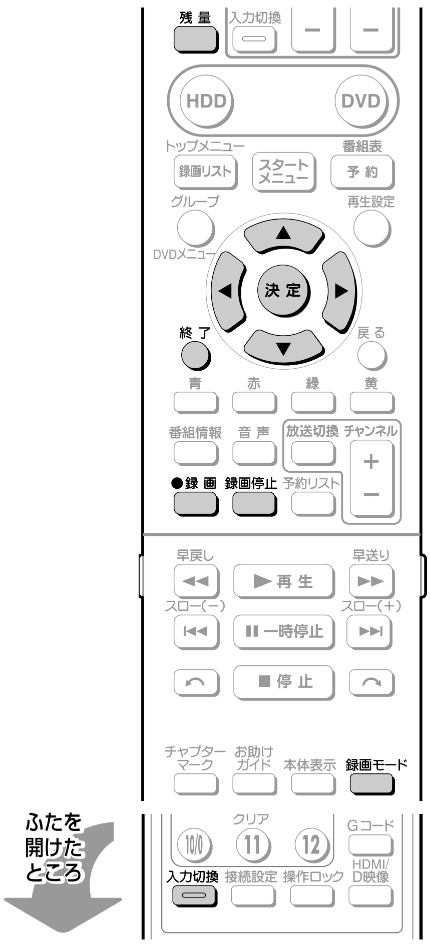
操作ボタンの機能

○ 電源	電源の入／切	◀◀	巻戻し
■	停止	▶▶	早送り
▶	再生	|◀◀	1つ前に戻って頭出し※
❚❚	一時停止	▶▶|	1つ先に進んで頭出し※

入力切換ボタンについて

- i.LINK 操作パネルの入力切換ボタンは、本機からi.LINK(TS)機器への出力と、i.LINK(TS)機器からの入力の切り換えを行います。(**122** ページでi.LINK(TS)を選ぶと、「出力」になります。)i.LINK(TS)選択時にi.LINK(TS)機器を再生すると、自動的にi.LINK入力となります。

※GR-HD1など、一部機能が働かない機器もあります。



● i.LINK(TS)機器を操作する

操作開始

1 ① 本機のi.LINK(HDV/DV入力 TS入出力)端子にHDV機器を接続し、HDV機器の電源を入れる

② 本機の電源を入れる

2 リモコンの 入力切換 を押して「i.LINK(TS)」を選ぶ

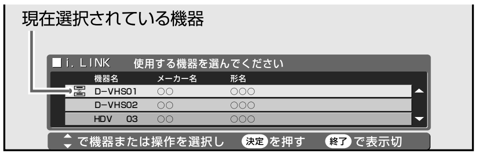
- 押すたびに「L1」→「L2」→「DV」→「i.LINK (TS)」→「放送受信」と切り換わります。

3 ▲ ▼ ◀ ▶ を押して「機器選択」を選び、決定 を押す



4 操作したい機器を▲▼を押して選び、(決定)を押す

● 接続されている機器が表示されます。（本機で使用できない機器は、接続しても表示されません。）



● (決定)を押すと、選んだ機器の操作パネルが表示されます。

5 i.LINK（TS）機器操作パネルでHDV機器を操作する



● リモコンの▲▼◀▶を押して操作パネル上のボタンを選び、(決定)を押します。選択されたボタンの機能が働きます。

● 操作パネルを消すときは、(終了)を押します。もう一度表示させるときは、(残量)を押します。

HDV機器に録画されているタイトルを本機のHDDに録画する

操作開始

1 ① 本機のi.LINK（HDV/DV入力 TS入出力）端子にHDV機器を接続し、HDV機器の電源を入れる

② 本機の電源を入れる

2 (録画モード)を押す

3 ▲▼を押して録画モードを選び、(決定)を押す

4 リモコンの(入力切換)を押して「i.LINK（TS）」を選ぶ

● 押すたびに、「L1」→「L2」→「DV」→「i.LINK（TS）」→「放送受信」と切り換わります。

5 i.LINK操作パネルでHDV機器を操作し、HDV機器を再生する

デジタルハイビジョンビデオカメラの映像を直接録画したいときは

● デジタルハイビジョンカメラをカメラモードにします。

● i.LINK 操作パネルの「入力切換」を押し、入力画面に切り換えます。

6 録画したいシーンで、(●録画)を押す

メモ

● HDV機器（ハイビジョンビデオカメラなど）からHDD（ハードディスク）に録画（ダビング）した映像は、i.LINK（TS）機器に出力できません。

デジタルビデオカメラを接続する

HDD HD / HDD SD | HDD VR | DVD-RW VR / DVD-RW ビデオ | DVD-R VR / DVD-R ビデオ | 市販の DVDビデオ | 音楽用 CD / ビデオ CD

はじめに

- 本機にデジタルビデオカメラをつないで、デジタルビデオカメラで撮影した映像を本機で録画することができます。DV端子を持った機器を「DV機器」といい、それらと接続することを「DV接続」といいます。また、DV接続をして映像を取り込むことを「DV入力」といいます。
- 本機とデジタルビデオカメラを接続して、デジタルビデオカメラの映像・音声を録画することができます。操作パネルから、デジタルビデオカメラをコントロールしながら録画することもできます。（DVリンク）
- DV方式のデジタルビデオカメラとDVケーブルで接続すると、画質・音質の劣化が少ないデジタル信号による録画・編集ができます。

HDV(ハイビジョンビデオカメラ)を接続する場合は、**126**ページをご覧ください。

エブリオ（ハードディスクムービー）を接続する場合は、**131**ページをご覧ください。

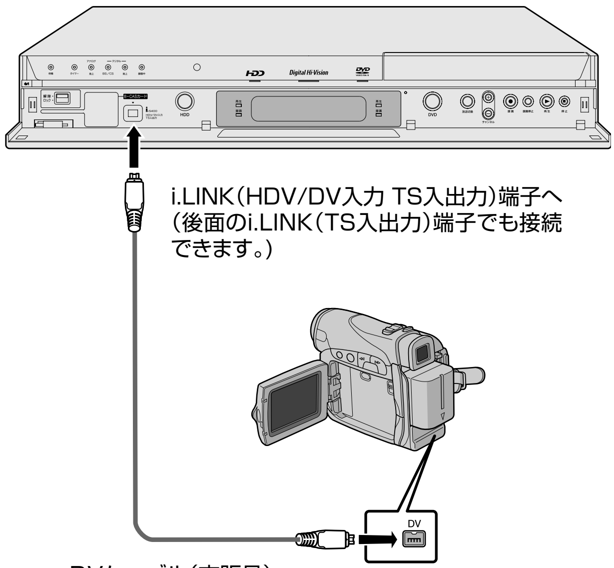
デジタルビデオカメラから本機へは、「DVC-SD方式」の信号が入力できます。

※ 本機はDVC-SD方式の信号をDVDと同様のMPEG-2 PS方式にデジタル変換して録画することで、編集やDVD作りを実現します。

※ i.LINKは、i.LINK端子を持つ機器間で、映像・音声・データ信号・コントロール信号を入出力し、他機のコントロールを行うことができる機能です。

※ i.LINKはIEEE1394-1995仕様およびその拡張仕様を示す呼称で、i はi.LINKに準拠した製品に付けられるロゴです。

※ i.LINK i は商標です。



デジタルビデオカメラから入力される音声について

- デジタルビデオカメラは一般に、以下の2つの音声モードを持っています。
  「16bit(48kHz)」
  高音質ですが、1つのステレオ音声しか扱えません。
  「12bit(32kHz)」
  2つのステレオ音声を扱えます。一般に、ステレオ2にはアフレコ音声が記録されます。
- 本機では、44.1kHzの入力音声は扱えません。

ご注意！

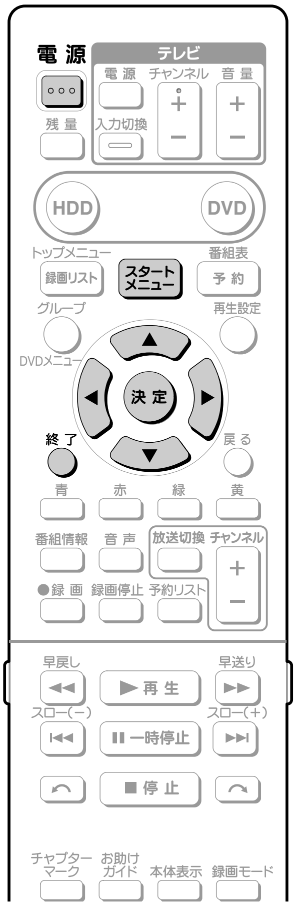
映像・音声・データの入力について

- 日付、時間の情報、カセットメモリの内容を本機で記録することはできません。
- デジタルビデオカメラに録画されている「1回だけ録画可能」、「コピー禁止」、「録画禁止」の映像・音声は、本機で録画できません。

接続に関するご注意

- 本機とデジタルビデオカメラを接続するときは、デジタルビデオカメラの電源を「再生（ビデオ側）」にして、停止状態で行ってください。電源が「撮影（カメラ側）」の場合やテープを再生した状態でDV接続したときは、DVリンクが正しく働きません。
- 本機にDV接続できるのはデジタルビデオカメラ1台のみです。
- 本機とデジタルビデオカメラは直接接続してください。DV入力端子付き機器を経由して本機にデジタルビデオカメラを接続した場合は、本機にDV信号が入力されません。またDVリンクも働きません。
- i.LINK（HDV/DV入力 TS入出力）端子で本機を2台接続しても、もう一方を操作することはできません。
- デジタルビデオカメラによっては、信号の入力や本機からの操作ができない場合があります。
- デジタルビデオカメラによっては、本機に信号が入力されない場合があります。そのようなときは、アナログ接続（**131**ページ）を行ってください。
- DVリンク設定が「する」でも本機のリモコンで操作できないデジタルビデオカメラもあります。そのようなときは「DVリンク設定」を「しない」にしてください。（**129・171**ページ）
- 本機の前後面両方のi.LINK（HDV/DV入力 TS入出力）端子に、i.LINK（TS）機器（デジタルビデオカメラ・D-VHS）を接続した状態では通信できない場合があります。通信できないときは、使用しない機器の接続を外してください。
- デジタルビデオカメラから本機を操作することはできません。

DV機器を本機から操作できるように設定する
DV入力で録画するときの音声を設定する



操作開始

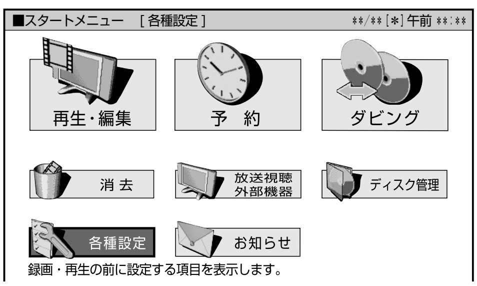
1 ① テレビの電源を入れ、本機を接続している入力(ビデオ1、外部入力1など)に切り換える

② 本機の電源を入れる

2 スタートメニューを押す

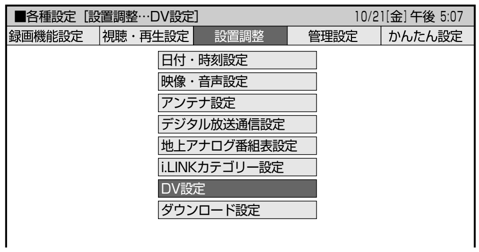
● スタートメニューが表示されます。

3 ▲▼◀▶を押して「各種設定」を選び、決定を押す

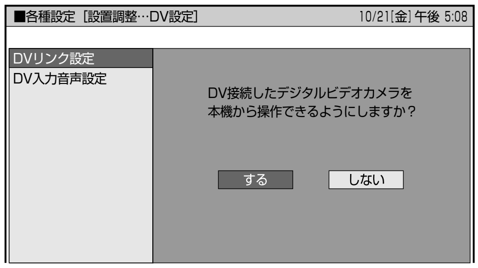


4 ◀▶を押して「設置調整」を選ぶ

5 ▲▼を押して「DV設定」を選び、決定を押す

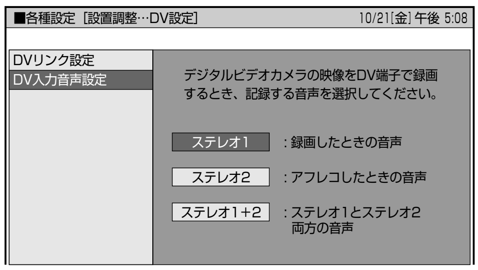


6 ▲▼を押して「DVリンク設定」を選び、決定を押す



7 ◀▶を押して「する」を選び、決定を押す

8 ▲▼を押して「DV入力音声設定」を選び、決定を押す



9 ▲▼を押して音声を選び、決定を押す

10 終了を押す

● 設定の操作を終了します。

デジタルビデオカメラを接続する(つづき)

デジタルビデオカメラから映像を取り込む

はじめに

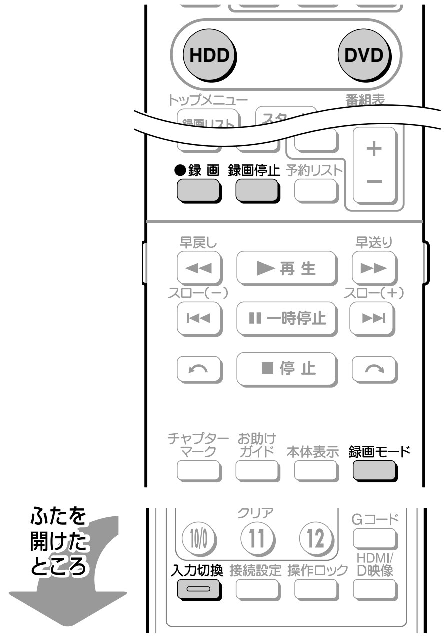
- デジタルビデオカメラの映像を本機に入力し、本機で録画します。
- デジタルビデオカメラの制御は、テレビ画面に表示させた操作パネルで行います。(DVリンク設定「する」のとき。)
- あらかじめスタートメニューで「DVリンク設定」と「DV入力音声設定」(**129**ページ)を行ってから録画してください。

※ 設定項目については**171**ページをご覧ください。

ご注意！

映像・音声・データの入力について

- 「1回だけ録画可能」、「コピー禁止」、「録画禁止」の映像・音声は録画できません。
- 日付・時間の情報、カセットメモリの内容を本機で記録することはできません。



操作開始

1 デジタルビデオカメラの電源を「ビデオ(再生)」にし、停止状態にしておく

2 ① テレビの電源を入れ、本機を接続している入力(ビデオ1、外部入力1など)に切り換える

② 本機の電源を入れる

3 本機のi.LINK(HDV/DV入力 TS入出力)端子にデジタルビデオカメラを接続する

4 HDD または DVD を押す

- 録画先を選びます。

5 録画モード を押す

- 録画モードについて詳しくは、**44**・**45**ページをご覧ください。

6 リモコンの 入力切換 を押して、「DV」を選ぶ

- 入力切換 を押すたびに、「L1」→「L2」→「DV」→「i.LINK(TS)」→「放送受信」と切り換わります。

7 デジタルビデオカメラを再生する

- 「DV リンク設定」(**129** ページ)を「する」に設定してあるときは、リモコンの ▲ ▼ ◀ ▶ を押して操作パネル上のボタンを選んで 決定 を押すと、パネル上のボタンが働きます。
- 「DV リンク設定」を「しない」に設定してあるときは、パネルが使えません。デジタルビデオカメラを直接操作してください。



再生するときはパネルの ► を選ぶ

- 次のボタンが使用できます。
  「停止」「再生」「早送り」「巻き戻し」「一時停止」「送りスロー」「戻しスロー」「コマ送り」「コマ戻し」
- 画 面に表示されている操作パネルを消すときは、終了 を押します。もう一度操作パネルを表示させるときは、残量 を押します。

5 録画したいシーンで、リモコンの ●録画 を押す

- 本機で録画が始まります。

6 録画を終了するときは、リモコンの 録画停止 を押す

メモ

録画中に下記のような状態になると、異常な映像が記録されることがあります。(DVD ディスクへの録画中は、映像が乱れたり録画一時停止になることがあります。

- 接続した機器が無録画部分を再生したとき。
- 途中でDVケーブルを抜いたり、デジタルビデオカメラの電源を切ったりしたとき。
- デジタルビデオカメラの再生を中止したとき。

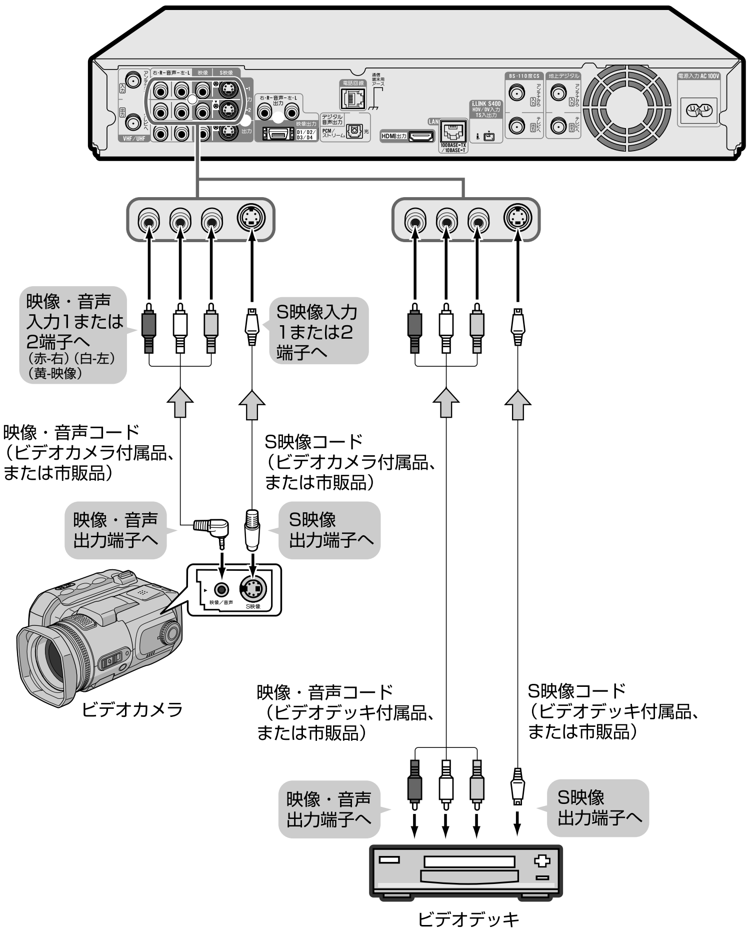
アナログビデオを接続する

アナログ接続をして映像を取り込む

HDD HD / HDD SD | HDD VR | DVD-RW VR / DVD-RW ビデオ | DVD-R VR / DVD-R ビデオ | 市販の DVDビデオ | 音楽用 CD / ビデオ CD

はじめに

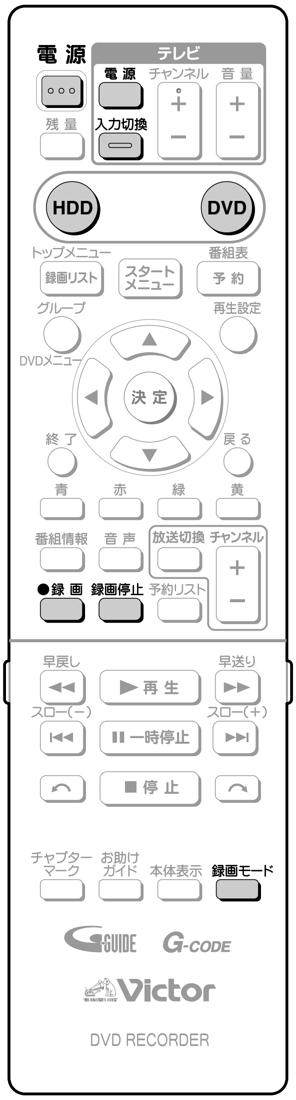
- ビデオカメラとアナログ接続をして本機に映像を取り込めます。(DV端子のついたデジタルビデオカメラと接続するときは、DV接続することをおすすめします。)
- ビデオデッキを接続して本機に映像を取り込めます。VHSテープに録った映像をHDD(ハードディスク)やDVDディスクにコピーすることができます。
- 外部チューナーを接続して外部チューナーで受信した映像を本機に取り込めます。



ご注意！

- 「コピー禁止(コピーガード)」信号が入っている映像は録画できません。視聴のみ行う場合でも、正しい映像が得られないことがあります。
- ビデオカメラやビデオデッキとの接続のしかたは、接続する製品によって異なります。接続する製品の取扱説明書もご覧ください。

アナログビデオを接続する(つづき)





操作開始

❶ 本機の「入力1」または「入力2」端子にビデオカメラやビデオデッキを接続する

❷ テレビの電源を入れ、本機を接続している入力(ビデオ1、外部入力1など)に切り換える

❸ 本機の電源を入れる

❹ HDD または DVD を押す

- 録画先を選びます。

❺ ビデオカメラやビデオデッキから入力する音声を選ぶ

- 「外部入力音声設定」(**166** ページ)で入力する音声を選びます。
- CS 放送や WOWOW で放送される二重音声の番組を録画するときは、外部音声として「二ヶ国語」を選びます。

❻ 録画モード を押して選ぶ

- 録画モードについて詳しくは、**44**・**45** ページをご覧ください。

❼ 入力切換 を何回か押して「L1」または「L2」を選ぶ

- スタートメニューから外部入力を選ぶこともできます。

❽ 接続した機器を再生する

❾ 録画したい場面で、●録 画 を押す

- 本機側で録画が始まります。

❿ 録画を終了するときは、録画停止 を押す

メモ

- 外部機器の映像を本機に入力したとき、外部機器の映像を直接テレビで見たときと本機の外部入力で見たときとでは、画質に多少差が生じます。
- ビデオカメラなどの映像を本機に録画するとき、日付表示等も合わせて録画したいときは、ビデオカメラなどの日付表示等を画面に表示させてください。

編集する

編集する前にお読みください 134
コマーシャルなどの不要なシーンを
削除しよう（シーン消去）............................ 136
画面リストに表示される画像を変えよう
（サムネイル変更）....................................... 138
タイトルを途中で区切ろう
（チャプター分割）....................................... 140
チャプターをつなごう
（チャプター結合）....................................... 142
プレイリストを作る.................................... 144
プレイリストにタイトルを追加する
（シーン追加）.. 147
プレイリスト内にあるタイトルの順序を
入れ換える（タイトル移動）......................... 151

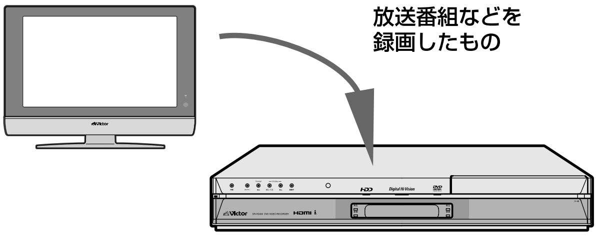
編集する前にお読みください

「オリジナル」と「プレイリスト」について

- 本機で録画したタイトル(番組)を編集することができます。
- 編集は、「オリジナル」を編集する方法と、「プレイリスト」を作って編集する方法の2つがあります。

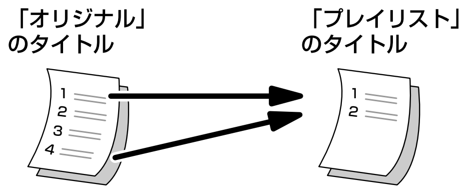
オリジナル

HDD(ハードディスク)・DVD-RW/-Rディスクに録画したタイトル(番組)を、「オリジナルのタイトル」と呼びます。オリジナルのタイトルを編集すると、記録されている映像そのものが変化します。



プレイリスト

オリジナルのタイトル(番組)からお気に入りの映像だけ集めたものを「プレイリスト」と呼びます。プレイリストは、オリジナルのタイトルをどのような順序で再生するか、を記述したものです。そのため、プレイリストを編集しても記録されている映像自体(オリジナルのタイトル)に変化はありません。

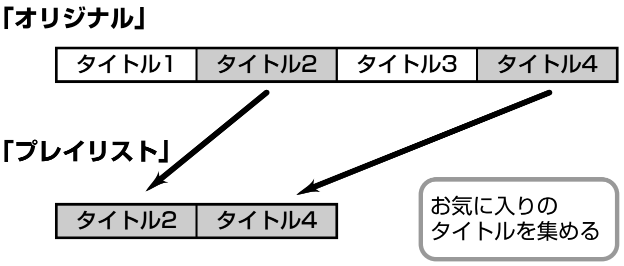


プレイリストを作るには

- プレイリストを作るには、「タイトルを集めて作る方法」と、「お気に入りのシーンを集めて作る方法」の2つがあります。

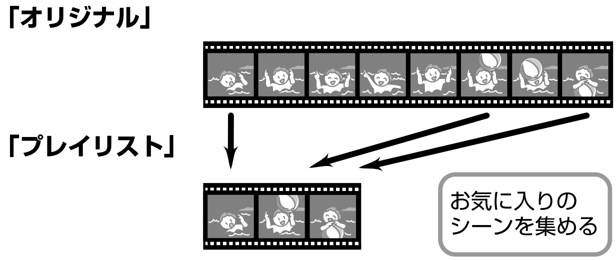
タイトルを集めて作る

録画したタイトルの中からお気に入りのタイトルを集めたり、タイトルの順番を入れ替えたりすることができます。



シーンを集めて作る

お気に入りのシーンなど、タイトルの中にある一部分の映像だけを集めることができます。



ご注意

次のタイトルは、編集できません。

- ビデオモードのDVD-RW/-Rディスクに録画したタイトル
- タイトル保護(**156** ページ)、ディスク保護(**157** ページ)したディスク
- ダビング予約を設定した後(ダビング予約待機中)は、ダビング元の消去や編集ができません。

次のタイトルは、プレイリストが作れません。

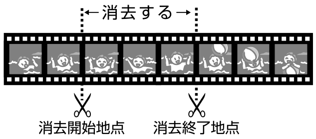
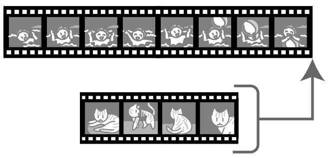
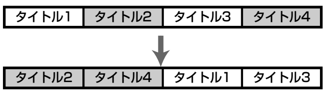
- HDD(ハードディスク)に録画モード「HD/SD」で録画したタイトル
- ビデオモードのDVD-RW/-Rディスクに録画したタイトル

編集したあとに、次のようなことがあります。

- チャプターマークの追加やシーン消去などの編集を行った場合、編集画面と実際に編集された画面では、多少のズレが発生する場合があります。
- 他のDVDレコーダーでフレーム単位の編集をしたディスクを再生したときは、開始地点、終了地点がずれたり、サムネイルが違った画面になる場合があります。

編集の操作でできること

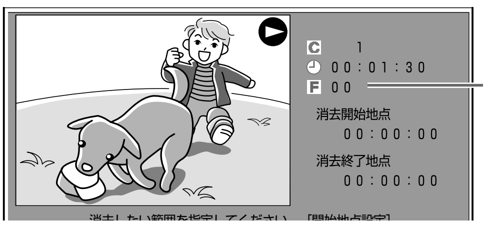
- 本機で録画したタイトル（番組）を編集することができます。
- 編集は、「オリジナル」を編集する方法と、「プレイリスト」を作って編集する方法の2つがあります。

		やりたいこと	操作方法
プレイリスト	オリジナル	**●いらないシーンを消したい** 消したい部分の「はじまり」と「終わり」を指定して消すことができます。 	シーン消去 （**136** ページ）
		●タイトル画像を変えたい 録画リスト（タイトルの一覧画面）に表示されるタイトル画像を、好きなシーンに変えることができます。	サムネイル変更 （**138** ページ）
		●録画した番組をお好みの場面で区切りたい 頭出しがしやすいように、チャプターをさらに細かく分けることができます。	チャプター分割 （**140** ページ）
		●区切られた場面をつなぎたい いくつかのチャプターをつなぐことができます。	チャプター結合 （**142** ページ）
		●新規作成（プレイリスト） プレイリストを作ります。	プレイリストを作る （**144** ページ）
		●タイトルの最後に別のシーンを入れたい 他のタイトルにあるシーンをタイトルの最後に挿入することができます。 	シーン追加 （**147** ページ）
		●タイトルの順序を変えたい タイトルの再生順序を変えることができます。 	タイトル移動 （**151** ページ）

より精度の高い編集をしたいとき

- 映像は、1秒当たり30コマ（30フレーム）で記録されます。より細かくシーンを選びたいときに1コマずつ映像を選択することができます。

※高速ダビング優先で録画したタイトルは0.5秒単位の編集精度となります。



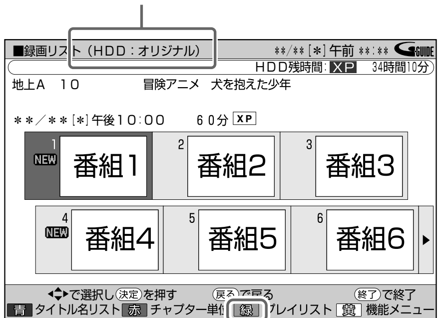
フレーム表示

- HDD（ハードディスク）に「高速ダビング」を設定して録画したタイトルは、フレーム単位での編集ができません。フレーム単位での編集を行いたいときは、「高速ダビング」を「しない」に設定して録画してください。
- フレーム単位の編集は、コマ送り、コマ戻しして行います。

再生・編集をするとき

- 「オリジナル」と「プレイリスト」を切り換えます。

（例）オリジナルの表示



カラーボタンの 緑 で切り換えます。

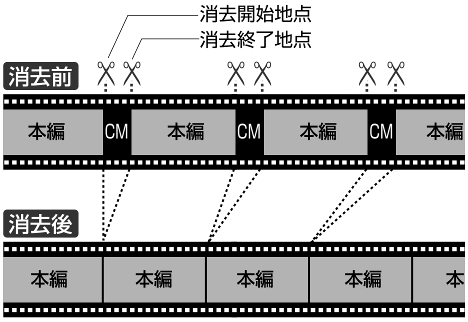
- シーンのつなぎ目が1秒程度ずれたり、静止画となる場合があります。

コマーシャルなどの不要なシーンを削除しよう（シーン消去）

HDD HD / HDD SD / HDD VR / DVD-RW VR / DVD-R VR / DVD-RW ビデオ / DVD-R ビデオ / 市販のDVDビデオ / 音楽用 CD / ビデオ CD

はじめに

● 録画した映像からいらないシーンを選んで消去します。タイトル（録画した番組）からコマーシャルなどを消去する場合に便利な機能です。



ご注意！

● 「オリジナル」から消去した映像は、完全に消去されます。元に戻すことはできませんので十分注意し、内容を確認してから操作してください。（プレイリストを消去しても、プレイリストの元になるオリジナルの映像は消去されません。）
● 消去したオリジナルのシーンがプレイリストにも含まれている場合は、プレイリストからもそのシーンは消去されます。（このようなときは、プレイリストのチャプターマークの位置がずれることがあります。）
● ビデオモードのDVD-RW/-Rディスクに録画したタイトルは、シーン消去ができません。

よくあるお問い合わせはこちら

● シーン消去ができない場合について、「よくあるお問い合わせ」**189** ページをご覧ください。



操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする
● **12** ページをご覧ください。

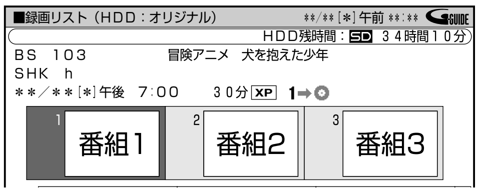
操作開始

1 **HDD または DVD を押し、編集したいモードに切り換える**
● DVD ディスクのタイトルを編集するときは、DVD ディスクをセットしてください。

2 ① **トップメニュー 録画リスト を押し、録画リストを表示する**
● タイトル名リストでタイトルを選ぶときは、青（タイトル名リスト）を押します。

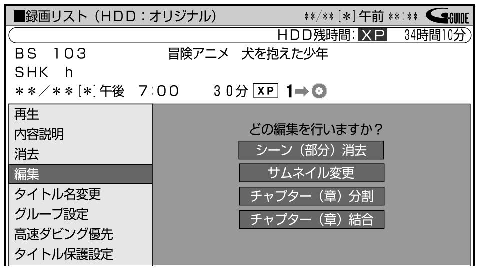
② **緑（プレイリストまたはオリジナル）を押して、録画リストの表示内容をオリジナルまたはプレイリストに切り換える**
● プレイリストについては **144** ページをご覧ください。

3 **編集したいタイトルを ▲ ▼ ◀ ▶ で選び、黄（機能メニュー）を押す**

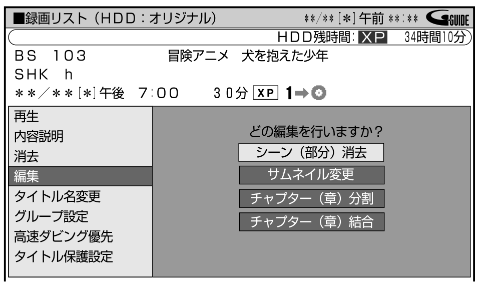


● タイトル名リストにしているときは、▲ ▼ で編集したいタイトルを選びます。

4 **▲ ▼ で「編集」を選び、決定 を押す**



5 **▲ ▼ を押して「シーン（部分）消去」を選び、決定 を押す**
● タイトルが一時停止の状態になります。



❻ [▶再生]を押して、再生を始める

- タイトルの再生が始まります。
- 消去するシーンの「**消去開始地点**」と「**消去終了地点**」を探します。

■ 開始地点を探すときは、次のボタンが使えます

早送り／早戻し
シーンを探すときは[早戻し◀◀][早送り▶▶]または[青](10分戻し)[黄](10分送り)が便利です。

CMカット／チョット見バック
CM(コマーシャル)などをスキップするときは[⌒]を押します。少し戻したいときは[⌒]を押します。

チャプターの頭出し
選択するシーンが別のチャプターにある場合、[スロー(−)|◀◀]または[スロー(+)▶▶|]で、チャプターの頭出しをします。

❼ 消去するシーンの開始地点に近くなったら[II一時停止]を押す

- 早送り中、早戻し中は[▶再生]を押してから[II一時停止]を押します。

❽ [スロー(+)▶▶|]を押して、消去したい開始地点を探す

- 一時停止した後に[スロー(+)▶▶|]を押して離すと、コマ送り再生になります。[スロー(−)|◀◀]を押して離すと、コマ戻し再生になります。
- 一時停止状態で[スロー(−)|◀◀]または[スロー(+)▶▶|]を2秒以上押すと、スロー再生になります。

❾ 消去するシーンの開始地点で、(決定)を押す

- 消去するシーンの開始地点が決まります。
- 早送り中・早戻し中は、[▶再生]を押してから(決定)を押します。



❿ 引き続き、消去するシーンの終了地点を探す

- 開始地点を探すときと同じボタンが使えます。

⓫ 消去するシーンの終わりで、(決定)を押す

- 消去するシーンの終了地点が決まります
- 再生中のタイトルが一時停止します。
- 早送り中・早戻し中は、[▶再生]を押してから(決定)を押します。



⓬ 内容を確認するときは[赤](内容確認)を押す

- 選んだ範囲を消去した結果が確認できます。

⓭ ◀を押して「する」を選び、(決定)を押す



- 選んだ範囲の映像が消去されます。
- 「しない」を選んだときは、手順⓫の画面に戻り、消去する範囲を選び直せます。

⓮ ◀▶で「終了」を選び、(決定)を押す

- 手順❺の画面に戻ります。
- 「継続」を選んだときは、手順❻に戻り、引き続きシーン消去の操作ができます。

⓯ (終了)を押す

- 編集の操作が終了します。

ワンポイント

操作の取り消しについて
- 「[緑]編集取消」が表示されているときは、[緑]を押すと直前に行った操作が取り消せます。画面のメッセージに従って操作してください。

消去する範囲の選択について
- 消去するシーンをフレーム単位(1コマずつ)で選びたいときは、次のように操作します。
  ① 開始地点･終了地点の手前で[II一時停止]を押す。
  ② [スロー(+)▶▶|]または[スロー(−)|◀◀]を押してコマ送り再生をする。(フレームごとにコマ送り／コマ戻しされます。)
- チャプターの先頭に近いところを開始地点として選んだときは、チャプターの先頭が開始地点となります。希望のところを開始地点にしたいときは、直前のチャプターと「チャプター結合」(**142**ページ)をしてから開始地点を選び直してください。
- チャプターの最後に近いところを終了地点として選んだときは、チャプターの最後が終了地点となります。希望のところを終了地点にしたいときは、直後のチャプターと「チャプター結合」(**142**ページ)をしてから終了地点を選び直してください。

画面リストに表示される画像を変えよう（サムネイル変更）

HDD HD / HDD SD　HDD VR　DVD-RW VR　DVD-R VR　DVD-RW ビデオ　DVD-R ビデオ　市販のDVDビデオ　音楽用 CD　ビデオ CD

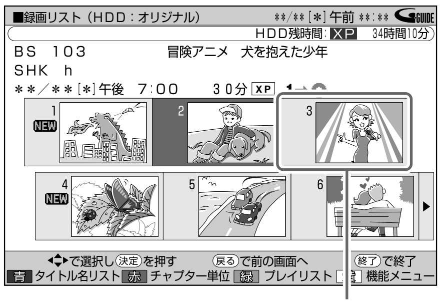
はじめに

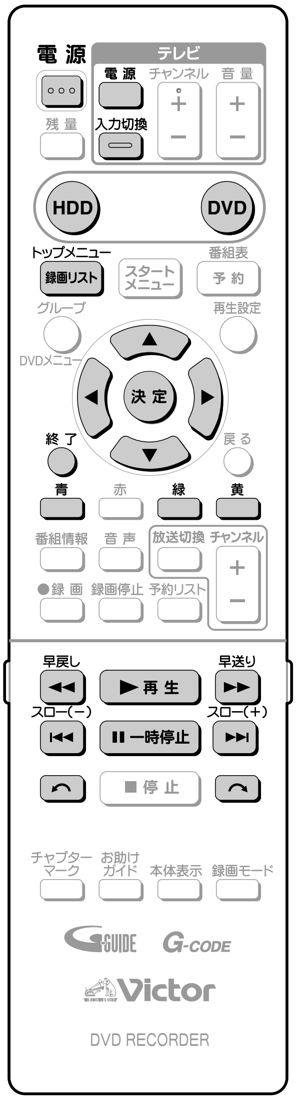
● トップメニュー［録画リスト］を押したときに一覧表示されるタイトル画像を、お好みの画像に変えることができます。

ご注意！

- サムネイルを変更したタイトルをダビングしたとき、ダビングされたタイトルのサムネイルは変更前の画像に戻ります。
- ビデオモードのDVD-RW/-Rディスクに録画したタイトルは、サムネイル変更ができません。

録画リストの画面リスト





操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

● **12** ページをご覧ください。

操作開始

1 ［HDD］または［DVD］を押し、編集したいモードに切り換える

● DVD ディスクのタイトルを編集するときは、DVD ディスクをセットしてください。

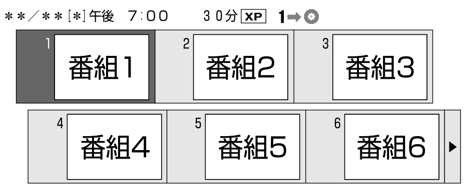
2 ① トップメニュー［録画リスト］を押し、録画リストを表示する

● タイトル名リストでタイトルを選ぶときは、［青］（タイトル名リスト）を押します。

② ［緑］（プレイリストまたはオリジナル）を押して、録画リストの表示内容をオリジナルまたはプレイリストに切り換える

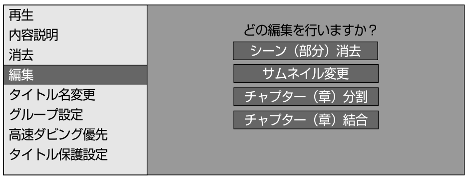
● プレイリストについては **144** ページをご覧ください。

3 編集したいタイトルを［▲］［▼］［◀］［▶］で選び、［黄］（機能メニュー）を押す



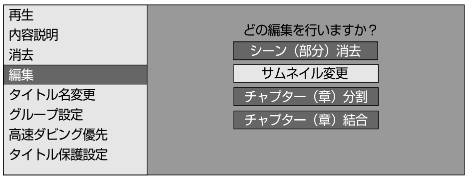
● タイトル名リストにしているときは、［▲］［▼］で編集したいタイトルを選びます。

❹ [▲] [▼]で「編集」を選び、[決定]を押す



❺ [▲] [▼]を押して「サムネイル変更」を選び、[決定]を押す

- 選んだタイトルが一時停止の状態になります。



❻ [▶再生]を押して、再生を始める

- タイトルの再生が始まります。
- サムネイルにするシーンを探します。

■ シーンを探すときは、次のボタンが使えます

早送り／早戻し

シーンを探すときは[早戻し◀◀][早送り▶▶]または[青]（10分戻し）[黄]（10分送り）が便利です。

CM カット／チョット見バック

CM（コマーシャル）などをスキップするときは[⌒]を押します。少し戻したいときは[⌒]を押します。

チャプターの頭出し

選択するシーンが別のチャプターにある場合、[スロー(−)|◀◀]または[スロー(+)▶▶|]で、チャプターの頭出しをします。

❼ サムネイルにしたいシーンに近くなったら[❚❚一時停止]を押す

- 早送り中、早戻し中は[▶再生]を押してから[❚❚一時停止]を押します。

❽ [スロー(+)▶▶|]を押して、サムネイルにしたいシーンを探す

- 一時停止した後に[スロー(+)▶▶|]を押して離すと、コマ送り再生になります。[スロー(−)|◀◀]を押して離すと、コマ戻し再生になります。
- 一時停止状態で[スロー(−)|◀◀]または[スロー(+)▶▶|]を2秒以上押すと、スロー再生になります。

❾ サムネイルにしたいシーンで[決定]を押す

- タイトルが一時停止します。
- 早送り中・早戻し中は、[▶再生]を押してから[決定]を押します。



❿ このシーンでよければ、[▶]を押して「終了」を選び、[決定]を押す

- 録画リストで表示される画像が決定され、手順❺の画面に戻ります。



- 「再設定」を選んだときは、手順❻に戻り、シーンを選び直すことができます。

⓫ [終了]を押す

- 編集の操作が終了します。

ワンポイント

操作の取り消しについて

- 「[緑] 編集取消」が表示されているときは、[緑]を押すと直前に行った操作が取り消せます。画面のメッセージに従って操作してください。

メモ

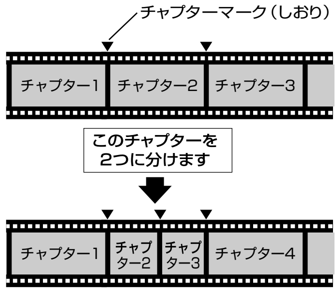
- ダビングしたときは、作成したサムネイルはコピーされません。

タイトルを途中で区切ろう(チャプター分割)

HDD HD / HDD SD　HDD VR　DVD-RW VR / DVD-RW ビデオ　DVD-R VR / DVD-R ビデオ　市販の DVDビデオ　音楽用 CD / ビデオ CD

はじめに

● 1つのタイトル(録画した番組)はいくつかのチャプターに区切られています。
このチャプターをお好みの位置で分割することができます。
● シーンの検索やチャプター単位の編集やダビングが、より便利になります。

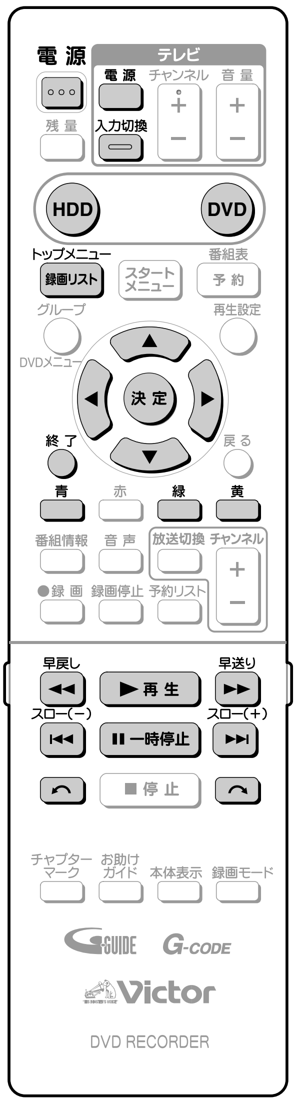


ご注意!

● ビデオモードのDVD-RW/-Rディスクに録画したタイトルは、チャプター分割ができません。

よくあるお問い合わせはこちら

● チャプター分割ができない場合について、「よくあるお問い合わせ」**189** ページをご覧ください。



操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

● **12** ページをご覧ください。

操作開始

❶ (HDD)または(DVD)を押し、編集したいモードに切り換える

● DVD ディスクのタイトルを編集するときは、DVD ディスクをセットしてください。

❷ ① (録画リスト)を押し、録画リストを表示する

● タイトル名リストでタイトルを選ぶときは、(青)(タイトル名リスト)を押します。

② (緑)(プレイリストまたはオリジナル)を押して、録画リストの表示内容をオリジナルまたはプレイリストに切り換える

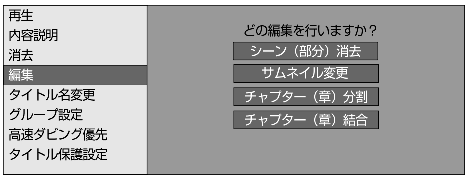
● プレイリストについては **144** ページをご覧ください。

❸ 編集したいタイトルを(▲)(▼)(◀)(▶)で選び、(黄)(機能メニュー)を押す



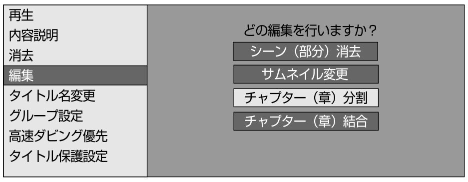
● タイトル名リストにしているときは、(▲)(▼)で編集したいタイトルを選びます。

❹ [▲][▼]で「編集」を選び、[決定]を押す



❺ [▲][▼]を押して「チャプター (章) 分割」を選び、[決定]を押す

- 選んだタイトルが一時停止の状態になります。



❻ [▶再生]を押して、再生を始める

- タイトルの再生が始まります。
- 分割地点を探します。

■ 分割地点を探すときは、次のボタンが使えます

早送り／早戻し

シーンを探すときは[早戻し◀◀][早送り▶▶]または[青](10分戻し)[黄](10分送り)が便利です。

CM カット／チョット見バック

CM(コマーシャル) などをスキップするときは[⌒]を押します。少し戻したいときは[⌒]を押します。

チャプターの頭出し

選択するシーンが別のチャプターにある場合、[スロー(−)|◀◀]または[スロー(+)▶▶|]で、チャプターの頭出しをします。

❼ 分割したいシーンに近くなったら[❚❚一時停止]を押す

- 早送り中、早戻し中は[▶再生]を押してから[❚❚一時停止]を押します。

❽ [スロー(+)▶▶|]を押して、分割したいシーンを探す

- 一時停止した後に[スロー(+)▶▶|]を押して離すと、コマ送り再生になります。[スロー(−)|◀◀]を押して離すと、コマ戻し再生になります。
- 一時停止状態で[スロー(−)|◀◀]または[スロー(+)▶▶|]を2秒以上押すと、スロー再生になります。

❾ 分割地点で[決定]を押す

- 分割地点が決まります。この地点にチャプターマークがつきます。
- 再生中のタイトルが一時停止します。
- 早送り中・早戻し中は、[▶再生]を押してから[決定]を押します。



❿ 終了するときは[▶]を押して「終了」を選び、[決定]を押す

- 手順❺の画面に戻ります。



- 「継続」を選んだときは、手順❻に戻り、引き続きチャプター分割の操作ができます。

⓫ [終了]を押す

- 編集の操作が終了します。

ワンポイント

操作の取り消しについて

- 「[緑] 編集取消」が表示されているときは、[緑]を押すと直前に行った操作が取り消せます。画面のメッセージに従って操作してください。

メモ

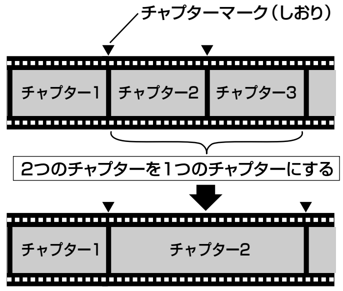
- 3秒以上の間隔を開けて分割してください。それより短い間隔では分割できません。
- HDD(ハードディスク)に録画モード「HD/SD」で録画したタイトルと「HD/SD」以外の録画モードで録画したタイトルのそれぞれにチャプターが4000あるとき、DVDディスクにチャプターが999あるときは、それ以上分割することはできません。
- ここで追加されるチャプターマークは、再生･録画中のチャプターマークと同じです。

チャプターをつなごう(チャプター結合)

HDD HD / HDD SD | HDD VR | DVD-RW VR / DVD-RW ビデオ | DVD-R VR / DVD-R ビデオ | 市販の DVDビデオ | 音楽用 CD / ビデオ CD

はじめに

- 連続したチャプターを、10個までつなぐことができます。
- チャプターをつなぎ、1つのチャプターにできます。
- シーンの検索やチャプター単位の編集やダビングが、より便利になります。



ご注意!

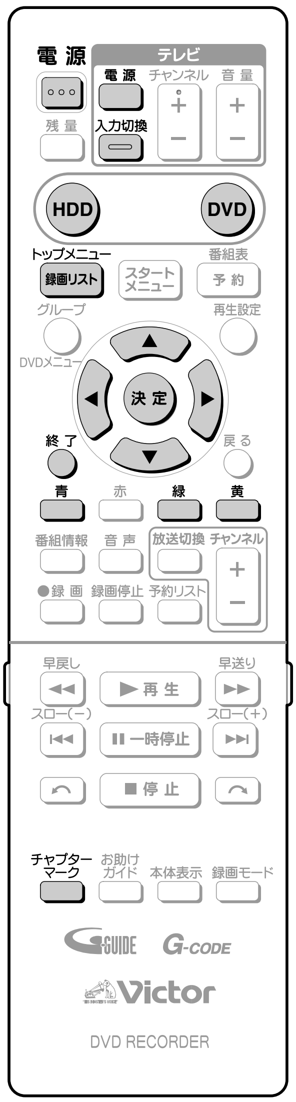
- ビデオモードのDVD-RW/-Rディスクに録画したタイトルは、チャプター結合ができません。

ワンポイント

- 結合できるチャプターは、録画·再生中にリモコンの チャプターマーク で分割したチャプターと、オートチャプター設定(**166** ページ)で分割されたチャプター、編集でチャプター分割したチャプターです。

よくあるお問い合わせはこちら

- チャプター結合ができない場合について、「よくあるお問い合わせ」**190** ページをご覧ください。



操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

- **12** ページをご覧ください。

操作開始

1 HDD または DVD を押し、編集したいモードに切り換える

- DVD ディスクのタイトルを編集するときは、DVD ディスクをセットしてください。

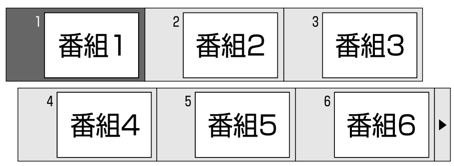
2 ① トップメニュー 録画リスト を押し、録画リストを表示する

- タイトル名リストでタイトルを選ぶときは、青(タイトル名リスト)を押します。

② 緑(プレイリストまたはオリジナル)を押して、録画リストの表示内容をオリジナルまたはプレイリストに切り換える

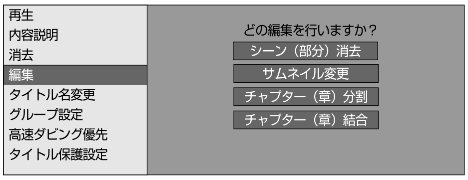
- プレイリストについては **144** ページをご覧ください。

3 編集したいタイトルを▲▼◀▶で選び、黄(機能メニュー)を押す

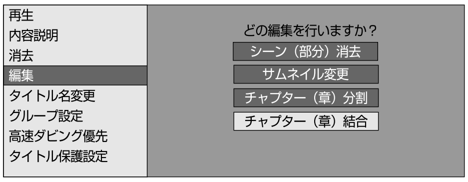


- タイトル名リストにしているときは、▲▼で編集したいタイトルを選びます。

4 ▲ ▼で「編集」を選び、決定を押す

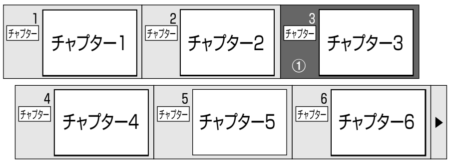


5 ▲ ▼で「チャプター（章）結合」を選び、決定を押す



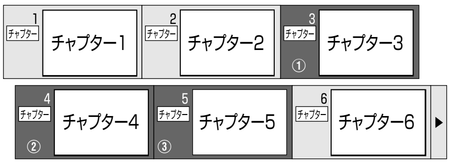
6 ▲ ▼ ◀ ▶を押してつなぎたいチャプターの1つめを選び、決定を押す

- 選択したチャプターに番号が付きます。
- キャンセルするときは、もう一度決定を押します。



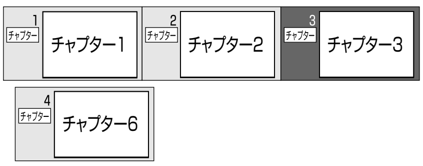
7 引き続き、2つめを▲ ▼ ◀ ▶で選び、決定を押す

- 連続したチャプターを10個まで繰り返し選べます。



8 黄（選択終了）を押す

- 選んだチャプターがつながり、1つのチャプターになります。



9 終了を押す

- 編集の操作が終了します。

ワンポイント

操作の取り消しについて

- 「緑 編集取消」が表示されているときは、緑を押すと直前に行った操作が取り消せます。画面のメッセージに従って操作してください。

プレイリストを作る

HDD HD / HDD SD　**HDD VR**　**DVD-RW VR**　DVD-RW ビデオ　**DVD-R VR**　DVD-R ビデオ　市販のDVDビデオ　音楽用 CD　ビデオ CD

はじめに

- 「プレイリスト」とは、オリジナルのタイトル(録画した番組)を元に作られた仮想のタイトルのことです。オリジナルのタイトルには手を加えずに編集できます。
- 「プレイリスト」を作ると、タイトルの再生順を自由に決められます。
- タイトルの再生順だけでなく、お気に入りのシーンを選んでプレイリストにすることもできます。
- プレイリストの作り方には次の2つがあります。
  - 「タイトルから作る」→**144** ページ
  - 「シーンを選んで作る」→**145** ページ
- プレイリストは映像をコピーしたものではないので、少ないディスクスペースで編集できます。

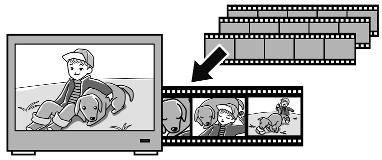
ご注意！

- HDD(ハードディスク)に録画モード「HD/SD」で録画したタイトルは、プレイリストが作れません。
- ビデオモードのDVD-RW/-Rディスクに録画したタイトルは、プレイリストが作れません。
- 作成できるプレイリストのタイトル数は、HDD(ハードディスク)で999タイトル、DVDディスクで99タイトルです。

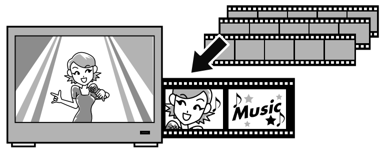
プレイリストの便利な使いかた(例)

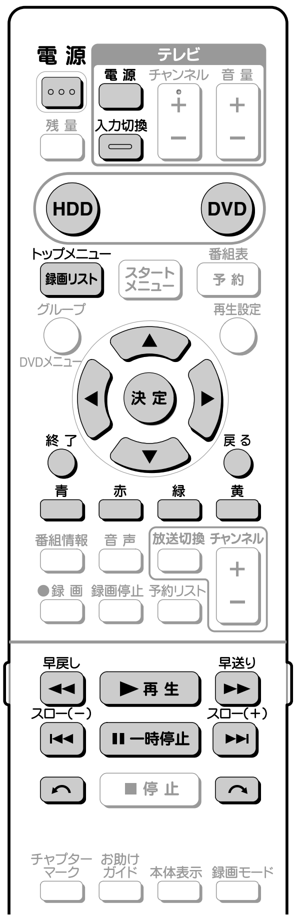
- 録画した番組はそのまま残すことができます。

1. 録りためた家族やペットのビデオ画像を編集して保存版を作りたい

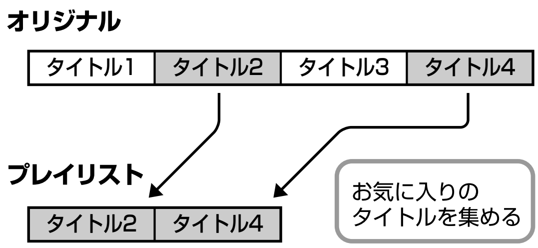


2. 録りためた音楽番組から、好きなミュージシャンのビデオクリップを作りたい





● タイトル(またはチャプター)を選んでプレイリストを作る



操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする
- **12** ページをご覧ください。

操作開始

❶ HDD または DVD を押し、編集したいモードに切り換える

❷ トップメニュー 録画リスト を押し、録画リストを表示する

❸ 緑(プレイリスト)を押して、プレイリストに切り換える

- プレイリストが 1 つもないときは、「新規作成」というタイトル枠が選択された状態になります。
- 青を押すと、画面リストとタイトル名リストを切り換えられます。

4 [▲][▼][◀][▶]を押して「新規作成」の枠を選び、[決定]を押す

■録画リスト（HDD：プレイリスト）　**/** [*] 午前 **:** G GUIDE
HDD残時間：SD　34時間10分

プレイリストを新しく作成します

新規作成

- タイトル名リストにしているときは、[▲][▼]で「新規作成」を選びます。

5 [▲][▼]を押して「タイトル／チャプターをコピー」を選び、[決定]を押す

プレイリスト新規作成

オリジナルからプレイリストにする範囲を指定し、
新しいプレイリストを作成します。

タイトル／チャプターをコピー

オリジナルのタイトルまたはチャプターを選んで、
それごと追加します。

シーンを指定してコピー

オリジナルの映像の一部（シーン）を自由に選んで、
それを追加します。

6 [▲][▼][◀][▶]を押してプレイリストにしたいタイトルを選び、[決定]を押す

1 番組1	2 番組2	3 番組3
4 番組4	5 番組5	6 番組6

- タイトル名リストにしているときは、[▲][▼]で編集したいタイトルを選びます。
- チャプターを選んでプレイリストを作るときは、画面リストで[赤]（チャプター単位）を押してください。
- 録画リストの最後に新しいタイトルが追加されます。

7 引き続きプレイリストを作成したいときは、手順**4**～**6**の操作を行う

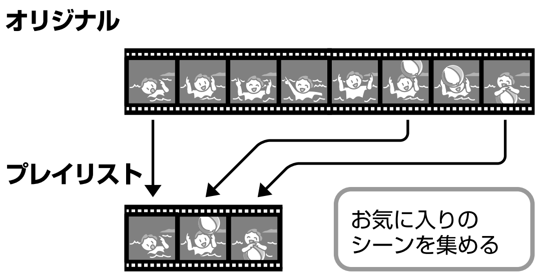
8 [終了]を押す

- 編集の操作が終了します。

メモ

- オリジナルタイトルに設定されているサムネイルやチャプターマークは、プレイリストにはコピーされません。

● シーンを選んでプレイリストを作る



操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

- **12** ページをご覧ください。

操作開始

1 [HDD]または[DVD]を押す

2 [トップメニュー 録画リスト]を押し、録画リストを表示する

3 [緑]（プレイリスト）を押して、プレイリストに切り換える

- プレイリストが 1 つもないときは、「新規作成」というタイトル枠が選択された状態になります。
- [青]を押すと、画面リストとタイトル名リストを切り換えられます。

4 [▲][▼][◀][▶]を押して「新規作成」の枠を選び、[決定]を押す

■録画リスト（HDD：プレイリスト）　**/** [*] 午前 **:** G GUIDE
HDD残時間：SD　34時間10分

プレイリストを新しく作成します

新規作成

- タイトル名リストにしているときは、[▲][▼]で「新規作成」を選びます。

5 [▲][▼]を押して「シーンを指定してコピー」を選び、[決定]を押す

プレイリスト新規作成

オリジナルからプレイリストにする範囲を指定し、
新しいプレイリストを作成します。

タイトル／チャプターをコピー

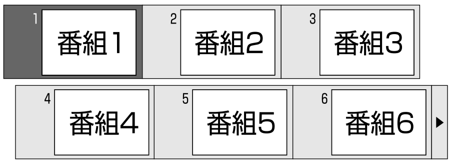
オリジナルのタイトルまたはチャプターを選んで、
それごと追加します。

シーンを指定してコピー

オリジナルの映像の一部（シーン）を自由に選んで、
それを追加します。

次ページの手順6へつづく

❻ **指定したいシーンのあるタイトルを〔▲〕〔▼〕〔◀〕〔▶〕を押して選び、〔決定〕を押す**



● タイトル名リストにしているときは、〔▲〕〔▼〕でプレイリストにしたいタイトルを選びます。

❼ **〔▶再生〕を押して、再生を始める**

● シーンの「**開始地点**」と「**終了地点**」を探します。

■ **開始地点を探すときは、次のボタンが使えます**

早送り／早戻し

シーンを探すときは〔早戻し◀◀〕〔早送り▶▶〕または〔青〕（10分戻し）〔黄〕(10分送り)が便利です。

CM カット／チョット見バック

CM(コマーシャル）などをスキップするときは〔⌒〕を押します。少し戻したいときは〔⌒〕を押します。

チャプターの頭出し

選択するシーンが別のチャプターにある場合、〔スロー(−)⏮〕または〔スロー(+)⏭〕で、チャプターの頭出しをします。

❽ **指定したいシーンに近くなったら〔❚❚一時停止〕を押す**

● 早送り中、早戻し中は〔▶再生〕を押してから〔❚❚一時停止〕を押します。

❾ **〔スロー(+)⏭〕を押して、指定したいシーンを探す**

● 一時停止した後に〔スロー(+)⏭〕を押して離すと、コマ送り再生になります。〔スロー(−)⏮〕を押して離すと、コマ戻し再生になります。

● 一時停止状態で〔スロー(−)⏮〕または〔スロー(+)⏭〕を2秒以上押すと、スロー再生になります。

❿ **シーンの開始地点で、〔決定〕を押す**

● プレイリストにするシーンの開始地点が決まります。

● 早送り中・早戻し中は、〔▶再生〕を押してから〔決定〕を押します。

● 〔戻る〕を押すと、開始地点を選び直せます。



⓫ **引き続き、シーンの終了地点を探す**

● 開始地点を探すときと同じボタンが使えます。

⓬ **シーンの終了地点で、〔決定〕を押す**

● 終了地点が決まります。

● 再生中のタイトルが一時停止します。

● 早送り中・早戻し中は、〔▶再生〕を押してから〔決定〕を押します。

● 〔戻る〕を押すと、終了地点を選び直せます。



⓭ **内容を確認するときは〔赤〕(内容確認)を押す**

● 選んだシーンが再生されます。

⓮ **〔◀〕を押して「する」を選び、〔決定〕を押す**



● 選んだ範囲の映像がプレイリストとして作成され、手順❹の画面に戻ります。

●「しない」を選んだときは、手順⓬の画面に戻り、終了地点を選び直せます。

● 他のシーンもプレイリストにしたいときは、手順❹～⓮を繰り返します。

⓯ **〔終了〕を押す**

● 編集の操作が終了します。

● 画面には、選んだシーンが1つのタイトルとして表示されます。

メモ

● 3秒より短い範囲は選べません。

● 他のDVDレコーダーでシーンの追加やシーンの消去を1タイトルあたり51回以上行ったディスクでは、編集（録画）ができないことがあります。

ワンポイント

シーンの選択について

● シーンをフレーム単位(1コマずつ)で選びたいときは、次のように操作します。

① 開始地点･終了地点の手前で〔❚❚一時停止〕を押す。

② 〔スロー(−)⏮〕または〔スロー(+)⏭〕を押してコマ送り再生をする。(フレームごとにコマ送り／コマ戻しされます。)

● チャプターの先頭に近いところを開始地点として選んだときは、チャプターの先頭が開始地点となります。希望のところを開始地点にしたいときは、直前のチャプターと「チャプター結合」（**142**ページ）をしてから開始地点を選び直してください。

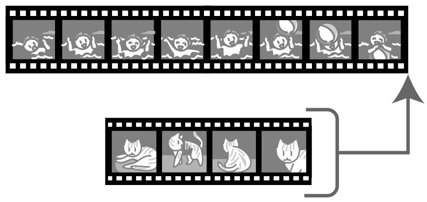
● チャプターの最後に近いところを終了地点として選んだときは、チャプターの最後が終了地点となります。希望のところを終了地点にしたいときは、直後のチャプターと「チャプター結合」（**142**ページ）をしてから終了地点を選び直してください。

プレイリストにタイトルを追加する(シーン追加)

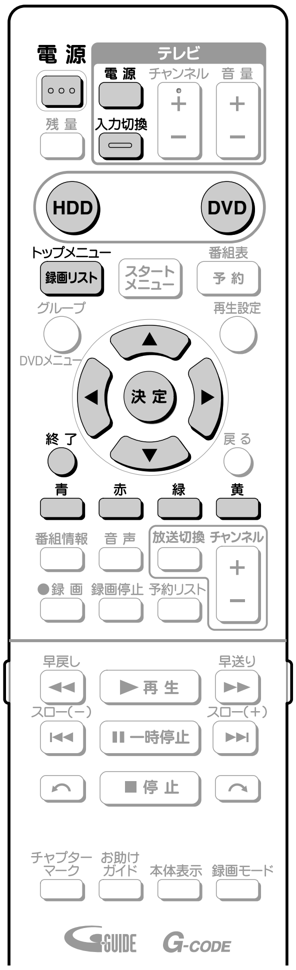
HDD HD / HDD SD | **HDD VR** | **DVD-RW VR** / DVD-RW ビデオ | **DVD-R VR** / DVD-R ビデオ | 市販の DVDビデオ | 音楽用 CD / ビデオ CD

はじめに

● オリジナルのタイトル(録画した番組)をプレイリストの最後に追加できます。
● 追加のしかたには次の2つがあります。
- ●「タイトルやチャプターを選んで追加する」
- ●「お好みのシーンを選んで追加する」



よくあるお問い合わせはこちら
● シーン追加ができない場合について、「よくあるお問い合わせ」**189** ページをご覧ください。



● タイトルやチャプターを選んで追加する

操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする
● **12** ページをご覧ください。

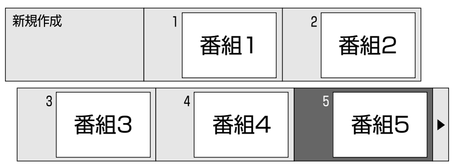
操作開始

1 **[HDD]または[DVD]を押す**

2 **[トップメニュー 録画リスト]を押し、録画リストを表示する**

3 **[緑](プレイリスト)を押して、プレイリストに切り換える**
- ● プレイリストが 1 つもないときは、「新規作成」というタイトル枠が選択された状態になります。
- ● [青]を押すと、画面リストとタイトル名リストを切り換えられます。

4 **編集したいタイトルを[▲][▼][◀][▶]を押して選び、[黄](機能メニュー)を押す**



● タイトル名リストにしているときは、[▲][▼]で編集したいタイトルを選びます。

メモ
- ● シーンを選んで追加するときは、3秒より短い範囲は選べません。
- ● 他のDVDレコーダーでシーンの追加やシーンの消去を1タイトルあたり51回以上行ったディスクでは、編集（録画）ができないことがあります。

次ページの手順5へつづく

プレイリストにタイトルを追加する（シーン追加）（つづき）

5 ▲ ▼で「編集」を選び、決定を押す

6 ▲ ▼を押して「シーン（部分）追加」を選び、決定を押す

7 ▲ ▼を押して「タイトル／チャプターを追加」を選び、決定を押す

8 ▲ ▼ ◀ ▶を押して追加したいタイトル（またはチャプター）を選んで決定を押す

- チャプターを選ぶときは、赤（チャプター単位）を押します。

9 内容を確認するときは赤（内容確認）を押す

- 選んだタイトル（チャプター）が再生されます。

10 ◀を押して「する」を選び、決定を押す

- 「しない」を選んだときは、手順 8 に戻り、タイトル（またはチャプター）を選び直すことができます。



- 選んだタイトルが追加されます。

11 終了するときは、◀ ▶を押して「終了」を選び、決定を押す

- 手順 5 の画面に戻ります。
- 「継続」を選んだときは、手順 7 に戻り、引き続きシーン追加の操作ができます。

12 終了を押す

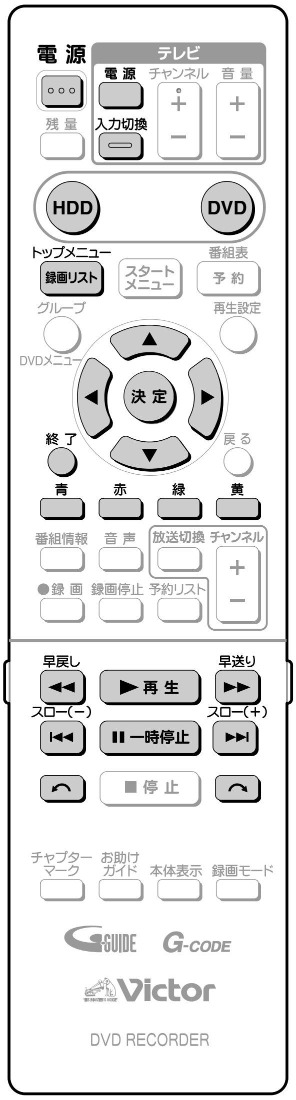
- 編集の操作が終了します。

ワンポイント

- HDD（ハードディスク）に録画モード「HD/SD」以外で録画したタイトル、DVD-RW/-RディスクにVRモードで録画したタイトルの場合、シーン追加は1タイトルあたり50回までできます。
  1回の操作でシーン追加できるのは、1シーンです。

操作の取り消しについて

- 「緑 編集取消」が表示されているときは、緑を押すと直前に行った操作が取り消せます。画面のメッセージに従って操作してください。



● お好みのシーンを選んで追加する

操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

● **12** ページをご覧ください。

操作開始

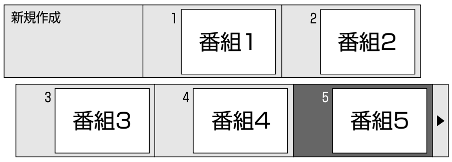
1 HDD または DVD を押す

2 トップメニュー 録画リスト を押し、録画リストを表示する

3 緑(プレイリスト)を押して、プレイリストに切り換える

- プレイリストが 1 つもないときは、「新規作成」というタイトル枠が選択された状態になります。
- 青 を押すと、画面リストとタイトル名リストを切り換えられます。

4 編集したいタイトルを ▲ ▼ ◀ ▶ を押して選び、黄(機能メニュー)を押す



- タイトル名リストにしているときは、▲ ▼ で編集したいタイトルを選びます。

5 ▲ ▼ で「編集」を選び、決定 を押す

6 ▲ ▼ を押して「シーン(部分)追加」を選び、決定 を押す

7 ▲ ▼ を押して「シーンを指定して追加」を選び、決定 を押す

8 ▲ ▼ ◀ ▶ を押して、追加したいシーンのあるタイトルを選び、決定 を押す

メモ

- シーンを選んで追加するときは、3秒より短い範囲は選べません。
- 他のDVDレコーダーでシーンの追加やシーンの消去を1タイトルあたり51回以上行ったディスクでは、編集（録画）ができないことがあります。

次ページの手順9へつづく

❾ [▶再生]を押して、再生を始める

- タイトルの再生が始まります。
- 追加するシーンの「**開始地点**」と「**終了地点**」を探します。

■ 開始地点を探すときは、次のボタンが使えます

早送り／早戻し
シーンを探すときは[早戻し◀◀][早送り▶▶]または[青](10分戻し)[黄](10分送り)が便利です。

CMカット／チョット見バック
CM(コマーシャル)などをスキップするときは[⌒]を押します。少し戻したいときは[⌒]を押します。

チャプターの頭出し
選択するシーンが別のチャプターにある場合、[スロー(−)⏮]または[スロー(+)⏭]で、チャプターの頭出しをします。

❿ 追加したいシーンに近くなったら[⏸一時停止]を押す

- 早送り中、早戻し中は[▶再生]を押してから[⏸一時停止]を押します。

⓫ [スロー(+)⏭]を押して、追加したいシーンを探す

- 一時停止した後に[スロー(+)⏭]を押して離すと、コマ送り再生になります。[スロー(−)⏮]を押して離すと、コマ戻し再生になります。
- 一時停止状態で[スロー(−)⏮]または[スロー(+)⏭]を2秒以上押すと、スロー再生になります。

⓬ 追加するシーンの開始地点で、[決定]を押す

- 追加するシーンの開始地点が決まります。
- 早送り中・早戻し中は、[▶再生]を押してから[決定]を押します。



⓭ 引き続き、追加するシーンの終了地点を探す

- 開始地点を探すときと同じボタンが使えます。

⓮ 追加したいシーンの終了地点で、[決定]を押す

- 追加するシーンの終了地点が決まります。(タイトルが一時停止します。)
- 早送り中・早戻し中は、[▶再生]を押してから[決定]を押します。



⓯ 内容を確認するときは[赤](内容確認)を押す

- 選んだシーンが再生されます。

⓰ [◀]を押して「する」を選び、[決定]を押す

- 選んだシーンやタイトルが追加されます。
- 追加したシーンやタイトルは、1つのプレイリストとして登録されます。
- 「しない」を選ぶと、手順❺に戻ります。



⓱ 終了するときは[▶]を押して「終了」を選び、[決定]を押す

- 手順❻に戻ります。
- 「継続」を選んだときは、手順❼に戻り、引き続きシーン追加の操作ができます。

⓲ [終了]を押す

- 編集の操作が終了します。

ワンポイント

- HDD(ハードディスク)に「HD/SD」以外の録画モードで録画したタイトル、DVD-RW/-RディスクにVRモードで録画したタイトルの場合、シーン(部分)追加は1タイトルあたり50回までできます。

操作の取り消しについて

- 「[緑]編集取消」が表示されているときは、[緑]を押すと直前に行った操作が取り消せます。画面のメッセージに従って操作してください。

シーンの選択について

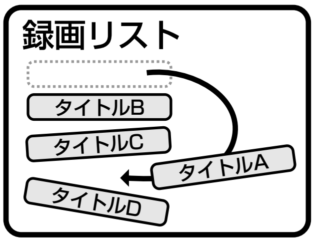
- シーンをフレーム単位(1コマずつ)で選びたいときは次のように操作します。
  ① 開始地点·終了地点の手前で[⏸一時停止]を押す。
  ② [スロー(+)⏭]または[スロー(−)⏮]を押してコマ送り再生をする。(フレームごとにコマ送り／コマ戻しされます。)
- チャプターの先頭に近いところを開始地点として選んだときは、チャプターの先頭が開始地点となります。希望のところを開始地点にしたいときは、直前のチャプターと「チャプター結合」(**142**ページ)をしてから開始地点を選び直してください。
- チャプターの最後に近いところを終了地点として選んだときは、チャプターの最後が終了地点となります。希望のところを終了地点にしたいときは、直後のチャプターと「チャプター結合」(**142**ページ)をしてから終了地点を選び直してください。

プレイリスト内にあるタイトルの順序を入れ換える(タイトル移動)

HDD HD / HDD SD | **HDD VR** | **DVD-RW VR** / DVD-RW ビデオ | **DVD-R VR** / DVD-R ビデオ | 市販の DVDビデオ | 音楽用 CD / ビデオ CD

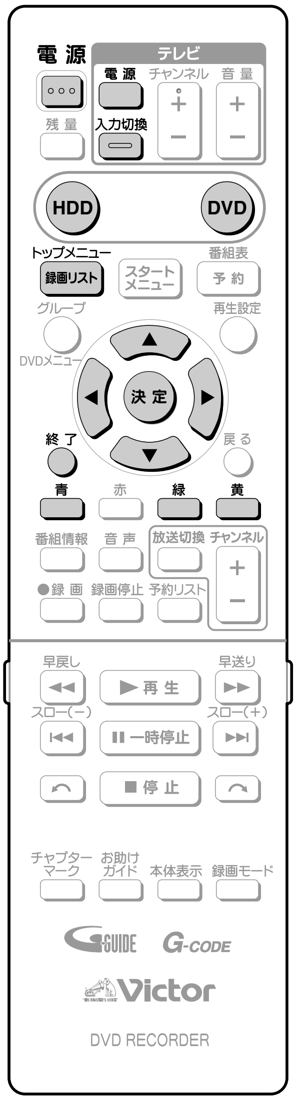
はじめに

- タイトル(録画した番組)の順序を自由に変えられます。
- 「タイトル名リスト」でも「画面リスト」でも同じ手順で操作できます。



ご注意！

次の場合はタイトル移動ができません。
- オリジナルタイトル
- ビデオモードのDVD-RW/-Rディスク



操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする
- **12** ページをご覧ください。

操作開始

1 [HDD]または[DVD]を押す

2 [トップメニュー 録画リスト]を押し、録画リストを表示する

3 [緑](プレイリスト)を押して、プレイリストに切り換える
- プレイリストが 1 つもないときは、「新規作成」というタイトル枠が選択された状態になります。
- [青]を押すと、画面リストとタイトル名リストを切り換えられます。

4 編集したいタイトルを[▲][▼][◀][▶]を押して選び、[黄](機能メニュー)を押す



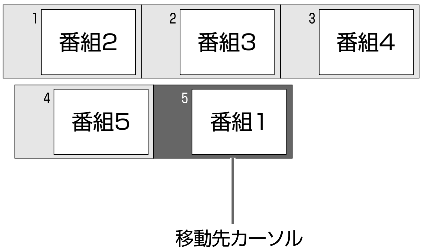
- タイトル名リストにしているときは、[▲][▼]で編集したいタイトルを選びます。

5 [▲][▼]で「編集」を選び、[決定]を押す

次ページの手順6へつづく

❻ ▲ ▼を押して「タイトル移動」を選び、決定を押す

❼ ▲ ▼ ◀ ▶で移動先を指定し、決定を押す



- タイトル名リストにしているときは、▲ ▼で移動先を指定します。
- 選んだタイトルが、指定した場所に移動します。
- 選んだタイトルよりも前の位置を指定すると、選んだタイトルは移動先として指定したタイトルの直前に移動します。
- 選んだタイトルより後ろの位置を指定すると、選んだタイトルは移動先として指定したタイトルの直後に移動します。

❽ 終了を押す

- 編集の操作が終了します。

ワンポイント

- 「緑 編集取消」が表示されているときは、緑を押すと直前に行った操作が取り消せます。画面のメッセージに従って操作してください。

ディスクを管理する

タイトル名を変える..................................... 154
タイトル(録画した番組)を誤って消したくない.. 156
ディスクを保護する..................................... 157
タイトル(録画した番組)やチャプターを消す... 158
初期化とファイナライズについて............. 160

タイトル名を変える

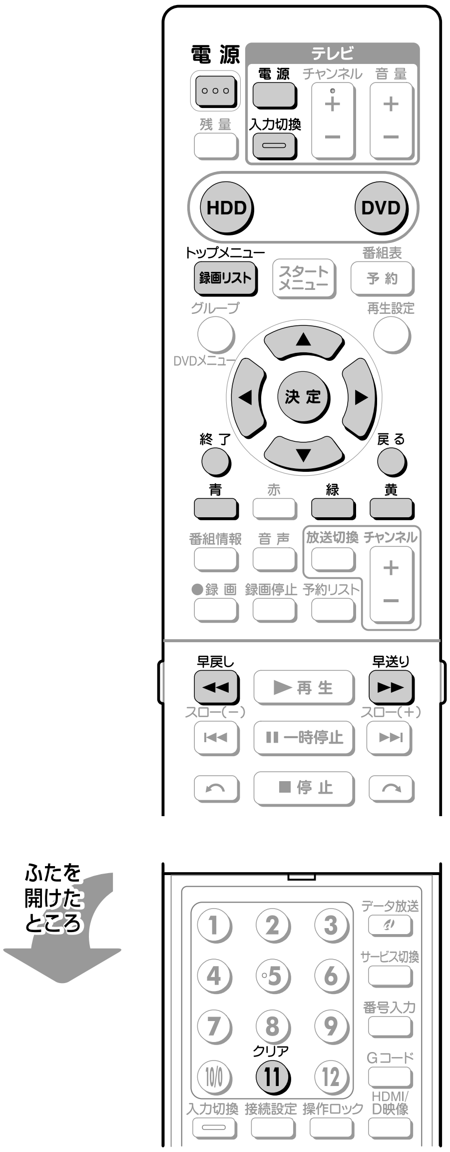
HDD HD / HDD SD　HDD VR　DVD-RW VR / DVD-RW ビデオ　DVD-R VR / DVD-R ビデオ　市販の DVDビデオ　音楽用 CD / ビデオ CD

はじめに

- 電子番組表(EPGやGガイド)データが取得できているとき、録画した番組には電子番組表の番組名がタイトル名として付けられます。このタイトル名を、お好みの名前に変えることができます。
  ※電子番組表(EPGやGガイド)データが取得できていない場合は、「録画した日付・チャンネル・録画した期間」がタイトル名として付けられます。タイトルには、番組名がタイトル名として付けられています。
- 文字入力画面をテレビ画面に表示させて、タイトル名を入力します。
- 最大で全角32文字までのタイトル名を付けられます。

ご注意！

- ファイナライズをしたビデオモードのDVD-RW/-Rディスクは、タイトル名を変えられません。



操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

- **12** ページをご覧ください。

操作開始

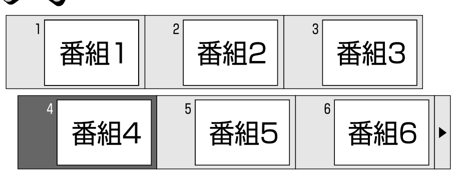
❶ HDD または DVD を押す

- タイトル名を変えたいタイトルが入っているディスクに切り換えます。

❷ トップメニュー 録画リスト を押す

- タイトルが一覧表示されます。
- 青を押すと、画面リストとタイトル名リストを切り換えられます。(**85** ページ)
- 緑を押すと、オリジナルタイトルとプレイリストを切り換えられます。

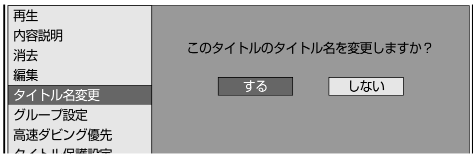
❸ 名前を変えたいタイトルを ▲ ▼ ◀ ▶ を押して選ぶ



- タイトル名リストにしているときは、▲ ▼ で名前を変えたいタイトルを選びます。

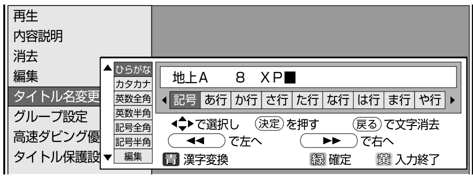
❹ 黄 (機能メニュー)を押す

❺ ▲ ▼ を押して「タイトル名変更」を選び、決定を押す



❻ ◀ を押して「する」を選び、決定を押す

● 文字入力画面が表示されます。



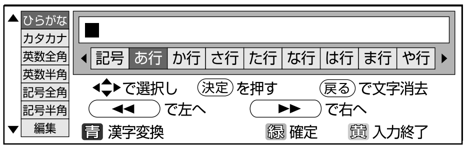
❼ 早戻し ◀◀（左へ）または 早送り ▶▶（右へ）を押して、変更したい文字を選ぶ

● 文字を挿入したいときは、挿入したい位置にカーソルを移動させます。移動させたら手順 ❾ へ進んでください。

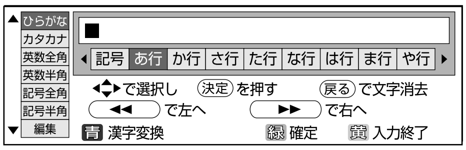


❽ 戻る を押して、選んだ文字を消す

● リモコンふた内の クリア ⑪ を押すとすべての文字が消えます。



❾ ▲ ▼ を押して「文字モード」（カタカナ、英数全角など）を選ぶ



❿ ◀ ▶ を押して「文字グループ」（ア行、カ行など）を選び、決定を押す



⓫ ◀ ▶ を押して入力する文字を選び、決定を押す



● 文字入力欄に決定した文字が表示されます。
● 続けて手順 ❾ ～ ⓫ を行って、文字を入力していきます。
● 「文字グループ」を変更したいときは、▼ を押します。
文字候補の先頭 / 最後で ◀ または ▶ を押しても変更できます。
● 「文字モード」を変更したいときは、▲ ▼ を押します。

⓬ だく点「゛」や半だく点「゜」を入力するときは、ひらがなやカタカナを入力した後で ◀ ▶ を押して「゛」「゜」を選び、決定を押す

⓭ スペース（空白）を入力するときは、◀ ▶ を押して文字グループから「空白」を選び、決定を押す

⓮ ① 漢字に変換するときは、ひらがなを入力したあとで 青（漢字変換）を押す

② ▲ ▼ を押して変換候補を探す

③ 文字を確定するときは 決定 または 緑（確定）を押す

⓯ 入力が終了したら、黄（入力終了）を押す

● 入力した文字を確認する画面になります。

⓰ ◀ ▶ を押して「変更して終了」を選び、決定を押す

⓱ 終了 を押す

タイトル(録画した番組)を誤って消したくない

HDD HD / HDD SD / HDD VR / DVD-RW VR / DVD-RW ビデオ / DVD-R VR / DVD-R ビデオ / 市販の DVDビデオ / 音楽用 CD / ビデオ CD

はじめに

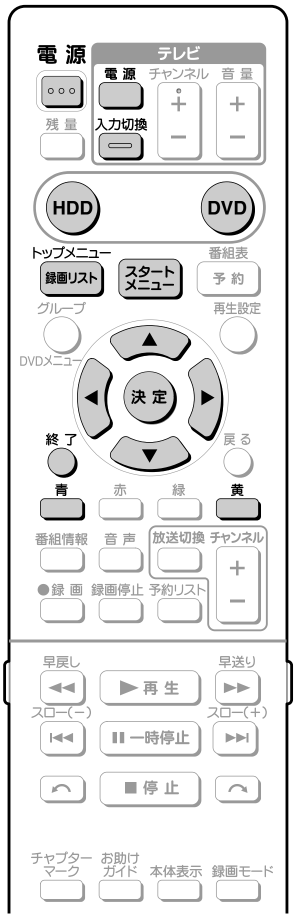
● 大切なタイトルを、個別に保護することができます。

ワンポイント

● 録画予約時に詳細設定で「消さないで」を設定したタイトルの保護設定を解除することもできます。

ご注意！

● プレイリスト(**134** ページ)は保護できません。
● ファイナライズしたビデオモードのDVD-RW/-Rディスクは、タイトル保護設定ができません。
● 「1回だけ録画可能」の番組にタイトル保護を設定すると、そのタイトルはダビングできなくなります。



保護マーク「🔒」について

● タイトル保護を設定したタイトルには、録画リストを表示させたとき保護マーク「🔒」が付きます。



● タイトル(録画した番組)を保護する

操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

● **12** ページをご覧ください。

操作開始

❶ HDD または DVD を押す

● 保護したいタイトルの入ったディスクを選びます。

❷ トップメニュー 録画リスト を押す

● タイトルが一覧表示されます。
● 青 を押すと、画面リストとタイトル名リストを切り換えられます。(**85** ページ)

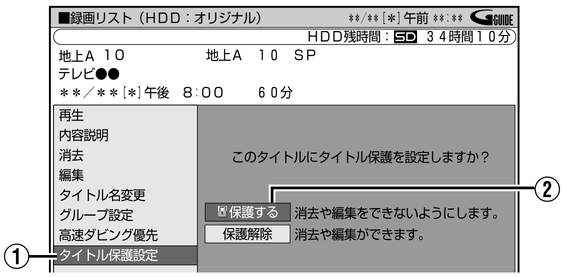
❸ ▲ ▼ ◀ ▶ で保護したいタイトルを選ぶ

● タイトル名リストにしているときは、▲ ▼ で保護したいタイトルを選びます。

❹ 黄 (機能メニュー)を押す

❺ ① ▲ ▼ を押して「タイトル保護設定」を選び、決定 を押す

② ▲ ▼ を押して「保護する」を選び、決定 を押す



❻ 終了 を押す

● 録画リストが終了します。

● 保護を解除する

操作開始

❶ 「タイトル(録画した番組)を保護する」の操作を行い、手順❺で「保護解除」を選んで 決定 を押す

❷ 終了 を押し、終了する

ディスクを保護する

HDD HD / HDD SD　HDD VR　**DVD-RW VR** / DVD-RW ビデオ　**DVD-R VR** / DVD-R ビデオ　市販の DVDビデオ　音楽用 CD / ビデオ CD

はじめに

- 大切なディスクは、誤って消してしまったりすることがないように保護しておくことをおすすめします。

ご注意！

- ビデオモードのDVD-RW/-Rディスクは、ディスク保護設定ができません。

● DVDへの録画・編集ができないように設定する

操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

- **12** ページをご覧ください。

操作開始

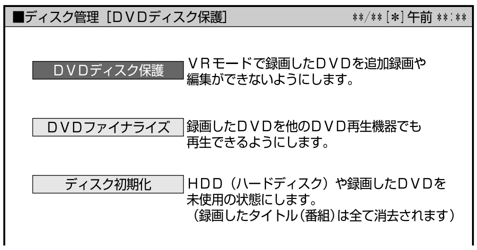
1 DVD を押す

2 保護したいディスクをセットする

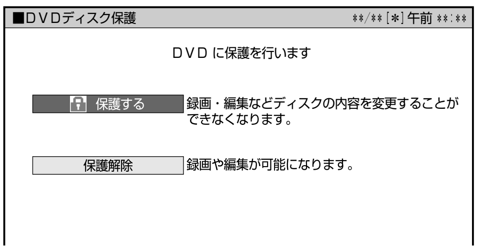
3 スタート メニュー を押す

4 ▲ ▼ ◀ ▶ を押して「ディスク管理」を選び、決定を押す

5 ▲ ▼ を押して「DVDディスク保護」を選び、決定を押す



6 ▲ ▼ を押して「保護する」を選び、決定を押す



7 「確認」で決定を押す

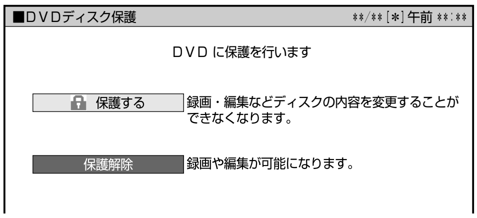
8 終了 を押し、終了する

● 設定を解除する

操作開始

1 ディスク保護を設定したディスクをセットする

2 「DVDへの録画・編集ができないように設定する」の操作を行い、手順**6**で「保護解除」を選び、決定を押す



3 「確認」で決定を押す

4 終了 を押す

メモ

- VRモードのDVD-Rディスクは、ファイナライズするとディスク保護や解除ができなくなります。

タイトル(録画した番組)やチャプターを消す

HDD HD / HDD SD　HDD VR　DVD-RW VR / DVD-RW ビデオ　DVD-R VR / DVD-R ビデオ　市販の DVDビデオ　音楽用 CD / ビデオ CD

はじめに

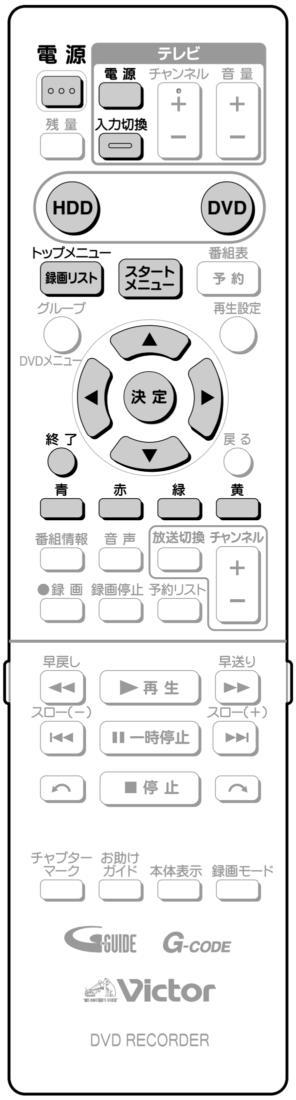
- いらなくなったタイトル（録画した番組）またはチャプターを消去することができます。
- 消去のしかたには、次の3つがあります。
  - すべて消去する（タイトル全消去）
  - 録画リストで選んで機能メニューから消去する
  - 選んで消去する（タイトル選択消去）
- プレイリストがある場合、オリジナルのタイトルを消去すると、オリジナルから作ったプレイリストも消去されます。また、プレイリストを消去しても、オリジナルのタイトルは消去されません。

ご注意！

- オリジナルのタイトルを消去するとき、消去したタイトル（チャプター）がプレイリストに含まれていると、プレイリストからもそのタイトル（チャプター）が消去されます。
  このとき、プレイリストのチャプターマークの位置がずれることがあります。
- ビデオモードのDVD-RW/-Rディスクでは、タイトルを消去しても空き容量は復帰しません。（ただし、DVD-RWの場合は、最後に録画したタイトルを消去した場合だけ空き容量が増やせます。）
- VRモードのDVD-Rディスクはタイトルを消去しても空き容量は復帰しません。
- プレイリストを消去しても空き容量は復帰しません。

次のディスクはタイトルの消去ができません。

- ファイナライズを行ったビデオモードのDVD-RW/-R
- ファイナライズを行ったDVD-R
- ビデオモードのDVD-RWやDVD-Rでは、チャプターは消去できません。



● すべて消去する

操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

- **12** ページをご覧ください。

操作開始

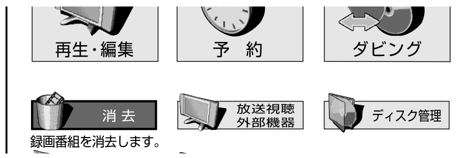
1 HDD または DVD を押す

- 消したいタイトルの入ったディスクを選びます。

2 スタートメニュー を押す

- スタートメニューが表示されます。

3 ▲ ▼ ◀ ▶ を押して「消去」を選び、決定 を押す



4 ▲ ▼ を押して「タイトル全消去」を選び、決定 を押す

5 ▲ ▼ を押して消す内容を選び、決定 を押す



- 保護されたタイトルを除くオリジナル・プレイリストすべてのタイトルが消去されます。

❻ ◀▶を押して「する」を選び、決定を押す
- タイトルが消去されます。
- 「しない」を選ぶと手順 ❹ の画面に戻ります。

❼ 確認画面で決定を押す
- 手順 ❺ の画面に戻ります。

❽ 終了を押す
- 消去の操作を終了します。

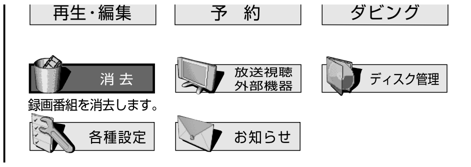
● 複数のタイトル(録画した番組)やチャプターを選んで消す

操作開始

❶ HDDまたはDVDを押す
- 消したいタイトルの入ったディスクを選びます。

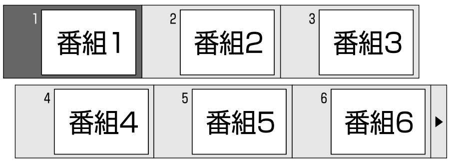
❷ スタートメニューを押す
- スタートメニューが表示されます。

❸ ▲▼◀▶を押して「消去」を選び、決定を押す



❹ ▲▼を押して「タイトル選択消去」を選び、決定を押す

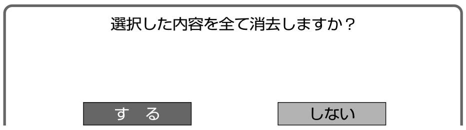
❺ 消したいタイトルを▲▼◀▶を押して選び、決定を押す



- 一度に選べるタイトル（チャプター）は、最大 20 タイトル（チャプター）です。
- チャプターを選んで消したいときは、青（画面リスト）を押して画面リストにしてから赤（チャプター単位）を押してください。
- 決定を押すと、選んだタイトルに「🗑」マークが付きます。
- もう一度決定を押すと、選択が解除できます。
- 他にも消したいタイトルがあれば、▲▼◀▶を押して選び、決定を押します。
- 緑を押すと、オリジナルとプレイリストを切り換えられます。

❻ 黄(消去実行)を押す

❼ ◀▶を押して「する」を選び、決定を押す
- 「しない」を選ぶと手順 ❺ の画面に戻ります。
- 決定を押すと消去が始まります。



❽ 終了を押す
- 消去の操作を終了します。

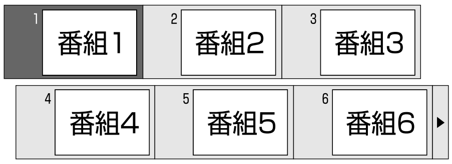
● 録画リストでタイトルを選んで消す

操作開始

❶ HDDまたはDVDを押す
- 消したいタイトルの入ったディスクを選びます。

❷ トップメニュー 録画リストを押す
- タイトルが一覧表示されます。

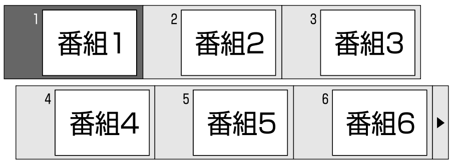
❸ 消去したいタイトルを▲▼◀▶を押して選ぶ



- チャプターを選んで消したいときは、青（画面リスト)を押して画面一覧にしてから赤(チャプター単位）を押してください。
- 緑を押すと、オリジナルとプレイリストを切り換えられます。

❹ 黄(機能メニュー)を押す

❺ ▲▼を押して「消去」を選び、決定を押す



❻ ◀▶を押して「する」を選び、決定を押す
- タイトルが消去され、録画リストに戻ります。

初期化とファイナライズについて

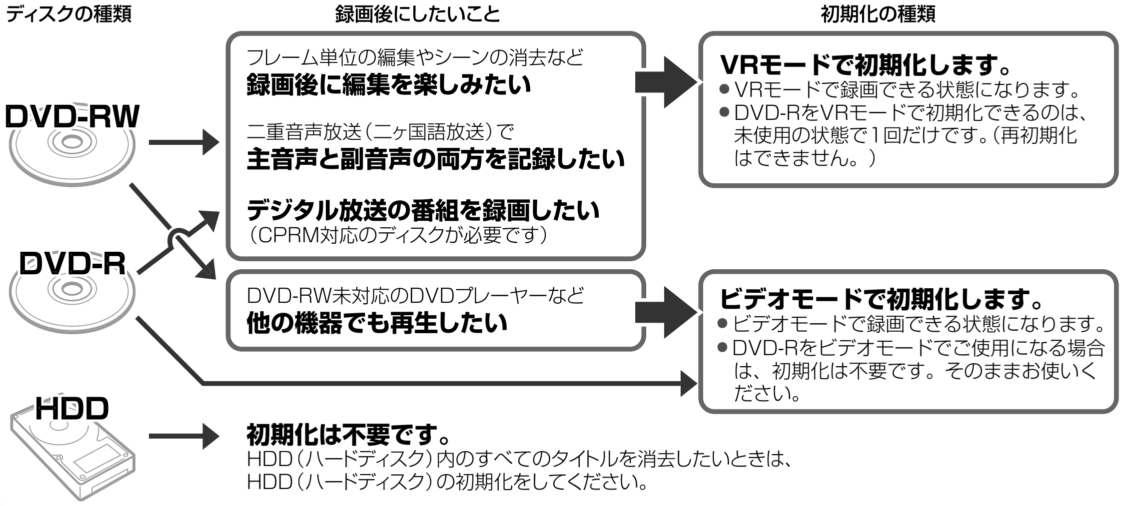
はじめに

- ここでは、初期化とファイナライズの操作について説明します。
- 初期化が行えるのは、DVD-RW/-RディスクとHDD(ハードディスク)です。
- ファイナライズが行えるのは、DVD-RW/-Rディスクです。

初期化について

初期化の目的

- DVDディスクを録画できるようにすることです。
- HDD(ハードディスク)内のすべてのタイトルを消去します。



ご注意!

- 初期化すると、録画していた内容はすべて消去されます。
- 工場出荷時は、新品のDVD-RWディスクをセットすると自動的にVRモードで初期化されるように設定されています。(DVD自動初期化設定…**166** ページ)

ファイナライズについて

ファイナライズの目的

- DVD-RW/-Rディスクは、録画したDVDレコーダー以外で再生できないことがあります。
  他のDVDプレーヤーでも再生できるようにするデータ処理のことを、ファイナライズといいます。

ファイナライズしたディスクの互換性について

- DVD-RW(VRモード)
  → DVD-RW対応のDVDプレーヤーで再生できます。
  「1回だけ録画可能」のタイトルは、CPRM対応のDVDプレーヤーで再生してください。
- DVD-R(VRモード)
  → DVD-R VR対応のDVDプレーヤーで再生できます。
  「1回だけ録画可能」のタイトルは、CPRM対応のDVDプレーヤーで再生してください。
- DVD-RW/-R(ビデオモード)
  → ほとんどのDVDプレーヤーで再生できます。(DVDプレーヤーすべてでの再生を保証するものではありません。)

ファイナライズした後の制限について

ディスクやモードによっては、ファイナライズをすると、その後、追加録画できなくなります。

追加録画できなくなる条件

- DVD-Rディスクをファイナライズしたとき。
  (一度ファイナライズをすると、ファイナライズの解除はできません。再生専用のディスクとなります。)
- DVD-RW(ビデオモード)をファイナライズしたとき。
  (ファイナライズを解除すると、追加録画できるようになります。)

DVD-RW（VR モード）をファイナライズしたとき

- DVD-RW(VRモード)では、ファイナライズをしても、追加録画ができます。追加録画をしても、その後のファイナライズは必要ありません。

DVD-R（VR モード）をファイナライズしたとき

- DVD-R(VRモード)のディスクをファイナライズすると、追加録画や編集ができなくなります。

ご注意!

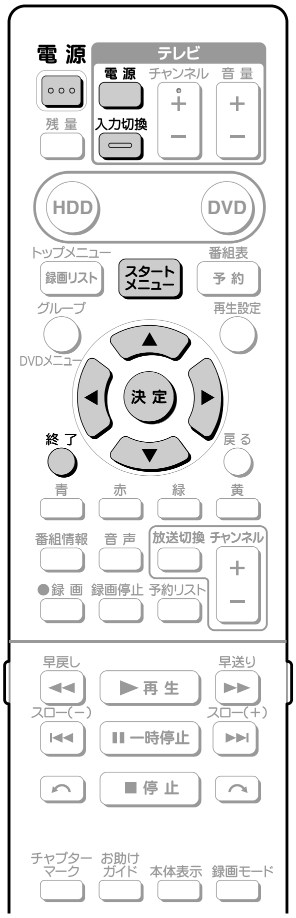
- ファイナライズ中は、電源プラグをコンセントから抜かないでください。ディスクが使えなくなる恐れがあります。
- ファイナライズ中は、電源を切る、ディスクを取り出す、などすべての操作ができなくなります。

下記のような操作を行うと不具合が生じる可能性があります。

- 本機で録画/編集したディスクを他社のDVDレコーダーやパソコンのDVDドライブでファイナライズ処理をする。またはファイナライズ処理後、再び本機で動作させる。
- 他社のDVDレコーダーやパソコンのDVDドライブで記録したディスクを本機でファイナライズする。

初期化をする

HDD HD / HDD SD / HDD VR / DVD-RW VR / DVD-RW ビデオ / DVD-R VR / DVD-R ビデオ / 市販のDVDビデオ / 音楽用 CD / ビデオ CD



操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

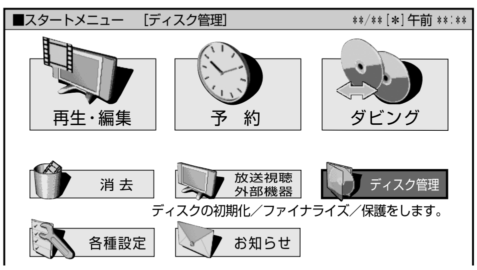
● **12** ページをご覧ください。

操作開始

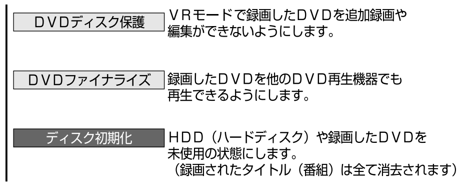
1 DVDディスクを初期化したい場合は、本機にDVDディスクをセットする

2 ① スタートメニューを押し、スタートメニュー画面を表示させる

② ▲▼◀▶で「ディスク管理」を選び、決定を押す



3 ▲▼で「ディスク初期化」を選び決定を押す

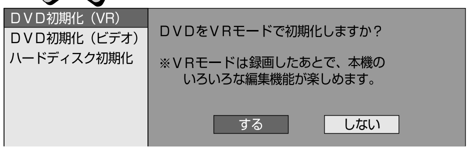


4 初期化の種類を選ぶ

例）DVD ディスクを VR モードで初期化するとき

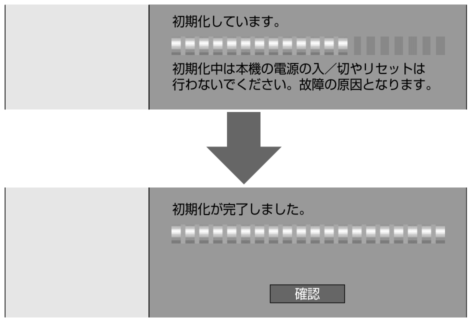
① ▲▼で「DVD初期化（VR）」を選び、決定を押す

② ◀▶で「する」を選び、決定を押す



5 ① ◀▶で「はい」を選び、決定を押す

● 初期化実行中の画面が表示されます。



② 「確認」で決定を押す

6 終了を押して終了する

メモ

DVD ディスクを初期化する場合

- 録画済みDVD-RWディスクの内容が全て消去されます。ディスクの内容を誤って消去しないように中身を確認してから行ってください。
- 「DVDディスク保護」が設定されているときは、初期化できません。（**157** ページ）
- DVD-RW Ver.1.0のディスクは、ビデオモードでの初期化はできません。

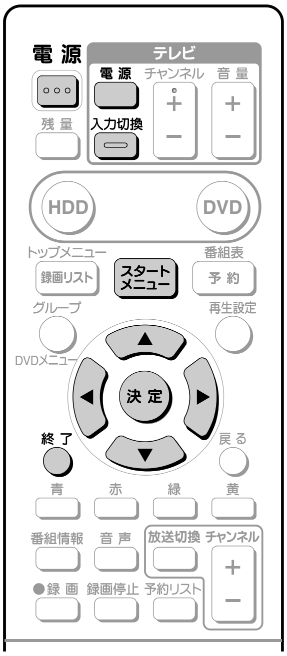
HDD（ハードディスク）を初期化する場合

- HDD(ハードディスク)の全消去の場合は保護されたタイトルは残りますが、初期化の場合は全てのタイトルが消去されます。
- 大切なタイトルはDVDディスクにダビングしてからHDD(ハードディスク)の初期化を行ってください。

初期化とファイナライズについて(つづき)

ファイナライズをする

HDD HD / HDD SD / HDD VR / **DVD-RW VR** / **DVD-RW ビデオ** / **DVD-R VR** / **DVD-R ビデオ** / 市販の DVDビデオ / 音楽用 CD / ビデオ CD



操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする
- **12** ページをご覧ください。

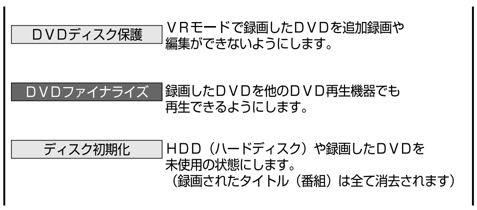
操作開始

❶ 本機にファイナライズしたいDVDディスクをセットする

❷ ① [スタートメニュー]を押し、スタートメニュー画面を表示させる
② [▲][▼][◀][▶]で「ディスク管理」を選び、[決定]を押す



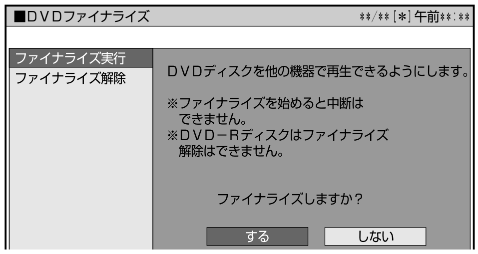
❸ [▲][▼]で「DVDファイナライズ」を選び[決定]を押す



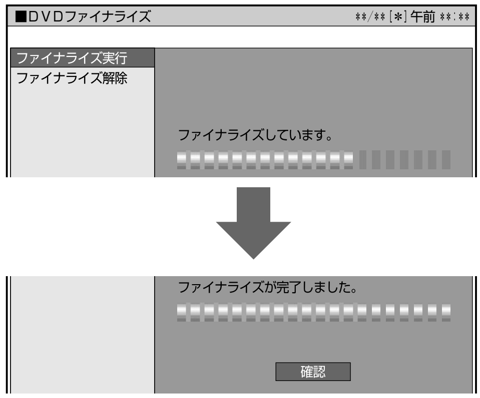
❹ ファイナライズの設定を選ぶ

例）DVD ディスクをファイナライズするとき

① [▲][▼]で「ファイナライズ実行」を選び、[決定]を押す
② [◀][▶]で「する」を選び、[決定]を押す



- ファイナライズ実行中の画面が表示されます。
- ファイナライズは数分から約 1 時間かかります。（残量が多いほど時間がかかります。）



③「確認」で[決定]を押す

❺ [終了]を押して終了する

メモ

- ビデオモードのディスクをファイナライズをすると、追加録画ができなくなります。DVD-RWディスクは、ファイナライズ解除をするとふたたび追加録画することができます。
- DVD-Rディスクは、ファイナライズ解除ができませんので、一度ファイナライズをすると追加録画はできません。
- ビデオモードのディスクをファイナライズすると、録画リスト画面は表示できなくなります。（タイトルメニュー画面(**90** ページ)となります。）
- ファイナライズは数分から約1時間かかります。録画した時間が短い場合や、録画したタイトル数が多い場合は、ファイナライズに時間がかかります。
- ファイナライズ中は、電源を切る、ディスクを取り出す、などすべての操作ができなくなります。
- ファイナライズ中は、電源プラグをコンセントから抜かないでください。ディスクが使用できなくなる場合があります。

設定する

スタートメニューの「各種設定」について.. 164
録画機能設定 166
視聴・再生設定 167
設置調整 169
管理設定・かんたん設定 172
DVD暗証番号の設定 173
視聴制限とディスク優先言語の設定.......... 174

スタートメニューの「各種設定」について

はじめに

- 「各種設定」には、録画や再生、本機の設置など、本機をより活用していただくための設定項目があります。
  本機の使用状況に応じて各項目を設定してください。
- 各項目の説明や操作のしかたは、それぞれのページをご覧ください。



各種設定

ご注意！

- スタートメニューは、約1分間何も操作しないと解除され、放送の画面に戻ります。

スタートメニューの「各種設定」で設定できること

- 「各種設定」の中には、設定の目的別に4つのグループがあります。各グループの中に、各設定項目があります。
- 各項目の内容と設定のしかたについては、それぞれの説明ページをご覧ください。

録画機能設定（166 ページ）

番組を録画するときに必要な設定をします。

録画機能設定

- MN録画モード設定 ―①
- 音声記録方式設定 ―②
- 延長キーワード設定 ―③
- 外部入力音声設定 ―④
- ニヶ国語音声設定 ―⑤
- オートチャプター設定 ―⑥
- 高速ダビング設定 ―⑦
- リリーフ録画設定 ―⑧
- ＤＶＤ自動初期化設定 ―⑨

管理設定（172 ページ）

本機の管理設定をします。

管理設定

- クイック起動設定 ―㉖
- 無操作電源オフ設定 ―㉗
- 液晶設定 ―㉘
- 電源オフ時計表示設定 ―㉙
- システム動作テスト ―㉚
- システムリセット ―㉛

視聴・再生設定（167 ページ）

放送を受信するために必要な設定や、再生をより楽しむための設定をします。

視聴・再生設定

- デジタル放送視聴設定 ―⑩
- ＤＶＤ再生設定 ―⑪
- チャンネル設定 ―⑫
- プログレッシブ出力設定 ―⑬
- 画質調整 ―⑭
- 暗証番号設定 ―⑮
- チャンネル表示設定 ―⑯
- 追っかけ再生設定 ―⑰

かんたん設定（172 ページ）

テレビやオーディオ機器との接続設定や地上デジタル放送や地上アナログ放送の設定をします。

かんたん設定

- テレビとの接続 ―㉜
- オーディオ機器との接続 ―㉝
- 地上デジタル設定 ―㉞
- 地上アナログ設定 ―㉟

設置調整（169 ページ）

時計合わせや音声などの設定をします。

設置調整

- 日付・時刻設定 ―⑱
- 映像・音声設定 ―⑲
- アンテナ設定 ―⑳
- デジタル放送通信設定 ―㉑
- 地上アナログ番組表設定 ―㉒
- i.LINK カテゴリー設定 ―㉓
- DV 設定 ―㉔
- ダウンロード設定 ―㉕

各種設定の基本操作

● 「各種設定」はスタートメニューから選びます。

ワンポイント

● 操作中、誤ったときや設定し直したいときは、戻るを押すと、1つ前の画面に戻せます。



操作の準備

例 「設置調整」－「映像・音声設定」－「DVD 音声出力レベル」を「シフト」に設定する

本機を楽しむための準備操作をする

● **12** ページをご覧ください。

操作開始

❶ 「各種設定」を選ぶ

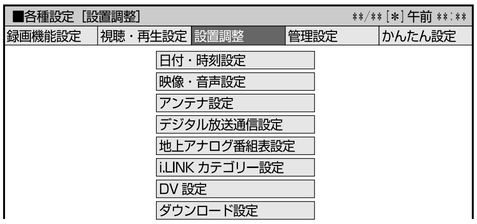
① スタートメニューを押し、スタートメニュー画面を表示させる

② ▲ ▼ ◀ ▶で「各種設定」を選び、決定を押す

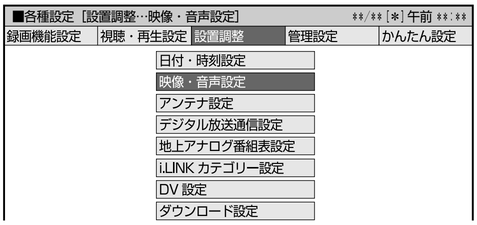


❷ 設定したい項目を選ぶ

① ◀ ▶で「設置調整」を選ぶ



② ▲ ▼で「映像・音声設定」を選び、決定を押す



以降は、画面下のガイド表示にしたがって、▲ ▼ ◀ ▶と決定で設定を進めてください。

● この例では、次の ①② の手順になります。

例 「DVD 音声出力レベル」を設定する操作

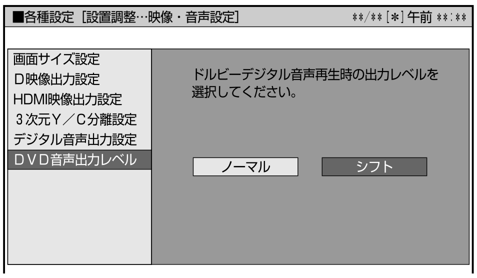
❸

① ▲ ▼でさらに項目を選び、決定を押す

● ここでは▲ ▼で「DVD 音声出力レベル」を選び、決定を押します。

② ▲ ▼または◀ ▶で設定する項目を選び、決定を押す

● ここでは◀ ▶で「シフト」を選び、決定を押します。



❹ 終了するときは終了を押す

録画機能設定

■ 基本的な操作のしかたは**165** ページをご覧ください。（☆のついたものは、工場出荷時の設定／システムリセットをした後の設定です。）

① MN録画モード設定

リモコンの［録画モード］を押して「MN○○」（マニュアル録画モード）を選んだときの、画質の数値の設定です。
詳しくは**45**～**47** ページをご覧ください。

設定項目	設定内容
65段階	「MN」の数値を65段階で選択。 数値：大→高画質録画 数値：小→長時間録画

② 音声記録方式設定

録画モード「XP」で録画するときの音声記録方式を選びます。

設定項目	設定内容
ドルビーデジタル2ch☆	音声をドルビーデジタル2チャンネル音声にして記録します。
リニアPCM※	録画モードを「XP」に設定して録画したときに、高音質なPCM（非圧縮）音声にして記録します。

- 二重音声をリニアPCM記録するときは、VRモードのDVD-RWディスクでも、「二ヶ国語音声設定」で選んだ音声のみ記録されます。

※ 録画モード「XP」以外に設定して録画したときは働きません。
※ 録画モード「XP」でドルビーデジタル2chに設定して録画した画質よりも、少し画質が落ちます。

③ 延長キーワード設定

地上アナログ放送の電子番組表（Gガイド）を使った予約録画で、延長される可能性のある番組を特定するためのキーワードを設定します。

設定項目	設定内容
（キーワード）	番組表の延長キーワードを5つまで設定できます。設定できる文字数は、それぞれ全角で5文字（半角10文字）までです。

初期キーワード：「延長」、「野球」、「繰り下げ」、（未登録）、（未登録）

- 初期キーワードはお好みで変更可能。
- 文字入力のしかたについては、**154** ページを参考にしてください。

④ 外部入力音声設定

本機につないだ外部機器から入力される音声を選びます。

設定項目	設定内容
ステレオ☆	ステレオ音声を記録します。
二ヶ国語	二ヶ国語放送などの二重音声（主音声・副音声）を記録します。

- 二重音声付きの映像を録画するときは、必ず「二ヶ国語」を選んでください。「ステレオ」を選んで録画すると、再生時に主音声と副音声が重なって聞こえます。
- 「二ヶ国語」で録画すると、VRモードで再生する場合に、主音声と副音声を切り換えられます。ビデオモードでは、「二ヶ国語音声設定」で設定している方の音声が記録されます。

⑤ 二ヶ国語音声設定

DVD-RW/-Rディスクにビデオモードで二ヶ国語放送を録画（またはダビング）するときに、主音声を記録するか副音声を記録するかを選びます。

設定項目	設定内容
主音声☆	主音声が記録されます。
副音声	副音声が記録されます。

⑥ オートチャプター設定

録画するときに、自動的に入るチャプターの間隔を設定します。

設定項目	設定内容
10	10分間隔
15	15分間隔
30	30分間隔
- -☆	切

- DVD-RW/-Rディスクにビデオモードで記録したチャプターマークは、編集の「チャプター結合」（**142** ページ）で結合できません。適切な間隔を選んでおいてください。

⑦ 高速ダビング設定

HDD（ハードディスク）からビデオモードのDVD-RW/-Rディスクに高速ダビングしたいときは、HDD（ハードディスク）に録画する前に「高速ダビング設定」を行います。

設定項目	設定値
する	HDD（ハードディスク）に録画した後でHDD（ハードディスク）からビデオモードのDVD-RW/-Rディスクに高速ダビングしたいときは、HDD（ハードディスク）に録画する前に「する」に設定します。 ※ HDD（ハードディスク）にデジタル放送をAUTO（HD/SD）録画した番組は高速ダビング設定は働きません。
しない☆	フレーム単位の編集を行いたいときは、「しない」に設定します。

⑧ リリーフ録画設定

DVD-RW/-Rディスクに予約録画するとき、ディスクの状態により録画できない場合に、HDD（ハードディスク）に代理で録画させる機能です。

設定項目	設定値
する	リリーフ録画が働きます。
しない☆	リリーフ録画は働きません。

この機能は、次のときに働きます。

- ディスクの残量が足りなかった場合※
- 録画不可のディスクが入っていた場合
- ディスクを入れ忘れていた場合
- 予約開始2分前までディスク再生中の場合

※ HDD（ハードディスク）の残量の方が少ないと、そのままDVDディスクに録画します。

⑨ DVD自動初期化設定

未使用のDVD-RWディスクを本機にセットすると、自動的に初期化されます。その際の記録モードを設定できます。

設定項目	設定値
VRモード☆	VRモードで自動初期化されます。
ビデオモード	ビデオモードで自動初期化されます。

- VRモード、ビデオモードのいずれかで初期化します。

二重音声放送を録画するとき

- 二重音声放送を録画したときは、放送されている音声の種類と録画の種類（記録モードや本機の設定）で記録される音声が異なります。

HDD（ハードディスク）に録画するとき

本機の設定	録画モード	HD/SD録画	HD/SD以外の録画	
	高速ダビング設定＊1	－	する	しない
放送の種類	マルチ音声＊2（ステレオ二重音声など）	すべての音声を記録します。	視聴中の音声を記録します。	
	モノラル二重音声＊3	主／副両方の音声を記録します。	二ヶ国語音声設定＊4で設定されている音声を記録します。	主／副両方の音声を記録します。

DVDに録画するとき

記録モード		VRモード	ビデオモード
放送の種類	マルチ音声（ステレオ二重音声など）	視聴中の音声を記録します。	視聴中の音声を記録します。
	モノラル二重音声	主／副両方の音声を記録します。	二ヶ国語音声設定で設定されている音声を記録します。

＊1：「スタートメニュー」－「各種設定」－「録画機能設定」－「高速ダビング設定」で設定します。
＊2：デジタル放送で放送される場合があります。番組情報で「音声1」「音声2」などと表示されます。
例：「音声1は日本語のステレオ放送、音声2は外国語でステレオ放送を行っている番組」などをマルチ音声と言います。
＊3：デジタル放送やアナログ放送で放送される場合があります。番組情報で「主」「副」などと表示されます。
＊4：「スタートメニュー」－「各種設定」－「録画機能設定」－「二ヶ国語音声設定」で設定します。

視聴・再生設定

■ 基本的な操作のしかたは**165** ページをご覧ください。(☆のついたものは、工場出荷時の設定／システムリセットをした後の設定です。)

⑩ デジタル放送視聴設定

字幕表示設定

デジタル放送で字幕のある番組を視聴しているときに、常に字幕を表示させるかさせないかを設定することができます。

設定項目	設定内容
する	字幕を常に表示します。
しない☆	字幕を表示させません。

PPV制限

暗証番号を入力しないとPPV番組を購入できないようにする設定です。この設定をするためには、あらかじめ暗証番号の設定（**173** ページ）をしておくことが必要です。

設定項目	設定内容
する	PPV制限をします。
しない☆	PPV制限をしません。

PPV購入金額制限

PPV番組の購入金額を制限する設定です。設定した金額以上の番組を購入するときは、暗証番号の入力が必要になります。この設定をするためには、あらかじめ暗証番号の設定（**173** ページ）をしておくことが必要です。

設定項目	設定内容
数字ボタンで購入金額を入力	購入金額を制限します。
無制限☆	購入金額を無制限にします。

視聴年齢制限設定

年齢制限のある番組の視聴を制限するための設定です。年齢制限は4 ～ 20歳の範囲で設定できます。この設定をするためには、あらかじめ暗証番号の設定(**173** ページ)をしておくことが必要です。

設定項目	設定内容
数字ボタンで年齢を入力	視聴年齢を制限します。
無制限☆	視聴年齢を制限しません。

地域選択

デジタル放送を視聴するとき、お住まいの地域に向けた放送を受信するための設定です。
詳しくは**1.接続・準備編** **79** ページをご覧ください。

郵便番号設定

お住まいの地域の郵便番号を入力します。詳しくは**1.接続・準備編** **79** ページをご覧ください。

双方向サービス設定

電話回線／ LANへの接続を禁止したいときに設定します。この設定をするためには、あらかじめ暗証番号の設定（**173** ページ)をしておくことが必要です。

設定項目	設定内容
電話回線を禁止する	電話回線への接続のみ禁止します。
電話回線とLAN接続を禁止する	電話回線とLANへの接続を禁止します。
禁止しない☆	電話回線とLANに接続できます。

個人情報初期化設定

本機には、放送局とデータの送受信をするために入力した、お客様の個人情報が記憶されています。**本機を他人に譲渡したり、廃棄したりする際には、個人情報の初期化を行い、情報を消去してください。**

設定項目	設定内容
する	個人情報が初期化されます。
しない☆	個人情報が残ります。

- 個人情報初期化を行うと、設定が工場出荷時の状態に戻り、自動的に本機の電源が切れます。

⑪ DVD再生設定

視聴制限レベル

ディスクの内容により、視聴制限を設定できます。操作方法については**174** ページをご覧ください。

視聴制限レベル

- 視聴制限は、「暗証番号」を設定した場合のみ設定できます。

設定項目	設定内容
1	子供向けディスクを再生できます。成人指定ディスクと一般向けディスク（R指定含む）は再生できません。
2 ～ 3	一般向けディスク（R指定を除く）と子供向けディスクを再生できます。成人指定ディスクと一般向け制限付き（R）指定ディスクは再生できません。
4 ～ 7	一般向けディスク（R指定を含む）と子供向けディスクを再生できます。成人指定ディスクは再生できません。
8	すべてのディスクを制限無しで再生できます。
切☆	視聴制限を「切」にします。

国コード

設定項目	設定内容
(国コード)	国コードを選びます。(国コード一覧**174** ページを参照)

ディスク優先言語

画面に表示するメニューや、音声の言語を選択できます。
操作方法については**174** ページをご覧ください。

字幕言語

設定項目	設定内容
(言語コード)	字幕の言語コードを選びます。(言語コード一覧**174** ページを参照)

音声言語

設定項目	設定内容
(言語コード)	音声の言語コードを選びます。(言語コード一覧**174** ページを参照)

メニュー言語

設定項目	設定内容
(言語コード)	メニューの言語コードを選びます。(言語コード一覧**174** ページを参照)

- 画面に表示されるメニューや音声の言語はディスクによって異なります。上記の設定を行っても、ディスクによっては自動的に言語が切り換わったり、字幕の表示／非表示や切り換えを禁止している場合があります。また、ディスクメニューを使って選ぶ場合があります。

アングルマーク表示

DVDビデオのタイトルで、マルチアングルで録画されたシーンを再生中に、アングルマーク「 」を画面に表示します。

設定項目	設定内容
する	アングルマークを表示します。
しない☆	アングルマークを表示しません。

⑫ チャンネル設定 (地上アナログチャンネル設定)

地域番号設定

地域番号を入力して、地上アナログ放送のチャンネル設定を自動で行います。
詳しくは**1.接続・準備編** **56** ページをご覧ください。

個別設定

「地域番号設定」では映らないチャンネルがある場合や、チャンネルを追加したい場合などに、チャンネルの情報を個別に設定します。
詳しくは**1.接続・準備編** **58** ページをご覧ください。

次ページへつづく

⑫ チャンネル設定（地上デジタルチャンネル設定）

番組表取得設定

地上デジタル放送の電子番組表（EPG）は、送信している各放送チャンネルから取得する必要があります。この番組表を取得するための設定です。
詳しくは 1.接続・準備編 **84** ページをご覧ください。

チャンネル設定－自動

地上デジタル放送を視聴するとき、はじめて受信登録するときや、引っ越しなどでお住まいの地域が変わった場合などに設定します。設定の前に、必ず地域選択（1.接続・準備編 **79** ページ）をしておいてください。（工場出荷時は、関東の東京に設定されています。）
詳しくは 1.接続・準備編 **82** ページをご覧ください。

チャンネル設定－追加

地上デジタル放送を視聴するとき、自動設定でチャンネルを登録した後、新しく開始された放送チャンネルを追加するときに行います。
詳しくは 1.接続・準備編 **91** ページをご覧ください。

チャンネル確認／変更

地上デジタル放送を視聴するとき、受信された放送局の中で、3桁チャンネル番号が重複している場合は、4桁め（枝番）を変更して区別することができます。
詳しくは 1.接続・準備編 **88** ページをご覧ください。

⑫ チャンネル設定（デジタル放送チャンネル登録）

放送チャンネル登録

リモコンの数字ボタンに登録された、地上デジタル放送／BSデジタル放送のチャンネルを確認、変更したり、110度CSデジタル放送などをチャンネル登録することができる設定です。
詳しくは 1.接続・準備編 **86** ページをご覧ください。

⑬ プログレッシブ出力設定

HDD（ハードディスク）に「HD/SD」以外の録画モードで録画したタイトルやDVDディスクを再生するとき、通常画質の映像（525i）を、プログレッシブ（525p）に変換して視聴できます。

設定項目	設定内容
する	プログレッシブ出力をします。
しない☆	プログレッシブに対応していないテレビと接続したときは、「しない」に設定してください。

- D映像端子が接続されていない場合や、D映像出力の設定がD1に設定されている場合は、プログレッシブ出力ができません。
- プログレッシブ対応テレビと接続したとき、再生映像やテレビとの相性によりプログレッシブ再生した映像が乱れて見える場合があります。そのようなときは「プログレッシブ出力設定」を「しない」に設定してください。

⑭ 画質調整

HDD（ハードディスク）、DVDディスク再生時に映像のノイズを低減して、映像を見やすくできます。

DNR(デジタルノイズリダクション)設定

映像のノイズを低減して見やすい映像にすることができます。

設定項目	設定内容
弱	映像のノイズを少し低減します。
中	映像のノイズを低減します。
強	映像のノイズを大きく低減します。
切☆	DNR機能を使いません。

- デジタルノイズリダクションは、次のときに働く機能です。
  - デジタル放送のSD（スタンダード）番組や地上アナログ放送の視聴時
  - デジタル放送のHD（ハイビジョン）番組などをVR録画したタイトルの再生時、SD録画したタイトルの再生時
  - DVDディスクの再生時
- デジタル放送のHD（ハイビジョン）番組の視聴時や、HD録画したタイトルの再生時は働きません。

クロマディレイ設定

輝度信号と色信号のズレを調節できます。

設定項目	設定内容
−2 −1 +1 +2	輝度信号と色信号のズレを調節します。
切☆	クロマディレイ機能を使いません。

ブロックNR(ノイズリダクション)設定

再生時に働く機能です。「HD/SD」以外の録画モードで録画したタイトルを再生するとき、動きの激しい映像などで生じるブロック状のノイズを低減します。

設定項目	設定内容
入	ブロック状のノイズを低減します。
切☆	ブロックノイズリダクション機能を使いません。

モスキートNR(ノイズリダクション)設定

再生時に働く機能です。「HD/SD」以外の録画モードで録画したタイトルを再生するとき、画像の輪郭部分で生じる、ちらつきノイズを低減します。

設定項目	設定内容
入	ちらつきノイズを低減します。
切☆	モスキートノイズリダクション機能を使いません。

⑮ 暗証番号設定

本機は視聴年齢制限や視聴料金の制限など、各種の制限を設けることができます。これらの制限を通過するときや、PPV番組などを購入するときに、暗証番号を使います。
操作方法については、**173** ページをご覧ください。

⑯ チャンネル表示設定

番組を選局するときや再生をはじめるときの、チャンネル表示の出しかたを設定します。

設定項目	設定内容
大きく表示	放送局名を含めてチャンネル表示をします。
小さく表示☆	チャンネル番号だけを表示します。
表示しない	何も表示しません。

⑰ 追っかけ再生設定

放送視聴時に追っかけ再生をするための設定です。追っかけ再生する時間を選びます。

設定項目	設定内容
--(しない)☆	追っかけ再生しません。
30分 **60分** **90分**	設定した時間ぶん追っかけ再生します。

- 追っかけ再生設定を行うと、電源が自動的に「切」になります。再度電源を入れ直すと、設定が有効になります。

設置調整

■ 基本的な操作のしかたは**165** ページをご覧ください。（☆のついたものは、工場出荷時の設定／システムリセットをした後の設定です。）

⑱ 日付・時刻設定

日付・時刻設定

予約設定の前に時計が合っていることを確認し、合っていない場合は時計を合わせてください。時計合わせがされていないと、Gコード予約などの設定ができません。
デジタル放送を受信すると自動的に日付・時刻が設定されますので、この設定は不要です。
詳しくは 1.接続・準備編 **53** ページをご覧ください。（設定方法が、基本操作と少し異なります。）

⑲ 映像・音声設定

画面サイズ設定

テレビを買い換えたときなど、接続するテレビの画面サイズが変わったときは、「画面サイズ設定」の変更が必要です。
接続するテレビの画面サイズ（横縦比）、映像出力を設定します。

設定項目	設定内容
16:9(ワイド)☆	16：9画面サイズのテレビと接続するときに設定します。
4:3(ノーマル)	4：3画面サイズのテレビと接続するときに設定します。

「4:3(ノーマル)」選択時に表示

設定項目	設定内容
レターボックス	画面サイズが4：3のテレビと接続して16：9映像を再生するとき、16：9の比率を保ったまま上下に黒い帯を入れて再生します。
パンスキャン	画面サイズが4：3のテレビと接続して16：9映像を再生するとき、映像の左右をカットして4：3のサイズで再生します。（4:3PS指定の表示があるDVDビデオディスクで働く機能です。）

D映像出力設定

テレビを買い換えたときなど、接続するテレビの端子の種類が変わったときは、「D映像出力設定」の変更が必要です。

設定項目	設定内容
D1☆	テレビのD1映像入力端子と接続するとき。
D2	テレビのD2映像入力端子と接続するとき。
D3	テレビのD3映像入力端子と接続するとき。
D4	テレビのD4映像入力端子と接続するとき。
1125i優先※	映像を1125iで出力します。
750p優先※	映像を750pで出力します。

※「1125i優先」や「750p優先」に設定していても、DVDの再生映像は「525i」または「525p」で出力されます。

HDMI映像出力設定

市販のHDMIケーブル（Aタイプ）を使って本機とテレビを接続したときの設定です。本機のHDMI端子から出力される映像の解像度を設定します。
通常は「オート」に設定してください。

設定項目	設定内容
オート☆	通常は「オート」に設定します。
1125i固定	1125iの映像を出力します。
750p固定	750pの映像を出力します。
525p固定	525pの映像を出力します。

3次元Y ／ C分離設定

テレビ放送や外部入力に接続された機器の映像を、よりきれいな映像で、再生・録画するときに設定します。

設定項目	設定内容
する☆	より高画質の録画ができます。（通常は「する」に設定します。）
しない	電波の弱い放送を受信していて映像が正常に見えない場合や、本機の外部入力端子にビデオ機器やゲーム機などを接続したときに映像が乱れる場合は、「しない」に設定します。

● S映像入力、i.LINK(TS)では働きません。

デジタル音声出力設定

デジタル入力端子付きのオーディオ機器などとデジタル接続をして、ドルビーデジタルサラウンドなどを楽しむための設定です。

デジタル放送視聴時などの信号形式

設定項目	設定内容
PCM☆	2chオーディオ機器やMDとデジタル接続して楽しめます。AAC音声を、2chオーディオ機器で再生可能なPCM（非圧縮）音声にして出力します。
AAC※	AAC対応のAVアンプなどを接続するときに選択します。

DVDディスク再生時の信号形式

設定項目	設定内容
PCM☆	2chオーディオ機器やMDとデジタル接続して楽しめます。ドルビーデジタル音声を、2chオーディオ機器で再生可能なPCM（非圧縮）音声にして出力します。
ドルビーデジタル※	ドルビーデジタル（5.1ch）対応のオーディオ機器とデジタル接続してドルビーサラウンドが楽しめます。
ドルビーデジタル/DTS	DTSデコーダーを接続してDTS出力ができます。

※「AAC」「ドルビーデジタル」に対応していないHDMI端子付きのテレビと接続したときは、HDMI端子からは、「PCM」音声が出力されます。

DVD音声出力レベル

音の強弱の幅（ダイナミックレンジ）を調整し、平均的な音量で再生します。セリフが聞きづらいときに調整します。

設定項目	設定内容
ノーマル☆	記録されている音声をそのまま出力します。
シフト※	ドルビーデジタル音声を再生したとき、音楽用CDの音声と同じ音量に聞こえるよう、平均音量を上げます。（音声が正常に聞こえないときはノーマルにしてください。）

※ 設定する際は、音量を下げてください。大きな音が出たり、スピーカーに過大な入力が入る場合があります。

次ページへつづく

⑳ アンテナ設定

電源・受信強度表示

BS・110度CSアンテナに電源を供給するかどうかを設定します。また、アンテナの受信強度を確認することができます。個人でアンテナを設置している場合には、受信強度の確認をしてください。
詳しくは 1.接続・準備編 74 ページをご覧ください。

周波数設定

新しい衛星が追加されたり、現在の衛星が故障した場合、新しい周波数を入力することで受信に必要な情報を取得することができます。

信号テスト-BS

BSデジタル放送の衛星信号をテストします。
詳しくは 1.接続・準備編 75 ページをご覧ください。

信号テスト-CS

110度CSデジタル放送の衛星信号をテストします。
詳しくは 1.接続・準備編 75 ページをご覧ください。

信号テスト-地上D

地上デジタル放送の信号をテストします。
詳しくは 1.接続・準備編 75 ページをご覧ください。

㉑ デジタル放送通信設定

電話回線設定・自動

電話回線の設定を自動で行います。
詳しくは 1.接続・準備編 76 ページをご覧ください。

電話回線設定・手動

電話回線の設定が自動でできないときに、手動で設定を行います。
詳しくは 1.接続・準備編 77 ページをご覧ください。

電話会社設定

各放送局など電話回線を使って通信する際に利用する電話会社に関する設定です。通常は設定する必要はありません。
詳しくは 1.接続・準備編 78 ページをご覧ください。

優先利用回線設定

双方向通信を行うとき、電話回線、LAN接続のどちらで通信するかの設定です。工場出荷時は「電話回線」に設定されています。

設定項目	設定内容
電話回線☆	双方向通信を行うときに電話回線を使用します。
LAN接続	双方向通信を行うときにLAN接続を行います。

プロバイダ設定

すでに契約しているプロバイダを使って、地上デジタル放送の双方向サービスで双方向通信を利用する場合に必要な設定です。
詳しくは 1.接続・準備編 96 ページをご覧ください。

設定項目	設定内容
接続名	接続名を入力します。通常は、契約しているプロバイダの事業者名を入力します。
電話番号	契約しているプロバイダの電話番号を入力します。
ユーザー名	ユーザー名を入力します。
パスワード	パスワードを入力します。
DNS設定	DNS設定をします。

LAN設定

LAN接続したときの設定です。

IPアドレス自動取得

設定項目	設定内容
する☆	IPアドレスを自動で取得します。
しない	IPアドレスを自動で取得しません。

DNSのIPアドレス自動取得

設定項目	設定内容
する☆	DNSのIPアドレスを自動で取得します。
しない	DNSのIPアドレスを自動で取得しません。

プロキシサーバ利用

設定項目	設定内容
する☆	プロキシサーバを利用します。
しない	プロキシサーバを利用しません。

- IPアドレス:
  TCP/IPネットワークに接続されたネットワーク機器に個別に振り割られた識別番号です。
- ネットマスク:
  TCP/IPネットワークを複数の小さなネットワークに分割して識別するしくみです。
- ゲートウェイ:
  ネットワーク上で、異なるネットワークへの通信を可能にする機器の識別番号です。
- DNS:
  DNSとは、Domain Name Systemの略です。文字列（名前）で表されるインターネット上の場所の（Domain Name）を数字で表される実アドレス(IPアドレス)に変換する仕組みです。
- プロキシ:
  プロキシとは、「代理」の意味で、この機能が提供されている場合、プロキシを設定すると、インターネットの閲覧（ブラウジング）を行うときに、プロキシサーバと呼ばれる機器を経由して閲覧が行われます。サーバーの種類により、セキュリティの向上や、閲覧スピードが改善されるなどの効果があります。

㉒ 地上アナログ番組表設定

地上アナログ放送の電子番組表（Gガイド）を使うために必要な設定です。

ホスト局設定

地上アナログ放送の電子番組表（Gガイド）データの送信局を設定します。

設定項目	設定内容
番組表を使用しない	Gガイドを使用しないときや、ケーブルテレビ（CATV）を経由して番組を受信していて番組表データが受信できないときは、「番組表を使用しない」を選びます。
（TBS系列）	Gガイドのホスト局となる放送局名（TBS系列局）を選択し設定します。（地域番号で設定したホスト局を選びます。）

データ受信時刻設定

地上アナログ放送の電子番組表（Gガイド）データの受信時刻を設定します。通常は、「午前－－：－－」（自動）のままでご使用ください。

設定項目	設定内容
午前－－:－－(自動)	地域番号によるチャンネル設定をしたときや、かんたん設定でチャンネル設定をしたときは、「午前－－：－－」（自動）に設定されます。（電子番組表（Gガイド）データの受信時刻は、1.接続・準備編 118 ページの送信時刻に設定されます。）
時／分	「午前－－：－－(自動)」に設定していて、送信時刻を過ぎても電子番組表（Gガイド）データが受信できないときに、受信時刻を設定してください。

- 電子番組表（Gガイド）データの送信時刻を過ぎてもデータを受信できない場合は、放送局が送信時刻や送信回数を変更した可能性があります。（株）インタラクティブ・プログラム・ガイドのホームページ（http://www.ipg.co.jp）で最新の送信時刻を確認し、データ受信時刻を設定してください。
- いったんデータを受信すると、以降の受信時刻が自動的に設定されます。データを受信した後は、受信時刻を再度設定する必要はありません。
- 電子番組表（Gガイド）データは、電源「切」のときに自動受信します。（HDDモードまたはDVDモードでホスト局受信中（視聴中）にも自動受信します。）
- データの取得には、最大40分ほどかかることがあります。

メモ

電子番組表（G ガイド）データの受信について

- 32 ページをご覧ください。

電子番組表（G ガイド）データ受信中の本体表示について

- データ受信中は本体表示部に「地上A番組表取得中」と表示されます。

電子番組表（G ガイド）について

- 本機では、電子番組表の表示機能にGガイドを利用しています。当社では、Gガイドを利用した電子番組表のサービス内容には関与していません。
- 電子番組表（Gガイド）は、決められた時刻に番組表データの更新を行います。そのため、放送局の都合により番組内容が変更された場合、データ更新のタイミングによっては、電子番組表（Gガイド）と実際に放送される番組の内容が異なる場合があります。

㉓ i.LINKカテゴリー設定

i.LINK端子を接続したときの本機のカテゴリーを設定します。通常は「D-VHS」を選びます。

設定項目	設定内容
D-VHS☆	本機のカテゴリーをD-VHSに設定します。
DVC	本機のカテゴリーをDVCに設定します。

㉔ DV設定

DVリンク設定

デジタルビデオカメラをDV接続(i.LINK)して本機で録画するとき、操作パネルからデジタルビデオカメラを操作することができます。

設定項目	設定内容
する☆	デジタルビデオカメラを接続して、画面に表示された操作パネルからデジタルビデオカメラを操作することができます。
しない	デジタルビデオカメラを接続して、画面に表示された操作パネルでカメラを操作すると誤作動するようなときに選択します。

DV入力音声設定

デジタルビデオカメラをDV接続(i.LINK)して本機で録画するときの音声を選択します。

設定項目	設定内容
ステレオ1☆	デジタルビデオカメラで録画したときの音声が記録できます。
ステレオ2	デジタルビデオカメラでアフレコしたときの音声が記録できます。
ステレオ1+2	ステレオ1とステレオ2の音声を同時に記録できます。

- 二重音声は「主音声」「副音声」の選択ができません。
- 接続するデジタルビデオカメラの音声出力が16bitのときは、DV入力音声設定が無効になります。

㉕ ダウンロード設定

電源「切」のとき自動ダウンロードでソフトウェアの更新を行うかを設定します。（ソフトウェアを自動更新することで本機の機能を向上させたり、新たなサービスに対応することができます。）

設定項目	設定内容
する☆	自動ダウンロードを行います。
しない	自動ダウンロードを行いません。

- ダウンロード中は、本体表示部に「ダウンロード中」と表示されます。

管理設定・かんたん設定

■ 基本的な操作のしかたは**165** ページをご覧ください。（☆のついたものは、工場出荷時の設定／システムリセットをした後の設定です。）

● 管理設定

㉖ クイック起動設定

素早く電源を入にして、番組表などを表示するかを選択します。

設定項目	設定内容
する（常に有効）	「電源を入れる」「電子番組表（EPG/Gガイド）を表示させる」「予約リストを表示させる」「スタートメニューを表示させる」などの操作や、「録画」「再生」の操作がすぐにできる設定です。
する（2 時間のみ有効）	電源を切ったあとの2時間は、上記の［する］と同じ操作ができます。2時間が経過すると「電源を入れる」、「電子番組表（EPG/Gガイド）を表示させる」、「予約リストを表示させる」、「スタートメニューを表示させる」の操作がすぐに行えます。
しない☆	クイック起動設定を「切」にします。

※ 録画や再生の操作は、HDD（ハードディスク）の準備が完了すると行えます。

㉗ 無操作電源オフ設定

操作をしない状態が約3時間続くと、自動的に電源が切れるように設定できます。

設定項目	設定内容
する	操作をしない状態が約3時間続くと、自動的に電源を切ります。
しない☆	操作をしない状態が続いても、自動的に電源を切りません。

- 無操作電源オフ機能は、再生や録画を行っているときは働きません。

㉘ 液晶設定

本体液晶表示部のバックライトの設定と、表示される文字の移動速度を設定できます。

液晶バックライト

液晶バックライトを点灯させるか消灯させるかを設定します。

設定項目	設定内容
点灯☆	電源が入っているときに液晶バックライトを点灯させます。
予約実行時のみ消灯	電源切（待機）状態で予約録画が始まった場合、液晶バックライトは点灯しません。就寝中の明かりが気になるときに設定すると便利です。
消灯	液晶バックライトは消灯します。

㉙ 電源オフ時計表示設定

本機の電源を切ったときに、本体表示部に時計を表示できます。

設定項目	設定内容
する	時計を表示します。
しない☆	時計を表示しません。

㉚ システム動作テスト

アンテナや電話回線が正しく接続されているか、また、B-CASカードが正しく装着されているかなどをテストすることができます。

- テストに失敗したときは、1.接続・準備編 **18**～**29**･**38**･**72**･**75** ページをご覧になり、「アンテナとの接続」「B-CASカードの挿入」「電話回線の接続」が正しく行われているかどうか、ご確認ください。

㉛ システムリセット

システムに保存している情報を初期状態（工場出荷時の状態）に戻します。

設定項目	設定内容
リセットする	リセットして、本機に保存している情報を、初期状態に戻します。
リセットしない	リセットしません。

- リセットを実行すると、予約内容、番組表データは消去されますが、HDD（ハードディスク）内の録画番組は消去されません。また、暗証番号の設定はリセットされません。
- システムリセットを行うと、自動的に電源は「切」となります。

● かんたん設定

㉜ テレビとの接続

本機に接続したテレビの種類に合わせて設定をします。
詳しくは 1.接続・準備編 **47** ページをご覧ください。

㉝ オーディオ機器との接続

本機に接続したオーディオ機器の種類に合わせて設定をします。
詳しくは 1.接続・準備編 **50** ページをご覧ください。

㉞ 地上デジタル設定

地上デジタル放送の設定をします。
詳しくは 1.接続・準備編 **51** ページをご覧ください。

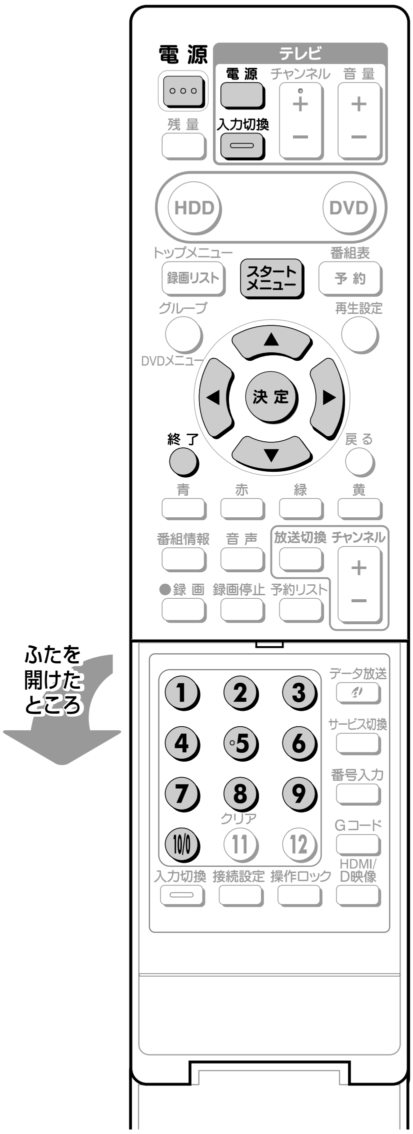
㉟ 地上アナログ設定

地上アナログ放送の設定をします。
詳しくは 1.接続・準備編 **52** ページをご覧ください。

DVD暗証番号の設定

はじめに

● DVDの「視聴制限」を変更するときは、DVD暗証番号の入力が必要です。
● ここでは、DVDの暗証番号を設定・変更する操作について説明します。



操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする
● **12** ページをご覧ください。

操作開始

1 ① [スタートメニュー]を押し、スタートメニュー画面を表示させる
② [▲][▼][◀][▶]で「各種設定」を選び、[決定]を押す



2 「暗証番号設定」を選ぶ
① [◀][▶]で、「視聴・再生設定」を選ぶ
② [▲][▼]で「暗証番号設定」を選び、[決定]を押す

3 暗証番号の設定をする
① [◀][▶]で「する」を選び、[決定]を押す
② リモコンふた内の数字ボタンで4桁の暗証番号を入力する
③ 確認のため、もう一度数字ボタンで4桁の暗証番号を入力する
④ 「確認」で[決定]を押す
● 暗証番号が設定されます。

4 終了するときは[終了]を押す

メモ

● 暗証番号は忘れないように必ずメモしてください。

暗証番号を忘れたときは
● 「各種設定」－「視聴・再生設定」－「デジタル放送視聴設定」－「個人情報初期化設定」で個人情報を初期化することでリセットされます。

ご注意
● 初期化したときは、データ放送などで、再度情報の入力が必要となります。また、ポイント情報なども初期化されます。

視聴制限とディスク優先言語の設定

はじめに

- ここでは、「視聴制限」と「ディスク優先言語」の設定操作について説明します。
- 「視聴制限」では「国コード」、「ディスク優先言語」では「言語コード」の設定が必要です。

操作の準備

本機を楽しむための準備操作をする

- **12** ページをご覧ください。

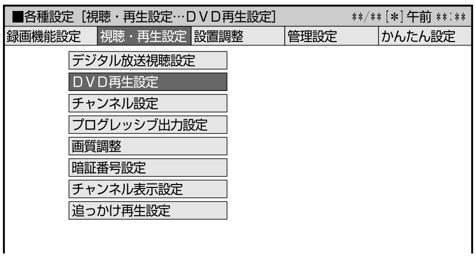
操作開始

❶ ① スタートメニューを押し、スタートメニュー画面を表示させる

② ▲ ▼ ◀ ▶で「各種設定」を選び、決定を押す

❷ ① ◀ ▶で、「視聴・再生設定」を選ぶ

② ▲ ▼で「DVD再生設定」を選び、決定を押す



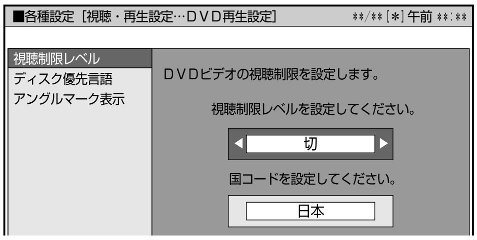
❸ 視聴制限を設定する

① ▲ ▼で「視聴制限レベル」を選び、決定を押す

- 暗証番号入力画面が表示されます。

② 暗証番号を入力する

- 次の画面が表示されます。



③ ◀ ▶で視聴制限レベルを選び、決定を押す

④ ◀ ▶で国コードを選び、決定を押す

- 国コードは下記の一覧表をご覧ください。

❹ ディスク優先言語を設定する

① ▲ ▼で「ディスク優先言語」を選び、決定を押す

② ◀ ▶で字幕言語を選び、決定を押す

③ ◀ ▶で音声言語を選び、決定を押す

④ ◀ ▶でメニュー言語を選び、決定を押す

- 言語コードは下記の一覧表をご覧ください。

❺ 終了するときは終了を押す

国コードの一覧表

アメリカ
カナダ
日本
ドイツ
フランス
イギリス
イタリア
スペイン
スイス
スウェーデン
オランダ
ノルウェー
デンマーク
フィンランド
ベルギー
香港
シンガポール
タイ
マレーシア
インドネシア
台湾
フィリピン
オーストラリア
ロシア
中国

言語コードの一覧表

AA アファル語	FY フリジア語	LV ラドビア語、レット語	SL スロベニア語
AB アブバジア語	GA アイルランド語	MG マダカスカル語	SM サモア語
AF アフリカーンス語	GD スコットランドゲール語	MI マオリ語	SN ショナ語
AM アムハラ語	GL ガルシア語	MK マケドニア語	SO ソマリ語
AR アラビア語	GN グアラニ語	ML マラヤーラム語	SQ アルバニア語
AS アッサム語	GU グジャラート語	MN モンゴル語	SR セルビア語
AY アイマラ語	HA ハウサ語	MO モルダビア語	SS シスワティ語
AZ アゼルバイジャン語	HI ヒンディ語	MR マラータ語	ST セストゥ語
BA バジキール語	HR クロアチア語	MS マレー語	SU スンダ語
BE ベラルーシ語	HU ハンガリー語	MT マルタ語	SV スウェーデン語
BG ブルガリア語	HY アルメニア語	MY ミャンマー語	SW スワヒリ語
BH ビハーリー語	IA 国際語	NA ナウル語	TA タミール語
BI ビスラマ語	IE 国際語	NE ネパール語	TE テルグ語
BN ベンガル語、バングラ語	IK イヌピック語	NL オランダ語	TG タジク語
BO チベット語	IN インドネシア語	NO ノルウエー語	TH タイ語
BR ブルトン語	IS アイスランド語	OC プロバンス語	TI ティグリニャ語
CA カタロニア語	IT イタリア語	OM アファン語(オロモ語)	TK トゥルクメン語
CO コルシカ語	IW ヘブライ語	OR オリヤー語	TL タガログ語
CS チェコ語	JA 日本語	PA パンジャブ語	TN セツワナ語
CY ウェールズ語	JI イディッシュ語	PL ポーランド語	TO トンガ語
DA デンマーク語	JW ジャワ語	PS パシュトー語	TR トルコ語
DE ドイツ語	KA グルジア語	PT ポルトガル語	TS ツォンガ語
DZ ブータン語	KK カザフ語	QU ケチュア語	TT タタール語
EL ギリシャ語	KL グリーンランド語	RM ラエティ＝ロマン語	TW トウィ語
EN 英語	KM カンボジア語	RN キルンディ語	UK ウクライナ語
EO エスペラント語	KN カンナダ語	RO ルーマニア語	UR ウルドゥ語
ES スペイン語	KO 韓国語	RU ロシア語	UZ ウズベク語
ET エストニア語	KS カシミール語	RW キニャルワンダ語	VI ベトナム語
EU バスク語	KU クルド語	SA サンスクリット語	VO ボラピュク語
FA ペルシャ語	KY キルギス語	SD シンド語	WO ウォロフ語
FI フィンランド語	LA ラテン語	SG サンゴ語	XH コーサ語
FJ フィジー語	LN リンガラ語	SH セルビアクロアチア語	YO ヨルバ語
FO フェロー語	LO ラオス語	SI シンハラ語	ZH 中国語
FR フランス語	LT リトアニア語	SK スロバキア語	ZU ズール語

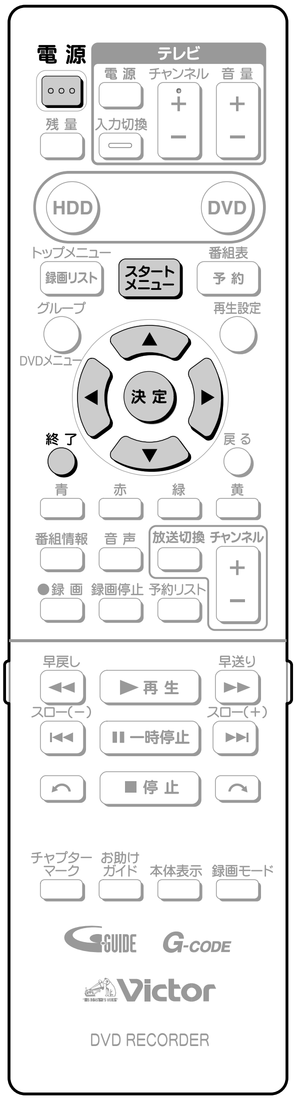
こんなときは

お知らせを見る 176
お助けガイドを使ってみよう 180
故障かな？と思ったら 181
よくあるお問い合わせ 187
録画のこんなときは 192
録画予約のこんなときは 193
ダビングのこんなときは 194
HDD/DVDに関するメッセージ 195
保証とアフターサービス 199
サービス窓口案内 200
仕様 201
用語の解説 203
さくいん 206

お知らせを見る

はじめに

- 放送局から視聴者に向けて発信されたメッセージを読むことができます。
- また、有料放送に関するレポートやB-CASカード番号なども確認できます。



● 受信メッセージを見る

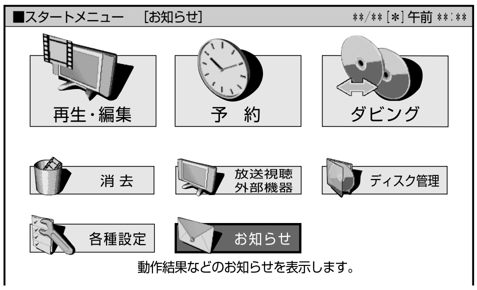
- 放送局から発信されたメッセージを見ることができます。常時更新されていますので、定期的にメッセージをお読みください。

例 加入登録のお知らせを見る

操作開始

1 [スタートメニュー]を押し、スタートメニュー画面にする

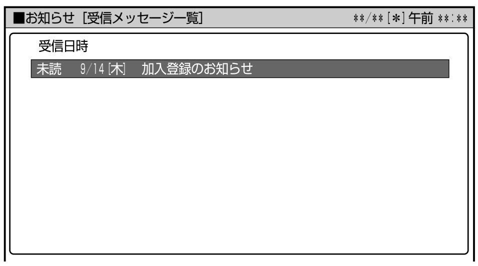
2 [▲][▼][◀][▶]で「お知らせ」を選び、[決定]を押す



3 [▲][▼]で「受信メッセージ一覧」を選び、[決定]を押す



4 [▲][▼]で見たいメッセージを選び、[決定]を押す

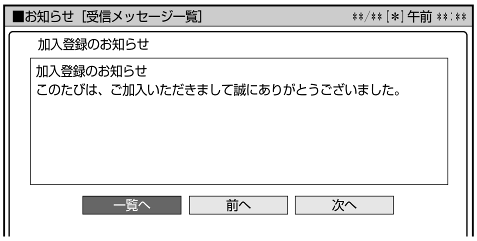


メモ

- 放送局から送られてきたメッセージを受信すると、本体表示部に「お知らせがあります」と表示されます。

5 メッセージの内容を確認する

6 ◀ ▶ で「一覧へ」「前へ」「次へ」のいずれかを選び、決定を押す



- 「一覧へ」.... 受信メッセージが一覧表示されます。
- 「前へ」........ 前のメッセージが見られます。
- 「次へ」........ 次のメッセージが見られます。

7 終了を押し、終了する

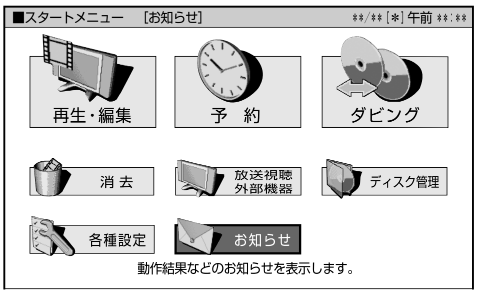
● ダウンロードサービスについて

- 「設置調整」の「ダウンロード設定」（**171** ページ）で、ソフトウェアの自動更新を「しない」に設定している場合は、「お知らせ」受信メッセージ一覧でソフトウェアを更新することができます。
（自動更新を「する」に設定している場合は、手順 **6** の画面メッセージと選択の「実行」は表示されません。）

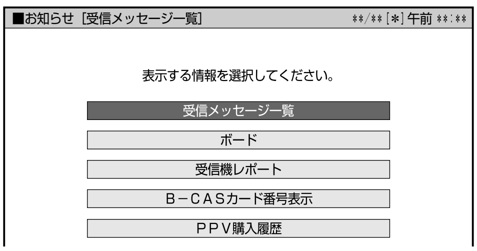
操作開始

1 スタートメニューを押し、スタートメニュー画面にする

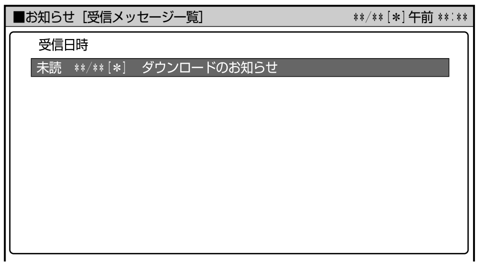
2 ▲ ▼ ◀ ▶ で「お知らせ」を選び、決定を押す



3 ▲ ▼ で「受信メッセージ一覧」を選び、決定を押す

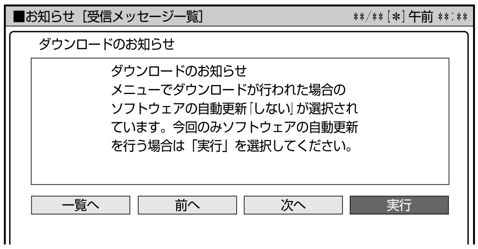


4 ▲ ▼ で「ダウンロードのお知らせ」を選び、決定を押す



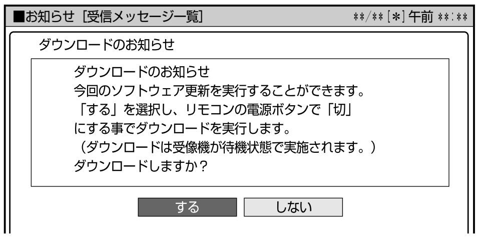
5 メッセージの内容を確認する

6 ◀ ▶ で「実行」を選び、決定を押す



7 メッセージの内容を確認する

8 ◀ ▶ で「する」を選び、決定を押す



- DVD ディスク、CD が本機にセットされている場合はディスクを取り出し、リモコンの電源で本機の電源を「切」にします。（電源待機状態にします。）

ワンポイント

- ダウンロード中は、本体表示部に「ダウンロード中」と表示されます。

お知らせを見る(つづき)

● ボードを表示して情報を見る

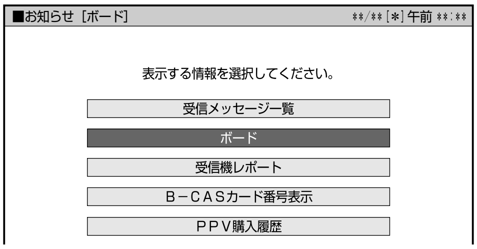
● CS各ネットワーク(CS1、CS2)から送られてくる掲示板(ボード情報)のタイトルを一覧表示して、ご覧になりたいタイトルを選び、メッセージを表示することができます。

操作開始

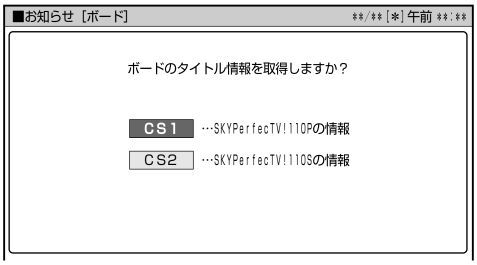
1 [スタートメニュー]を押し、スタートメニュー画面にする

2 [▲][▼][◀][▶]で「お知らせ」を選び、[決定]を押す

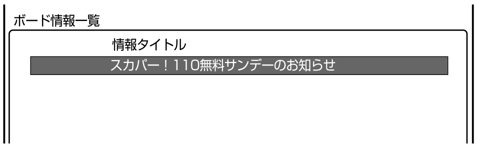
3 [▲][▼]で「ボード」を選び、[決定]を押す



4 [▲][▼]で表示したいネットワーク(CS1、CS2)を選び、[決定]を押す



5 メッセージの内容を確認する



6 [◀][▶]で「一覧へ」「前へ」「次へ」のいずれかを選び、[決定]を押す

7 [終了]を押し、終了する

メモ

● ボード情報は、そのとき送られてくるものを表示します。消去することはできません。

● 受信機レポートを見る

● B-CASカードが壊れたときや、課金情報のアップロード(視聴履歴の送信)に失敗したとき、予約を実行できなかったときなど、受信機に関係したレポートを読むことができます。

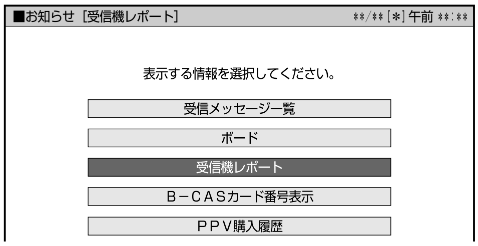
例 アップロード失敗のレポートを見る

操作開始

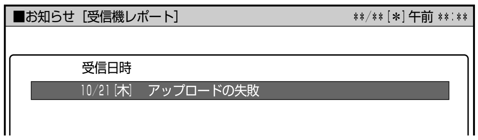
1 [スタートメニュー]を押し、スタートメニュー画面にする

2 [▲][▼][◀][▶]で「お知らせ」を選び、[決定]を押す

3 [▲][▼]で「受信機レポート」を選び、[決定]を押す

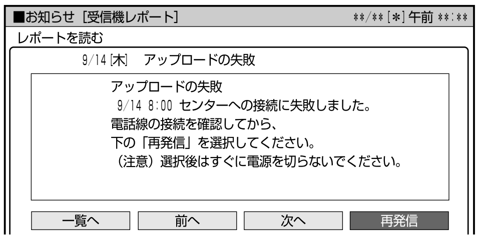


4 [▲][▼]で見たいレポートを選び、[決定]を押す



5 レポートの内容を確認する

6 [◀][▶]で「一覧へ」「前へ」「次へ」「再発信」のいずれかを選び、[決定]を押す



7 [終了]を押し、終了する

メモ

● アップロードに失敗したときは、「再発信」を選んで[決定]を押すと、アップロードし直すことができます。

● B-CASカード番号を見る

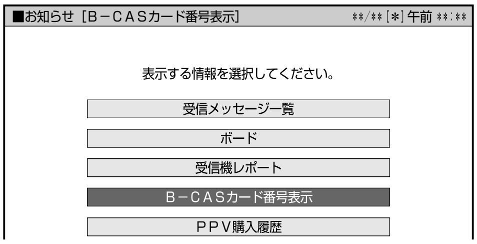
● 受信機レポートで報告された不具合に関して、放送事業者のカスタマーセンターに連絡されるときに、お客様の契約確認のためにB-CASカード番号を表示するものです。

操作開始

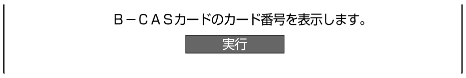
❶ [スタートメニュー]を押し、スタートメニュー画面にする

❷ [▲][▼][◀][▶]で「お知らせ」を選び、[決定]を押す

❸ [▲][▼]で「B-CASカード番号表示」を選び、[決定]を押す

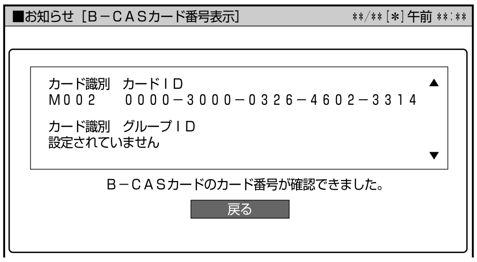


❹ 「実行」で[決定]を押し、B-CASカード番号表示を実行する



❺ B-CASカード番号を確認する

❻ 「戻る」で[決定]を押す



● 「カード識別」
メーカー識別用のアルファベット 1 文字と 3 文字の数字からなります。

● 「カード ID」
カード固有の番号です。

● 「グループ ID」
複数セットで同一契約が可能になります。このときに同一のグループ ID が、異なる B-CAS カードに書き込まれます。

❼ [終了]を押し、終了する

● PPV購入履歴を見る

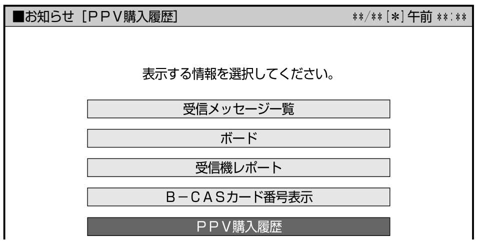
● 購入した最新24個のPPV番組の購入日時、チャンネル、番組名、購入金額を画面に表示して確認することができます。

操作開始

❶ [スタートメニュー]を押し、スタートメニュー画面にする

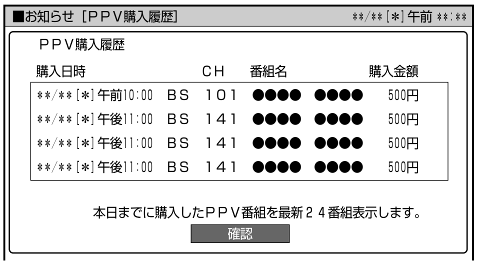
❷ [▲][▼][◀][▶]で「お知らせ」を選び、[決定]を押す

❸ [▲][▼]で「PPV購入履歴」を選び、[決定]を押す



❹ 画面を確認する

❺ 「確認」で[決定]を押す

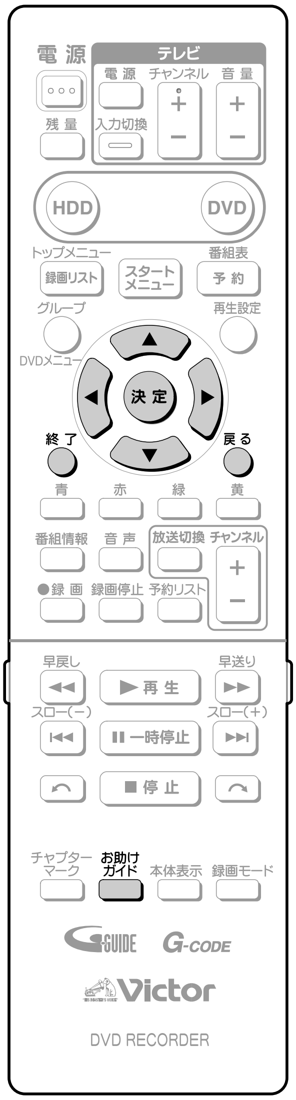


❻ [終了]を押し、終了する

お助けガイドを使ってみよう

はじめに

- 操作に困ったときや、わからない用語があるときは、リモコンのお助けガイドボタンを押してください。スタートメニューの解説や、用語の解説をテレビ画面で見ることができます。
- お助けガイドは、停止中に表示させることができます。（電子番組表やメニュー、その他の画面表示が出ているときは働きません。画面表示が出ているときは、リモコンの終了ボタンを押して画面表示を消してください。）

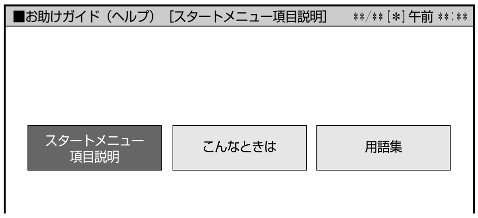


操作開始

1 画面表示が出ているときは［終了］を押し、画面表示を消す

2 ［お助けガイド］を押す

3 ◀ ▶で見たい項目を選び、［決定］を押す

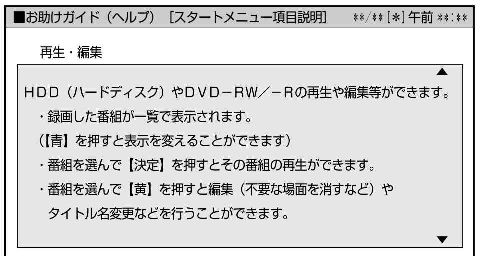


- **「スタートメニュー項目説明」**
  リモコンの［スタートメニュー］を押したときに表示される各項目について、操作方法や機能内容を説明しています。
- **「こんなときは」**
  お客様からよく寄せられるお問い合わせ内容について解説しています。
- **「用語集」**
  デジタル放送や DVD に関する専門用語について解説しています。

4 ▲ ▼で見たい項目を選び、［決定］を押す



5 説明文が2ページ以上あるときは、▲ ▼を押して隠れている説明文を見る



6 他の項目を見たいときは、［戻る］を押して前の画面に戻り、項目を選び直す

7 お助けガイドを終了するときは、［終了］を押す

故障かな？と思ったら

● 次のような現象は故障でない場合がありますので、修理サービスをお申しつけになる前に次のことをお確かめください。

? こんな場合は	! ここをご確認ください
電源が入らない	● 電源プラグをコンセントに正しく接続してください。（1.接続・準備編 **40** ページ） ● 電源プラグがコンセントに差し込まれている場合は、本機のリセット操作をしてください。（**186** ページ） ● 電源ボタンは、待機ランプが点灯してから押してください。 ● 電源プラグがコンセントに差し込まれている場合は、いったん電源プラグを抜き、約 1 分後にもう一度電源プラグを差し込んでから、電源を「入」にしてください。
電源を「切」にしたのに動作音がする	● 録画予約、ダウンロード、番組表取得、B-CAS カード内の契約情報の更新などを実行しているときは本体内部の電源が入っているため、動作音（ファンが回転）がします。 ● クイック起動待機中は本体内部の電源が入っているため、動作音（ファンが回転）がします。
ディスクトレイを閉めても出てきてしまう	● DVD-RW/-R ディスクをディスクトレイに正しくセットしてください。（**17**・**50** ページ） ● 傷や汚れがありませんか。DVD-RW/-R ディスクをクリーニングしてください。（1.接続・準備編 **116** ページ） ● DVD ビデオの場合、リージョン番号が一致しているか確認してください。（1.接続・準備編 **111** ページ） ● 再生できるディスクかどうか、確認してください。（1.接続・準備編 **110** ～ **112** ページ）
画面が映らない	● 接続が正しいか確認してください。（1.接続・準備編 **14** ～ **35** ページ） ● テレビまたは AV アンプ側で、本機をつないだ入力端子を選択してください。 ● DVD-RW/-R ディスクをクリーニングしてください。（1.接続・準備編 **116** ページ） ● D 映像出力端子接続時は、S 映像・映像出力端子からはメニュー画面などは出力されません。 ● D 映像出力端子と HDMI 端子は、どちらか一方しか信号は出力されません。[HDMI/D映像]を 5 秒以上押して、出力を切り換えてください。 ● HDCP に対応していない DVI 機器には映像が映らない場合があります。 ● デジタル放送を視聴するときは、B-CAS カードをセットしてください。 ● 接続設定リセットボタンを 5 秒以上押してください。（1.接続・準備編 **48** ページ）
再生できない	● DVD-RW/-R ディスクをクリーニングしてください。（1.接続・準備編 **116**ページ） ● DVD-RW/-R ディスクをディスクトレイに正しくセットしてください。（**17**・**50** ページ） ● DVD ビデオの場合リージョン番号が一致しているか確認してください。（1.接続・準備編 **111** ページ） ● 本機内部の結露（つゆつき）を除去してください。（1.接続・準備編 **116** ページ） ● PAL/SECAM 方式のディスクは再生できません。 ● 正常に録画できなかった映像は再生できません。 ● ディスクの記録状態、傷、そり、汚れやピックアップの状態、ご使用のディスクと本機との相性により、適切な再生ができない場合があります。 ● 録画時間が短い場合は、再生できないことがあります。
市販のDVDソフトが再生できない	● 市販の DVD ビデオソフトを再生するときは、「映像・音声設定」の「D 映像出力設定」を「1125i 優先」「750p 優先」に設定した状態でも、525i（または 525p：「プログレッシブ出力設定」を「する」に設定しているとき）の信号が出力されます。 そのためテレビやプロジェクターが 1125i/750p 専用の場合は、市販の DVD ビデオソフトの再生映像が楽しめません。

次ページへつづく

こんな場合は	ここをご確認ください
設定内容が消える	●停電や電源コードが抜かれるなどで、電源が切れて約 1 時間以上放置されてしまったときは、時計がリセットされます。 ●電源が入っている状態で、停電や電源コードが抜かれて電源が切れたときは、番組情報や予約内容が消えたり、「各種設定」で設定した内容が工場出荷状態となる場合があります。また録画中は、録画していた内容が消去される場合があります。
画面が止まり、操作ボタンを受け付けない	●停止ボタンを押してから、もう一度再生してください。 ●一度電源を「切」にし、再度電源を入れ直してみてください。 ●電源が切れないときは、本体表示部に「RESET」の表示が出るまで本体の電源ボタンを押し続けてください。（**186** ページ） ●DVD-RW/-R ディスクに傷や汚れがありませんか。ディスクを確かめてください。ディスクのクリーニングについては[1.接続・準備編] **116** ページをご覧ください。
[残量]を押して残量表示を確認したとき、残量表示が増減する	●追っかけ再生を設定しているときは、見ている放送の画質の違いにより、残量表示が増減する場合があります。（録画モードの値が小さいほど、増減する量は増えます。）
リモコンで操作できない	●リモコンの設定番号と本機の設定番号が合っていることを確認してください。（[1.接続・準備編] **104**・**105** ページ） ●リモコンの操作範囲で使用してください。（[1.接続・準備編] **40** ページ） ●リモコンの電池を新しいものと交換してください。（[1.接続・準備編] **40** ページ） ●本機の操作ロックが設定されていませんか。（**43** ページ）
電源が切れる	●「無操作電源オフ設定」が「する」に設定されていませんか。「する」に設定されている場合、何も操作してしない状態（放送視聴状態）が 3 時間続くと自動的に電源が切れます。（**172** ページ）
スピーカーから音が出ない、音が歪む	●テレビまたは AV アンプなどの音量が「MIN（最小）」になっている場合はボリュームを上げてください。 ●一時停止またはスロー再生 / 早送り / 早戻し中は、音声が出ません。 ●DTS 収録の DVD 音声は、デジタル出力端子からのみ出力されます。本機のデジタル出力を DTS 対応アンプまたはデコーダーとデジタル接続してください。（[1.接続・準備編] **37** ページ） ●接続プラグの差し込みかたが不十分、または外れていないか確認してください。 ●接続プラグや端子が汚れていたら拭いてください。 ●DVD-RW/-R ディスクをクリーニングしてください。（[1.接続・準備編] **116**ページ） ●DVD-RW/-R ディスクに記録されている音声に、オーディオ信号以外の音声や規格外の音声が記録されているなど、音声の記録状態によっては、音声が出ない場合があります。
外部映像入力時にワイド画面に切り換わらない	●本機の S 映像入力端子は、アスペクト信号（ID-1）に対応していて、ワイド切り換えを行います。そのため接続されている機器が ID-1 に対応していない場合は、ワイドにならない場合があります。テレビ側で切り換えてください。
外部映像入力時に画像が乱れる	●コピーガード入りの信号ではありませんか。 コピーガード入りの信号は本機を通さず、直接テレビに接続してください。 ●i.LINK（TS）機器から本機へ映像を入力しているとき、画像によっては乱れて見えることがあります。（**123**・**125** ページ）
本機で録画したDVDディスクを他のDVDプレーヤーで再生できない	●ビデオモードの DVD-RW/-R ディスクの場合は、ファイナライズを行ってください。ファイナライズしないと再生できません。（**162** ページ） また、他のビクター製品をお持ちの場合でも、ファイナライズの操作が必要です。 ●再生できない DVD プレーヤーがあります。 （[1.接続・準備編] **110**・**113**～**114** ページ） ●VR モードの DVD-RW ディスクは、RW 対応の DVD プレーヤーでないと再生できません。ファイナライズが必要なこともあります。 （**162**・[1.接続・準備編] **110**・**113**～**114** ページ） 「1 回だけ録画可能」のタイトルは、CPRM 対応の DVD プレーヤーで再生してください。

? こんな場合は	! ここをご確認ください
二ヶ国語の音声が切り換えられない	● ビデオモードで録画されたものは再生中に切り換えできません。 ● 光デジタル接続をしたとき、本機で音声の切り換えはできません。アンプ側で操作して音声を切り換えてください。アンプ側に音声切り換え機能がないときは、アナログ接続して切り換えてください。 ● ダビング中は音声の切り換えはできません。
DVD映像をVTRに録画したり、VTRを通して再生すると再生画面が乱れる	● 本機はアナログコピープロテクト方式のコピーガードに対応しています。ディスクによってはコピー禁止信号が入っているものがあります。そのようなディスクを VTR に通して再生したり、VTR に録画して再生するとコピーガードにより正常に再生されません。
テレビなどが誤動作する	● ワイヤレスリモコン機能を持つテレビの一部には、本機のリモコンにより誤動作するものがあります。本機と離してご使用ください。
録画が中断されている	● ディスクに傷や汚れなどがあり録画ができない部分では、録画が一時中断される場合があります。VR モードの DVD-RW/-R ディスクの場合は、録画が再開されるとその開始部分がチャプターとして記録されます。ビデオモードの DVD-RW/-R ディスクの場合は、録画は再開されません。ディスクが録画できない状態のときは、排出されます。 ● 録画が中断された場合、録画が中断された地点より前の部分の内容が数分ぶん損なわれることがあります。
録画したが何も録画されていない	● 放送のない（放送が終了している）チャンネルを録画しているときは、映像のない状態で録画されます。電波状態の悪いチャンネルを録画したときも、映像のない状態で録画される場合があります。 ● 映像がないデジタル放送を「HD/SD」以外の録画モードで録画したときは何も録画されません。 ● DVD-RW/-R ディスクをクリーニングしてください。（1.接続・準備編 **116**ページ）
録画ができない、録画が途中で止まる	● 録画ディスクの空き時間は足りているか確認してください。（**20** · **49** ページ） ● ディスクが保護されていないか確認してください。（**157** ページ） ● オリジナルのタイトル数が HDD（ハードディスク）で録画モード「HD/SD」999 タイトル、「HD/SD」以外の録画モード 999 タイトル、DVD-RW/-R ディスクで 99 タイトルになっていると、それ以上録画できません。 ● HDD（ハードディスク）に録画モード「HD/SD」で録画したタイトルと「HD/SD」以外の録画モードで録画したタイトルのそれぞれにチャプターマークが 4000 あるときは、本機で編集（録画）できません。 ● 他の DVD レコーダーでシーンの追加や消去を 1 タイトルあたり 51 回以上行ったディスクでは、編集（録画）ができない場合があります。 ● 録画が禁止された映像を録画しようとしていないか確認してください。（**6**ページ） ● 予約待ちのあいだ、または録画予約中に停電がなかったか確認してください。 ● DVD-RW/-R ディスクをクリーニングしてください。（1.接続・準備編 **116**ページ） ● 傷、そり、汚れやピックアップの状態、ご使用のディスクと本機との相性により、適切な録画ができない場合があります。
DVD-RWディスクにビデオモードで録画できない	● Ver.1.0 の DVD-RW ディスクにはビデオモードでの録画はできません。Ver.1.1 以降のディスクを使用してください。（バージョンはジャケットの裏面などに表示されています。）
外部入力や電波状態の悪い放送を受信したときに映像が乱れる（おかしく見える）	●「 設置調整」－「映像・音声設定」－「3 次元 Y ／ C 分離設定」を「しない」に設定してご使用ください。（**169** ページ）
消去や編集ができない	● ダビング予約待機中は、ダビング元の編集操作ができません。（**114**·**134** ページ）

次ページへつづく

こんな場合は	ここをご確認ください
静止画が再生できない	● 再生したい静止画は JPEG ファイルですか。（**103** ページ） ● 画像サイズは 2MB を超えていませんか。（**103** ページ）
再生できる静止画とは	● DCF フォーマットに準拠した静止画ファイルです。（**103** ページ）
放送の映像も音声も出ない	● 電源プラグがコンセントから抜けていませんか。 ● 電源「切」の状態になっていませんか。 ● BS/CS アンテナ電源が「切」になっていませんか。（1.接続・準備編 **73** ページ） ● 映像、音声のない放送ではありませんか。 ● 外部入力にしていませんか。 ● 外部機器との接続は正しいですか。（1.接続・準備編 **12** ～ **37** ページ） ● デジタル放送は、B-CAS カードをセットしないと視聴できません。（一部の放送を除く）（1.接続・準備編 **72** ページ）
放送の映像が出ず、音だけ出る	● 映像出力の接続ケーブルがはずれていませんか。（1.接続・準備編 **30** ～ **37** ページ） ● D 映像出力の設定は、テレビに合わせて正しく設定されていますか。（**169** ページ） 「接続設定リセット」をして、設定をやり直してください。（1.接続・準備編 **48** ページ） ● HDMI 出力に切り換えていませんか。（1.接続・準備編 **42** ページ） ● D 映像出力端子と HDMI 接続端子は、どちらか一方しか信号は出力されません。
横長の映像や縦長の映像になる 画面の上下に黒い帯が出る	●「画面サイズ設定」は、接続されているテレビに合っていますか。（**169** ページ） ● ワイドテレビの場合、16：9（ワイド）に設定してありますか。（**169** ページ） ●「画面サイズ設定」を「16：9（ワイド）」に設定しても、次のようなタイトルはレターボックスやパンスキャンの表示ができません。 - 録画モードを LP ～ EP に設定し、DVD-RW/-R ディスクにビデオモードで録画したタイトル ● HDMI 出力時や D 映像出力端子を使いテレビと接続して、画面サイズを 16：9 に設定しているとき、S 映像出力端子や映像出力端子からは 16:9（スクイーズ）縦長の映像が出力されます。
左右に黒帯がついた映像になる	● D 映像出力の設定が「1125i 優先」時は、16：9 の映像を受信すると、4：3 映像は左右に黒帯をつけて出力します。
画面に四角のノイズ（モザイク）が出る	● デジタル画像圧縮技術の特性上、動きの速い場面などでブロック状の画像が目立つことがあります。
映像が停止する	● 本機に衝撃や振動を与えませんでしたか。不安定な場所で使用していませんか。衝撃や振動を感知すると停止します。 ● HDD（ハードディスク）の特性上、ごくまれに画像が乱れることがありますが、故障ではありません。
音が左右逆になる／片方しか音が出ない	● 音声ケーブルが左右逆に接続されたり、片方がはずれたりしていませんか。（1.接続・準備編 **29** ～ **32** · **35** · **36** ページ）
2つの音が混ざって聞こえる	● 音声切換が間違っていませんか。音声ボタンを押し、音声を切り換えます。（**26** · **96** ページ） ● ダビング時や、デジタル音声出力は音声切換できません。
DVDビデオをセットしたが自動的に再生されない	● HDD モードが選ばれていませんか。DVD モードに切り換えると自動的に始まります。 ● 自動再生対応の DVD ビデオをセットしましたか。

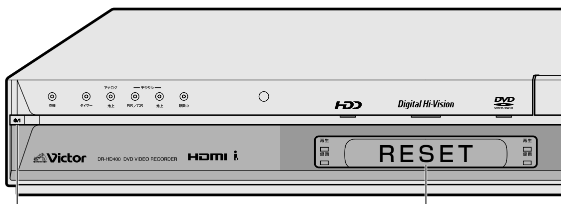
こんな場合は	ここをご確認ください
予約したのに録画されていない	● 予約待機中に停電がありませんでしたか。 ● HDD（ハードディスク）や DVD-RW/-R ディスクが満杯になっていませんか。不用な録画番組をリストから消去してください。（**158** ページ） ● 録画予約を「休止」にしていませんでしたか。（**80** ページ） ● 実行可能な HDD（ハードディスク）への録画予約を確認しましたか。（**80**ページ） ● ダビングをしていませんでしたか。 ● 温度の低い場所で使用すると、HDD（ハードディスク）が準備状態になることがあります。予約実行前しばらくの間、電源を「入」のままにしておきます。 ● 電源プラグがコンセントから抜けていませんでしたか。 ●「お知らせ」の「受信機レポート」を確認してください。（**178** ページ） ● 放送時間が変更されていませんか。
録画予約した内容が途中で切れている	● 録画予約実行中に電源プラグが抜けたり、停電がありませんでしたか。 ● HDD（ハードディスク）や DVD-RW/-R ディスクが満杯になっていませんか。不要な録画番組をリストから消去してください。（**158** ページ） ● 途中から録画禁止の番組が始まったときなどは、録画は中断されます。（**6**ページ） ● ディスクをクリーニングしてください。（1.接続・準備編 **116** ページ） ● 録画中、停電などがあった場合は、録画が途中で切れます。 ● HDD（ハードディスク）に録画中、停電などがあった場合は、その番組が損なわれる場合があります。 ●「お知らせ」の「受信機レポート」を確認してください。（**178** ページ） ● 番組が延長されていませんでしたか。 ● 電波状態が悪い番組では、途中で、録画が停止する場合があります。
録画予約した番組が消されている	● 毎週・毎日録画予約した番組と詳細設定の「保存設定」で「重ね録り」に設定しませんでしたか。「重ね録り」に設定した番組は、自動的に上書き録画されます。（**72**・**74** ページ）
録画リスト(録画番組一覧)が表示されない	● 温度の低い場所にあったものを使用すると、HDD（ハードディスク）が準備状態になることがあります。しばらくお待ちください。 ● 本体の電源ボタンを「RESET」表示が出るまで押し続けて、本機をリセットしてみてください。（**186** ページ） ● HDD（ハードディスク）の異常が考えられます。お買い上げの販売店、またはもよりのビクターサービス窓口（**200** ページ）にご連絡ください。
録画開始時や再生開始時に「カチャ」音がする	● 本機を使用していてしばらく操作をしていなかった場合は、録画開始時および再生開始時に本体から「カチャ」という音がする場合があります。本体の動作音で故障ではありません。
デジタル接続をしてCDをMDに録音したとき、CDとMDの曲番が合わない	● CDの曲間が短い場合は、CDと録音したMDの曲番が一致しないことがあります。 ●「再生設定」でトラックの指定を行った場合などは、CD と録音した MD の曲番が一致しないことがあります。
何も操作していないのに音がする	● 電源が入った状態で一定時間何も操作していないとき、HDD（ハードディスク）の動作音がする場合があります。
使用中、本体の温度が高くなる	● 本機を使用中、使用環境によっては本体キャビネットの温度が若干高くなりますが、故障ではありません。安心してお使いください。 ●「BS・CS アンテナ電源」を「入」に設定している場合は、本機の電源を切っても本体キャビネットの温度が多少高くなります。
操作ができない	● 使用温度範囲内でお使いですか。（**201** ページ）極端に寒い場所で本機を使用するときは、HDD（ハードディスク）保護のため（暖機のため）に HDD（ハードディスク）の準備が必要です。電源を入れてから使用できるまで、時間がかかりますのでしばらくお待ちください。

次ページへつづく

こんな場合は	ここをご確認ください
ディスクトレイが出ない	●録画リストを表示させていませんか。録画リストを終了させてから操作してください。 ●一度本体の電源ボタンを「RESET」が表示されるまで押し続けて、本機をリセットしてください。電源が切れ、待機ランプが点灯してから、トレイ開／閉ボタンを押し電源を入れてください。 ●上記操作を行ってもディスクトレイが出てこないときは、お買いあげの販売店またはビクターサービス窓口にお問い合わせください。
本体表示部の残量表示と画面表示の残量表示が異なる	●画面に表示される残量表示は、画面表示をさせた時点での残量を表示します。本体表示は、その時点での残量を表示します。そのため、予約画面などに表示される残時間と本体に表示される残時間が異なる場合があります。

本機のリセット操作について

- 本機を使用中に、強い外来ノイズ（過大な静電気、または落雷による電源電圧の異常など）を受けた場合や誤った操作をした場合など、操作を受けつけなくなるなどの異常が発生することがあります。このようなときは、**本体表示部に「RESET」が表示されるまで本体の電源ボタンを押し続けて、本機のマイコンをリセットしてください。**
- 電源を入れた状態でリセット操作をした後は、いったん電源が「切」になります。再度電源を「入」にしてください。このとき、操作のための準備を行うためご使用になれるまで時間がかかる場合があります。本体電源ボタンの待機ランプが赤く点灯してから電源を入れてください。
- 本機のリセット操作をしても改善されないときは、電源プラグを一度コンセントから抜き、再度差し込んでください。それでも改善されないときはお買いあげの販売店またはビクターサービス窓口（**200**ページ）にお問い合わせください。
- 本機をリセットすると、
  - 本機の日付･時刻の設定が初期値(工場出荷時の値)に戻ります。デジタル放送を受信するか、時計を合わせ直してください。(1.接続･準備編 **53**ページ)
  - 録画したタイトルはそのまま保存されています。



電源ボタン　本体表示部

このようなときも故障ではありません

アンテナへの積雪や豪雨などによる一時的な映像障害

- 衛星放送は雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着すると電波が弱くなり、一時的に画面や音声に雑音が出たり、ひどい場合にはまったく受信できなくなることがあります。これは気象条件によるもので、アンテナや本機の故障ではありません。

よくあるお問い合わせ

● アンテナの接続でよくあるお問い合わせ

BSアンテナを接続したが、BS放送が映らない。
● 個人で BS・110 度 CS アンテナを接続した場合は、「BS・CS アンテナ電源」を「入」に設定してください。（1.接続・準備編 73 ページ）

110度CSデジタル放送は、チューナーを接続しなくても録画できますか?
● 本機は 110 度 CS デジタルチューナーを内蔵していますので、放送各社と受信契約をすれば、110 度 CS デジタル放送をお楽しみいただけます。

ケーブルテレビ（CATV）で地上デジタル放送は受信できますか？
● CATV パススルー方式でサービスが行われていれば、受信できます。受信できるのは「UHF、VHF、ミッドバンド(MID:C13 ～ C22)帯､スーパーハイバンド(SHB:C23 ～ C63）帯」です。（トランスモジュレーション方式には対応しておりません。）

地上デジタル放送が映らない。
● 地上デジタル放送がお住まいの地域で始まっているときは、UHF アンテナを接続し、受信するための設定を行ってください。（1.接続・準備編 19・20・70 ページ）
「スタートメニュー」-「視聴・再生設定」-「チャンネル設定」-「地上デジタルチャンネル設定」-「チャンネル設定 - 自動」で、地上デジタル放送の自動チャンネル設定を行ってください。

● その他の接続でよくあるお問い合わせ

ハイビジョン対応テレビとD3接続したが、テレビがきれいに映りません。
● 「スタートメニュー」-「各種設定」-「かんたん設定」-「テレビとの接続」-「ハイビジョン対応テレビ」で、テレビ側の端子の設定をしてください。

D端子接続しているが、映像が出ません。
● HDMI 出力になっていませんか。リモコンの［HDMI/D映像］を 5 秒以上押して HDMI 出力切換を「D 映像出力」に切り換えてください。
● D 映像出力設定は正しいですか。
テレビに装備されている D 映像入力端子は、「D1/D2/D3/D4」の種類があります。設定が誤っていると映像が出なかったり、正常な映像にならない場合があります。

2台以上のD-VHS機器を登録できますか?
● 登録は 16 台までできます。誤って登録した場合にも、登録解除できます。
登録の認識が不十分である場合は、両方の機器の電源を入れ直してみてください。

● チャンネルの設定でよくあるお問い合わせ

使わないチャンネルをスキップさせたい。
● チャンネルスキップを設定してください。
（1.接続・準備編 59 ～ 61 ページ）

ケーブルテレビ(CATV)へ加入した場合に、C13CH 、C14CH 、C15CH を見るには設定が必要ですか?
● 「スタートメニュー」-「視聴・再生設定」-「チャンネル設定」-「地上アナログチャンネル設定」-「個別設定」でケーブルテレビ（CATV）チャンネル設定をしてください。

地上アナログ放送のチャンネル設定を地域番号を使って設定したが、放送が受信できません。
● 地域番号を設定しても映らないときは、個別チャンネル設定をしてください。

● リモコンの設定でよくあるお問い合わせ

本機のリモコンでテレビの操作もしたい。
● テレビのメーカー指定番号をリモコンに設定してください。（1.接続・準備編 106 ページ）

本機のリモコンで操作すると、他のDVD機器（当社製)も動作してしまう。
● リモコン番号を切り換えてください。
（1.接続・準備編 104 ページ）

● 録画でよくあるお問い合わせ

HDD(ハードディスク)とDVDディスクの同時録画ができない。
● HDD（ハードディスク）と DVD ディスクの同時録画はできません。
別々の時間帯で録画や予約をしてください。

ケーブルテレビ(CATV)ボックスから録画するには？
● ケーブルテレビ（CATV）ボックスを接続した「外部入力（L1/L2)」にリモコンふた内の［入力切換］を押して、切り換えてください。

外部機器から録画するには
● 外部機器を接続した「外部入力（L1/L2)」にリモコンふた内の［入力切換］で選局し、切り換えてください。

BSデジタル放送のラジオ放送はDVD-RW/-Rディスクに記録できますか？
● できません。HDD(ハードディスク)でのみ録画できます。

ケーブルテレビ(CATV)の番組を録画したい。
● ケーブルテレビ（CATV）ボックスを接続した外部入力に切り換えてください。

デジタル放送の5.1chの音声は記録はできますか?
● HDD（ハードディスク）に録画モード「HD/SD」で録画した場合は可能です。

● 予約録画でよくあるお問い合わせ

予約録画の開始・終了時刻が微妙にずれる。
● 連続した予約の設定をしている場合、次の番組の先頭から録画を開始するため、前の番組の予約録画終了時刻よりも早く録画が終了します。

デジタル放送を日時指定予約で録画するには?
● 「スタートメニュー」-「予約」-「日時指定予約」を選び、日時指定予約を行います。このとき、チャンネルをデジタル放送のチャンネルに設定してください。

次ページへつづく

地上デジタル放送の電子番組表(EPG)が表示されない。

● 放送切換 を何回か押して地上デジタル放送を選んで 決定 を押し、「スタートメニュー」-「視聴・再生設定」-「チャンネル設定」-「地上デジタルチャンネル設定」-「番組表取得設定」で、「する」に設定してください。その後、電源を切ると自動的に番組表を取得します。(放送を受信すると、その放送局の番組表は表示されます。)

地上アナログ放送の電子番組表(Gガイド)が表示されない。

● 電子番組表(G ガイド)は電子番組表(G ガイド)データを受信しないと表示されません。
● 時計合わせを行いましたか。(1.接続・準備編 **53** ページ)
● 地上アナログ設定、または地域番号によるチャンネル設定を行いましたか。(1.接続・準備編 **52**・**56** ページ)
● 電子番組表(G ガイド)のホスト局(TBS 系列の放送局)は正しく設定されていますか。(「地上アナログ番組表設定」(1.接続・準備編 **52** ページ),本書の「地上アナログ番組表設定」(**171** ページ))
● 電子番組表(G ガイド)データ受信時刻の 10 分以上前に電源を「切」にしましたか。
● 電子番組表(G ガイド)データが送られてくる時刻に TBS 系列の放送局を受信していても電子番組表(G ガイド)データは取得できますが、画面表示、スタートメニュー画面を表示させる、などの操作をすると、電子番組表(G ガイド)データの取得が解除されます。
● チャンネル設定をし直しませんでしたか。「地上アナログ番組表設定」でホスト局を変更しませんでしたか。変更すると電子番組表(G ガイド)データが消去されます。
● ケーブルテレビ(CATV)を受信しているときは、電子番組表(G ガイド)データが受信できない場合があります。(ケーブルテレビ局側で放送局の電波を改変しないで再送信している場合は、電子番組表(G ガイド)が利用できます。ケーブルテレビ会社にご確認ください。)
● 電子番組表(G ガイド)データの送信時間と送信回数は、変更されることがあります。そのようなときは、1.接続・準備編 **118** ページと **171** ページをご覧になり、設定し直してください。
● 本機をリセットしませんでしたか。リセットをすると電子番組表(Gガイド)データが消去される場合があります。
● 電子番組表(G ガイド)データの取得時刻に録画予約が設定されていませんか。
予約録画実行中は、電子番組表(G ガイド)データの取得は行われません。

デジタル放送の録画予約時に「番組延長設定」する方法は?

● 電子番組表(EPG)で番組を選んで 決定 を押し、◀ ▶ で「延長」の項目を選び、▲ ▼ で「入」にしてください。既に予約を完了している場合は、予約変更の操作後に予約変更画面で延長を「入」にしてください。

地上アナログ放送で「番組延長設定」したい。

● 電子番組表(G ガイド)からの予約録画時に延長したい時間を指定して録画予約します。

番組録画予約で、連続して別のチャンネルの番組を録画予約できますか?

● 時間が重なっていなければできます。

● ダビングに関することでよくあるお問い合わせ

ダビング予約ができない。

● HDD(ハードディスク)と DVD ディスクで番組予約の合計が 65 番組(電子番組表予約、G コード予約、日時指定予約、i.LINK 予約、予約休止、視聴予約含む。)になっているときは、ダビング予約ができません。このときは、「予約リスト」で不用な予約を取り消してください。(**80** ページ)

ダビング中、2つの音声が混ざって聞こえる。

●「高速ダビング設定」を「しない」に設定して二重音声の番組を録画したタイトルをダビングしているときは、音声が「主」「副」混ざって聞こえます。このとき「主」「副」の切り換えはできません。

HDD(ハードディスク)からDVDディスクにダビングできない。

● DVD-RW/-R ディスクのタイトル数がすでに 99(またはチャプター数が 999)になっていませんか。
● HDD(ハードディスク)、DVD-RW/-R ディスクが録画中または再生中ではありませんか。
● ディスク保護されていませんか。
●「1 回だけ録画可能」のタイトルは、ビデオモードのディスクへはダビングできません。

DVDディスクからHDD(ハードディスク)にダビングできない。

● HDD(ハードディスク)に「HD/SD」以外の録画モードで録画したタイトルの数がすでに 999(チャプター数が 4000)になっていませんか。
● HDD(ハードディスク)、DVD-RW/-R ディスクが録画中または再生中ではありませんか。
● DVD-RW/-R ディスクに録画した「1 回だけ録画可能」の映像を HDD(ハードディスク)にダビングすることはできません。
● DVD ビデオからは HDD(ハードディスク)にダビングできません。
● ビデオモードの DVD-RW/-R ディスクから HDD(ハードディスク)へは高速ダビングできません。
● DVD-RW/-R ディスクから HDD(ハードディスク)へダビングできるのは、本機で録画したディスクです。本機以外で録画したディスクは、ダビングできません。

高速ダビングができない。

● プレイリストからは、ビデオモードの DVD-RW/-R ディスクに高速ダビングできません。
● 高速ダビング設定を「する」に設定しないで HDD(ハードディスク)に録画した場合は、ビデオモードの DVD-RW/-R ディスクに高速ダビングできません。(VR モードの DVD-RW/-R ディスクに高速ダビングをするときは、この設定は必要ありません。)
● DVD ディスクから HDD(ハードディスク)に高速ダビングする際、本機以外で録画されたタイトルは、HDD(ハードディスク)に高速ダビングできません。ダビング中にそのようなタイトルがあると、ダビングを中止します。(複数のタイトルをダビングしている場合は、以降の高速ダビングも中止します。)
● ビデオモードの DVD-RW/-R ディスクから HDD(ハードディスク)へは、高速ダビングできません。

HDD(ハードディスク)からビデオモードのDVD-RW/-Rディスクにダビングしたときに、映像の縦横比が違ってしまう。

- HDD（ハードディスク）からビデオモードの DVD-RW/-R ディスクに 16:9（ワイド）の番組をダビングすると、映像が縦長に見えることがあります。このときは、再生をするときにテレビ側の設定を変更してください。設定のしかたはテレビに付属の取扱説明書をご覧ください。
- HDD（ハードディスク）からビデオモードの DVD-RW/-R ディスクにダビングしたときは、1 つのタイトル内に 16：9（ワイド）と 4：3（ノーマル）の映像を混在させることはできません。タイトルの途中で画面サイズが変わったときも、ダビング開始時の画面サイズが継続されます。

高速ダビングすると、動作音が大きくなる。

- 高速ダビング（最大約 65 倍速）」を選択したときは、ディスクの回転数が上がるため、動作音が大きくなりますが故障ではありません。
- 深夜など、動作音が気になるときは、「高速ダビング（最大約 16 倍速）」または「お好みダビング（1 倍速）」を選択してダビングしてください。

HDD(ハードディスク)に録画された「1回だけ録画可能」の番組をダビングするには？

- DVD ディスクへのダビングはできますが、ダビングした時点で HDD（ハードディスク）のデータは消去されます。（移動になります）ダビングに使えるディスクは、CPRM 対応の DVD-RW/-R ディスクで、VR モード録画方式に限ります。

「「1 回だけ録画可能」の番組のダビング」（**107** ページ）

i.LINK(TS)機器へのダビングの速度は?

- i.LINK（TS）機器へのダビング速度は"等速"です。

「1回だけ録画可能」のタイトル(番組)をDVDディスクにダビングすると、HDD(ハードディスク)にあったタイトル(録画した番組)がなくなっているのはどうしてですか?

- 「1 回だけ録画可能」のタイトル (番組) は複製が禁止されているため、ダビングすると、DVD ディスクへ録画されると同時に HDD（ハードディスク）からは消去されます。これを「ムーブ（移動）」といいます。ダビングを途中で止めた場合は、ダビングしたところまでが HDD（ハードディスク）から消去されます。

ダビングする前とダビングしたあとでチャプターの位置がずれているのですが？

- ダビングをすると、ダビング元とダビングした番組（タイトル）でチャプターがずれることがあります。このようなときは、リモコンのチャプターマーク（しおり）ボタン（**87** ページ）やチャプター分割（**140** ページ）の操作を行い、チャプターを分割し直してください。

デジタル放送をHDD(ハードディスク）に録画後、DVDディスクへダビングしようとしたらできませんでした。なぜですか?

- 「1 回だけ録画可能」の番組ではありませんか。著作権保護対象の番組は、CPRM 対応の DVD-RW/-R ディスクに VR モードでのみダビングできます。ダビング対象の番組の内容と、ダビングするディスクの種類、モードをご確認ください。

DVDディスクからHDD(ハードディスク)へダビングしようとしたらできませんでした。なぜですか？

- 「1 回だけ録画可能」の番組ではありませんか。「1 回だけ録画可能」の番組は、DVD ディスクから HDD（ハードディスク）へはダビング（ムーブ）できません。

ダビング中の表示を消すには?

- 終了または残量を押してください。

市販のDVDビデオを本機でダビングできますか?

- 通常、市販の DVD ビデオにはコピー防止信号が入っており、ダビングできません。

「1回だけ録画可能」のタイトル(番組)のDVD-RW/-RディスクからHDD(ハードディスク) へのダビングはできますか？

- できない仕様になっています。

● 編集に関することでよくあるお問い合わせ

チャプターマークを消去したい。

- 録画リストの「機能メニュー」-「編集」でチャプター消去したいタイトルを選び、チャプター単位にしてから「チャプター結合」で、チャプター結合の操作をしてください。この操作は、HDD（ハードディスク）または VR モードの DVD-RW/-R ディスクに録画されたタイトルで行えます。

シーン消去ができない。

- 1 タイトルあたりシーン消去できる回数は 50 回までです。
- 3 秒より短い範囲は設定できません。
- 他の DVD レコーダーでシーンの追加やシーンの消去をたくさん行ったディスクでは、編集（録画）ができない場合があります。

シーン追加ができない。

- 「オリジナル」のタイトルには、シーン（部分）追加ができません。
- 「シーン追加」をした結果 12 時間を超えるタイトルには、シーン追加ができません。
- 3 秒より短いシーンは追加できません。
- 1 タイトルあたりシーン追加できる回数は 50 回までです。
- 1 回の操作でシーン追加できるのは 1 シーンです。
- 他の DVD レコーダーでシーンの追加やシーンの消去をたくさん行ったディスクでは、編集（録画）ができない場合があります。

チャプター分割ができない。

- 3 秒より短い間隔では分割できません。
- HDD（ハードディスク）に録画モード「HD/SD」で録画したタイトルと「HD/SD」以外の録画モードで録画したタイトルそれぞれにチャプターが 4000 あるとき、DVD ディスクにチャプターが 999 あるときは、それ以上分割することはできません。
- 他の DVD レコーダーでシーンの追加やシーンの消去をたくさん行ったディスクでは、編集（録画）ができない場合があります。

次ページへつづく

チャプター結合できない。
- 「シーン消去」（**136** ページ）をしたときに自動的に記録されたチャプターは結合できません。
- 「シーン追加」（**147** ページ）をしたときに自動的に記録されたチャプターは結合できません。
- 他の DVD レコーダーでシーンの追加やシーンの消去をたくさん行ったディスクでは、編集（録画）ができない場合があります。

コマーシャルを削除したい。
- 録画終了後、録画リストの「機能メニュー」-「編集」でコマーシャルなど不用な部分を削除します。（自動でコマーシャルの削除はできません。）
- ビデオモードで録画した DVD-RW ディスクや DVD-R ディスクは、不用な部分の削除はできません。

消去や編集ができない。
- ダビング予約待機中は、ダビング元の編集操作ができません。

● 再生でよくあるお問い合わせ

録画リストの静止画を変更したい。
- 録画リストの「機能メニュー」-「編集」で変更したいタイトルを選び、「サムネイル変更」の操作で変更してください。この操作は、HDD（ハードディスク）または VR モードの DVD-RW/-R ディスクに録画されたタイトルで行えます。

本機で録画したDVDディスクを他のDVDプレーヤーなどで再生するには?
- ビデオモードの DVD-RW/-R ディスクに録画し、ファイナライズをしてください。
  VR モードの DVD-RW/-R ディスクは VR モード対応の DVD プレーヤーで再生してください。
  「1 回だけ録画可能」の番組を録画した DVD-RW/-R ディスクは、CPRM 対応の DVD プレーヤーで再生してください。

二ヶ国語の音声が切り換えられない。
- ビデオモードで録画されたもの、または HDD（ハードディスク）に高速ダビング優先「する」で録画されたものは再生中に切り換えできません。
- オーディオ機器とデジタル接続して使用している場合は、アンプ側で操作して音声を切り換えてください。アンプ側に音声切り換え機能がないときは、アナログ接続して切り換えてください。
- ダビング中は音声の切り換えはできません。

録画リスト(録画番組一覧)が表示されない。
- 追っかけ再生中は、録画リストを表示できません。停止ボタンを押し、現在放送中の画面に戻ってから操作してください。
- 温度の低い場所にあったものを使用すると、HDD（ハードディスク）が準備状態になることがあります。しばらくお待ちください。
- HDD（ハードディスク）の異常が考えられます。お買い上げの販売店、またはもよりのビクターサービス窓口（**200** ページ）にご連絡ください。

録画リストのタイトル名に「＊」が表示されてしまう。
- 本機の DVD では、電子番組表（G ガイド）の 二 双 文 などの表示が、表示できない文字のため「＊」の表示となります。
- 他の DVD レコーダーで付けたタイトルが本機で表示できない文字は、「＊＊＊＊・・・・」（最大 32 文字分）の表示となります。

録画リストに「XP」や「SP」などの画質表示が出ない。
- DVD ディスクの場合は、ディスクをトレイから取り出すと、画質表示は出なくなります。

録画先をDVDディスクに設定した予約録画があるとき。
- 予約録画開始 5 分前になったときは、メッセージが表示されます。
  DVD ディスクの再生を停止して、録画用ディスクをセットしてください。
- DVD ディスク再生中に録画開始時刻になると、予約録画が解除されます。

つづき再生が働かない。
- DVD ビデオ、ファイナライズしたビデオモードの DVD-RW/-R ディスクとビデオ CD、音楽用 CD のつづき再生は、ディスクを取り出す、HDD（ハードディスク）／ DVD ディスクの切り換え操作をする、電源を切る、などの操作を行うと働かなくなります。
- DVD ディスクのつづき再生は、ディスクを取り出すと働かなくなります。
- その他、ディスクや再生状態によっては、つづき再生が働かない場合があります。

他のDVDレコーダーで録画・編集したディスクを再生するとき。
- 他の DVD レコーダーで編集したディスクのプレイリストを再生したとき、1 タイトルが 12 時間以上ある場合は、そのタイトルは 12 時間までしか再生できません。

録画した最後の数秒間が再生されない。
- 再生した番組の終了位置は、録画時に録画を停止した位置と多少ずれることがあります。

スキップ(スロー(−) ⏮ スロー(+) ⏭)が働かない。
- 追っかけ再生中は働きません。
- HDD（ハードディスク）の場合は、タイトルをまたぐ頭出しはできません。

HDD(ハードディスク）またはDVDディスクで静止画再生／コマ送り(戻し)再生がうまく行かない。
- DVD-RW/-R ディスク（VR モード）以外のディスクでコマ送り動作をしたときは映像がずれることがあります。
- DVD ビデオでは、ディスクによって静止画再生／コマ送りの操作が禁止されているものもあります。

HDD(ハードディスク）またはDVDディスクで早送り／早戻しがうまく行かない。
- 早送り／早戻し中は、字幕は再生されません。
- ディスクや再生しているシーンによっては、早送りサーチをしたとき、本書に記載のスピードにならない場合があります。
- HDD（ハードディスク）の場合は、タイトルの最後までサーチをされると、再生が停止します。
- タイトルをまたぐサーチはできません。（音楽用 CD は除く）DVD ディスクの場合は、再生状態になります。

HDD(ハードディスク）またはDVDディスクでスロー再生がうまく行かない。
- タイトルの最後になると、スロー再生が解除されます。
- タイトルをまたぐスロー再生はできません。
- スロー再生をするときは、一時停止をした後、スロー(−) ⏮ または スロー(+) ⏭ を 2 秒以上押し続けます。

● 同時録画再生／追っかけ再生でよくあるお問い合わせ

追っかけ再生が自動的に解除された。

- 追っかけ再生時に早送り視聴（早送りサーチ）をしたとき、現在録画されている番組の手前になると自動的に追っかけ再生が解除され、現在放送中の画面に戻ります。自動的に現在放送中の画面に
戻るタイミングは、早送りスピードや録画モードにより異なります。

同時録画再生で気をつけることを教えてください。

- HDD（ハードディスク）や DVD ディスクの再生中は、録画を開始できません。
- DVD-RW/-R ディスクへ録画しながら、その DVD-RW/-R ディスクの再生はできません。
- 同時録画再生をする場合は、録画の状態によっては再生に影響が出る場合がありますが、録画は正常に行われます。
- HDD(ハードディスク)と DVD ディスクの同時録画はできません。
- HDD(ハードディスク)と DVD ディスクの同時再生はできません。
- デジタル放送を HDD(ハードディスク)に「HD/SD」以外の録画モードで録画しているときは、同時録画再生ができません。

追っかけ再生ができない。

- DVD モードになっているとき、およびプレイリストモード（**134** ページ）になっているときは、追っかけ再生できません。
- 番組によっては、著作権保護により、追っかけ再生ができないものがあります。
- 追っかけ再生ができるようになるまで、多少時間がかかることがあります。
- 追っかけ再生中に放送が録画禁止になったときは、追っかけ再生のための録画を停止します。
- 追っかけ再生中に、予約録画の開始 5 分前になると、メッセージが表示されます。予約録画開始の 2 分前になると追っかけ再生が解除されます。

● その他でよくあるお問い合わせ

予約録画実行中、本体表示部が点灯しないようにしたい。

- 電源を切った状態で予約録画待機状態にしているとき、予約した録画が始まると本体表示部が点灯します。本体表示部を消したいときは、スタートメニューの「各種設定」−「管理設定」−「液晶設定」−「液晶バックライト」（**172** ページ）を「予約実行時のみ消灯」に設定します。

当社製D-VHSビデオデッキとi.LINK接続して、D-VHS側でハイビジョン番組を予約録画したが、「HSモード」で録画されていない。

- 当社製のデジタルハイビジョンビデオ（D-VHS ビデオ）と接続して、ハイビジョン番組を録画するときは、D-VHS ビデオ側の録画スピードを「HS モード」にしてから電源を切ってください。

[スタートメニュー]を押してもスタートメニューが表示されないのはなぜですか?

- テレビ側の入力切り換えを行い、テレビと本機を接続した入力に切り換えます。その後[スタートメニュー]を押してください。スタートメニュー画面を表示しているときは、本体表示部に「メニュー」が表示されます。
- 追っかけ再生中や再生中、ダビング中は、スタートメニューが表示できません。
- 「メニュー」が表示されているのにテレビ画面にメニュー画面が表示されないときは、次のことをお確かめください。

  ① HDMI 出力端子または D 映像出力端子と S 映像・映像ケーブルを接続していませんか。

  D 映像出力端子または HDMI 出力端子にケーブルを接続したとき

  - **出力端子（S 映像出力端子・映像出力端子）は、録画用の端子となります。**
  そのためデジタル放送を受信しているときは S 映像端子や映像端子からはスタートメニューやディスク情報などの画面表示の信号が出力されません。
  - スタートメニューや画面表示を使用するときは、D 映像出力端子または HDMI 出力端子を接続した入力にテレビの入力を切り換えてお楽しみください。

  ② HDMI 出力端子／ D 映像出力端子の両方にケーブルを接続していませんか。信号が出力されるのは HDMI 出力端子または D 映像出力端子のどちらかです。リモコンの HDMI 切換ボタンを押して、出力を切り換えてください。

録画や再生の時間表示はどこまで正確ですか?

- ビデオモードの DVD-RW/-R ディスクで録画した場合、本機での時間表時は、実際の録画･再生時間より 0.1% ほど短く表示されます。放送などの映像は、1 秒あたり 29.9 フレームの映像が送られますが、これを本機では便宜上 30 フレームを 1 秒として計算するためです。（1 時間録画した場合、「60 分× 0.999 = 59.94 分= 59 分 56 秒」と表示されます。）

二重音声放送の録画で気をつけることを教えてください。

- 下記のときは二重音声放送の主音声と副音声を同時に記録できません。「二ヶ国語音声設定」（**166** ページ）の設定で記録する音声をあらかじめ選んでください。また、選んだ音声のみが記録されるため、再生中に音声を切り換えることはできません。
  - 録画先を HDD（ハードディスク）にしていて、高速ダビング設定を「する」にしているとき。
  - 録画先を DVD ディスクにしていて、使用しているディスクがビデオモードの DVD-RW/-R ディスクのとき。
  - 録画モードを「XP」に設定していて、音声記録方式を「リニア PCM」にしているとき。

MDレコーダーとデジタル接続をし、CDを再生してMDに録音したとき、CDとMDの曲番が合わない。

- CD の曲間が短い場合は、CD と録音した MD の曲番が一致しないことがあります。
- 「再生設定」でトラックの指定を行った場合などは、CD と録音した MD の曲番が一致しないことがあります。

シーン消去でコマーシャルを削除したのに、早戻しすると削除した映像の一部が一瞬映ってしまう。

- シーン消去の際、消去終了地点を設定した箇所によっては、早戻しした際にシーン消去した映像の一部が一瞬映ることがあります。これは、映像データを特定の単位で処理するために起こるもので、故障ではありません。

録画のこんなときは

■録画ができない

原因	対応
● ディスクが入っていない ● 録画できないディスクが入っている	● 録画用ディスクをセットしてください。
● ディスクの空き容量がない	● 録画可能で、空き容量の十分あるディスクに交換してください。
● HDD（ハードディスク）の空き容量がない	● HDD（ハードディスク）に録画された不用なタイトルを消去して、録画に必要な空き容量を確保してください。
● ダビング中	● ダビング中は、録画ができません。ダビングを中止してから録画を行ってください。
● 録画中に停電になった ● 録画中に誤って電源プラグを抜いた	● 録画中に停電になったり電源プラグを抜いたときは、録画中の番組がすべて消去される場合があります。
● DVD-RW/-R ディスクがディスク保護されている	●「ディスク保護」を解除してください。 ● 保護されていない DVD-RW/-R ディスクをセットしてください。
● 他のメディアに録画中	● 録画を停止してください。
● HDD（ハードディスク）にすでに 999 タイトルが録画されているときに HDD（ハードディスク）に録画しようとした	● HDD（ハードディスク）に録画されている不用なタイトルを消去してください。 （HDD（ハードディスク）に録画できるタイトル数は、録画モード「HD/SD」で録画したタイトル、「HD/SD」以外の録画モードで録画したタイトル、それぞれ 999 タイトルまでです。）
● HDD（ハードディスク）にすでに 4000 チャプターが存在するときに HDD（ハードディスク）に録画しようとした	● HDD（ハードディスク）に録画されている不用なタイトルまたはチャプターを消去してください。（HDD（ハードディスク）に作成できるチャプター数は、録画モード「HD/SD」で録画したタイトル、「HD/SD」以外の録画モードで録画をしたタイトル、それぞれ 4000 チャプターです。録画モード「HD/SD」で録画したタイトルは、1 タイトルあたり最大 99、「HD/SD」以外の録画モードで録画したタイトル　は 999 チャプターまでとなります。）
● DVD-RW/-R ディスクにすでに 99 タイトルが録画されているときに DVD に録画しようとした	● DVD-RW/-R ディスクに録画されている不用なタイトルを消去してください。
● DVD-RW/-R ディスクにすでに 999 チャプターが存在するときに DVD-RW/-R ディスクに録画しようとした	● DVD-RW/-R ディスクに録画されている不用なタイトルまたはチャプターを消去してください。 ● ビデオモードの DVD-RW/-R ディスクは 1 タイトルあたり最大 99 チャプターです。
● デジタル放送を DVD-RW/-R ディスクにビデオモードで録画しようとした	● HDD（ハードディスク）または、CPRM に対応した DVD-RW/-R ディスクに VR モードで録画してください。
● デジタル放送のラジオ放送を HDD 以外に録画（録音）しようとした	● デジタル放送のラジオ放送は、HDD（ハードディスク）に録画（録音）してください。HDD（ハードディスク）以外には録画（録音）できません。
● ファイナライズをしたビデオモードの DVD-RW ディスクや DVD-R ディスクに録画しようとしたとき	● DVD-RW の場合は、空き容量があればファイナライズを解除して録画してください。 ● 録画用ディスクをセットしてください。
● 再生中	● 再生中は録画を開始できません。再生を停止してから録画を開始してください。

録画予約のこんなときは

■録画予約ができない

原因	対応
●ディスクが入っていない	●録画用ディスクをセットしてください。
●録画できないディスクが入っている	●録画可能で、空き容量の十分あるディスクに交換してください。
●ディスクの空き容量がない ●HDD（ハードディスク）の空き容量がない	●HDD（ハードディスク）に録画された不要なタイトルを消去して、録画に必要な空き容量を確保してください。
●予約がいっぱいのとき	●予約を取り消してください。
●ダビング中	●ダビング中は、録画予約が実行されません。ダビングを中止してから録画予約を行ってください。
●DVD-RW/-R ディスクへの録画予約時、DVD ディスクを再生している	●DVD ディスクを再生しているときは、録画開始時刻の 3 分前までに再生を停止してください。録画開始時刻まで再生していると、DVD-RW/-R ディスクへの録画予約が実行されません。（「リリーフ録画」（**166** ページ）を設定しているときは、HDD（ハードディスク）にリリーフ録画されます。）
●DVD-RW/-R ディスクの編集をしている	●DVD-RW/-R ディスクの編集中は、録画予約ができません。録画開始時刻の 3 分前までに編集を中止してください。
●「番組延長設定」をしたのに、番組の途中で録画が終わっている	●デジタル放送では放送局から番組延長の情報が送られてこなかったときは、番組延長が働きません。
●DVD-RW/-R ディスクがディスク保護されている	●「ディスク保護」を解除してください。 ●保護されていない DVD-RW/-R ディスクをセットしてください。
●他のメディアに録画中	●録画を停止してください。
●HDD（ハードディスク）にすでに 1998 タイトルが録画されているときに HDD（ハードディスク）に録画しようとした	●HDD（ハードディスク）に録画されている不要なタイトルを消去してください。 （HDD（ハードディスク）に録画できるタイトル数は、録画モード「HD/SD」で録画したタイトル、録画モード「HD/SD」以外で録画したタイトル、それぞれ 999 タイトルまでです。）
●HDD（ハードディスク）に録画モード「HD/SD」で録画したタイトル／「HD/SD」以外の録画モードで録画したタイトルのそれぞれに、すでに 4000 チャプターが存在するときに、HDD（ハードディスク）に録画しようとした	●HDD（ハードディスク）に録画されている不要なタイトルまたはチャプターを消去してください。 （HDD（ハードディスク）に作成できるチャプター数は、録画モード「HD/SD」で録画したタイトル、録画モード「HD/SD」以外で録画をしたタイトル、それぞれ 4000 チャプターです。）
●DVD-RW/-R ディスクにすでに 99 タイトルが録画されているときに DVD-RW/-R ディスクに録画しようとした	●DVD-RW/-R ディスクに録画されている不要なタイトルを消去してください。
●DVD-RW/-R ディスクにすでに 999 チャプターが存在するときに DVD-RW/-R ディスクに録画しようとした	●DVD-RW/-R ディスクに録画されている不要なタイトルまたはチャプターを消去してください。
●デジタル放送をビデオモードの DVD-RW/-R ディスクに録画しようとした	●HDD（ハードディスク）または、CPRM に対応した DVD-RW/-R ディスクに VR モードで録画してください。
●デジタル放送のラジオ放送を HDD（ハードディスク）以外に録画（録音）しようとした	●デジタル放送のラジオ放送は、HDD（ハードディスク）に録画（録音）してください。HDD（ハードディスク）以外には録画（録音）できません。
●i.LINK ケーブルがつながっていない	●本機と i.LINK（TS）機器が i.LINK ケーブルできちんと接続されているかお確かめください。
●D-VHS 機器にテープが入っていない	●D-VHS 機器に D-VHS テープを入れてください。
●i.LINK（TS）機器側が予約録画中	●i.LINK（TS）機器が動作中は、本機から i.LINK（TS）機器への予約録画が失敗することがあります。
●予約した番組の前の番組が時間延長になった	●予約を開始しようとしたときに、放送局から送られてくる番組の開始時刻の情報が正しく更新されていない場合があります。この場合は予約が失敗となります。前の番組が延長しそうな場合は最大延長時間を加味し、日時指定予約することをおすすめします。

メモ

●HDD（ハードディスク）の編集中に録画予約開始時刻になると、編集を中断し、録画予約が実行されます。

ダビングのこんなときは

■ダビングができない

原因	対応
●「1 回だけ録画可能」のタイトル（番組）にタイトル保護が設定されている。	●タイトル保護が設定されている「1 回だけ録画可能」のタイトル（番組）は、ダビングできません。
●ディスクが入っていない ●録画できないディスクが入っている	●録画用ディスクをセットしてください。
●ディスクの空き容量がない	●録画可能で、空き容量の十分あるディスクに交換してください。
●ディスクが判別されない	●ディスクが判別されるまでしばらくお待ちください。
●ディスクが保護されている	●ディスク保護を解除するか､別の録画用ディスクに交換してください。
●HDD（ハードディスク）の空き容量がない	●HDD（ハードディスク）に録画された不要なタイトルを消去して、録画に必要な空き容量を確保してください。
●録画中／再生中	●録画中／再生中はダビングできません。
●「1 回だけ録画可能」のタイトル（番組）を DVD-RW/-R ディスクに録画している	●DVD-RW/-R ディスクに録画した「1 回だけ録画可能」のタイトル（番組）やコピー禁止信号が入っているタイトルは HDD（ハードディスク）にダビングできません。

■高速ダビングができない

原因	対応
●ディスクが入っていない ● 録画できないディスクが入っている	●録画用ディスクをセットしてください。
●ディスクの空き容量がない	●録画可能で、空き容量の十分あるディスクに交換してください。
●ディスクが保護されている	●ディスク保護を解除するか､別の録画用ディスクに交換してください。
●HDD（ハードディスク）からビデオモードの DVD-RW/-R ディスクへ高速ダビングしようとしたとき	●HDD（ハードディスク）へ録画した際、「高速ダビング優先」を「する」に設定して録画していないタイトルは、ビデオモードで高速ダビングできません。

■ダビング予約ができない／ダビング予約が実行されない

原因	対応
●録画中、録画予約中、HDD（ハードディスク）再生中、ディスク再生中のとき	●録画中、録画予約中、HDD（ハードディスク）･ DVD-RW/-R ディスクの再生中のときは、ダビング予約が実行されません。録画、録画予約、HDD（ハードディスク）･ DVD-RW/-R ディスクの再生を停止してからダビング予約を行ってください
●「1 回だけ録画可能」のタイトル（番組）にタイトル保護が設定されている	●タイトル保護が設定されている「1 回だけ録画可能」のタイトル（番組）は、ダビング予約を設定しても、ダビングできません。
●「1 回だけ録画可能」のタイトル（番組）を DVD-RW/-R ディスクに録画している	●DVD-RW/-R ディスクに録画した「1 回だけ録画可能」のタイトル（番組）やコピー禁止信号が入っているタイトルは HDD（ハードディスク）にダビング予約できません。
●ディスクが入っていない ●録画できないディスクが入っている	●録画用ディスクをセットしてください。
●ディスクの空き容量がない	●録画可能で、空き容量の十分あるディスクに交換してください。
●ディスクが保護されている	●ディスク保護を解除するか､別の録画用ディスクに交換してください。
●DVD-RW/-R ディスクを再生している	●DVD-RW/-R ディスクを再生しているときは、ダビング開始時刻の 3 分前までに再生を停止してください。予約開始時刻まで再生していると､DVD-RW/-R ディスクへのダビング予約が実行されません。
●ダビング中のとき	●ダビング中はダビング予約できません。また、ダビング予約は 1 件だけ設定可能です。
●i.LINK ケーブルがつながっていない	●本機と i.LINK（TS）機器が i.LINK ケーブルできちんと接続されているかお確かめください。
●D-VHS 機器にテープが入っていない	●D-VHS 機器に D-VHS テープを入れてください。
●i.LINK（TS）機器側が予約録画中	●i.LINK（TS）機器が動作中は、本機から i.LINK（TS）機器への予約録画が失敗することがあります。

● 上記の他に、録画ができないときと同じ原因が考えられることもあります。**192** ページの｢録画のこんなときは｣もご覧ください。

HDD/DVDに関するメッセージ

録画または再生しようとしたディスクが正しくなかったり、操作を誤ったときは、テレビ画面に次のような表示が出ます。

テレビ画面表示	エラーの内容	対応
このディスクは再生できません。	●本機で再生できないディスクが入っているとき	●ディスクを確かめて入れ直してください。
規定外のディスクです。	●ディスクに傷があるなど本機で再生できないディスクを入れたり、表裏逆に入れたとき、表示が出てきます	
この操作はできません。	●誤った操作をしたとき	――――
このディスクは保護されています。	●ディスク保護がされているディスクに録画や編集をしようとしたとき	●ディスク保護を解除するか、別の録画用ディスクを入れ直してください。
ディスクが修復できませんでした。	●DVD-RW/-R ディスクの録画中に停電があった場合、停電回復後データの修復を自動的に行いますが、ディスクに傷や汚れなどがあり修復できなかったとき	――――
ファイナライズできませんでした。／初期化できませんでした。	●ディスクに傷、汚れなどがあるとき	●ディスクを確かめて入れ直してください。
録画禁止の番組です。録画できません。	●コピーガード信号が入った映像が入力されたとき	●録画できません。
タイトル(チャプター)が一杯です。これ以上録画できません。	●タイトルやチャプターマークが、記録できる上限を超えたとき ●タイトル数が制限を超えているとき タイトル数： HDD（ハードディスク） HD/SD 録画　999 HD/SD 以外　999 DVD-RW/-R ディスク　99 チャプター数： HDD（ハードディスク） HD/SD 録画　4000 H/SD 以外　4000 DVD-RW/-R ディスク　999	●不用なタイトルを消去してください。 ●不用なチャプターを消去するかチャプターを結合してください。
このディスクは録画できません。	●本機で録画できないディスク（CD-R など）や傷、汚れのあるディスクがセットされているとき	●録画用ディスクをセットし直してください。
ディスクが満杯です。録画ができません。	●ディスクの空き容量がないとき	●空き容量のあるディスクを入れてください。 ●不要なタイトルを消去してください。
この番組はこのディスクでは録画できません。	●「１回だけ録画機能」の番組をCPRM に対応していないディスクで録画しようとしたとき	●VR モードで初期化した DVD-RW/-R（CPRM 対応）ディスクを入れてください。
番組放送時間が変更されたため、予約の開始ができませんでした。	●録画予約した番組の放送時間が変更されたため予約実行されなかったとき	――――
日付･時刻を設定してください。	●本機の時計合わせをしていない状態で予約設定やダビング操作を行ったとき	●時計合わせを行い、再度予約し直してください。
ディスクが満杯になりましたので録画を停止しました。	●ディスクの空き容量がなくなりました	――――
ディスクを修復しています。	●停電などにより、DVD-RW/-R ディスクにディスク情報が正しく書き込まれない状態で録画が停止した場合など	●HDD（ハードディスク）または DVD-RW/-R ディスクの修復が完了するまでお待ちください。

次ページへつづく

テレビ画面表示	エラーの内容	対応
HD/SD以外で デジタル放送を録画しているときは この操作はできません。	● HDD（ハードディスク）にデジタル放送を「HD/SD」以外の録画モードで録画しているときに、再生の操作をしたり録画リストを表示させようとしたとき ● DVD-RW/-R ディスクにデジタル放送を録画しているときに、再生の操作をしたり録画リストを表示させようとしたとき ● HDD（ハードディスク）にデジタル放送を「HD/SD」以外の録画モードで 録画しているときに、追っかけ再生の操作をしたとき ● HDD（ハードディスク）にデジタル放送を「HD/SD」以外の録画モードで録画しているときに、HDD モード／DVD モードの切り換え操作をしたとき ● DVD-RW/-R ディスクにデジタル放送を録画しているときに、HDD モード／DVD モードの切り換え操作をしたとき	● 録画を停止してから再生などの操作をしてください。 ● デジタル放送を録画しながら再生をしたいときは、HDD（ハードディスク）にデジタル放送を録画モード「HD/SD」で録画してください。
この映像はこのディスクでは録画できません。 予約の開始ができませんでした。	●「１回だけ録画可能」の映像をDVD-R や、CPRM 非対応の DVD-RW に録画予約しようとしたとき	● CPRM 対応の DVD-RW/-R ディスクに、VR モードで録画してください。
録画禁止になりましたので、録画を停止しライブ放送に戻りました。	● 録画中に、著作権保護のため、放送そのものが録画禁止である番組が始まったとき	――――
録画禁止の番組です。 録画できません。	● 著作権保護のため、放送そのものが録画禁止になっている番組を録画しようとしたとき	――――
ハードディスクにエラーが発生しましたので操作できません。 ライブ視聴のみ可能です。お早めに最寄のご販売店又はビクターサービス窓口までご連絡ください。	● HDD（ハードディスク）に問題がある場合、特殊再生や録画など、HDD（ハードディスク）の動作が必要な操作を行ったとき	● 一度 HDD（ハードディスク）を初期化してください。初期化しても改善されないときはなるべくお早めにお買い上げの販売店、またはビクターサービス窓口（**200** ページ）にご連絡ください。
システムエラーが発生しました。 電源を「切」にします。	● 電源「入」のとき、HDD（ハードディスク）に問題が生じたとき（自動的に電源が切れます。）	――――
ハードディスクを確認中です。確認完了までは、ライブ視聴のみ可能です。	● 停電の後や、電源「入」のまま電源プラグを抜き差ししたとき	● HDD（ハードディスク）の確認に１～２分かかる場合があります。その間は、放送視聴のみの動作となります。しばらくお待ちください。
録画禁止の番組です。 追っかけ再生できません。	● 著作権保護のため、放送そのものが録画禁止になっていて、追っかけ再生ができないとき	● 放送中の映像のみ視聴いただけます。

■特殊再生時のメッセージ

テレビ画面表示	エラーの内容	対応
ハードディスクの状態が悪いので操作できません。	● HDD（ハードディスク）に異常があるときに、特殊再生などの操作を行ったとき	● HDD（ハードディスク）の修理が必要ですので、お早めにお買い上げの販売店、またはビクターサービス窓口（**200** ページ）にご連絡ください。
ハードディスク準備中です。 操作できません。	● HDD（ハードディスク）が準備中のときに、特殊再生や録画など、ハードディスクの動作が必要な操作を行ったとき	● 準備が終わるまでは放送視聴のみ可能です。操作可能になるまで、しばらくお待ちください。（寒い場所で使用している場合など、HDD（ハードディスク）の温度が低くなっていると、HDD（ハードディスク）の準備に時間がかかることがあります。）

■ダビング時のメッセージ

テレビ画面表示	エラーの内容	対応
録画制限のある番組のため、 ダビングできません。	●「1 回だけ録画可能」の部分を含んだタイトルを、CPRM 非対応の DVD-RW/-R ディスクにダビングしようとしたとき	● CPRM 対応の DVD-RW/-R ディスクに、VR モードでダビングしてください。
これ以上選択できません。	●ダビング元タイトルやチャプターを選択する画面で、11 タイトル(チャプター)を選ぼうとしたとき	●最大 10 タイトル(チャプター)ずつダビングしてください。
高速ダビング優先設定されていない 番組はダビングされません。	●「高速ダビング設定」をしていないタイトルを、ビデオモードの DVD-RW/-R ディスクに高速ダビングしようとしたとき、または、「高速ダビング設定」を解除したタイトルを高速ダビングしようとしたとき	●「お好みダビング」をしてください。
タイトル保護が設定されています。 解除してからダビングしてください。	●「1 回だけ録画可能」の部分を含んだタイトルで、タイトル保護をかけたものをダビングしようとしたとき	●「1 回だけ録画可能」の部分を含んだタイトルは、オリジナルの移動のみ可能です。タイトル保護がかかったタイトルは、移動ができませんので、タイトル保護を解除してからダビング(移動)してください。
このディスクでは録画できない タイトルが含まれています。	●「1 回だけ録画可能」の部分を含んだタイトルを、ビデオモードの DVD-RW/-R や、CPRM 非対応の DVD-RW/-R にダビングしようとしたとき	● CPRM 対応の DVD-RW/-R ディスクに、VR モードでダビングしてください。
予約できる番組数を超えているため 予約できません。	●最大予約番組数を超えて予約しようとしたとき(**193** ページ)	●予約を 1 番組解除してからダビング予約を設定してください。
このディスクはダビングできません。	●録画不可ディスクが入っていたとき(タイトル・チャプター数オーバー、保護されたディスク、傷や汚れのあるディスクなど) ● DVD-RW/-R 以外のディスクが入っていたとき	●録画可能なディスクに入れ換えてください。 (1.接続・準備編 **110** ページ)
未対応のフォーマットのため、 ダビングを中断しました。	●プレイリストの編集で、シーン追加をして作成したタイトルを HDD(ハードディスク)に高速ダビングしようとしたとき、作成したタイトルによっては表示される場合があります	●「高速ダビング」はできません。 「お好みダビング」をしてください。

次ページへつづく

■編集・消去時のメッセージ

テレビ画面表示	エラーの内容	対応
これ以上選択できません。	●タイトル選択消去で、20タイトル(チャプター)を超えて選択しようとしたとき	●最大20タイトル(チャプター)ずつ消去してください。
この位置は指定できません。	●3秒以内の範囲を指定して編集しようとしたとき	●範囲を3秒以上に指定しなおしてください。
チャプターが一杯です。 この操作はできません。	●編集結果がチャプター数上限(HDDは4000/DVDは999)を超えるとき	●チャプター結合により、不要なチャプターマークを消去してから編集してください。
結合できないチャプターです。	●結合できないチャプターを結合しようとしたとき(1タイトル内でシーン消去やチャプター消去をした際にできるチャプターは結合できません)	――

■i.LINK(TS)入力録画時のメッセージ

テレビ画面表示	エラーの内容	対応
i.LINK入力の状態が切り替わったため録画を停止しました。	●本機にi.LINK入力録画中、D-VHSなどの再生が停止したとき	●録画を行いたいときは、再度再生を行い録画を開始してください。
	●一時停止、早送り、早戻しサーチを行ったとき	
	●ケーブルが抜けたときや、機器接続が解除されたとき	●ケーブル接続、機器選択を確認して ください。
この番組は録画できません。	●データ放送を録画しようとしたとき ●TS入力から5秒以内に録画を開始しようとしたとき	●データ放送は録画できません ●TS入力から5秒以上経過してから録画を開始してください。
録画禁止の番組です。 録画できません。	●「1回だけ録画可能」の番組を録画しようとしたとき	●「1回だけ録画可能」の番組は、録画できません。

■その他のメッセージ

テレビ画面表示	エラーの内容	対応
受信状態が悪くなっています。 [E201]	●アンテナ信号が弱くなったとき	●アンテナの向きがズレていませんか。
放送が受信できません。 [E202]	●アンテナが接続されていないときや受信できないとき ●電波状態が悪く受信できないとき	●アンテナ線の確認をしてください。
現在放送されていません。 番組表などで放送時間を確認してください。 [E203]	●選ばれている放送で番組が放送されていないときに表示されます。	――
アンテナがショートしています。 アンテナ電源を[切]にしました。 アンテナ接続を確認してください。 [E209]	●アンテナ線がショートしています。	●アンテナ接続を確認してください。
このネットワークにはテレビサービスはありません。	●放送サービスが無い放送を選んだとき	――
このネットワークにはラジオサービスはありません。		
このネットワークにはデータサービスはありません。		

保証とアフターサービス

保証書と補修用性能部品について

保証書(別添付)

保証書は、必ず「お買い上げ日·販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買い上げの日から1年間です。

補修用性能部品について

当社は、DVDビデオレコーダーの補修用性能部品を、製造打ち切り後、最低8年間は保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。この製品の製造時期は、本体の背面に表示されています。

- 修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは(出張修理)

181〜186 ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、電源を切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。万一本機およびDVDディスクなどの不具合により、正常に録画·録音ができなかった場合の補償については、ご容赦ください。

保証期間中は

修理の際は保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店及び、ビクターサービスが修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料·部品代·出張料などで構成されています。
技術料: 故障診断、修理及び部品交換、調整、点検などの作業にかかる費用です。
部品代: 修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料: 製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

ご連絡していただきたい内容

品名	DVDビデオレコーダー	お買い上げ日	年　月　日
型名	DR-HD400/DR-HD250	故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所·お名前	付近の目印等も	電話番号	(　　)　　ー

愛情点検 ●長年ご使用の本機の点検をぜひ!

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。

このような症状はありませんか	●再生しても映像や音声が出ない。 ●電源プラグ、コードが異常に熱い。 ●異常な臭いや音がする。 ●水や異物が入った。 ●その他の異常や故障がある。	➡	ご使用を中　止	故障や事故防止のため、電源を切り、必ず販売店に点検をご相談ください。

美しい画面をご覧いただくために

本機は非常に高い精度を必要とする機械です。長い間ご使用になるうち、機械部分が汚れたり、摩耗したりすると性能が維持できなくなります。美しい画面でお楽しみいただくために、およそ1,000時間をめどに点検整備されることをおすすめいたします。

お客様個人情報の取り扱いについて

ご相談窓口におけるお客様の個人情報につきましては、日本ビクター株式会社およびビクターグループ関係会社(以下、当社)にて、下記のとおり、お取り扱いいたします。

- お客様の個人情報は、お問い合わせへの対応、修理およびその確認連絡に利用させていただきます。
- お客様の個人情報は、適切に管理し、当社が必要と判断する期間、保管させていただきます。
- 次の場合を除き、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。
  ❶上記利用目的のために、協力会社に業務委託する場合。当該協力会社に対しては、適切な管理と利用目的外の使用をさせない措置をとります。
  ❷法令に基づいて、司法、行政またはこれに類する機関から情報開示の要請を受けた場合。
- お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。

サービス窓口案内

Victor

ビクター製品のアフターサービスはお買い上げの販売店へご相談ください

ご転居等で保証書記載のお買い上げ販売店にアフターサービスをご依頼になれない場合は、最寄りの「ご相談窓口」にご相談ください。

都道府県名	窓口名	TEL	所在地
北海道			
北海道	札幌 S.C.	(011) 898-1180	札幌市厚別区厚別東五条1-2-29
	旭川 S.C.	(0166) 61-3659	旭川市神居二条3-2-15
	北見 S.S.	(0157) 25-8557	北見市山下町4-7-19
	釧路 S.S.	(0154) 24-0797	釧路市松浦町3番3号
	帯広 S.S.	(0155) 24-4493	帯広市東6条南12-11
	函館 S.S.	(0138) 52-5324	函館市五稜郭町4-16函館五稜郭MFビル1F
東北			
青森	青森 S.C.	(017) 723-2261	青森市桂木4-6-17
	八戸 S.S.	(0178) 44-4521	八戸市諏訪2-2-36
	弘前 S.S.	(0172) 28-0165	弘前市高田1-13-1
岩手	盛岡 S.C.	(019) 637-0121	盛岡市津志田西2-3-20
	水沢 S.S.	(0197) 22-2773	水沢市天文台通り3-12
秋田	秋田 S.C.	(018) 824-3189	秋田市山王中園町4-1
	大館 S.S.	(0186) 43-0980	大館市美園町5-6
	横手 S.S.	(0182) 32-8873	横手市赤坂字大道向3-6
宮城	仙台 S.C.	(022) 287-0151	仙台市若林区六丁の目西町7-13
山形	山形 S.C.	(023) 642-0279	山形市松山3-12-18
	酒田 S.S.	(0234) 26-7145	酒田市亀ヶ崎6-6-1
福島	郡山 S.C.	(024) 952-6331	郡山市堤1-3
	いわき S.S.	(0246) 27-7991	いわき市内郷御台境町鶴巻6-1
関東・甲信越			
群馬	前橋 S.C.	(027) 255-5921	前橋市大渡町1-10-1 日本ビクター（株）前橋工場第二棟1F
栃木	宇都宮 S.C.	(028) 638-1639	宇都宮市東宿郷3-5-22
茨城	水戸 S.C.	(029) 246-1560	水戸市元吉田町1030 日本ビクター（株）水戸工場技術棟1F
千葉	【出張修理専門】のご相談窓口		
	東日本コールセンター	(03) 5803-2888	浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口		
	千葉 S.C.	(043) 202-0263	千葉市中央区中央3-9-16 三井生命千葉中央ビル1F
	柏 S.C.	(04) 7175-4322	柏市豊四季512-10-67
	浦安 S.S.	(047) 353-6189	浦安市当代島2-13-27
東京	【出張修理専門】のご相談窓口		
	東日本コールセンター	(03) 5803-2888	浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口		
	本郷 S.C.	(03) 5684-8254	文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル1F
	練馬 S.C.	(03) 3993-7520	練馬区豊玉南1-19-1
	大田 S.C.	(03) 5748-3701	大田区池上二丁目8-10 プラムビル1F
	八王子 S.C.	(0426) 46-6914	八王子市大和田町2-9-6
	【業務用機器専門】のご相談窓口		
	CSセンター	(03) 5631-2235	墨田区八広五丁目11-1
埼玉	【出張修理専門】のご相談窓口		
	東日本コールセンター	(03) 5803-2888	浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口		
	大宮 S.C.	(048) 654-5241	さいたま市北区東大成町2-658-1
	熊谷 S.S.	(048) 553-5105	行田市城西2-7-39ツインハイツ石山B
神奈川	【出張修理専門】のご相談窓口		
	東日本コールセンター	(03) 5803-2888	浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口		
	横浜 S.C.	(045) 651-0403	横浜市中区翁町1-3-1
	相模原 S.C.	(042) 776-2052	相模原市古淵3-7-4
	横浜 T.C.	(046) 234-4500	海老名市東柏ヶ谷6-19-26
山梨	甲府 S.S.	(055) 237-4016	甲府市湯田2-11-5
新潟	新潟 S.C.	(025) 242-3431	新潟市明石1-2-19
	長岡 S.S.	(0258) 24-8391	長岡市下々条2-1366-1
長野	長野 S.C.	(026) 221-6583	長野市川合新田962-1
	松本 S.S.	(0263) 25-9165	松本市庄内2-4-21
東海			
静岡	静岡 S.C.	(054) 282-4141	静岡市駿河区中田本町62-31 中田ビル1F
	沼津 S.S.	(055) 922-1557	沼津市筒井町6-5
	浜松 S.S.	(053) 421-3441	浜松市北島町785
愛知	名古屋 S.C.	(0568) 25-3235	西春日井郡西春町九之坪鴨田121-1
	三河 S.C.	(0564) 25-0321	岡崎市葵町2-23 宝ビル101号室
	豊橋 S.S.	(0532) 64-0815	豊橋市多米東町1-1-1
岐阜	岐阜 S.S.	(058) 274-1947	岐阜市宇佐南3-1-28
三重	三重 S.S.	(0593) 52-0841	四日市市堀木2-15-2
	津 S.S.	(059) 229-7780	津市大字藤方485-18
北陸			
富山	富山 S.S.	(076) 425-2397	富山市二口町四丁目1-3
石川	金沢 S.C.	(076) 269-4821	金沢市新保本四丁目65-17
福井	福井 S.S.	(0776) 53-6916	福井市西開発3-211
近畿			
滋賀	滋賀 S.S.	(077) 582-5812	守山市浮気町268
京都	【出張修理専門】のご相談窓口		
	西日本コールセンター	(06) 6304-5731	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口		
	京都 S.C.	(075) 644-0247	京都市伏見区深草下川原町31-1
京都北部	福知山 S.S.	(0773) 22-8664	福知山市厚東町145-2
奈良	【出張修理専門】のご相談窓口		
	西日本コールセンター	(06) 6304-5731	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口		
	奈良 S.S.	(0742) 35-0935	奈良市大宮町6-3-10藤本ビル1F
大阪	【出張修理専門】のご相談窓口		
	西日本コールセンター	(06) 6304-5731	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口		
	大阪 S.C.	(06) 6304-5731	大阪市淀川区田川2-4-28
	堺 S.C.	(072) 254-2881	堺市百舌鳥梅町3丁目21-2 伊助ハイツ
	【業務用機器専門】のご相談窓口		
	メンテナンスセンター	(06) 6304-6715	大阪市淀川区田川2-4-28
和歌山	和歌山 S.S.	(073) 472-6799	和歌山市太田430-8
	田辺 S.S	(0739) 22-9976	田辺市湊1581-12
兵庫中東部	【出張修理専門】のご相談窓口		
	西日本コールセンター	(06) 6304-5731	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口		
	神戸 S.C.	(078) 252-0562	神戸市中央区磯上通3-2-16
兵庫西部	姫路 S.S.	(0792) 34-3833	姫路市中地南町11-1
中国			
岡山	岡山 S.C.	(086) 243-1566	岡山市西古松西町8-23
広島	広島 S.C.	(082) 243-9839	広島市中区光南3-9-17
	福山 S.S.	(084) 931-6984	福山市南蔵王町3-5-15
山口	山口 S.C.	(083) 973-3708	山口市小郡花園町5-28
	徳山 S.S.	(0834) 27-1331	周南市野上町2-35
島根	松江 S.C.	(0852) 31-8900	松江市学園1-16-39
鳥取	鳥取 S.S.	(0857) 23-2151	鳥取市千代水1丁目22-1
四国			
香川	高松 S.C.	(087) 866-1200	高松市田村町205-1
徳島	徳島 S.S.	(088) 622-7387	徳島市沖浜2-37
高知	高知 S.S.	(088) 882-0546	高知市高須新町4-1-43
愛媛	松山 S.C.	(089) 923-0372	松山市中央1-4-12
	宇和島 S.S.	(0895) 20-1018	宇和島市坂下津甲407-40
九州・沖縄			
福岡佐賀	福岡 S.C.	(092) 431-1261	福岡市博多区博多駅前4-16-1
	久留米 S.S.	(0942) 39-3495	久留米市西町字神浦1-1192
	北九州 S.C.	(093) 921-3981	北九州市小倉北区片野2-15-12
長崎	長崎 S.C.	(095) 862-5522	長崎市城山町9-13
	佐世保 S.S.	(0956) 33-5568	佐世保市木風町1467-2
大分	大分 S.C.	(097) 543-1422	大分市西大道3-1-1
熊本	熊本 S.C.	(096) 353-4536	熊本市近見町8-1-10
宮崎	宮崎 S.S.	(0985) 24-5401	宮崎市霧島町3-59
	延岡 S.S.	(0982) 35-7077	延岡市惣領町24-3
鹿児島	鹿児島 S.C.	(099) 282-8818	鹿児島市田上七丁目9-8
沖縄	沖縄 S.C.	(098) 898-3631	宜野湾市真志喜1-13-16

所在地、電話番号が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。　1005

●略号について　S.C.はサービスセンターの略称です。
S.S.はサービスステーションの略称です。
T.C.はテクニカルセンターの略称です。

仕様

品名				HDD&DVDビデオレコーダー	
型名				DR-HD400	DR-HD250
一般	ハードディスク容量			400GB(ギガバイト)	250GB(ギガバイト)
一般	電源電圧			AC 100V、50/60 Hz	
一般	外形寸法			幅430mm、奥行335mm、高さ68mm(突起部を除く)	
一般	本体質量			5.1kg	5.0kg
一般	使用温度範囲			+5℃～+35℃	
一般	使用湿度範囲			10%～80%（結露なきこと）	
一般	動作姿勢			水平	
記録	録画可能ディスク			DVD-RW、DVD-R	
記録	記録圧縮方式 (HDD)		映像 音声	MPEG2(リアルタイムVBR) MPEG AAC ／ドルビーデジタル(2ch) ／リニアPCM(2ch) (録画モード「XP」 時)	
記録	記録圧縮方式 (DVD-RW/-R)		映像 音声	MPEG2(リアルタイムVBR) ドルビーデジタル(2ch) ／リニアPCM(2ch)(録画モード「XP」時)	
記録	※1 録画時間 (HDD)	デジタル放送	HD(ハイビジョン画質)	約35時間40分	約22時間
記録		デジタル放送	SD(標準画質)	約107時間10分	約66時間20分
記録		デジタル放送	ラジオ	約780時間	約483時間
記録		デジタル放送 アナログ放送 外部入力	XP(高画質)	約96時間50分	約59時間50分
記録			SP(標準画質)	約170時間50分	約105時間50分
記録			LP(2倍長時間)	約341時間40分	約211時間40分
記録			EP(3倍長時間)	約512時間50分	約317時間40分
記録			MN(マニュアル)	65段階	
記録		連続録画可能時間		最大12時間	
記録	※1 録画時間 (DVD-RW/-R: 4.7GB時)		XP(高画質) SP(標準画質) LP(2倍長時間) EP(3倍長時間) MN01	約1時間 約2時間 約4時間 約6時間 約8時間	
記録			MN(マニュアル)	65段階(MN65(XP相当) ～ MN01から選択可能)	
再生	再生可能ディスク			DVDビデオ、DVD-RW、DVD-R +RW(ビデオモードファイナライズ済)、+R(ビデオモードファイナライズ済) 音楽CD、ビデオCD CD-R（ビデオCDフォーマット／音楽CDフォーマット／JPEGファイル形式の静止画) CD-RW（ビデオCDフォーマット／音楽CDフォーマット／JPEGファイル形式の静止画)	
チューナー	受信 チャンネル	BSデジタル		000 ～ 999ch	
チューナー		110度CSデジタル		000 ～ 999ch	
チューナー		地上デジタル		000 ～ 999ch	
チューナー		VHF		1 ～ 12ch	
チューナー		UHF		13 ～ 62ch	
チューナー		CATV		C13 ～ C63ch	
タイマー	予約番組数			1年65番組	
接続端子	映像入力			入力1、入力2の2系統 ピンジャック：1 V p-p(75Ω不均衡)	
接続端子	S映像入力			入力1、入力2の2系統 4ピンミニDIN： Y=1 V p-p (75Ω不均衡) C=0.286 V p-p(75Ω不均衡)	
接続端子	音声入力			入力1、入力2の2系統 ピンジャック(L/R)：2 V rms (入力インピーダンス 22kΩ以上)	

次ページへつづく

仕様(つづき)

型名		DR-HD400	DR-HD250
接続端子	i.LINK S400（HDV/DV入力 TS入出力）端子	2系統(i.LINK/IEEE1394準拠)	
	HDMI出力	1系統	
	映像出力	出力1の1系統 ピンジャック：1 V p-p(75Ω不均衡)	
	S映像出力	出力1の1系統 4 ピンミニDIN： Y＝1 V p-p（75Ω不均衡） C=0.286 V p-p(75Ω不均衡)	
	音声出力	映像音声出力側とD映像出力側の2系統 ピンジャック(L/R)：2 V rms （1kHz 0dB 、出力インピーダンス 1.5kΩ以下）	
	デジタル音声出力	1系統 光コネクタ：角形光ジャック	
	D1/D2/D3/D4映像出力	1系統 Y：1.0 V p-p(75Ω不均衡) 1系統 C_B、C_R：0.7 V p-p(75Ω不均衡)	
	BS・110度CSアンテナ入出力	入力と出力のそれぞれ1系統 75Ω不平衡型(F型)	
	VHF/UHFアンテナ入出力	VHF/UHF1軸　入力と出力のそれぞれ1系統 75ΩF型コネクター	
	地上デジタルアンテナ入出力	入力と出力のそれぞれ1系統	
	LAN端子(10BASE-T/100BASE-TX)	1系統	
	電話回線端子	モジュラー式　V.90。（56Kbps）	
静止画方式	再生可能な画像ファイル形式(JPEG)	JPEGベースライン準拠/JPEG(Exif2.2) ※2 Design rule for Camera File system(DCF）準拠	
	再生可能なファイルサイズ	容量：最大2MB	
付属品	リモコン、単4形乾電池2個、映像･音声コード、アンテナコード（両側F接栓ケーブル）2本、電源コード、電話線、モジュラー分配器、B-CASカード（B-CASユーザー登録はがき、B-CASカード使用許諾契約約款付き)、取扱説明書｢2.操作編｣（本書)、取扱説明書｢1.接続・準備編｣、クイックガイド、保証書		

※1 **録画可能時間は目安です。**テレビ画面に表示される「残時間」は、きめ細かいシーンの多い映像や動きの多い映像など（ビットレートの高い映像）が録画できる時間の目安です。
実際の録画可能時間は、放送内容によってはテレビ画面に表示される｢残時間｣よりも長く録画することができます。

		DR-HD400	DR-HD250
消費電力※		45W	42W
待機時消費電力※	クイック起動｢する｣（常に有効）および｢する｣（2時間のみ有効）時	37W	33W
	クイック起動｢する｣（2時間のみ有効）時の2時間以降	21W	
	クイック起動｢しない｣	2.1W(時計表示点灯）／0.9W(時計表示消灯)	

※ 消費電力、待機時消費電力はBS･110度CSデジタルアンテナ電源供給｢切｣時の値です。

※2 DCFは、(社)電子技術産業協会(JEITA)の規格｢Design rule for Camera File system｣の略称です。

● 仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。

● 海外では使用できません。このデジタルハイビジョンレコーダーは日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。<This Digital Hi-Vision Recorder is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.>

● あなたがテレビ(ラジオ)放送や録画(レコード録音)物などから録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上の権利者に無断で使用できません。

This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
本機搭載のソフトウェアは、Independent JPEG Groupのソフトウェアを一部利用しております。

用語の解説

アルファベット

AAC
音声圧縮方式の一つで国際的な標準規格である、Advanced Audio Coding の略です。
地上デジタル/BSデジタル/CSデジタル放送の映像圧縮方式である「MPEG-2」に採用されています。MPEG-1に採用されている音声圧縮方式「MP3」より、1.4倍ほど圧縮効率が高くなっています。

CATV
ケーブルテレビ（有線放送）のことです。

CPRM（Content Protection for Recordable Media）
デジタルメディアに対する著作権保護技術のことです。
デジタル放送の「1回だけ録画可能」などの録画制限のある番組を録画・ダビングするには、CPRM対応の録画用DVDが必要です。

D映像端子
コンポーネントと呼ばれる3本の輝度・色差信号（Y/Cb/CrおよびY/Pb/Pr）のコード接続を、1本のコードで行えるように考案された端子です。D端子は、色差信号の他にも、走査線、アスペクト比、インターレース／プログレッシブの情報を送ることができます。

DTS
デジタルシアターシステムズ社が開発した、劇場向けデジタル音声システムのことです。音声6chを使って、正確な音場定位とリアルな音響効果が得られます。DTS対応プロセッサーやアンプとの接続で映画館のような音声が楽しめます。

HDMI
High Definition Multimedia Interfaceの略で、ハイビジョン映像信号、マルチチャンネルオーディオ信号、双方向伝送対応のコントロール信号を1本のケーブルで接続できるデジタルAVインターフェースです。デジタル信号を圧縮せずに転送するので、高品位な画質・音質をシンプルな接続で楽しむことができます。

HD/SD録画（当社独自の呼称です。）
デジタル放送をそのままの画質でハードディスク（HDD）に録画する方式です。録画した後の編集操作に制限はありますが、デジタル放送ならではの美しい映像を録画することができます。
ハイビジョン放送を録画するときは「HD録画」になります。
スタンダード放送を録画するときは「SD録画」になります。

i.LINK（TS）
i.LINKとは、i.LINK端子を持つ機器間で、映像や音声などのデータ転送や、接続した機器の操作ができるシリアル転送方式のインターフェースです。本機では、i.LINK(TS)端子に他のDVDレコーダーやD-VHS ビデオデッキを接続して、本機内蔵チューナーで受信したデジタル放送を録画できますが、デジタル放送を伝送する映像信号にTransport Stream（トランスポートストリーム）が使われることから「i.LINK(TS)」と表記します。
i.LINK は、IEEE1394 をなじみやすく表現するための呼称で、IEEE（米国・電気電子学会）によって標準化された国際標準規格です。
*i.LINKはソニー株式会社の商標です。

JPEGファイル
静止画ファイルを圧縮する技術の１つです。ファイル容量を小さくできるので、デジタルカメラやインターネットなどで、広く使われています。

TS
TSとはトランスポートストリーム（Transport Stream）の略で、多重信号形式の1つです。映像や音声、データなどの個別のストリームを、アプリケーションや伝送路の種類によらずに共通の信号形式で扱い、1つのストリームとして伝送できるシステムのことです。

VBRコントロール
Variable Bit Rateコントロールの略で、動きの速い部分や色の移り変わりの激しいところなどの複雑な映像には符号量を多く割り当てて、逆の場合には少なく割り当てるというようにビットレート（一定時間に転送する符号量）を可変で制御することです。

VRモード
タイトル（録画した番組）を編集できる便利な録画方式です。

あ行

インターレース（とび越し走査）
テレビは525本の走査線のうち、まず奇数番目の走査線（262.5本）を1/60秒で描きます。（この1画面を1フィールドといいます。）つぎに偶数番目の走査線（262.5本）を1/60秒で描きます。これで、合わせて走査線525本の1枚の完全な画像（この画像を1フレームといいます。）を作っていく方式のことです。

追っかけ再生
本機は放送視聴中に、追っかけ再生機能設定で設定した一定期間ぶんをHDDに自動で録画しています。これにより、HDDに録画しながら、録画中の番組をさかのぼって見ることができます。

お好みダビング
ダビングする際に、録画モードを変更してダビングする機能です。（ダビング元の映像より高画質になることはありません。）

オリジナル／プレイリスト
オリジナル
テレビ放送や外部入力などを録画した映像（タイトル）を「オリジナル」と呼びます。
プレイリスト
オリジナルのタイトルから、必要なシーンだけをコピーして再生したりできるタイトルのことを「プレイリスト」と呼びます。
（オリジナルタイトルはそのまま残ります。）

か行

高速ダビング
パソコン上でのデータコピーのように、タイトル（録画された番組）を画質を劣化させることなく、そのままの画質でダビングする機能です。

コピーガード（コピー制御信号）
複製防止機能のことです。著作権者などによって複製を制限する旨の信号が記録されているソフトおよび放送番組は録画することができません。

さ行

視聴制限（パレンタルレベル）
デジタル放送やDVDビデオディスクの中には、視聴者の年齢に合わせて、放送やディスクを見るための規制レベルが設定されているものがあります。そのような放送やディスクを視聴したときの規制レベルを設定することができます。

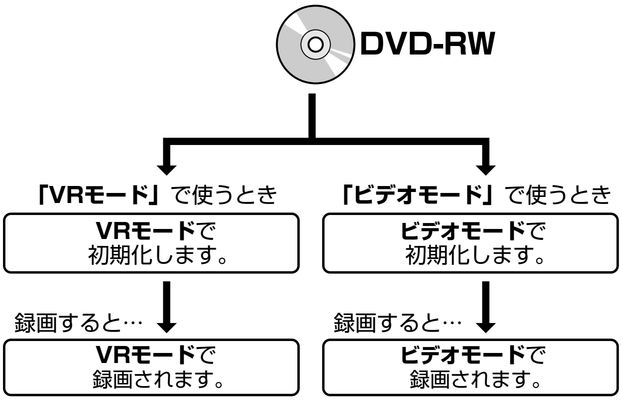
ジャスト録画
録画先がDVDの録画予約で設定された録画モードで録画できない番組を録画モードを変えて録画する機能です。

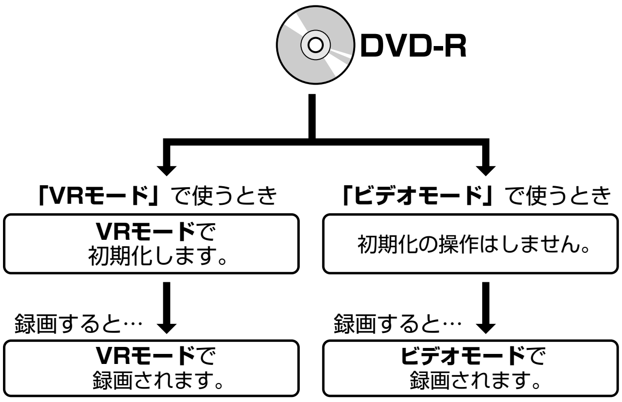
次ページへつづく

用語の解説(つづき)

初期化

DVD-RWディスクを録画／ダビングできるようにすることです。
DVD-RWの初期化には「VRモード」と「ビデオモード」の2種類があります。

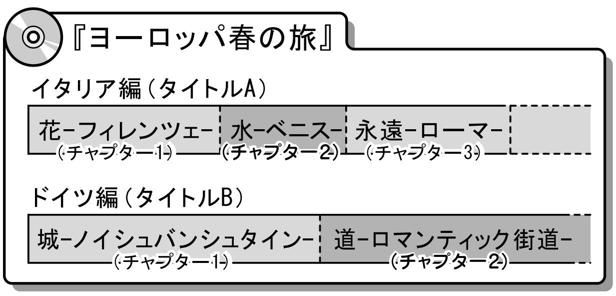


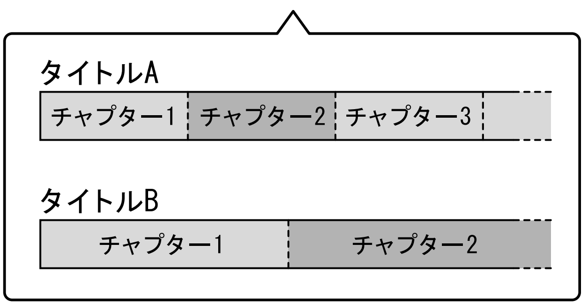


た行

タイトルとチャプター、ディスク内の構成

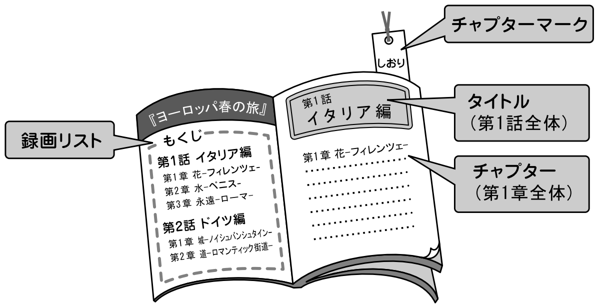
ハードディスクやDVDに録画した番組のことを「タイトル（録画した番組）」といいます。
タイトルは、さらに「チャプター（章・区切り）」という単位で構成されています。
実際には、次のような構成になっています。





タイトルとチャプターを短編小説に例えると、次のような関係になります。

- タイトル ＝ 話
- チャプター ＝ 章
- チャプターマークを付ける ＝ しおりをはさむ
- 録画リスト ＝ もくじ



地上アナログ放送

従来のUHF･VHF 放送(アナログ放送)のことです。
地上デジタル放送と対比した呼び方です。

チャプター

ディスクのタイトル中にある章をチャプターといいます。

チャンネルスキップ

選局をしたときに放送のないチャンネルをとばして選局できる機能です。

つづき再生

ディスクの再生中に一度停止すると、停止した位置を本機が記憶し、停止した位置から続けて再生することができる機能です。

電子番組表

テレビ画面に表示される番組表のことです。テレビ画面で、視聴したい番組や予約録画したい番組を選べます。

- 地上アナログ放送の電子番組表を、本機では「Gガイド」と呼んでいます。
- デジタル放送の電子番組表を、本機では「EPG」と呼んでいます。

同時録画再生

録画しながら、録画済みの番組を再生して見ることができる機能です。(ただし、DVD録画中のDVD再生はできません)

ドルビーデジタル(5.1ch)

ドルビー社が開発した立体音響効果のことをいいます。ドルビーデジタル (5.1ch) 対応プロセッサーやアンプとの接続で、映画館のようなディスクの再生音声が楽しめます。

ドルビーバーチャルサラウンド

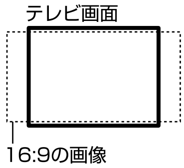
テレビやオーディオ機器などの2つのフロントスピーカーだけでも、広がりのある音声が楽しめるサラウンド機能です。

は行

パンスキャン

4:3　PS

4：3のテレビと本機を接続しワイド(16：9)記録のディスクを再生したときに、再生画像の左右をカットし4：3のサイズにする機能です。



ぴったりダビング

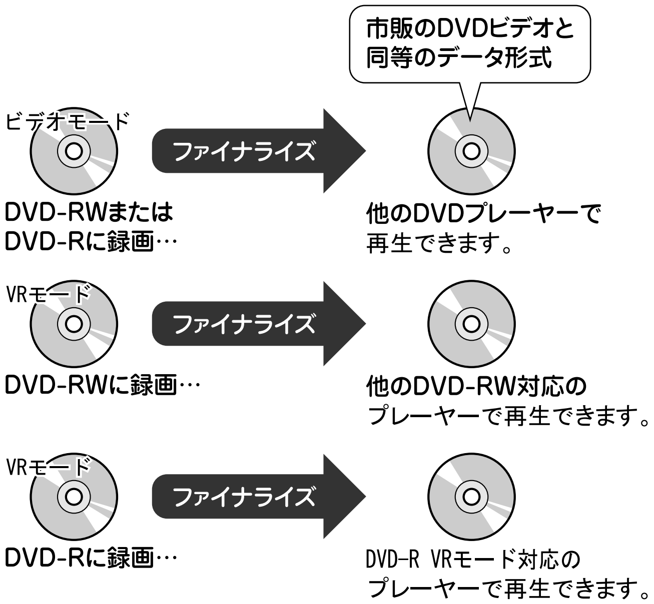
HDDからDVDへダビングするとき、1枚のディスクに収まるようにタイトルの記録時間に合わせて録画モードを選択し、録画する機能です。

ビデオモード

市販のDVDプレーヤーで再生できる録画方式です。市販のDVDプレーヤーなどで再生するには、ファイナライズという処理が必要です。

ファイナライズ

DVD-RWやDVD-Rに対応した他のDVDプレーヤーで、本機で録画したディスク(ビデオモード)を再生できるようにすることです。(全てのDVDプレーヤーでの再生を保証するものではありません。)
DVD-RW(VRモード)のディスクを再生できるDVDプレーヤーはRW COMPATIBLE表示の付いたDVDプレーヤーです。



プレイバックコントロール(PBC)

ビデオCDの再生方式の一つで、再生したときに画面に表示される情報を対話形式で選ぶことができる機能です。

プログレッシブ

とび越し走査（インターレース）しないで1フィールド目で525本の走査線を順番通りに描き、次のフィールドで再度同じ場所を525本全部の走査線で描いていく順次走査のことです。

ブロックノイズリダクション

低い録画モードで録画した番組の再生時、動きの早い部分で生じるブロック状のノイズを軽減します。

ま行

マルチアングル

DVDビデオディスクの特長の一つで、同じ画像を角度を変えて撮影したものを、一枚のディスクに収録し、アングルを変えて再生画像を楽しめる機能です。（マルチアングル記録のディスクで楽しめる機能です。）

マルチ音声

デジタル放送やDVDビデオディスクの特長の一つで、同じ画像に対して異なる音声をいくつも記録し、音声を切り換えて楽しめる機能です。

モスキートノイズリダクション

画像の輪郭部分等で生じるチラツキを軽減します。

ら行

リージョン番号(再生可能地域番号)

DVDは、各国に合わせて再生できるソフトが決められています。その再生できるディスクの番号をリージョン番号といいます。

リニアPCM音声

音楽用CDに用いられている信号記録方式です。

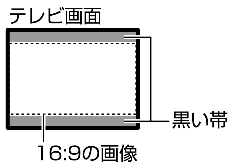
リモコン番号

本機を操作するためのリモコンの信号の種類です。リモコン番号は、「リモコン番号1」「リモコン番号2」「リモコン番号3」の3種類があります。

レターボックス

4:3　LB

4：3のテレビと本機を接続しワイド(16：9)記録のディスクを再生したとき、上下に黒い帯のある画像で再生される機能です。



録画モード

- 録画モードとは、録画する画質の設定値のことです。
- 録画の画質が良くなるほど、録画可能時間は短くなります。これは、画質が良くなるほど記録するデータの量が多くなるからです。

録画リスト

録画した番組が一覧で確認できるリスト画面です。録画リストは、画面リストとタイトル名リストが選択できます。

さくいん

英数字

1回だけ録画可能......6,43,107
CATVの予約......68,71
CMカット......38,95,139
DCF......103
DV入力......118
DVD-R......42, 1.接続・準備編 110～115
DVD-RW......42, 1.接続・準備編 110～115
DVD自動初期化設定......166
DVD初期化......160,161, 1.接続・準備編 114
DVDビデオ......91
DVDファイナライズ......43,160,162
DVDファイナライズ実行／解除......162
DVDボタン......13
DVDメニュー......91
EP......44
EPG(電子番組表)......28,56,58
Gガイド......32,56,61
Gコード予約／ Gコードボタン......66
HDDボタン......13
HDMI......169
HDV......118,126
HD/SD録画......5,42,44
IPアドレス......170
i.LINK......112,118,126
i.LINK接続......118
JPEG再生......102
JPEGファイル......103
LAN設定......170
LP......44
MN○○......44～46
PBC......92
SP......44
TS......112,118,126
VRモード......42,50,160
VR録画......5,42,44
XP......44

あ行

頭出し......94
アングル......98,167
暗証番号......168,173
一時停止......39,95
一時停止ボタン......39,95
映像・音声設定......169
映像切換......27
延長キーワード設定......166
延長予約......56,59,62
オートチャプター設定......166
お好みダビング......106,111
お知らせ......176
おすすめ消去リスト......81
お助けガイド......180
追っかけ再生......100
オリジナル......134
音楽用CD......92
音声切換......26,96
音声記録方式設定......166

か行

カーソルボタン......14,16
外部機器の予約......68,71
外部入力......68,71,131
外部入力音声設定......166
カウンター表示......18～20
重ね録り......74
かんたん設定......172, 1.接続・準備編 47
管理設定......172
クイック起動......12,172
国コード一覧表......174
逆スロー再生......95
消さないで......74
決定ボタン......14,16
言語コード(字幕、音声、メニュー)コード一覧表......174
高速ダビング......75,106,109,111,166
コマ送り再生......95

さ行

サーチ......94
再生......38,84～95,99～103
再生経過時間......18～20,98
再生設定メニュー......26,27,92,97
サムネイル変更......138
残量......19,20,43,49,51,55
シーン消去......136
シーン追加......147
視聴・再生設定......167
字幕......27,98
字幕言語......98,167
字幕表示設定......167
写真データ......102,103
ジャスト録画......55,72,75
終了ボタン......14,16
消去......158,159
初期化......160,161
数字ボタン......23,49,51,66,98
スキップ......94
スタートメニュー......14～16
スタートメニューボタン......14～16
スライドショー......103
スロー再生......95
静止画......95

静止画再生 95
設置調整 169
選局 22
操作ロック 43

た行

タイトル 84,134,204
タイトル移動 151
タイトル全消去 158
タイトル選択消去 159
タイトル番号 20,98
タイトル保護・解除 156
タイトル保護設定 74,156
タイトル名 154
タイトル名変更 154
ダビング 106,118
ダビング予約 114
チャプター 20,85,98,204
チャプター結合 142
チャプター消去 158
チャプター番号 20,98
チャプター分割 140
チャプターマーク（しおり）を付ける 49,87
チャンネル 22
チョット見バック 38,95,139
つづき再生 93
停止ボタン 39,40,87,88,91,100,102
ディスクトレイ 17
ディスク優先言語（字幕言語／音声言語／メニュー言語） 167,174
デジタルスーパーピクチャー 98
テレビ画面の表示 20
電子番組表（EPG） 28,56,58
電子番組表（Gガイド） 32,56,61
同時録画再生機能 101
トップメニュー 91,102
トラック 92,99
ドラマ延長予約 57,64
ドルビーバーチャルサラウンド 98
トレイ開閉ボタン 17

な行

並べ換え 85
日時指定予約 69

は行

ハードディスク初期化 161
バックライト 43,172
早送り／早戻し ......38～40,94,100
早戻し／早送り再生 38,40,94,100
番組延長 56
番組情報ボタン 20,24
ぴったりダビング 106,111
ビデオCD 92
ビデオモード 45,50
ファイナライズ 160,162
プレイバックコントロール 92
プレイリスト 134,144
編集 134
放送切換ボタン 22

ま行

毎日予約／毎週予約 59,62,65,67,70
マニュアル録画モード ......45～46,166
メッセージ 195
文字入力 154

や行

予約の確認・取り消し・休止・変更 80
予約名設定・変更 72,73
予約リスト表示 80
予約録画 54

ら行

リセット操作 186
リピート再生 98,99
リリーフ録画 55,166
リリーフ録画設定 166
録画 ......42,48～51
録画時間（空き時間） 19,20,43,44,49,51,55
録画機能設定 166
録画終了時刻 52
録画停止 49,51
録画停止ボタン 49,51
録画ボタン 49,51,52
録画モード 44,45,49,51,126
録画リスト ......84～86

ユーザー登録およびアンケートのお願い

このたびは、ビクター製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
今後のよりよい製品の開発に反映させるために、ユーザー登録およびアンケートにご協力をお願いいたします。

●下記アドレスのホームページより、ご登録ください。

http://www.victor.co.jp/reg/dvd/

製品についてのご相談や修理のご依頼は

お買い上げの販売店にご相談ください。

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は

下記のご相談窓口にご相談ください。

ご相談窓口におけるお客様の個人情報の取り扱いについては、**199**ページをご覧ください。

修理に関するご相談	お買い物情報や全般的なご相談
ビクターサービスエンジニアリング株式会社 **200ページをご覧ください。**	**お客様ご相談センター** フリーダイヤル **0120−2828−17** 携帯電話・PHS・FAXなどからのご利用は **電話 (045) 450−8950** **FAX (045) 450−2275** 〒221-8528 横浜市神奈川区守屋町3-12

ビクターホームページ　http://www.victor.co.jp/

日本ビクター株式会社

〒221-8528　横浜市神奈川区守屋町3-12

0106MNH-SW-OT
TINSJA074WJZZ